目次

ビジョン1

子どもが輝き　人と文化を育むまち

番号	基本施策番号	基本施策名	ページ数	備考
1	111	子どもや子育てにやさしい地域社会づくりの推進	7 ～ 12	
2	112	安心して子どもを預けられる幼児教育・保育環境の整備	13 ～ 21	
3	113	子どもと子育て世代の一人ひとりの状況に応じた支援の推進	22 ～ 27	
4	121	確かな学力を身に付け、グローバルな視点で主体的に未来を創る子どもの育成	28 ～ 31	
5	122	自己肯定感を高め、多様性を認め合う子どもの育成	32 ～ 34	
6	123	心身の健康を自ら育み、豊かな感性を身に付けた子どもの育成	35 ～ 38	
7	124	家庭・地域とともに子どもの成長を支える教育環境づくりの推進	39 ～ 41	
8	125	学校環境の整備・充実	42 ～ 45	
9	126	教育委員会の適正な事務執行	46 ～ 51	
10	131	市民参加による文化芸術活動の推進	52 ～ 53	
11	132	市民のニーズに合わせた生涯学習の推進	54 ～ 56	
12	133	図書館等サービスによる読書活動の充実	57 ～ 58	
13	134	文化財の調査と保存	59 ～ 61	
14	135	文化財の公開と活用	62 ～ 64	
15	141	市民参加型スポーツの推進	65 ～ 68	
16	142	安全・快適に利用できるスポーツ施設の整備・管理運営	69 ～ 70	

目次

ビジョン2

健やかに　いきいきと暮らせるまち

番号	基本施策番号	基本施策名	ページ数	備考
17	211	安心して医療が受けられる体制の確保	71 ～ 73	
18	212	安心して医療が受けられる環境の整備	74 ～ 84	
19	213	生涯を通じた健康づくりの推進	85 ～ 89	
20	221	一人ひとりのニーズに応じた障がい福祉サービスの提供	90 ～ 92	
21	222	障がい者の自立と社会参加の支援	93 ～ 95	
22	231	地域包括ケアシステムの推進	96 ～ 98	
23	232	認知症施策の推進	99 ～ 100	
24	233	高齢者の生活支援の充実	101 ～ 105	
25	241	地域共生社会の実現に向けた体制の確保	106 ～ 110	
26	242	生活保障の確保と自立の促進	111 ～ 116	

目次

ビジョン3

生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち

番号	基本施策番号	基本施策名	ページ数	備考
27	311	災害対応力の強化	117 ～ 119	
28	312	市民と地域の防災力・減災力の向上	120 ～ 121	
29	321	消防体制の充実強化	122 ～ 125	
30	322	火災予防の推進	126 ～ 127	
31	323	救急体制の充実	128 ～ 129	
32	324	地域防災力の充実	130 ～ 132	
33	331	道路交通環境の整備と交通安全意識の醸成	133 ～ 135	
34	332	防犯設備の整備と防犯意識の醸成	136 ～ 138	
35	341	幹線道路（市道）の整備推進	139 ～ 141	
36	342	国・県による広域的な幹線道路の整備促進	142 ～ 143	
37	343	生活道路の整備推進	144 ～ 146	
38	344	道路施設の維持管理	147 ～ 150	
39	345	治水・浸水対策施設の整備と維持管理	151 ～ 155	

目次

ビジョン4

自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち

番号	基本施策番号	基本施策名	ページ数	備考
40	411	再生可能エネルギーの活用等による温室効果ガスの削減	156 ～ 158	
41	412	廃棄物の減量化・リサイクルと効率的な処理	159 ～ 165	
42	413	食品ロスの削減による資源循環の推進	166 ～ 167	
43	421	自然環境と生物多様性の保全	168 ～ 169	
44	422	生活環境の保全と暮らしやすい環境づくり	170 ～ 173	
45	431	社会情勢の変化に対応した適正な土地利用の推進	174 ～ 175	
46	432	公共施設マネジメントの推進	176 ～ 177	
47	433	公園緑地の適正な整備・保全	178 ～ 180	
48	434	利便性の高い地域公共交通の構築	181 ～ 183	
49	435	良好な住環境・景観の保全	184 ～ 185	
50	436	安全な住宅や建築物の普及促進	186 ～ 189	
51	437	居住の安定の確保	190 ～ 191	
52	441	水道事業、下水道事業の安定的な運営	192 ～ 196	
53	442	水道施設の整備と維持管理	197 ～ 199	
54	443	公共下水道、農業集落排水処理施設の整備と維持管理	200 ～ 202	

目次

ビジョン5

持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち

番号	基本施策番号	基本施策名	ページ数	備考
55	511	企業誘致の推進と市内企業の投資促進	203 ～ 204	
56	512	ものづくり企業の高度化及び活性化の促進	205 ～ 206	
57	513	自動車のEV化に関連する中小製造企業への支援	207 ～ 208	
58	521	地域産業の担い手となる人材の確保	209 ～ 211	
59	522	働き方満足度の向上の促進	212 ～ 213	
60	531	すずか産農林水産物の消費及び販路の拡大	214 ～ 216	
61	532	多様な担い手の確保と育成	217 ～ 220	
62	533	農林水産物の生産性向上と農林漁業関連施設の適正管理	221 ～ 227	
63	534	農業生産基盤の整備促進	228 ～ 232	
64	541	商業者支援を通じた地域経済の活性化	233 ～ 235	
65	542	地域資源のブランド力向上と魅力発信	236 ～ 237	
66	543	観光資源の活用による交流機会の拡大	238 ～ 240	

目次

ビジョン6

みんなで支える　自分らしく生きるまち

番号	基本施策番号	基本施策名	ページ数	備考
67	611	平等で平和な社会の実現	241 ～ 242	
68	612	地域における人権・福祉の拠点づくり	243 ～ 245	
69	613	男女共同参画に関する意識の向上	246 ～ 247	
70	614	多文化共生社会の実現	248 ～ 249	
71	621	地域づくり協議会及び市民活動団体の支援	250 ～ 253	
72	622	公民館事業の充実と適切な管理運営	254 ～ 257	
73	623	広聴・市民相談の充実	258 ～ 259	
74	631	人口減少対策の推進	260 ～ 265	
75	632	持続的な行政経営に向けた財源の確保と計画的な財政運営	266 ～ 277	
76	633	適正な事務執行	278 ～ 284	
77	634	職員力と組織力の向上による行政力の強化	285 ～ 288	
78	641	デジタル技術を活用した行政サービスの推進	289 ～ 291	
79	642	効果的な情報発信による市民との情報共有	292 ～ 294	

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	111	基本施策名	子どもや子育てにやさしい地域社会づくりの推進	
		人口減少抑止策	DXの推進	非該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち			
みんなの目標	安心して子どもを産み育てることができ、子どもが健やかに育つ環境が整っている。			
基本施策の目的	こどもが地域社会の一員として尊重され、安心して健やかに育つことができるよう、地域みんなでこどもや子育てにやさしい社会づくりを進めます。			
担当所属	こども政策課、こども保健課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	地域子育て支援拠点施設利用者数（年間）	人	58,198	72,323	目標値	70,000	80,000	90,000	100,000
					実績値	70,208	69,185		
					達成状況	達成	未達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	5,066,161	4,599,236	6,295,469	6,132,110				
一般財源	1,181,592	1,121,197	1,123,982	761,486				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	利用実績はほぼ前年度並みではあるが、目標は未達成となっている。 近年出生数が急激に減少していることや、共働き世帯の増加により保育施設の利用年齢が以前よりも低くなっていることがあり、子育て支援拠点施設の利用者の大幅な増加は見込めない。 一方で、核家族化の進行や転勤等により転入される子育て世帯など、子育てに不安や悩みを抱える保護者は少なくないと考えており、子育て家庭が感じる孤独感や不安を和らげ、安心して過ごせる居場所の必要性は高いと考える。 多くの方に利用いただくためには、周知が必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	子育て家庭の孤立を防ぐため多くの方に施設を利用いただけるよう、積極的な情報発信に努める。 利用者ニーズを把握し、より利用しやすい子育て支援拠点施設となるよう取り組んでいく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 11101		事業名	子育て支援事業				担当所属	こども政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					子育て支援総合講座開催数	回	・転入ママのつどい 6回 ・プレママのつどい 3回 ・つながる子育てひろば 12回 ・企業連携型子育て支援 1回	
	2025	予算	37,824	18,468	見込値	12			
		決算	36,763	17,211	実績値	22			
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			親子の孤独・孤立を防ぐ取組として、継続してつどい等を開催するとともに、新たな取組として市内企業との連携により、転入親子のつどいを開催した。これらにより、親子同士のつながりづくりや子育て支援サービスの周知につながった。今後も継続した取組と、企業との連携などにも積極的に取り組んで、子育てしやすい街の推進に努めていく。				
2	実行計画番号 11102		事業名	不妊治療助成事業				担当所属	こども保健課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					助成件数	件	・特定不妊治療（先進医療）の助成326件 ・特定不妊治療（保険適用終了後の助成回数追加）の助成3件 ・特定不妊治療（着床前胚染色体異数性検査（PGT-A））の助成3件	
	2025	予算	11,651	5,839	見込値	300			
		決算	8,473	4,246	実績値	332			
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			2025年度から特定不妊治療（着床前胚染色体異数性検査（PGT-A））の三重県の助成金が拡大され、本市でも同様に助成対象を拡大し、特定不妊治療における治療費の負担軽減を図る。特定不妊治療の申請件数は増加しており、助成の範囲が拡大することで、安心して不妊治療を受けられる環境となっている。				
3	実行計画番号 11103		事業名	不育症治療助成事業				担当所属	こども保健課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					助成件数	件	・不育症の助成件数15件	
	2025	予算	1,233	619	見込値	30			
		決算	469	235	実績値	15			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			2025年度の申請件数は昨年度と比べると減少しているが、特定不妊治療の申請件数が増加しているため、今後も不育症の申請件数が増える可能性がある。国・県の動向を注視し医療機関と連携しながら制度の周知を行い、申請者へ分かりやすい説明を行う。				
4	実行計画番号 11104		事業名	放課後児童対策事業				担当所属	こども政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					運営費補助件数	箇所	・玉垣地区 1箇所 増加 ・天栄地区 1箇所 増加 ・合川地区 1箇所 減少	
	2025	予算	515,943	180,691	見込値	55			
		決算	485,137	117,857	実績値	54			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			放課後児童クラブの需要が年々高まっており、2025年度は登録児童数が過去最高の2,241人となった。小学校に通う児童の放課後の居場所として、安全・安心な放課後の場の確保に努めることで、待機児童を出さない取組につながった。更なる保育の質の向上を図るため、保護者や地域、関係機関との連携により、放課後児童クラブの適正な運営を支援する。また、夏季休業中のみ実施するサマー学童も実施していく。				

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 11105		事業名	つどいの広場事業			担当所属	こども政策課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	利用者数 ・トゥインクル 4,535人 ・サラダの国 6,141人 ・ハピーの広場 20,012人 ・プラスドゥ元気っ子2,909人 ・スマイルキッズ 3,206人 ・愛あい 8,034人 ・おひさま 2,435人 合計47,272人	
					つどいの広場参加者数	人		
	2025	予算	56,344	18,786	見込値	60,000		
		決算	56,338	21,055	実績値	47,272		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		少子化に加え核家族化や共働き家庭の増加による保育施設利用の低年齢化により、参加者数の増加は見込めない状況であるが、専門職への相談や親子同士のつながり作りにより、子育て家庭の不安や孤独を軽減し、孤立を防ぐことにつながっていると考える。今後も乳幼児の親子が気軽に訪れ相談等ができる居場所として継続して取り組んでいく。					

6	実行計画番号 11106		事業名	放課後児童対策施設整備費補助事業			担当所属	こども政策課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	当該年度事業実施なし。	
					補助金交付件数	箇所		
	2025	予算	0	0	見込値	4		
		決算	0	0	実績値	0		
	基本施策への効果		判断不可		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		2025年度は実績はなかったが、当該補助事業は、必要な放課後児童クラブを開設しやすくなるため実施しており、現状では放課後児童クラブの利用ニーズは年々増加傾向にあるため、受け皿の確保が課題となっている。今後は、増設や小学校の施設をタイムシェアで活用するための移転を予定しており、継続して取り組んでいく。					

7	実行計画番号 11107		事業名	児童健全育成等事業			担当所属	こども政策課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	・牧田教室 22回 ・白子教室 24回	
					学習支援ボランティア事業実施回数	回		
	2025	予算	18,169	4,940	見込値	100		
		決算	18,017	6,163	実績値	46		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		ひとり親家庭のこどもたちへの学習支援として条件を緩和し、ひとり親家庭の誰もが利用しやすくなるよう取り組んだ。今後もこどもたちの健やかな育ちを支え、貧困の連鎖を断ち切ることにつながるよう、継続して取り組んでいく。					

8	実行計画番号 11108		事業名	放課後児童健全育成施設整備事業			担当所属	こども政策課
	分類						2025年度活動実績	
	公共建築物等整備事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	当該年度事業実施なし。	
					事業進捗率	%		
	2025	予算	0	0	見込値	0		
		決算	0	0	実績値	0		
	基本施策への効果		判断不可		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		放課後児童クラブ施設（公設民営）を周辺施設との複合化を視野に入れた運用を想定した上で、施設整備を実施する。					

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 11109		事業名	子育て支援センター支援活動事業			担当所属	こども政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業				子育て支援研修会開催回数		回	・小児科医相談　9回 ・歯科指導　1回 ・栄養相談　3回 ・心の健康セミナー　1回 ・スキンケアセミナー　1回 ・おしゃべり広場（テーマ別セミナー）　12回
	2025	予算	396	396	見込値	13		
		決算	371	371	実績値	27		
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		各種相談事業や講座を実施し、保護者の育児不安の軽減や子育てに関する知識の習得、利用者同士の交流促進につながった。活動指標については見込み値を上回り、子育て家庭への支援の充実が図られた。なお、小児科医相談については周知を行ったものの相談希望者がなく実施に至らなかった時もあった。今後も利用者ニーズの把握に努め、事業内容や周知方法を検討しながら継続的な支援を実施していく。					

10	実行計画番号 11110		事業名	物価高騰対策子ども食堂食材費補助事業			担当所属	こども政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業				参加者数（延べ）		人	・2024年度予算を繰り越して実施 ・こども食堂食材費補助
	2025	予算	0	0	見込値	4,800		
		決算	2,820	44	実績値	8,909		
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性		完了	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		物価高騰により食材等が値上がりしていることから、こども食堂やフードパントリーの取組に影響が生じていたため、本事業の実施によりその支援につなげることができた。 なお、社会情勢による国の物価高騰対策の中で実施したため、完了。					

11	実行計画番号 11111		事業名	物価高対応子育て応援手当支給事業			担当所属	こども政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業				支給対象児童		人	2025年度予算にて計7回、延べ17,384人の保護者に対し支給した。
	2025	予算	623,168	0	見込値	30,500		
		決算	587,739	0	実績値	29,210		
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		当該手当については、児童手当受給者に支給するものであり、基本施策である「子どもや子育てにやさしい地域社会づくりの推進」に対し、大いに貢献していると考える。 2025年度で概ね支給は完了しており、2026年度においては、2026年3月末で出生した児童等の保護者へ支給を行い、年度内で事業完了する。					

12	実行計画番号 11151		事業名	子ども・子育て支援事業計画推進事業			担当所属	こども政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	法令等に基づく事業				子ども・子育て会議開催回数		回	・鈴鹿市子ども・子育て会議の年3回の開催 ・子ども・子育て支援施策の実施状況に対する検証及び評価
	2025	予算	754	754	見込値	3		
		決算	362	362	実績値	3		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 11152		事業名	重大事故検証委員会事業				担当所属	こども政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					重大事故検証委員会開催回数	回	・鈴鹿市特定教育・保育施設等重大事故検証委員会の開催 ・国及び鈴鹿市での事故発生状況の分析 ・他自治体での重大事故検証報告の分析 ・他市における重大事故再発防止策の検証	
	2025	予算	55	55	見込値	1			
		決算	45	45	実績値	1			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
14	実行計画番号 11153		事業名	子育て支援センター管理運営事業				担当所属	こども政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業					施設利用人数	人	・開館日数　240日 ・利用人数 大人 8,768人　小人 9,217人　計 17,985人	
	2025	予算	10,923	8,100	見込値	17,500			
		決算	10,662	7,838	実績値	17,985			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
15	実行計画番号 11154		事業名	子育て応援館管理運営事業				担当所属	こども政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業					はぐはぐの子育て団体登録数	組	・開館日数　293日 ・利用人数 大人4,586人　小人4,234人　計8,820人	
	2025	予算	8,254	8,254	見込値	40			
		決算	7,711	7,711	実績値	44			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
16	実行計画番号 11155		事業名	児童手当給付事業				担当所属	こども政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					受給者数	人	・制度に基づき給付事務を執行 ・受給者数　16,198人 （2026年2月末現在）	
	2025	予算	4,319,411	418,657	見込値	14,000			
		決算	4,238,713	355,633	実績値	16,198			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

17	実行計画番号 11156		事業名	児童扶養手当給付事業			担当所属	こども政策課
	分類						2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標 受給者数	指標名 単位 人	制度に基づき給付事務を執行した。 ・全部支給　627人 ・一部支給　525人 合計　1,152人 （2026年3月末現在）	
	2025	予算	691,344	458,423	見込値	1,500		
		決算	678,490	222,715	実績値	1,152		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果 （基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	112	基本施策名	安心して子どもを預けられる幼児教育・保育環境の整備	
		人口減少抑止策	DXの推進	該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち			
みんなの目標	安心して子どもを産み育てることができ、子どもが健やかに育つ環境が整っている。			
基本施策の目的	子育て世代の就労をはじめとする社会での活躍を支援するとともに、こどもの健やかな成長を育めるよう、保護者が安心してこどもを預けることのできる、多様で質の高い幼児教育・保育環境の整備を進めます。			
担当所属	こども育成課、こども政策課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	保育所等を利用している子どもの割合	%	69.0	70.5	目標値	71.0	72.0	73.0	74.0
					実績値	72.5	72.3		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	6,966,749	6,584,113	6,828,585	6,667,295				
一般財源	2,484,667	1,986,025	2,248,057	2,370,467				

3　基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	達成
検　証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	2025年度は、多様化する保護者の保育ニーズに対応するため、老朽化した保育所等の改修を実施するとともに、私立保育所等を中心に、延長保育、一時預かり保育、休日保育などの特別保育事業に対する各種補助を行い、安心して保育所等を利用できる環境づくりを進めることができた。 また、私立保育所・幼稚園に対して、保育士等の資質向上及び処遇改善による定着化を図るための補助を実施するとともに、公立・私立合同で保育士向けの就労説明会を開催し、保育士・幼稚園教諭の仕事の魅力等をPRするなど、保育士等の確保及び定着化に向けた取組を推進した。これらの取組により、保育環境の維持・向上及び利用者ニーズへの対応に一定の成果があったものと考える。 一方で、保育士不足への対応は依然として継続的な課題であり、安定した保育所等の運営体制の確保に努めるとともに、休日保育をはじめとする特別保育の提供量の拡充に向け、実施体制や担い手の確保を含めた更なる検討・協議を進める必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	概ね効果的な事業構成であるが、見直し等の余地がある
内　容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	保育士が安心して継続的に働ける職場環境を整備することで、保育士の定着化や確保に向けた取組を進め、引き続き、保護者が安心してこどもを預けることができる保育環境づくりを進めていく必要がある。 また、公私立保育所等において、新たに休日保育事業を実施するための体制や手法を検討し、実施施設の拡充について検討を進める。2026年度には、祝日保育のみを実施する施設へも補助を開始するなど拡充を図る。 さらに、2026年度から開始されたこども誰でも通園制度についても、制度の円滑な実施に向け、受入体制の確保や利用調整、実施施設への支援を行うとともに、制度の周知を図りながら、利用状況や課題を把握し、安定的な運用につなげていくことで、こどもにとって快適で良質な成育環境を整え、すべてのこどもたちの健やかな育ちを支援していく必要がある。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 11201	事業名	私立保育所運営費補助事業				担当所属	こども育成課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	補助施設数		園	・園児の健康診断費補助	
	2025 予算	8,646	8,646	見込値		33		
	2025 決算	7,686	7,686	実績値		33		
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		私立保育所等の保育環境の向上等を図るための補助金であり、重要な役割を担っている。市内外の契約額や内容等を把握し、単価の見直しを行うなど、検討が必要である。					
2	実行計画番号 11202	事業名	私立保育所補助事業				担当所属	こども育成課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	延べ補助施設数		園	・延長保育事業補助（28施設） ・低年齢児保育推進事業費補助（31施設） ・一時預かり事業費補助（13施設） ・家庭支援推進保育補助（15施設） ・特別支援保育事業費補助（23施設）	
	2025 予算	227,247	113,746	見込値		130		
	2025 決算	197,312	80,626	実績値		110		
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		延長保育、低年齢児保育、一時預かり、配慮を要する児童への支援、特別支援保育等は、多様化する保育ニーズへの対応と児童の処遇向上に必要な事業であり、私立保育所等の安定運営を支えるため、引き続き継続する必要がある。					
3	実行計画番号 11203	事業名	私立保育所等保育体制強化事業費補助事業				担当所属	こども育成課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	補助施設数		園	・保育体制強化事業費補助	
	2025 予算	39,480	13,020	見込値		24		
	2025 決算	34,348	9,724	実績値		27		
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		保育に係る周辺業務を担う職員や通訳の配置を支援することで、保育士の業務負担軽減や保育に専念できる体制づくりにつながっており、外国人児童への対応を含め、保育の質の確保に向け継続する必要がある。					
4	実行計画番号 11204	事業名	私立保育所等保育士処遇充実・定着化補助事業				担当所属	こども育成課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	補助施設数		園	・私立保育所等保育士処遇充実・定着化補助	
	2025 予算	20,263	20,263	見込値		33		
	2025 決算	20,117	20,117	実績値		33		
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		保育士等の処遇充実は、人材の定着化と安定した保育体制の確保に資するものであり、資格取得の促進による資質向上にもつながることから、保育の質の維持・向上を図るため、引き続き継続する必要がある。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 11205	事業名	私立保育所等休日保育補助事業				担当所属	こども育成課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	補助施設数		園	・私立保育所等休日保育補助	
	2025 予算	1,210	1,210	見込値		2		
	2025 決算	1,607	1,607	実績値		2		
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（拡充）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		休日保育は、保護者の就労形態の多様化等により一定のニーズがある一方、実施に当たっては保育士の確保や運営経費が課題となる。安全で安定的な休日保育を継続し、利用者ニーズに対応していくため、実施園への財政的支援を拡充し継続する必要がある。					
6	実行計画番号 11206	事業名	多様な集団活動事業の利用支援事業費補助事業				担当所属	こども育成課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	補助申請件数		件	当該年度事業実施なし。	
	2025 予算	480	160	見込値		2		
	2025 決算	0	0	実績値		0		
	基本施策への効果		判断不可	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		今年度は対象者がいなかったが、小学校就学前のこどもを対象とした多様な集団活動は、地域における保護者ニーズに対応する選択肢の一つであり、その利用料の一部を給付することで、保護者の経済的負担の軽減につながっている。幼児の多様な活動機会の確保を図るため、今後も継続する必要がある。					
7	実行計画番号 11207	事業名	認可外保育施設運営費補助事業				担当所属	こども育成課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	延べ補助施設数		箇所	・保育又は調理に従事する職員の健康診断に対しての補助 ・施設運営に必要な常勤保育従事者の雇用に対する運営費補助	
	2025 予算	3,645	3,520	見込値		6		
	2025 決算	1,933	1,810	実績値		3		
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		三重県に届出を行っている市内の認可外保育施設に対し、運営費等の一部を補助することで、利用児童の安全確保や衛生環境の維持につながっている。認可外保育施設においても、安心して保育を受けられる環境を確保するため、今後も継続する必要がある。					
8	実行計画番号 11208	事業名	私立保育所等施設整備費補助事業				担当所属	こども育成課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	補助施設数		園	・私立保育所等の老朽化による建替えに対し施設整備の一部を補助	
	2025 予算	8,550	2,850	見込値		1		
	2025 決算	7,323	2,441	実績値		1		
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		認定こども園の施設整備費の一部を補助することで、老朽化した施設の環境改善が図られ、入所児童が安心・安全で快適に過ごせる保育環境の確保につながった。今後も利用児童や職員の安全を確保するため、計画的な整備に向けた財政支援を継続する必要がある。					

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 11209	事業名	特定教育・保育施設等研修事業				担当所属	こども育成課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	研修延べ参加人数		人	・研修会の実施（鈴鹿私立保育連盟、鈴鹿市幼稚園協会と合同開催） ・人権保育全体研修会の実施 ・乳幼児保育全体研修会の実施 ・保健全体研修会の実施	
	2025 予算	957	401	見込値	800			
	2025 決算	882	353	実績値	834			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	市内の公・私立保育所等、幼稚園及び認可外保育施設の保育士等を対象に研修を実施することは、保育の質の向上に有効である。不適切保育の防止や安全対策の徹底を図り、利用者が安心して通園できる環境を確保するため、今後も公私連携による研修を継続する必要がある。							
10	実行計画番号 11210	事業名	私立保育所等医療的ケア児保育支援事業				担当所属	こども育成課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	補助施設数		園	当該年度事業実施なし。	
	2025 予算	0	0	見込値	1			
	2025 決算	0	0	実績値	0			
	基本施策への効果	判断不可		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	医療的ケア児の受入れに当たり、看護師等を配置する私立保育所等を支援することは、医療的ケア児が安心して保育を利用できる体制の確保につながる。2025年度は利用実績がなかったものの、今後の受入れに備え、円滑な保育利用を支援するため、補助を継続する必要がある。							
11	実行計画番号 11211	事業名	子どものための教育・保育給付事業（保育所）				担当所属	こども育成課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	私立保育所等利用延べ児童数		人	・私立保育所等への施設型給付費	
	2025 予算	4,768,376	1,148,352	見込値	43,000			
	2025 決算	4,800,997	1,417,878	実績値	40,765			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	本事業は、子ども・子育て支援法に基づく給付事業であり、私立保育所等の安定的な運営及び就学前児童の保育利用を支える重要な事業である。また、市独自に多子世帯への負担軽減を図っていることから、今後も公定価格や各種加算等の改定内容を的確に把握し、適切に対応していく必要がある。							
12	実行計画番号 11212	事業名	一時預かり保育事業				担当所属	こども育成課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	延べ利用者数		人	・西条、河曲、神戸保育所による一時預かり保育事業の実施	
	2025 予算	23,919	10,227	見込値	3,700			
	2025 決算	18,780	7,324	実績値	2,396			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	延べ利用者数は見込値を下回ったものの、保護者の病気等により家庭での保育が困難な場合の受け皿として、公立保育所における一時預かりは重要な役割を担っている。多様な保育ニーズに対応し、子育てと仕事の両立を支援するため、今後も継続する必要がある。							

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 11213		事業名	病後児保育事業				担当所属	こども育成課
	分類							2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・西条保育所による病後児保育事業の実施	
						延べ利用者数	人		
	2025	予算	7,704	2,686	見込値		200		
		決算	5,494	120	実績値		254		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			延べ利用者数が見込値を上回っており、病気の回復期に集団保育が困難な児童の受け皿として、病後児保育に対する一定のニーズがあるものと考えられる。保護者の就労等を支援し、子育てと仕事の両立ができる環境を確保するため、今後も継続する必要がある。					
14	実行計画番号 11214		事業名	私立幼稚園振興費補助事業				担当所属	こども育成課
	分類							2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・園児健診費補助 ・環境整備補助	
						延べ補助施設数	園		
	2025	予算	4,649	4,649	見込値		8		
		決算	4,112	4,112	実績値		8		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			私立幼稚園における園の環境整備や園児の健康管理に係る費用を支援することは、教育環境の向上及び私学振興に資するものである。園児が安心して教育を受けられる環境を確保するため、今後も継続する必要がある。					
15	実行計画番号 11215		事業名	私立幼稚園教諭処遇充実・定着化補助事業				担当所属	こども育成課
	分類							2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・私立幼稚園教諭処遇充実・定着化補助	
						補助施設数	園		
	2025	予算	3,448	3,448	見込値		4		
		決算	3,464	3,464	実績値		4		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			幼稚園教諭等の処遇充実は、人材の定着化と安定した教育・保育体制の確保に資するものであり、資格取得の促進による資質向上にもつながることから、教育・保育の質の維持・向上を図るため、引き続き継続する必要がある。					
16	実行計画番号 11216		事業名	幼稚園型一時預かり事業				担当所属	こども育成課
	分類							2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・幼稚園型一時預かり事業費補助	
						補助施設数	園		
	2025	予算	7,000	2,334	見込値		4		
		決算	7,721	1,847	実績値		5		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			幼稚園施設の保育料無償化の定着に伴い、認定こども園等における預かり保育は、保護者の就労や一時的に家庭での保育が困難な場合の受け皿として一定のニーズがある。保護者の心理的・身体的負担の軽減にもつながることから、今後も補助を継続する必要がある。					

5 構成実行計画の検証

17	実行計画番号 11217		事業名	子ども・子育て支援交付事業				担当所属	こども育成課
	分類							2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・私立幼稚園等を利用する低所得者世帯等を対象に給食費（副食費）を免除するための費用を補助	
						私立幼稚園等を利用する低所得者世帯等年間利用児童数	人		
	2025	予算	8,640	2,880	見込値	150			
		決算	7,182	4,022	実績値	181			
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			私立幼稚園等を利用する低所得者世帯等に対し、給食費のうち副食材料費を免除することは、利用者負担の軽減につながる重要な支援である。地域子ども・子育て支援事業として、安心して教育・保育を利用できる環境を確保するため、今後も継続する必要がある。					
18	実行計画番号 11218		事業名	幼稚園学びサポート環境づくり事業				担当所属	こども育成課
	分類							2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・適切な教育や指導などきめ細かな支援を行うため、支援を要する園児が在籍する公立幼稚園に配置	
						支援の必要な園児の数	人		
	2025	予算	34,834	34,834	見込値	100			
		決算	35,343	35,343	実績値	75			
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			特別な支援を必要とする園児は増加傾向にあり、支援の内容も多様化していることから、公立幼稚園に特別支援補助員を配置することは、園児一人ひとりに応じたきめ細かな支援と安全な教育・保育環境の確保につながるため、今後も継続する必要がある。					
19	実行計画番号 11219		事業名	飯野幼稚園施設整備事業				担当所属	こども政策課
	分類							2025年度活動実績	
	公共建築物等整備事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	当該年度事業実施なし。	
						事業進捗率	%		
	2025	予算	0	0	見込値	0			
		決算	0	0	実績値	0			
	基本施策への効果			判断不可	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			事業内容は園舎の屋根改修であるが、整備する時期、規模等については今後検討する。					
20	実行計画番号 11220		事業名	学校保健会等負担金				担当所属	こども育成課
	分類							2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・三重県学校保健会への負担金	
						対象施設数	箇所		
	2025	予算	5	5	見込値	5			
		決算	4	4	実績値	5			
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			三重県学校保健会に加入し、保健衛生や安全面に関する情報収集を行うことは、公立幼稚園における保健管理及び安全対策の向上につながる。保護者が安心してこどもを預けられる教育・保育環境を維持するため、今後も継続する必要がある。					

5 構成実行計画の検証

21	実行計画番号 11221	事業名	私立保育所等給食費支援給付金事業				担当所属	こども育成課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	補助施設数		園	・給食食材費が高騰している中、私立保育所等の給食の質の確保を図るため、給食費支援金を給付	
	2025 予算	13,608	0	見込値		0		
	2025 決算	13,579	0	実績値		33		
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			完了	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		給食食材費が高騰している中、私立保育所等における給食の質の確保を図るため実施した補助である。					
22	実行計画番号 11222	事業名	物価高騰対策私立保育所等運営支援事業				担当所属	こども育成課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	補助施設数		園	当該年度事業実施なし。	
	2025 予算	0	0	見込値		0		
	2025 決算	0	0	実績値		0		
	基本施策への効果		判断不可	今後の方向性			完了	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		当該年度事業実施なし。					
23	実行計画番号 11223	事業名	乳児等のための支援給付事業				担当所属	こども育成課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	事業実施施設数		園	・こども誰でも通園制度の開始に向けた、制度設計のための視察と制度周知	
	2025 予算	113	32	見込値		0		
	2025 決算	61	0	実績値		0		
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（拡充）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		今後は、制度の本格実施に合わせ、実施施設への給付等に係る費用及び事業実施に係る費用を措置し、受入体制の確保や利用促進、実施施設への支援を行うことで、事業を拡充しながら継続的かつ安定的な運用につなげていく必要がある。					
24	実行計画番号 11224	事業名	私立保育所等保育補助者雇上強化事業費補助事業				担当所属	こども育成課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	補助施設数		園	・保育補助者の雇上に必要な費用を補助	
	2025 予算	69,004	4,014	見込値		15		
	2025 決算	26,573	0	実績値		12		
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		保育補助者の雇上に係る費用を補助することは、保育士の業務負担の軽減や保育に専念できる体制づくりにつながり、離職防止及び人材定着に資するものである。保育士不足が継続的な課題となる中、安定した保育所等の運営体制を確保するため、今後も継続する必要がある。					

5 構成実行計画の検証

25	実行計画番号 11225	事業名	私立保育所等ICT化推進等事業費補助事業				担当所属	こども育成課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	補助施設数		園	当該年度事業実施なし。		
	2025 予算	0	0	見込値	16				
	2025 決算	0	0	実績値	0				
	基本施策への効果	判断不可		今後の方向性	完了				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	当該年度事業実施なし。							
26	実行計画番号 11251	事業名	子育てのための施設等利用給付事業（保育所）				担当所属	こども育成課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	認可外保育施設等利用延べ児童数		人	・認可外保育施設等を利用する満3歳から5歳まで（0歳から2歳までの住民税非課税世帯）のこどもたちの利用料を無償化するための費用を補助		
	2025 予算	36,000	9,000	見込値	1,000				
	2025 決算	26,266	3,853	実績値	785				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
27	実行計画番号 11252	事業名	保育所管理運営事業				担当所属	こども育成課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	管理運営対象保育所数		箇所	・公立保育所の管理、運営		
	2025 予算	737,458	557,910	見込値	10				
	2025 決算	672,885	483,704	実績値	10				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
28	実行計画番号 11253	事業名	子どものための教育・保育給付事業（幼稚園）				担当所属	こども育成課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	幼稚園等利用延べ児童数		人	・新制度の対象となる私立幼稚園及び認定こども園（1号）に対して施設型給付として補助		
	2025 予算	302,684	103,834	見込値	2,500				
	2025 決算	384,844	143,932	実績値	2,955				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

29	実行計画番号 11254	事業名	子育てのための施設等利用給付事業（幼稚園）				担当所属	こども育成課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		私立幼稚園（新制度移行園を除く）等利用延べ人数	人	・私立幼稚園（新制度移行園を除く）等を利用する満3歳から5歳までのこどもたちの利用費を無償化するための費用を補助		
	2025 予算	393,424	98,719	見込値	18,000				
	2025 決算	297,800	53,963	実績値	11,173				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
30	実行計画番号 11255	事業名	幼稚園運営事業				担当所属	こども育成課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		管理運営対象幼稚園数	箇所	・公立幼稚園の管理、運営		
	2025 予算	51,057	50,802	見込値	5				
	2025 決算	34,929	34,871	実績値	5				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
31	実行計画番号 11256	事業名	保育所管理運営事業				担当所属	こども政策課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		管理運営対象保育所数	箇所	・（点検）公立保育所における特定建築物等定期点検、電気工作物保安管理、非常通報装置保守点検、給食調理室換気設備清掃、空調設備清掃等 ・（修繕）算所保育所遊戯室屋根改修工事、河曲保育所保育室空調機改修工事、神戸保育所高圧引込設備更新工事、深伊沢保育所床・家具改修工事等		
	2025 予算	48,434	42,765	見込値	10				
	2025 決算	48,407	44,020	実績値	10				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
32	実行計画番号 11257	事業名	幼稚園施設管理事業				担当所属	こども政策課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		施設管理対象幼稚園数	箇所	・（点検）公立幼稚園における特定建築物等定期点検、非常通報装置保守点検、昇降機保守点検、空調設備清掃、遊具保守点検等の施設管理 ・（修繕）各園における小破修繕		
	2025 予算	7,750	7,750	見込値	5				
	2025 決算	7,646	7,646	実績値	5				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	113	基本施策名	子どもと子育て世代の一人ひとりの状況に応じた支援の推進	
		人口減少抑止策	DXの推進	該当

VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち
みんなの目標	安心して子どもを産み育てることができ、子どもが健やかに育つ環境が整っている。
基本施策の目的	安心して妊娠・出産・子育てができ、全てのこどもが健やかに育つことができるよう、こどもと子育て世代の一人ひとりの状況に応じた途切れのない寄り添った支援を行います。
担当所属	こども家庭支援課、こども保健課

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	相談支援対応件数（年間）	件	66,651	73,155	目標値	67,300	67,600	67,900	68,200
					実績値	74,116	70,507		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	511,689	431,747	512,712	452,850				
一般財源	296,420	248,025	267,511	228,104				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	成果指標は2024年度より減少したものの、目標値を達成できた。新規相談受付件数が前年度から減少していること、関係機関との連携強化により、問題が深刻化する前に対応できたこと、また、少子化の影響により相談件数の減少につながったものと推測される。相談件数は減少しているが、近年、相談内容が複雑化・多様化してきていることから、1件ごとにかかる対応時間や、人員を費やしている現状がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、みんなの目標を達成するために重要かつ必要不可欠であることから、目標の達成に向けて継続していく。 子育て世帯訪問支援事業、言語聴覚士の小・中学校の通級指導教室への支援、総合支援コーディネーターによる学校訪問等を新たに実施することで、支援の強化を図る。一方で、目標値を達成しているものの、多様化・複雑化する相談に対し、適切な対応や支援を実施するため、相談員の資質の向上や利用できる福祉サービス等の最新の情報を常に収集するなど、各関係機関との情報共有や連携の強化を図り、国や県の動向を注視していく。 こども家庭センターとして、妊娠期から子育て期に渡る、支援が必要な妊産婦や子育て家庭に対して、虐待への予防的な対応をはじめ、子育てに困難を抱える家庭への支援まで、関係機関と連携しながら、切れ目のない包括的な相談支援を実施する。加えて、支援が必要な家庭のニーズを踏まえ、サポートプランを作成し、対象者に寄り添った支援を実施する。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 11301	事業名	子どもと親の居場所づくり事業				担当所属	こども家庭支援課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	年間利用人数		人	・利用児童生徒数296人 ・利用保護者数116人 有識者を招いてケース会議を開き、支援の在り方について助言を受けた。	
	2025 予算	3,516	3,516	見込値		300		
	2025 決算	3,343	3,343	実績値		412		
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	こどもや保護者が抱える課題は、近年多様化、複雑化しており、支援をする場合もこどもや保護者に寄り添い、より専門的な助言も求められる。引き続き学校と情報を共有し、スムーズに学校に登校できるよう連携していく。また、ケース会議を開き、支援の在り方について共有、助言を得られる機会をつくる。							
2	実行計画番号 11302	事業名	児童虐待・DV対策等総合支援事業				担当所属	こども家庭支援課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	家庭児童・DV相談対応件数		件	・鈴鹿市要保護児童等・DV対策地域協議会の代表者会議を2回、実務者会議を2回開催 ・児童虐待・DV防止の啓発、企業版ふるさと納税を活用した講演会の実施 ・支援対象児童等見守り強化事業の実施	
	2025 予算	39,212	8,982	見込値		7,200		
	2025 決算	36,078	3,934	実績値		7,655		
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	企業版ふるさと納税を活用した子育て応援講座を開催し、多くの集客をすることができた。啓発を行うためには、集客力のある講師を招へいすることが効果的であるため、他自治体等での講演会の実績を考慮し、講師を選定していく。家庭児童・DV相談対応件数は見込値を上回っている状況であり、2026年度から新たに子育て世帯訪問支援事業を実施することで、子育て家庭の支援をさらに充実していく。							
3	実行計画番号 11303	事業名	途切れのない支援事業				担当所属	こども家庭支援課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	5歳児健診の受診率		%	・5歳児健診対象児数1,357人 ・受診児数1,347人 ・受診率数99.3%	
	2025 予算	33,711	25,652	見込値		95		
	2025 決算	29,957	21,890	実績値		99		
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	5歳児健診の実施により、集団活動でのなじみにくさなどを持つこどもを早期に発見し、早期に支援を行うことは、こども一人ひとりの状況に応じた支援の実現のため、効果的である。5歳児健診の受診率は高い水準を実現できていることから、これまでの実施方法を維持しつつ、今後は健診の周知等による更なる受診率の向上及び健診後のフォローに取り組む。							
4	実行計画番号 11304	事業名	就学支援委員会事業				担当所属	こども家庭支援課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	就学判定申請者数		人	・就学支援委員会4回開催 ・適切な就学支援を行うため、専門的な見識からの助言を必要とし、盲学校、聾学校、特別支援学校の教員に就学支援委員会の委員を依頼 ・就学支援委員会にて幼児児童生徒の障がいの種類や程度等の判断をするにあたり、調査及び審議し、適正な就学支援を実施	
	2025 予算	457	457	見込値		300		
	2025 決算	395	395	実績値		373		
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	5歳児健診の実施とその後の支援活動により、保護者や在籍機関でも支援への意識が高まり、今後も就学相談数や申請数はほとんど減少しないと予想される。就学支援が適切に行えるよう、就学前と小学校との連携を密に行い、保護者の相談体制の充実を図っていくとともに、今後も盲学校、聾学校、特別支援学校に就学支援委員会委員を依頼し、専門的な助言を得て適切な就学支援を実施する。							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 11305		事業名	特別支援教育推進事業			担当所属	こども家庭支援課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業				引継ぎ支援会議の参加数		回	「すずっこスクエア」において、児童へのSSTを84回、保護者面談を168回実施し、その内容を在籍校、園等と情報共有を行った。 引継ぎ支援会議を実施し、切れ目のない支援体制の充実を図った。 こどもの成長に関わる職員への研修会を実施し、その資質向上を図った。
	2025	予算	2,429	1,582	見込値	85		
		決算	1,939	1,092	実績値	101		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			発達に課題のある幼児児童生徒が少なくない。園、学校等のほか、地域の関係機関も含め、支援者の人材育成を図ることや、家庭、学校、地域の連携が重要である。今後も特別支援教育に関する研修会を実施し、支援者のスキルアップを図る。				
6	実行計画番号 11306		事業名	教育相談事業			担当所属	こども家庭支援課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業				教育相談対応数		件	教育相談員等の職員が、こどもや保護者に対して、専門性を活かした教育相談を実施し、教職員にも指導・助言を行った。 通級指導教室への通室に向けた相談活動を実施した。
	2025	予算	3,901	3,901	見込値	5,000		
		決算	3,715	3,715	実績値	5,162		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			相談件数の増加だけでなく、相談内容も継続すべき内容や複雑化、多様化している。相談内容の本質的な理解、支援のためにも在籍校や園等に訪問することも多いため、相談員の人員確保、専門性の向上が課題となる。様々なケースに対応するために、日頃から情報交換を密にし、必要に応じて学校や他機関との連携をしながら支援を進める。				
7	実行計画番号 11307		事業名	青少年対策推進事業			担当所属	こども家庭支援課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業				青少年健全育成のための情報発信数		回	・鈴鹿市青少年対策推進連絡調整会議2回、本部会1回開催 ・鈴鹿市青少年対策推進連絡調整会議に係る構成団体における健全育成等の取組についての情報発信 ・青少年健全育成に関わる研修会を実施
	2025	予算	100	100	見込値	14		
		決算	39	39	実績値	19		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			社会が大きく変化していく中で、青少年健全育成のための課題も多様化している。そのため、学校をはじめ、地域の構成団体との連携を充実させて、社会のニーズに応じた課題について検討しながら、取組を進めていくことが重要となる。青少年健全育成のために、青少年対策推進連絡調整会議を、各関係機関が互いに情報発信し、取組の状況を確認できる機会を確保する。				
8	実行計画番号 11308		事業名	妊婦乳幼児健康診査事業			担当所属	こども保健課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業				乳幼児健康診査の実施率		%	・1か月児健康診査実施率：91.0% ・4か月児健康診査実施率：97.8% ・10か月児健康診査実施率：94.4% ・1歳6か月児健康診査実施率：97.6% ・3歳児健康診査実施率：98.0%
	2025	予算	189,830	185,630	見込値	100		
		決算	166,566	163,134	実績値	96		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			乳幼児のいる家庭に対し、乳幼児健康診査の受診勧奨を行い、乳幼児の疾病の早期発見に努め、虐待の未然防止や関係機関と連携を図り、包括的な相談支援を行った。今後も乳幼児健康診査の受診勧奨を継続し、こども家庭センターとして、こども家庭支援課とともに未受診対策に取り組む。				

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 11309		事業名	妊娠出産包括支援事業				担当所属	こども保健課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	妊娠届出時に面談する妊婦の割合		%	・妊娠届出　1,174件 ・面談件数　1,174件	
	2025	予算	30,686	12,347	見込値		100		
		決算	33,765	11,039	実績値		100		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			こども家庭センターで妊娠届出時の面談を全数実施し、支援が必要な妊婦に対し、サポートプランを立案し、出産間もない時期に、新生児訪問や産後ケア事業につなげ、必要な支援を実施した。その結果、産後うつの予防ができ、産婦への支援体制を強化できた。					
10	実行計画番号 11310		事業名	母子保健推進事業				担当所属	こども保健課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	乳児家庭全戸訪問の実施率		%	・対象児　1,162人 ・実施件数　1,149件	
	2025	予算	23,696	15,432	見込値		100		
		決算	21,087	15,368	実績値		99		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			保健師等の専門職による全戸訪問を行い、安心して子育てできる環境づくりに努めた。児の入院等で生後4か月までに訪問できない家庭に対しても、適切な時期に訪問を実施し、全数把握に努めた。今後も訪問を通じて、子育てしやすい環境を整備していく必要がある。					
11	実行計画番号 11311		事業名	出産・子育て応援事業				担当所属	こども保健課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	給付金に関するアンケート回収率		%	・1回目（妊娠届出時）　1,175件 ・2回目（出産後）　1,010件 ・流産・死産等　175件	
	2025	予算	163,500	4,306	見込値		100		
		決算	137,060	0	実績値		93		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			すべての妊産婦に対し、アンケートに基づき関係機関と連携し、包括的な相談支援を実施した。今後も、支援が必要な家庭には、合同ケース会議やハイリスク妊婦会議を通じて、サポートプランを作成し、必要な支援を継続していく。また、流産や死産をされた方には、産前産後のアンケートを取得することが心情的に難しいことを考慮して、グリーフケアを丁寧に行う必要がある。					
12	実行計画番号 11312		事業名	小児等在宅医療連携推進事業				担当所属	こども保健課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	多職種連携会議の開催回数		回	顔のみえる関係づくりのため、年1回の会議を実施した。 5市連携研究会の「にじいろネット」（三重大学医学部附属病院小児・AYAがんトータルケアセンターとの共催）の多職種連携会議に参加した。	
	2025	予算	57	30	見込値		1		
		決算	57	27	実績値		1		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			関係機関との顔のみえる関係づくりを行い、医療的ケア児への支援を実施していく必要がある。また、国の動向も確認しながら、医療的ケア児の支援体制を構築していく必要がある。					

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 11313		事業名	子育て支援ショートステイ事業			担当所属	こども家庭支援課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					ショートステイ・トワイライトステイ実施数	人	・ショートステイ利用者　111人 ・トワイライト利用者　32人
	2025	予算	2,340	758	見込値	160		
		決算	2,039	452	実績値	143		
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		利用者数は2024年度より減少したが、定期的に利用する方や、新規で利用する方もおり、依然として多い状況である。今後も、受け入れ先を確保するため、委託先となる里親を増やしていく。					
14	実行計画番号 11351		事業名	いじめ調査委員会事業			担当所属	こども家庭支援課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	法令等に基づく事業					鈴鹿市いじめ調査委員会開催回数	回	・いじめ調査委員会1回
	2025	予算	907	907	見込値	4		
		決算	151	151	実績値	1		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
15	実行計画番号 11352		事業名	助産施設入所者措置事業			担当所属	こども家庭支援課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	法令等に基づく事業					助産実施率	%	・利用者　3件
	2025	予算	1,336	336	見込値	100		
		決算	676	169	実績値	100		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
16	実行計画番号 11353		事業名	母子生活支援施設入所者措置事業			担当所属	こども家庭支援課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	法令等に基づく事業					母子生活支援施設入所実施率	%	・継続利用者　1世帯、3人 ・新規利用者　1世帯、2人 ・退所者　　2世帯、5人
	2025	予算	4,748	1,188	見込値	100		
		決算	3,504	876	実績値	100		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

17	実行計画番号 11354		事業名	未熟児養育医療事業			担当所属	こども保健課
	分類						2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標 未熟児養育医療申請者に対する給付決定の割合	指標名 ％	単位	・養育医療申請件数　43件
	2025	予算	12,286	2,387	見込値	100		
		決算	12,479	2,480	実績値	100		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果 （基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	121	基本施策名	確かな学力を身に付け、グローバルな視点で主体的に未来を創る子どもの育成	
		人口減少抑止策	DXの推進	該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち			
みんなの目標	子どもが楽しく安全で安心して学べる環境が整っている。			
基本施策の目的	人々と協働し、主体的・能動的に学び続けるこどもたちの育成を目指し、未来を切り拓いていくための基礎となる確かな学力を培います。			
担当所属	教育政策課、教育指導課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査において、「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる」と回答した児童生徒の割合	%	78.1	77.5	目標値	81.3	82.9	84.5	86.0
					実績値	81.5	77.5		
					達成状況	達成	未達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	841,908	825,604	487,208	462,133				
一般財源	808,703	787,665	483,567	459,103				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	1人1台端末を効果的に活用した、個別最適で協働的な学びを一体的に充実させる授業改善に取り組んでおり、市内での実践は広がってきた。しかし、指標実績値に見られるように、こども自身が「主体的に取り組めている」と実感するまでには十分至っていない。次期学習指導要領を見据えた、さらなる授業改善及び指導力の向上が課題である。 学校のICT環境の整備は、着実に実施している。整備したICT環境の維持継続が課題である。 中学校への電子書籍の導入や、ビブリオバトルなどのイベントに関しては、こどもや保護者から好評を得ている。読書活動の充実をめざして、市立図書館とも連携し、引き続き不読率の低減を図ることが必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、確かな学力を身に付け、自ら考え、判断し、行動できるこどもの育成のためには重要であるため、目標達成のために継続する。 また、授業改善を推進するためには、国の方向性を踏まえた教員の研修も継続して必要であるため、有識者を招聘した公開授業等を実施し、市全体での教員研修の充実を図る。 教育DXの推進としては、授業の質の向上と校務の効率化のため、教育ICT環境の運用管理を実施する。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 12101		事業名	国際化教育推進事業				担当所属	教育指導課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業				指導助手等の小学校1学級当たりの派遣回数		回	・中学校へは外国語指導助手5名、小学校へは英語アシスタント20名を派遣 ・再編を控えた小学校3校には、国際化教育指導員1名を派遣 ・年2回の英語教育担当者会を実施 ・英語の公開研究授業の実施 ・全中学3年生及び中学2年生の一部で外部試験（英検IBA）を実施	
	2025	予算	41,841	39,200	見込値	35			
		決算	39,157	37,027	実績値	35			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		児童生徒が英語に触れる機会を保障するため、外国語指導助手、英語アシスタント及び国際化教育指導員の派遣を継続する。 生徒の英語力を把握し、授業改善につなげるため、外部試験（英検IBA）を全ての中学2年生及び3年生で実施する。						
2	実行計画番号 12102		事業名	教育研究推進支援事業				担当所属	教育指導課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業				研究委託発表校園数		校園	・幼稚園1園、小学校2校、中学校1校で研究委託発表会を実施。延べ740人が参加 ・幼稚園教諭が国及び県が主催する研究大会に参加	
	2025	予算	283	283	見込値	4			
		決算	225	225	実績値	4			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		鈴鹿市がめざす教育の在り方について、市内の教員が協議し合い、各校園への取組へつなげていくために、委託発表会は意義のある機会であるため、今後も継続する。研究発表会の実施方法や各校園への還流方法については、引き続き改善を図る。また、鈴鹿市版架け橋プログラムを活用した保幼小の連続した学びの研修機会を設ける。						
3	実行計画番号 12103		事業名	学校図書館巡回指導事業				担当所属	教育指導課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業				巡回指導員の1校当たり平均派遣回数		回	・各小中学校に37回以上（学級数に応じて派遣回数を調整）巡回指導員を派遣	
	2025	予算	18,942	18,942	見込値	42			
		決算	18,942	18,942	実績値	42			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		学校図書館巡回指導員の派遣は、各校における図書館の環境整備や読み聞かせなどの支援により、児童生徒の読書意欲の向上や教員の業務軽減に貢献しているため、継続する。学校図書館図書標準を満たす冊数と、発達段階に応じた適した図書の充実を図り、図書館の活性化を図るため、巡回指導員と学校図書館担当者の更なる連携を図る。						
4	実行計画番号 12104		事業名	学力向上支援事業				担当所属	教育指導課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業				研修講座の開催講座数		講座	・教職員を対象とした研修講座の実施 ・学力向上支援員による若手教員等を対象とした訪問指導を延べ1,001回実施 ・指導主事による指導・助言を延べ419回実施 ・読解力向上に係る教材の見直し・活用 ・教育先進地視察	
	2025	予算	18,251	17,251	見込値	45			
		決算	17,649	16,749	実績値	49			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		訪問指導、指導・助言、先進地視察、研修講座の実施などは、教員の人材育成と授業改善に直結するものであり、また読解力向上に係る教材は効果につながっているため、学校のニーズに応じて見直しを図りながら継続する。						

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 12105	事業名	読書活動推進事業				担当所属	教育指導課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		電子書籍の導入校数	校	・中学校の電子書籍用のコンテンツを購入	
	2025 予算	3,856	3,856	見込値	10			
	2025 決算	3,823	3,823	実績値	10			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		中学校における図書の貸出冊数が増加しており、不読率の削減に効果が見られるため継続する。電子書籍の活用を一層促進するため、こどもたちが興味を示すコンテンツの導入に努める。 鈴鹿市立図書館の電子書籍システムとの連携の可能性を協議する。					
6	実行計画番号 12106	事業名	小学校教育推進事業				担当所属	教育指導課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		市内小学校の教師用朱書教科書の充足率（担当１人当たり1冊）	%	・2024年度から改訂された小学校教科書の教師用教科書及び指導書について、学級数増などによる不足分の補充 ・小学3、4年生の社会科副読本『のびゆく鈴鹿市』のデジタル化	
	2025 予算	1,906	1,906	見込値	100			
	2025 決算	1,116	1,116	実績値	100			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		教師用教科書及び指導書は指導上必要なものだが、一定の整備ができているため、次の改訂までは不足分のみ対応する。 社会科副読本のデジタル化は完了したため、今後は次の改訂まではサーバー利用のみ対応する。					
7	実行計画番号 12107	事業名	小学校修学旅行事業				担当所属	教育指導課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		小学校修学旅行実施校数	校	・修学旅行引率教員企画手配等委託料 手数料が発生した小学校9校分を負担	
	2025 予算	137	137	見込値	30			
	2025 決算	16	16	実績値	30			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		修学旅行引率者の取扱手数料の実費を弁償することにより、効果的・安定した旅行手配が可能となるため、継続する。					
8	実行計画番号 12108	事業名	中学校教育推進事業				担当所属	教育指導課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		市内中学校の教師用朱書教科書の充足率（教科担当１人当たり1冊）	%	・改訂された中学校教科書について、教師用教科書及び指導書の整備	
	2025 予算	28,949	28,949	見込値	100			
	2025 決算	28,332	28,332	実績値	100			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		教師用教科書及び指導書は、指導上必要なものだが、一定数整備できたため、次の改訂までは不足分のみ対応する。					

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 12109	事業名	生徒指導活動等事業				担当所属	教育指導課	
	分類						2025年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・中学校全10校の2年生が、職場体験を実施		
					職場体験の実施校数	校			
	2025 予算	820	820	見込値		10			
	2025 決算	688	688	実績値		10			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	職場体験に伴う、消耗品費、保険代、腸内細菌検査料等を負担することにより、体験機会を保障することができるため、継続する。 受入れ事業所によっては、受入れ希望日数が2日間というところも増えたため、実施日数については引き続き検討する。							
10	実行計画番号 12110	事業名	中学校修学旅行事業				担当所属	教育指導課	
	分類						2025年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・修学旅行引率教員企画手配等委託料 中学校10校分を負担		
					中学校修学旅行実施校数	校			
	2025 予算	480	480	見込値		10			
	2025 決算	389	389	実績値		10			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	修学旅行引率者の取扱手数料の実費を弁償することにより、効果的・安定した旅行手配が可能となるため、継続する。							
11	実行計画番号 12111	事業名	新たな小学校準備事業				担当所属	教育指導課	
	分類						2025年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・閉校記念品（クリアファイル及びリーフレット）作成 ・合川小学校、天名小学校及び郡山小学校の閉校式を実施 ・児童交流会を実施 ・スクールバス運行のための物品準備		
					閉校式実施校数	校			
	2025 予算	3,332	3,332	見込値		3			
	2025 決算	2,671	2,671	実績値		3			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性		完了			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	小学校再編による天栄小学校の開校に向けて、円滑な接続をめざすため、3校児童交流会の実施や閉校式を行うとともに、天栄小学校でのスクールバス運行のための準備を進めることができた。2026年4月に開校したため、本事業は完了とする。							
12	実行計画番号 12151	事業名	教育情報化推進事業				担当所属	教育政策課	
	分類						2025年度活動実績		
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・教育ICT基盤の更新を実施		
					統合型校務支援システム整備率	%			
	2025 予算	368,411	368,411	見込値		100			
	2025 決算	349,125	349,125	実績値		100			
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	122	基本施策名	自己肯定感を高め、多様性を認め合う子どもの育成	
		人口減少抑止策	DXの推進	該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち			
みんなの目標	子どもが楽しく安全で安心して学べる環境が整っている。			
基本施策の目的	こどもたちが多様性を認め合い、より良く生きるための豊かな人間性を育むとともに、一人ひとりの能力・可能性を最大限に伸ばす教育を推進します。			
担当所属	教育指導課、教育支援課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査において、「自分にはよいところがあると思う」と回答した児童生徒の割合	%	75.2	77.3	目標値	78.4	79.6	80.8	82.0
					実績値	82.2	85.7		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	106,299	100,688	107,889	101,631				
一般財源	96,843	94,055	98,054	94,457				

3　基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	達成
検　証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	障がいの有無や国籍の違いに関わらず、また教育的に不利な環境のもとにあっても、すべてのこどもたちが、「子どもの権利条約」の理念を大切にした学習や体験活動等を通し、ありのままの自分を表現しながら互いの違いを受け止め合い、多様性を認め合う姿が多く見られた。このような学習や活動を通して非認知能力が育成され、こどもたちの自己肯定感の向上につながった。 児童生徒、教職員ともにいじめ問題防止等に関する理解を深め、いじめ問題等に対して、実態に応じた適切な対処ができる資質や能力を育てていく必要がある。 多文化共生教育を行うことで、異なる文化的背景を持つ児童生徒一人ひとりが尊重され、互いに理解し合いながら共に学ぶことができ、こどもたちが安心して自己を表現できるようになることにつながっている。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	すべてのこどもたちに対する学力保障や進路保障は、欠かすことができないものであるため、「こども基本法」に則り、こどもたちの思いを受け止め、活動に反映させ、目標達成に向けて継続していく。 いじめの未然防止、早期発見に対応すべく教育委員会と学校の連携を密に行い、関係機関、他部局との情報共有を大切にすることで、いじめ事案に対して組織的に対応できる体制を整える。 日本語支援が必要な外国人児童生徒等については、それぞれが自らのルーツである国の文化や言語を大切にしながら日本語力を高め、将来の進路保障に向けて取り組んでいくことが必要である。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 12201	事業名	学校人権教育事業				担当所属	教育支援課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	「子ども人権フォーラムすずか」の実施中学校区数		中学校区	・市内10中学校区での実施 ・各校代表児童生徒による中学校区における学校及び地域の人権課題に関する討議の実施 ・「事前事後指導の充実」及び「児童生徒が進行に携わる等の主体的活動」を重点とした取組の推進	
	2025 予算	498	498	見込値	10			
	2025 決算	404	404	実績値	10			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	人権フォーラムに参加した児童生徒が、各校における事後の還流学習において中心的な役割を果たす姿が多く見られたことから、今後も継続して実施することで人権意識の向上と定着を図る。また、児童生徒の人権感覚の向上及び主体的な学習を保障するため、教職員と児童生徒の対話を通した実行委員会等の一層の充実を図る必要がある。						
2	実行計画番号 12202	事業名	外国人児童生徒サポート事業				担当所属	教育支援課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	外国人児童生徒支援員等の派遣回数		回	・市内23校に支援員等を派遣 ・就学支援教室「コトノハ」における日本語初期指導の実施（通室者32名） ・年3回の日本語教育支援プロジェクト会議を通じた「にほんごUP5☆」の活用及び在籍学級における日本語支援の質向上に向けた取組の推進 ・多文化共生EXPOを実施	
	2025 予算	62,824	53,689	見込値	700			
	2025 決算	60,027	53,557	実績値	642			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	日本語支援を必要とする外国人児童生徒等に対して、日本語初期指導及び外国人児童生徒支援員による支援は必要かつ有効な手段であることから、今後も継続して実施する。また、市内のどの学校においても均質かつ質の高い日本語指導が行われることを目指し、日本語教育支援プロジェクト会議において支援内容を検証しながら、継続的な取組を推進する。						
3	実行計画番号 12203	事業名	不登校対策推進事業				担当所属	教育支援課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	不登校支援に関する研修会等の実施回数		回	・スクールライフサポーター連絡会、不登校対策教育支援員連絡会を実施 ・夏季研修会や不登校担当者ミーティング等を通じた教員研修を実施 ・年3回の不登校支援プロジェクト会議を開催し、「アセスメントにもとづいた不登校支援」の充実に向けた取組を実施	
	2025 予算	25,510	25,510	見込値	14			
	2025 決算	24,076	24,076	実績値	29			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	不登校支援に関する研修を充実させることで教職員の資質向上を図るとともに、不登校支援アドバイザーの活用をさらに進め、不登校支援の充実を図る。また、不登校支援プロジェクト会議での取組に一定の成果が見られたことから、今後も不登校支援の取組を継続的に検証し、より効果的な支援策の推進を図る。						
4	実行計画番号 12204	事業名	いじめ防止対策推進事業				担当所属	教育支援課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	児童会生徒会が主体となるいじめ防止等の取組実施校数		校	・4月及び11月のいじめ防止強化月間における市内全小中学校でのピンクシャツ運動の実施 ・各学期における市内全小中学校でのいじめアンケートの実施による早期発見の取組 ・いじめ予防授業及び携帯電話・インターネットの正しい使い方教室等の研修会の実施によるいじめ防止の取組	
	2025 予算	492	492	見込値	40			
	2025 決算	225	225	実績値	40			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	いじめの未然防止及び早期発見に対応するとともに、学習指導や生徒指導等のあり方の工夫・改善にPDCAサイクルを活用する。また、いじめ事案に組織的に対応できる体制を整備し、教育委員会と学校との密な連携を図るとともに、関係機関や他部局との情報共有を重視する。加えて、児童生徒のみならず保護者に対するさらなる啓発にも取り組む。						

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 12205	事業名	健全育成事業				担当所属	教育支援課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	健全育成に関する研修会等の実施回数		回	・年度当初にいじめ防止基本方針、学校のきまり等を見直しの実施 ・学校と教育委員会の連携に加え、警察と連携した連れ去り防止教室や、不審者対応訓練などを実施 ・万引き防止、情報モラル教育、薬物乱用防止などの非行防止教室を随時開催	
	2025 予算	8,416	8,416	見込値	15			
	2025 決算	8,119	8,119	実績値	64			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	学校教育活動全体を通じて、児童生徒が主体的に判断し適切な行動をとる力の育成を図るとともに、規範意識の涵養をめざす。また、より効果的な研修内容を目指し、実践力向上につながる交通安全教育や防犯教育等を実施し、生徒指導提要や鈴鹿市の基本方針に沿った研修内容の検討を進める。						
6	実行計画番号 12206	事業名	人権教育センター子どもの居場所づくり事業				担当所属	教育支援課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	共生交流広場や学習交流会等の実施回数		回	・キラキラ★こども村の4回実施（参加者184人）、共生交流ひろばの35回実施（参加者1,114人） ・教育的不利な環境にあるこどもを中心とした「ぬくたいひろば」学習会の年95回実施及び学力保障・進路保障の取組の推進 ・地域協力員の参画による「子どもの権利条約」の理念を柱とした活動の推進	
	2025 予算	457	457	見込値	35			
	2025 決算	362	362	実績値	35			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	障がいの有無や国籍の違いに関わらず、「共に生きる」共生社会の実現に向けた取組は、未来を築くこどもの豊かな育みにつながることから、今後も継続する。また、教育的不利な環境にあるこどもの学力保障及び進路保障を推進するため、ぬくたいひろば学習会を引き続き実施する。						
7	実行計画番号 12207	事業名	特別支援教育事業				担当所属	教育指導課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	特別支援教育に連携して取り組んだ中学校区数		校区	・公私立就学前施設も含めて、特別支援教育コーディネーター会議で中学校区交流会を実施 ・研修講座、教育講演会、「すずっこスクエア」参観などの教育研修を実施 ・プロジェクト会議を年2回開催し、特別支援教育の視点からみた授業づくりについて協議 ・医療的ケア運営協議会を年2回開催	
	2025 予算	397	397	見込値	10			
	2025 決算	399	399	実績値	10			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	特別支援が必要な児童生徒が増加傾向にある中、通級指導教室による指導の充実や、教員の資質向上、関係機関との情報交換などの取組は、児童生徒への支援に有効であるため、継続する。 特別支援教育プロジェクト会議及び医療的ケア運営協議会において、有識者の専門的な知見を踏まえ、状況分析とともに取組を進める。						
8	実行計画番号 12251	事業名	人権教育センター管理運営事業				担当所属	教育支援課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	施設管理委託の実施回数		回	・特定建築物等定期点検業務委託の実施（一ノ宮集会所・老人憩いの家、人権教育センター・玉垣教育集会所等） ・消防用設備等定期点検委託の実施（一ノ宮集会所・老人憩いの家、人権教育センター・玉垣教育集会所等） ・植栽管理業務委託（一ノ宮教育集会所・玉垣教育集会所）	
	2025 予算	9,295	8,595	見込値	9			
	2025 決算	8,019	7,315	実績値	9			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	123	基本施策名	心身の健康を自ら育み、豊かな感性を身に付けた子どもの育成	
		人口減少抑止策	DXの推進	該当

VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち
みんなの目標	子どもが楽しく安全で安心して学べる環境が整っている。
基本施策の目的	こどもたちの意欲・気力等の精神面の充実や健康の維持・向上を図るため、主体的に健康について考え、体力向上に取り組むこどもを育成します。 また、豊かな感性を育むため、心に響く教育活動を推進します。
担当所属	教育総務課、学校教育課、教育指導課

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、小中学校別、男女別の32種目のうち、全国平均値を上回る種目数	種目	15	9	目標値	16	17	18	19
					実績値	14	12		
					達成状況	未達成	未達成		

2　基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	1,560,540	1,478,999	1,610,341	1,540,984				
一般財源	644,540	623,802	665,554	665,234				

3　基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	未達成
検　証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	日常的な運動習慣づくりの取組や、安全・安心で安定的な学校給食の取組を継続しているが、体力・運動能力は依然として全国平均値を上回る種目が目標値に届いていない。調査の結果分析に基づいた授業改善及び体力向上のための取組の充実が課題である。 小学校における学校外プール施設の利用については、段階的に拡充してきた。 学校給食センターの計画的な改修や自校調理校の厨房機器の更新により、安全で衛生的な給食の提供に努めている。 健康教室等の参加者は、堅調に推移している。 「未来応援人」事業については、学校園のニーズに応じて、新たな講師の確保が必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	構成実行計画は、園児児童生徒の心身の健全な育成のために効果的であると考えられるので、継続する。 運動面においては、全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果分析を参考に、体育の授業改善や日常的な運動習慣づくり、休日の学校部活動の地域展開によるこどもの活動の場の確保等に引き続き取り組む。また、学校プール施設の状況把握に努め、学校外プール施設の利用校の計画的な拡充を検討する。 学校給食については、安全・安定した給食の提供に努めるとともに、更なる残菜率の減少に向けて、献立作成や喫食時間の確保等に取り組む。 保健衛生面については、生活習慣や食生活について児童生徒が意識し、自ら取り組むことができるように、関係団体と連携しながら、日常的な生活習慣病の予防に取り組む。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 12301	事業名	学校給食費管理事業				担当所属	教育総務課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	学校給食費の賦課人数		人	・2025年度分学校給食費（2026年5月末現在） 調定額 830,848千円 徴収額 821,796千円 徴収率 98.91%	
	2025 予算	958,710	18,674	見込値		16,600		
	2025 決算	921,480	50,601	実績値		16,357		
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		学校給食費の適切な賦課徴収を行うとともに、過年度分を含めた給食費未納者に対する電話催告を実施したことにより、未納給食費の回収及び収納率向上に繋げることができたため、継続する。 物価高騰が続く中、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、安定的に学校給食を提供することができたため、今後も安定した学校給食の提供に努める。					
2	実行計画番号 12302	事業名	未来応援人事業				担当所属	教育指導課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	出前講座の回数		回	・学習内容に応じた講師を派遣 講座を37校園で延べ101回実施	
	2025 予算	311	311	見込値		100		
	2025 決算	266	266	実績値		101		
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		地域人材の活用により、園児児童生徒にとって豊かな出会いと学びの機会となっているので継続する。 学校園のニーズを把握しながら、新たな登録講師の確保に努める。					
3	実行計画番号 12303	事業名	部活動振興事業				担当所属	教育指導課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	全国大会出場への補助件数		件	・部活動指導員18人を配置 ・県、東海、全国大会への出場に係る、生徒の旅費及び宿泊費を補助 ・鈴鹿市中学校体育連盟の活動への補助	
	2025 予算	14,294	10,590	見込値		6		
	2025 決算	12,644	9,056	実績値		5		
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		生徒に対して、部活動における様々な活動の機会を与えることができ、技能向上や健全育成につながっているため継続する。 今後も部活動地域展開の方向性を踏まえ、適切な補助を行う。					
4	実行計画番号 12304	事業名	教育活動事業				担当所属	教育指導課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	科学作品展・美術作品展・書写展・音楽会の合計開催回数		回	・科学作品展の実施 ・幼小美術作品展及び中学校美術作品展の実施 ・小学校音楽会及び中学校音楽会の実施 ・小中合同書写展の実施 ・学校外プール施設を活用した水泳授業を、市内小学校8校で実施	
	2025 予算	23,607	23,607	見込値		6		
	2025 決算	27,718	27,718	実績値		6		
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		園児児童生徒の表現力及び創造性を発揮する機会の確保と、学習成果を発表する機会を保障するため、継続する。また、季節や天候に左右されず、専門性の高い環境での水泳授業のために継続する。 作品展は、校種合同開催や会場の変更も視野に入れ、運営方法について関係団体とも連携しながら見直しを図る。また、水泳授業については受入れ環境も鑑みながら、外部委託の段階的な拡充を図る。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 12305	事業名	学校保健事業				担当所属	学校教育課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	子どもの生活習慣病相談会の開催数		回	「子どもの生活習慣病相談会」を保健センターで実施し、医師及び栄養教諭の講話とバレトン教室で、21名の参加があった。	
	2025 予算	90	90	見込値	1			
	2025 決算	83	83	実績値	1			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	医師会や関係各課と連携して、こどもの生活習慣病について、相談会を行い、幼少期から生活習慣病予防の一助になっており、毎年一定数の参加者が見込まれることから今後も継続する。						
6	実行計画番号 12306	事業名	小学校学校保健会等負担金				担当所属	学校教育課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	合同研修会の開催数		回	令和7年度鈴鹿市学校医・養護教諭合同研修会をふれあいホールで実施した。	
	2025 予算	159	159	見込値	1			
	2025 決算	157	157	実績値	1			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	多様化、複雑化している児童における健康課題（生活習慣病、虐待、不登校、アレルギー、性的マイノリティー、ゲーム障害など）に対し、学校での対応が重要となっており、事業を継続する。						
7	実行計画番号 12307	事業名	中学校学校保健会等負担金				担当所属	学校教育課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	合同研修会の開催数		回	令和7年度鈴鹿市学校医・養護教諭合同研修会をふれあいホールで実施した。	
	2025 予算	85	85	見込値	1			
	2025 決算	82	82	実績値	1			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	多様化、複雑化している生徒における健康課題（生活習慣病、虐待、不登校、アレルギー、性的マイノリティー、ゲーム障害など）に対し、学校での対応が重要となっており、事業を継続する。						
8	実行計画番号 12351	事業名	給食調理室運営事業				担当所属	教育総務課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	小学校給食の提供回数		回	・単独調理校における学校給食の実施	
	2025 予算	132,693	132,693	見込値	187			
	2025 決算	126,964	126,964	実績値	185			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 12352	事業名	学校給食センター管理運営事業				担当所属	教育総務課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	小学校給食の提供回数		回	・学校給食センターにおける学校給食の実施	
	2025 予算	178,754	178,754	見込値	187			
	2025 決算	168,584	168,584	実績値	185			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
10	実行計画番号 12353	事業名	第二学校給食センター管理運営事業				担当所属	教育総務課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	中学校給食の提供回数		回	・第二学校給食センターにおける学校給食の実施	
	2025 予算	301,638	300,591	見込値	176			
	2025 決算	283,006	281,723	実績値	183			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	124	基本施策名	家庭・地域とともに子どもの成長を支える教育環境づくりの推進	
		人口減少抑止策	DXの推進	該当

VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち
みんなの目標	子どもが楽しく安全で安心して学べる環境が整っている。
基本施策の目的	「社会総がかり」での教育の実現に向け、家庭・地域・学校が課題や目標を共有し、連携、協働しながら社会に開かれた教育課程を目指すとともに、「地域とともにある学校づくり」に向けて、地域の将来を担うこどもの成長を支える教育環境づくりを進めます。
担当所属	教育指導課、教育支援課

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	学校運営協議会委員等へのアンケートにおいて、「地域と連携した取組が組織的に行えるようになっている」と回答した割合	%	28.9	27.2	目標値	32.9	34.9	36.9	39
					実績値	32.6	32.2		
					達成状況	未達成	未達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	19,210	16,776	24,361	19,017				
一般財源	14,942	13,699	12,917	10,521				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	学校・家庭・地域が主体的にこどもたちを育成する協働型コミュニティ・スクールへの発展が必要である。また、学校・家庭・地域が連携した安全教育を推進し、児童生徒が自らの命を守るための知識や実践行動力を身に付けることが必要である。 休日の部活動については、モデル事業クラブの運営団体を募集し、10種目についてモデル事業を実施することができ、休日の部活動終了後の活動の在り方についての検討が進んだ。今後も、事務局運営を担うことができる団体の確保に努める必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	学校運営協議会等で学校の教育目標や課題を共有し、地域と協働した教育活動を計画的に推進していく。また、学校・家庭・地域が連携し、登下校の見守り活動や、通学路の危険箇所点検を実施し、交通安全活動をより一層強化していく。 多様な価値観のある社会の中で、学校・家庭・地域が連携して実生活に役立つ安全教育を実施し、こどもたちが主体的に判断し行動する力や、規範意識を育成する。また、問題行動の未然防止、早期発見に向けても補導活動や見守り活動を継続していく。 休日の部活動については、モデル事業を終了し、中学校施設等を利用した中学生対象の活動を10月から始める。また、地域展開初期における課題を精査するとともに、関係各課との連携を深め、認定地域クラブを含めた体制整備の充実に向けて取組を進める。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 12401	事業名	学校支援チーム事業				担当所属	教育支援課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		学校支援に関する専門委員や専門職員の助言指導件数	件	・生徒指導アドバイザー及び学校問題解決専門職員による学校訪問 ・学校及び児童生徒の状況把握並びに指導体制・組織体制等への指導・助言 ・弁護士の専門的助言を活用した対応困難事案への適切な対応		
	2025 予算	2,228	1,356	見込値	12				
	2025 決算	1,748	220	実績値	34				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	生徒指導アドバイザー等による学校訪問を継続的に実施するとともに、改善点や今後の課題について学校との丁寧な情報交換を継続する。また、各事案に対する未然防止及び早期対応に努めることで、問題の早期解決を図る。							
2	実行計画番号 12402	事業名	青少年対策諸事業				担当所属	教育支援課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		こどもたちの健全育成に関する研修・役員会の開催回数	回	・鈴鹿市PTA連合会との連携による青少年健全育成事業、安全・安心に係る事業及び子育て研修等の実施 ・全国交通安全運動期間に合わせたCTLの実施 ・鈴鹿市いじめ問題対策連絡協議会の開催		
	2025 予算	440	440	見込値	12				
	2025 決算	440	440	実績値	12				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	鈴鹿市PTA連合会の活動に対し、事業費の一部を補助するとともに、補助金の適正な交付を行った。なお、次年度も継続して補助を実施する見込みである。							
3	実行計画番号 12403	事業名	補導活動事業				担当所属	教育支援課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		中学校区毎の街頭補導活動の実施回数	回	・各中学校区における地区補導連絡会の学期に一度の定期開催 ・地区補導連絡会後の校区内パトロールの実施 ・交通事故、不審者情報及び生徒指導事案等の情報共有		
	2025 予算	178	178	見込値	30				
	2025 決算	153	153	実績値	30				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地域、学校及び教育委員会等との連携や情報共有体制のさらなる強化を図るとともに、関係機関との緊密な情報共有を通じて、事件・事故の未然防止に努める。							
4	実行計画番号 12404	事業名	安全安心ネットワーク推進事業				担当所属	教育支援課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		青色回転灯等パトロール力一の見守り活動総回数	回	・青色回転灯等装備車（青パト）による登下校時のパトロール（登校時1台・下校時4台体制）の実施 ・事件・事故等発生時における学校・警察等と連携した現場及び周辺地域のパトロールの実施		
	2025 予算	3,287	3,287	見込値	1,100				
	2025 決算	2,506	2,506	実績値	889				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	青色回転灯装備車両（青パト）によるパトロール活動を通じて、児童生徒の事件・事故及び犯罪被害の未然防止を図っている。引き続き、教育委員会によるパトロール活動に加え、地域ボランティアや地域団体等との連携を強化し、各小中学校、保護者及び地域が一体となった見守り体制の充実を図ることで、児童生徒の安全確保に努める。							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 12405		事業名	コミュニティ・スクール推進事業			担当所属	教育支援課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・各校における年間6回程度の定期的な学校運営協議会の開催 ・中学校区合同学校運営協議会の開催による小中学校間の情報共有 ・学校運営協議会委員を対象とした研修会の実施及び、年間2回の地域コーディネーター連絡会の開催
					市内小中学校の学校運営協議会の総開催数		回	
	2025	予算	3,361	3,073	見込値	240		
		決算	2,989	2,677	実績値	239		
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		協働による活動のさらなる推進を図るとともに、先進事例を学ぶ研修会や講習会の開催を支援する。また、個々の得意分野や技能を生かした地域活動への参画を促進するため、幅広いボランティアの募集及び参加促進に関する助言を行う。					

6	実行計画番号 12406		事業名	部活動地域移行推進事業			担当所属	教育指導課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・10種目（サッカー、ソフトテニス、ソフトボール、軟式野球、バスケットボール、バドミントン、ハンドボール、陸上競技、合唱、吹奏楽）でモデル事業を実施 ・部活動地域移行に関する協議会を年2回実施
					地域連携・地域移行の実施数		部活動数	
	2025	予算	14,867	4,583	見込値	14		
		決算	11,181	4,525	実績値	14		
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		地域移行後の活動団体との折衝を行うとともに、学校施設利用に係る調整を行い、今後の地域展開が円滑に行われるよう準備を進める。					

7	実行計画番号 12407		事業名	復興教育支援事業			担当所属	教育指導課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・女川中学校及び鈴鹿市の中学生の短歌・俳句の作品集を作成することを通した交流を年1回実施
					短歌・俳句の交流回数		回	
	2025	予算	0	0	見込値	1		
		決算	0	0	実績値	1		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		女川町との定期的な交流を継続することは、本市においても今後発生が予想される南海トラフ大地震への備えをする上でも大きな意義があるため、継続する。震災の教訓に学び、実効性のある避難訓練の実施など、各校園の防災・減災教育の充実を図る。					

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	125	基本施策名	学校環境の整備・充実	
		人口減少社会適応策	DXの推進	非該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち			
みんなの目標	子どもが楽しく安全で安心して学べる環境が整っている。			
基本施策の目的	こどもたちが安心して快適に学ぶことができるよう、学校施設の整備や改修を行います。			
担当所属	教育総務課、教育政策課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	学校施設の整備に満足している保護者・地域住民の割合	%	42.5	40.3	目標値	44.5	46.5	48.5	50
					実績値	62.0	68.1		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	1,931,146	1,835,494	2,018,723	1,007,156				
一般財源	479,806	877,263	1,006,533	863,032				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	屋内運動場の空調整備などにより、学校施設の満足度は、順調に向上しているが、市議会等からはトイレなど施設に関する要望が寄せられている。また、天栄小学校を開校し、今後、義務教育学校や他地域での学校再編について、公共施設マネジメント課と連携して学校施設の充実に努める必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	学校規模の適正化としては、天栄中学校区における義務教育学校の設置に向けた基本構想・基本計画を作成するとともに、鈴峰中学校区における学校再編の方向性の検討や準備を進める。 施設の環境整備としては、学校トイレの洋式化改修を推進し、簡易湿式洋式トイレやコンテナトイレ等の設置検討を行うとともに、公共建築物個別施設計画に基づき、改修・改築工事等を実施する。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 12501		事業名	教育推進事業				担当所属	教育政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					「教育委員会からのお知らせ」発行回数	回	・準備委員会とその部会の開催 ・準備委員会だよりの発行（4回）	
	2025	予算	2,555	950	見込値	4			
		決算	1,343	111	実績値	4			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		天栄中学校区における義務教育学校設置に向けた再編計画（骨子案）を作成、公表に向けて取り組む。また、鈴峰中学校区における学校再編の方向性の検討や準備を進める。						
2	実行計画番号 12502		事業名	河曲小学校施設整備事業				担当所属	教育政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等整備事業					進捗率	%	・旧屋内運動場の解体工事の完了 ・外構及び駐車場整備工事等の実施	
	2025	予算	118,937	90,884	見込値	97			
		決算	103,163	79,195	実績値	97			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		旧屋内運動場の解体、渡り廊下の設置を実施した。引き続き、駐車場等の付帯工事を進めていく。						
3	実行計画番号 12503		事業名	小学校教育施設環境整備事業				担当所属	教育政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等整備事業					屋内運動場空調機設置校数	校	・小学校9校の屋内運動場への空調機の設置完了	
	2025	予算	255,833	241,838	見込値	30			
		決算	232,275	221,104	実績値	30			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		学校活動での熱中症を予防し、多くの避難者の共同生活が想定される避難所の環境改善を図ることができる。市内の全校に屋内運動場空調機を設置完了。						
4	実行計画番号 12504		事業名	小学校学校施設長寿命化・大規模改造事業				担当所属	教育政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等整備事業					公共建築物個別施設計画に基づく整備着手校数	校	・校舎ほかトイレ改修工事設計業務を実施	
	2025	予算	498,483	86,354	見込値	5			
		決算	11,737	11,737	実績値	4			
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		鈴鹿市公共建築物個別施設計画に基づき、長寿命化改修等を計画的に実施していく。						

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 12505		事業名	中学校教育施設環境整備事業				担当所属	教育政策課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等整備事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	屋内運動場空調機設置校数		校	・中学校10校の屋内運動場への空調機の設置完了	
	2025	予算	71,949	71,949	見込値	10			
		決算	62,846	62,846	実績値	10			
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			学校活動での熱中症を予防し、多くの避難者の共同生活が想定される避難所の環境改善を図ることができる。市内の全校に屋内運動場空調機を設置完了。					
6	実行計画番号 12506		事業名	大木中学校施設整備事業				担当所属	教育政策課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等整備事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	進捗率		%	当該年度事業実施なし。	
	2025	予算	0	0	見込値	0			
		決算	0	0	実績値	0			
	基本施策への効果			判断不可	今後の方向性			完了	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			当該年度事業実施なし。					
7	実行計画番号 12507		事業名	中学校学校施設長寿命化・大規模改造事業				担当所属	教育政策課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等整備事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	公共建築物個別施設計画に基づく整備着手校数		校	・白子中学校校舎長寿命化改修工事に係る仮設教室賃貸借業務を実施	
	2025	予算	431,713	143,271	見込値	1			
		決算	46,301	46,301	実績値	1			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			鈴鹿市公共建築物個別施設計画に基づき、長寿命化改修等を計画的に実施していく。					
8	実行計画番号 12508		事業名	学校給食センター施設改修事業				担当所属	教育総務課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等整備事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	進捗率		%	・大規模改修として設備改修及び厨房備品の更新を実施	
	2025	予算	100,756	25,256	見込値	76			
		決算	100,346	100,346	実績値	79			
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			鈴鹿市公共建築物個別施設計画に基づき、大規模改修（老朽化対策）として設備改修及び厨房機器の更新を計画的に実施していく。					

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 12509	事業名	郡山小学校施設整備事業				担当所属	教育政策課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	進捗率		%	・学校再編のため、郡山小学校の改修工事を実施		
	2025 予算	115,432	29,579	見込値	100				
	2025 決算	108,859	23,006	実績値	100				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	完了				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	郡山小学校の校舎及びスクールバス乗降場所の改修工事を実施し、「鈴鹿市立天栄小学校」を2026年4月に開校した。							
10	実行計画番号 12551	事業名	小中学校警備事業				担当所属	教育政策課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	システム導入する学校数		校	・小中学校への不審者侵入や盗難等の防犯対策を図るための機械等による警備の実施		
	2025 予算	2,046	2,046	見込値	40				
	2025 決算	2,046	2,046	実績値	40				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
11	実行計画番号 12552	事業名	小学校施設管理事業				担当所属	教育政策課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	維持管理する学校数		校	・施設保全、設備保守等の点検業務等 ・施設保全に関する維持及び改修工事の実施		
	2025 予算	360,923	254,310	見込値	30				
	2025 決算	284,210	262,310	実績値	30				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
12	実行計画番号 12553	事業名	中学校施設管理事業				担当所属	教育政策課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	維持管理する学校数		校	・施設保全、設備保守等の点検業務等 ・施設保全に関する維持及び改修工事の実施		
	2025 予算	60,096	60,096	見込値	10				
	2025 決算	54,030	54,030	実績値	10				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	126	基本施策名	教育委員会の適正な事務執行	
		人口減少抑止策	DXの推進	該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち			
みんなの目標	子どもが楽しく安全で安心して学べる環境が整っている。			
基本施策の目的	学校への人的配置や家庭への経済的支援とともに、学校における働き方改革や教育委員会会議の活性化を推進します。			
担当所属	教育総務課、学校教育課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	学校における時間外労働時間が、年間360時間以内となる教職員の割合	%	64.0	62.3	目標値	100	100	100	100
					実績値	66.2	71.7		
					達成状況	未達成	未達成		

2　基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	2,517,354	2,400,454	2,539,478	2,438,491				
一般財源	2,461,910	2,359,281	2,484,415	2,399,295				

3　基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	未達成
検　証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	定時退校日や部活動休養日の設定、会議時間の短縮など、時間外労働時間を削減するための取組や、業務を行う時間を確保するための取組を行った。 その結果、前年度と比較すると、時間外労働時間に改善は見られたものの、依然として年間360時間を超える教職員がおり、その要因として、学習指導に関わる業務だけでなく、部活動や生徒指導、授業や学校行事の企画・準備などが挙げられる。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	今後も継続して、勤務時間の適切な管理を行いながら、時間外労働時間が月80時間以上の教職員には、産業医との面談を義務付け、教職員の健康維持に努める。 また、教育DXの推進や外部人材の活用などにより、教職員の業務の見直しや、業務量の軽減を図るとともに、国の示す3分類(①基本的には学校以外が担うべき業務　②学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務　③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務)に基づき、業務の見直し・効率化を行う。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 12601	事業名	就学事務				担当所属	学校教育課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	児童生徒数		人	・児童生徒の転入学等にかかる就学事務を実施 ・市内全小中学校を6ブロックに分け、6人の産業医を配置 ・交通遺児の児童生徒を対象に交通遺児見舞金を支給		
	2025 予算	20,230	15,741	見込値	14,521				
	2025 決算	19,453	14,963	実績値	14,094				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	学区外通学の児童・生徒の増加及び外国籍児童・生徒への対応など、業務の多様性が増加しており、事業の継続は必要である。交通遺児家庭は、経済的に困難を抱えることがあり、学用品費等を本事業で支援することは必要である。							
2	実行計画番号 12602	事業名	物品購入事業				担当所属	学校教育課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	寄附件数		件	当該年度事業実施なし。		
	2025 予算	10	0	見込値	1				
	2025 決算	0	0	実績値	0				
	基本施策への効果	判断不可		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	当該年度事業実施なし。							
3	実行計画番号 12603	事業名	教員研修活動事業				担当所属	学校教育課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	校長会の開催回数		回	・県校長会、県教頭会への各負担金 ・全国養護教諭連絡協議会への参加（隔年）		
	2025 予算	2,430	2,430	見込値	9				
	2025 決算	2,429	2,429	実績値	9				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	小学校、中学校及び義務教育学校に共通する諸問題の解決に努め、三重県義務教育の振興を図ることを目的としていることから必要な事業である。 自治体との相互の連絡・連携を図り、養護教諭の職務等について研究し、養護教諭の資質を高め、学校保健の向上に寄与することを目的としていることから必要な事業である。								
4	実行計画番号 12604	事業名	小学校教育推進事業				担当所属	学校教育課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	図書の購入を行っている小学校数		校	・小学校の図書や教材等を購入		
	2025 予算	61,612	60,012	見込値	30				
	2025 決算	61,109	59,595	実績値	30				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	小学校の図書や教育活動に必要な教材等を購入するために必要な事業である。今後は、特別支援学級が増える中で、特別支援学級用の教材備品の整備についても拡充を検討していく。							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 12605		事業名	小学校就学援助事業				担当所属	学校教育課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	就学援助を受ける人数		人	・要保護、準要保護世帯の児童に対し、学用品費等を援助（小学生1183人、2025年度新入学小学生102人）	
	2025	予算	98,905	98,855	見込値	1,260			
		決算	86,372	86,299	実績値	1,285			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			世帯及び収入状況の実態把握を行い、真に困窮している人に制度を利用していただけるように学校とも連携を図っていく。また、制度の周知も引き続き行っていく。					

6	実行計画番号 12606		事業名	小学校特別支援教育就学奨励事業				担当所属	学校教育課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	就学奨励費を受ける人数		人	・特別支援教育の普及奨励を図ることを目的とし、小学生392人を認定し、学用品費を援助	
	2025	予算	15,676	8,023	見込値	380			
		決算	14,956	7,818	実績値	392			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			特別支援の対象者は、年々増加しており、収入状況の実態把握をスムーズかつ正確に行い、円滑な事業の推進を図ることが必要である。					

7	実行計画番号 12607		事業名	小学校学びサポート環境づくり事業				担当所属	学校教育課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	介助員一人あたりの特別支援学級児童数		人	・特別支援補助員(介助員・支援員)、非常勤講師、看護師の任用	
	2025	予算	215,223	213,484	見込値	5			
		決算	210,391	209,580	実績値	5			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			特別支援学級児童は増加傾向にあり、障がいにあった支援が必要とされている中で、人材確保及び適切な配置が今後の課題である。					

8	実行計画番号 12608		事業名	中学校教育推進事業				担当所属	学校教育課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	図書の購入を行っている中学校数		校	・中学校の図書や教材等を購入	
	2025	予算	29,419	28,219	見込値	10			
		決算	28,593	27,563	実績値	10			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			中学校の図書や教育活動に必要な教材等を購入するために必要な事業である。今後は、特別支援学級が増える中で、特別支援学級用の教材備品の整備についても拡充を検討していく。					

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 12609	事業名	中学校就学援助事業				担当所属	学校教育課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	就学援助を受ける人数		人	・要保護、準要保護世帯の生徒に対し、学用品費等を援助（中学生713人、2025年度新入学中学生169人）		
	2025 予算	91,301	91,121	見込値		720			
	2025 決算	83,930	83,864	実績値		713			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		世帯及び収入状況の実態把握を行い、真に困窮している人に制度を利用していただけるように学校とも連携を図っていく。また、制度の周知も引き続き行っていく。						
10	実行計画番号 12610	事業名	中学校特別支援教育就学奨励事業				担当所属	学校教育課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	就学奨励費を受ける人数		人	・特別支援教育の普及奨励を図ることを目的とし、中学生110人を認定し、学用品費を援助		
	2025 予算	9,492	4,987	見込値		140			
	2025 決算	6,193	3,242	実績値		110			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		収入状況の実態把握をスムーズかつ正確に行い、円滑な事業の推進を図ることが必要である。						
11	実行計画番号 12611	事業名	中学校学びサポート環境づくり事業				担当所属	学校教育課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	介助員一人あたりの特別支援学級生徒数		人	・特別支援補助員(介助員・支援員)、非常勤講師の任用		
	2025 予算	68,626	68,192	見込値		5			
	2025 決算	62,398	62,398	実績値		5			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		特別支援学級生徒は増加傾向にあり、障がいにあった支援が必要とされている中で、人材確保及び適切な配置が今後の課題である。						
12	実行計画番号 12612	事業名	私学振興費補助等事業				担当所属	教育総務課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	補助金交付対象校数		校	・鈴鹿享栄学園、伯人学校イーエーエス鈴鹿、エスコラピオス学園、暁学園、四日市メリノール学院、津田学園、高田学苑、セントヨゼフ女子学園、三重朝鮮学園へ補助金を交付		
	2025 予算	4,095	4,095	見込値		9			
	2025 決算	3,712	3,712	実績値		9			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		制度見直しを行ったため2024年度から新しい補助制度となっているが、事業実績を踏まえ、引き続き当該制度の運用状況を注視していく。						

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 12651		事業名	就学時健康診断事業				担当所属	学校教育課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	就学時健康診断を受ける人数		人	・就学時の健康診断の委託	
	2025	予算	2,028	2,028	見込値	1,436			
		決算	1,990	1,990	実績値	1,408			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
14	実行計画番号 12652		事業名	小学校運営事業				担当所属	学校教育課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	学校配当予算をHPで掲載している小学校数		校	・学校医、歯科医、薬剤師、耳鼻科医及び眼科医への報酬 ・小学校のパートタイム会計年度任用職員の報酬等 ・小学校を管理運営するための費用 ・学校管理下における児童の事故等に必要な共済掛金及び災害共済給付金	
	2025	予算	402,919	385,570	見込値	30			
		決算	377,360	366,275	実績値	30			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
15	実行計画番号 12653		事業名	中学校運営事業				担当所属	学校教育課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	学校配当予算をHPで掲載している中学校数		校	・学校医、歯科医、薬剤師、耳鼻科医及び眼科医への報酬 ・中学校のパートタイム会計年度任用職員の報酬等 ・中学校を管理運営するための費用 ・学校管理下における児童の事故等に必要な共済掛金及び災害共済給付金	
	2025	予算	175,584	160,330	見込値	10			
		決算	159,086	149,610	実績値	10			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
16	実行計画番号 12654		事業名	教育委員会事業				担当所属	教育総務課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	内部管理事務		事業費（千円）	一般財源（千円）	教育委員会定例会等の開催回数		回	・定例会12回、臨時会1回、懇談会1回開催	
	2025	予算	3,981	3,981	見込値	14			
		決算	3,938	3,938	実績値	14			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

17	実行計画番号 12655		事業名	会計年度任用職員給与等				担当所属	教育総務課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費								
	2025	予算	154,644	154,044	見込値				
		決算	147,092	146,530	実績値				
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
18	実行計画番号 12656		事業名	教育委員会事務局運営事業				担当所属	教育総務課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	内部管理事務				ウェブサイト等での教育委員会活動の情報発信回数		回	・ウェブサイト、フェイスブック等により教育委員の選任、定例会の開催等の教育委員会活動に係る情報を発信	
	2025	予算	983	983	見込値	22			
		決算	903	903	実績値	23			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
19	実行計画番号 12657		事業名	人件費				担当所属	教育総務課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費								
	2025	予算	1,182,320	1,182,320	見込値				
		決算	1,168,586	1,168,586	実績値				
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	131	基本施策名	市民参加による文化芸術活動の推進	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち			
みんなの目標	文化活動や読書、生涯学習に関わる環境が整っている。			
基本施策の目的	市民が文化事業に参加し、文化芸術に親しむ機会の増加を図るために、文化芸術団体との協働や活動への支援を推進します。			
担当所属	文化振興課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	文化事業への参加者数（年間）	人	27,886	25,605	目標値	31,400	33,400	35,500	37,800
					実績値	56,320	60,602		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	283,157	1,702,896	247,912	246,608				
一般財源	250,883	248,133	239,545	237,373				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	文化事業への参加者数は60,602人となり、目標値を大きく上回るとともに、前年度実績からも増加する結果となった。指定管理者による効果的な広報活動や自主事業の実施、文化施設を活用した多様な事業展開により、新たな来館者の獲得やリピーターの定着につながったことが要因であると考えられる。 一方で、参加者数の増加に伴い、駐車場不足や交通整理等への対応が引き続き課題となっていることから、利用者の利便性及び安全性の確保に向けた取組を進める必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	市民が文化芸術に親しむ機会の充実を図るため、現在の実行計画を継続し、文化芸術団体との連携や文化施設を活用した事業展開を推進する。 また、指定管理者のノウハウを活かした効果的な施設運営及び事業実施を継続するとともに、市によるモニタリングを通じて公共施設としての公平性及びサービス水準の確保に努める。あわせて、利用者数の増加に伴う施設利用環境の課題についても対応を検討し、更なる市民サービスの向上を図る。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 13101		事業名	文化振興事業			担当所属	文化振興課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業				補助対象団体数		件	・鈴鹿市文化振興事業団への補助金交付 ・鈴鹿市芸術文化協会への補助金交付
	2025	予算	29,033	26,069	見込値	2		
		決算	28,892	24,865	実績値	2		
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		鈴鹿市文化振興事業団は、鈴鹿市主催の美術展や文芸賞といった文化施策の運営を支え、事業団の主体性のもとで地域文化の振興に貢献し、基本施策にも一定の効果をもたらしているため支援を継続する。 鈴鹿市芸術文化協会についても、部門ごとに個性豊かな文化人が集まる中で独自のバランスを保っており、多様性を尊重した形で地域文化の底上げに貢献していることから、同協会に対しても支援を継続する。					
2	実行計画番号 13151		事業名	市民会館管理運営事業			担当所属	文化振興課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	公共建築物等維持管理事業				会館日数		%	・市民会館の維持修繕費 ・指定管理料
	2025	予算	84,571	82,802	見込値	100		
		決算	83,608	81,873	実績値	100		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
3	実行計画番号 13152		事業名	文化会館管理運営事業			担当所属	文化振興課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	公共建築物等維持管理事業				会館日数		%	・文化会館の維持修繕費 ・指定管理料 ・駐車場の土地借上料
	2025	予算	134,308	130,674	見込値	100		
		決算	134,108	130,635	実績値	100		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	132	基本施策名	市民のニーズに合わせた生涯学習の推進	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち			
みんなの目標	文化活動や読書、生涯学習に関わる環境が整っている。			
基本施策の目的	市民が生涯にわたり主体的に学習活動に取り組めるよう、学習情報や学習機会の提供を推進します。			
担当所属	文化振興課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	市が主催する生涯学習事業への参加者数（年間）	人	3,425	4,406	目標値	3,500	4,000	4,500	5,000
					実績値	4,279	4,193		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	8,602	8,035	8,744	7,839				
一般財源	6,472	6,263	6,354	5,855				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	二十歳のつどいの参加者数が、前年度比で187人増加したことにより、目標値を上回る結果となった。 また、市民学習活性化事業の市民アカデミー「まなべル」については、開催回数を前年度比1回増の全9講座を開催することで、参加者の増加に努めた。 今後も、「まなべル」については、引き続き幅広い世代のニーズに沿えるよう講座内容等の充実に努める。一方、需要が減少傾向となっている親なびワークについては、開催方法や周知方法等の見直しに取り組む必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、市民が生涯にわたり主体的に学習活動に取り組むために必要であることから、目標達成に向けて継続的に取り組んでいく。 なお、少子高齢化や技術革新等、社会情勢の変化とともに、市民ニーズは変化しているため、引き続きニーズの把握及び分析に努め、市民の学習機会の充実を図る。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 13201		事業名	鈴鹿市二十歳のつどい事業				担当所属	文化振興課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					鈴鹿市二十歳のつどい開催回数	回	・公募で集まった5名による実行委員会を10回開催し、鈴鹿市二十歳のつどいを企画・運営 ・対象者に案内通知を送付し、来場時のマナーを周知・啓発 ・参加人数は1,398人（73.1%）	
	2025	予算	2,274	2,274	見込値		1		
		決算	2,161	2,161	実績値		1		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			今後も、実行委員会をはじめ、地域や関係機関と連携を図りながら、式典内容の見直しや、大人としての自覚を促す啓発活動等を通じて、参加者にとって意義のある式典の開催を継続する。また、式典の安全かつ円滑な運営を図るために、参加者が会場へ誘導されるような導線づくりや、途中退席を防ぐ案内方法についても検討する。				
2	実行計画番号 13202		事業名	市民学習活性化事業				担当所属	文化振興課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					すずか市民アカデミー「まなべル」開講数	講座	・市民アカデミー「まなべル」を実施 【市内高等教育機関】鈴鹿大学（1講座）、鈴鹿大学短期大学部（1講座）、鈴鹿工業高等専門学校（2講座）、鈴鹿医療科学大学（2講座）、参加人数延べ136人【特別講座】東洋大学講師派遣事業（1講座）、第一生命保険㈱三重支社（1講座）、三重県生涯学習センター（1講座）、参加人数延べ109人	
	2025	予算	517	427	見込値		8		
		決算	485	444	実績値		9		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			参加者からのアンケート結果では高い満足度を得ていることから、今後も市内高等教育機関と連携を継続し、市民ニーズに沿った魅力ある講座内容の提供に努める。また、市と包括連携協定を結んでいる企業や三重県生涯学習センター等とも連携し、より幅広い分野での学習の機会を提供するとともに、オンライン講座など、新たな実施方法を検討する。				
3	実行計画番号 13203		事業名	全国大会等出場激励金				担当所属	文化振興課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					激励金支給件数	件	・鈴鹿市立天栄中学校コンピュータ部「WRO2025Japan 決勝大会」の出場者に対して、激励金を支給 ・第47回全日本リコーダーコンテストの出場者に対して、激励金を支給	
	2025	予算	200	0	見込値		4		
		決算	15	0	実績値		2		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			激励金の交付は申請に基づいて行うため、全ての対象者の把握が難しい。ウェブサイトでの周知を図るなどして、関係団体等からの情報収集に努める。					
4	実行計画番号 13204		事業名	地域家庭教育支援事業				担当所属	文化振興課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					放課後子ども教室（土曜体験学習含む）開催回数	回	・放課後子ども教室5教室及び土曜体験学習1教室を、公民館運営委員会等に委託し実施 ・公民館で「親なびワーク」を2回実施、参加人数は延べ43人	
	2025	予算	3,213	1,113	見込値		100		
		決算	2,905	977	実績値		111		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			放課後子ども教室及び土曜体験学習事業は、参加者から高い満足度を得られており、こどもの居場所づくりとして高い効果を得られているため、今後も継続する。また、地域ボランティアの高齢化による新たな人材の確保や活動場所の確保が課題であるため、地域や学校等に事業内容の周知を図りながら、継続的、安定的な運営ができるよう働きかける。				

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 13205		事業名	社会教育関係団体等支援事業			担当所属	文化振興課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					社会教育関係団体等への補助件数	件	・青少年育成等社会教育活動及び消費者教育事業に取り組む社会教育関係団体等の活動に対して、事業費の一部を補助 【補助団体】鈴鹿市子ども会連合会、鈴鹿市青少年育成市民会議、鈴鹿ジュニアリーダー会、日本ボーイスカウト鈴亀地域連絡協議会、鈴鹿市生活学校
	2025	予算	2,275	2,275	見込値	5		
		決算	2,082	2,082	実績値	5		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		引き続き、各社会教育関係団体との連携を密に行い、継続的な指導・助言を行いながら、各団体の運営や事業を支援していく。					
6	実行計画番号 13251		事業名	社会教育委員会事業			担当所属	文化振興課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	法令等に基づく事業					会議・研修会実施回数	回	【社会教育委員の会】 会議2回実施（7月24日／3月18日） 【三重県社会教育連絡協議会等が実施する研修等】 6月13日開催（総会・全体研修会） 12月4日開催（北ブロック研修会）
	2025	予算	265	265	見込値	3		
		決算	191	191	実績値	3		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	133	基本施策名	図書館等サービスによる読書活動の充実	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち			
みんなの目標	文化活動や読書、生涯学習に関わる環境が整っている。			
基本施策の目的	市民が読書に魅力を感じ、知識や教養を深められるよう、貸出、複写、レファレンスといった図書館サービスの充実を図ります。 家庭、地域、学校等と連携し、全てのこどもが自ら進んで読書に親しめる環境を整え、こどもの読書活動の充実を図ります。			
担当所属	図書館、文化振興課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	図書貸出カード登録者の割合	%	20.2	21.7	目標値	24.2	26.2	28.2	30.0
					実績値	23.0	24.5		
					達成状況	未達成	未達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	121,880	123,051	126,322	123,135				
一般財源	103,709	106,280	105,470	118,767				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	図書館本館及び江島分館のイベント数については、重点的に実施した結果、見込値を超えた実績値を達成することができた。また、新たな取り組みとして電子図書館を実施し、時間や場所による問題で図書館が利用することができない層に対して、新規利用の促進を行った。結果として、図書貸出カード登録者数の割合は、右肩上がりに伸びてきている。 しかしながら、目標値は達成することが出来なかった。登録者数が増加している結果をみると、イベントは図書館に来館するきっかけとして一定の効果があると考えられる。一方、参加者の中には既に図書貸出カードを所有している方もいるため、成果指標を達成するためには、新規に来館して登録するための取り組みが求められる。電子図書館についても、図書館を利用するきっかけとなることは出来たと考えられるが、利用促進に向けた施策が求められる。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	登録者数が増加していることを鑑み、図書館本館及び江島分館のイベント実施並びに電子図書館の実施については、方向性を維持する。 図書館本館及び江島分館のイベント実施は、既存利用者の継続利用の促進及び新規利用の誘引に、一定の効果があると考えられたため、今後も現状維持とする。イベント内容については、飽きられないように、同じ内容であっても改善点がないか詳細な部分の検討を重ねていく。 電子図書館については、前年度始まったばかりということもあり、市民の認知度を上げていく必要があると考えることがあるから、コンテンツの充実を図り、ホームページやSNSを通じて広報していくことで、新規利用の誘引に取り組んでいく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 13301		事業名	図書館サービス推進事業				担当所属	図書館
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業				図書館本館及び分館で開催するイベントの件数		件	・図書館本館及び江島分館でイベントを開催 ・配本事業及びふれあいライブラリー事業を実施 ・電子図書館を開設及び運用 ・電子図書館用コンテンツを購入	
	2025	予算	6,491	3,099	見込値	12			
		決算	6,361	2,969	実績値	21			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			図書館本館及び江島分館のイベント実施は、既存利用者の利用促進になるだけでなく、新規利用者の獲得に繋がっていることから、イベント内容の見直しを行いながら、今後も継続していく。電子図書館は、時間や場所に縛られずに利用できる事業であり、新規利用者の獲得に繋がっていることから、コンテンツの充実とHP及びSNSでの広報を行いながら、今後も継続していく。					
2	実行計画番号 13302		事業名	子ども読書活動推進事業				担当所属	文化振興課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業				第4次鈴鹿市子ども読書活動推進計画実施状況調査回数		回	・関係各課に対し、第4次鈴鹿市子ども読書活動推進計画に基づく2025年度の取組内容等の実施状況調査及び結果周知を実施	
	2025	予算	0	0	見込値	1			
		決算	0	0	実績値	1			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			各取組の実施状況について課題の検証を行い、引き続き計画の進捗管理を行う。					
3	実行計画番号 13351		事業名	図書館管理運営事業				担当所属	図書館
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業				施設設備の保守点検の件数		件	・図書館本館及び江島分館の維持修繕、施設管理及び保守点検等を実施 ・図書システムを運用 ・図書資料を購入	
	2025	予算	119,831	102,371	見込値	13			
		決算	116,774	115,798	実績値	13			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	134	基本施策名	文化財の調査と保存	
		人口減少社会適応策	DXの推進	非該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち			
みんなの目標	文化活動や読書、生涯学習に関わる環境が整っている。			
基本施策の目的	適正な文化財の保護につなげるため、文化財の指定、登録等の追加指定、環境整備の実施、保存に関する周知を行います。また、これらの取組を効果的に各種情報発信することで、地域のまちおこしの活動等の意識が高まることを目指します。			
担当所属	文化財課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	文化財の保護措置件数（年間）	件	44	43	目標値	45	46	47	48
					実績値	51	50		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	43,651	42,594	40,592	34,470				
一般財源	25,757	22,191	22,428	21,733				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	有形・無形の文化財や史跡等の調査、環境整備を実施するとともに、文化財の所有者や管理者あるいは、地域で活動する顕彰会等の活動に対して支援・協力を行い、文化財の保存を図ることで、成果指標の目標値を上回る結果となった。 2025年度において、無形の民俗文化財1件が新規で市指定文化財に指定となった。また、年間を通して有形文化財等の調査や、国府跡等の保存目的調査を行うことにより今後の文化財指定の判断資料の蓄積や適正な保存につなげた。 文化財の指定等の措置は、文化財保護審議会などの専門的知識を持つ委員による審議が必要なことから、専門分野の委員確保に努め、充実した体制づくりが必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、文化財を核とした地域のまちおこし活動に資することから、文化財の保存・活用のために欠かせないもので、目標達成を維持するため取り組んでいく。 しかしながら、各地区の文化財の滅失、散逸等の防止は喫緊の課題であり、未指定を含めた文化財を地域総がかりで守り、継承していく必要があることから、引き続き、文化財保護審議会等、専門家の助言を受けながら、文化財の調査を行い、文化財の継承に努める。 また、2024年度に作成した鈴鹿市文化財保存活用地域計画に基づき各種取組を進める。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 13401	事業名	文化財調査会事業				担当所属	文化財課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	文化財調査会の開催回数		回	当該年度事業実施なし。		
	2025 予算	0	0	見込値	0				
	2025 決算	0	0	実績値	0				
	基本施策への効果	判断不可		今後の方向性	完了				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	当該年度事業実施なし。							
2	実行計画番号 13402	事業名	金生水沼沢植物群落保護増殖事業				担当所属	文化財課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	保護増殖に係る作業回数及び観察会の開催数		回	・金生水沼沢植物群落の観察会　5回 ・除草等保護増殖にかかる作業　7回		
	2025 予算	1,037	1,037	見込値	12				
	2025 決算	798	798	実績値	12				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	希少植物の保護のため、必要な除草作業は適切に実施でき、記念物の活用として観察会を計画どおりに実施した。 調査員には1名が新しく加わったが、メンバーの高齢化が進んでいるため、引き続き新たな調査員の確保に務める。							
3	実行計画番号 13403	事業名	一般文化財保存事業				担当所属	文化財課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	文化財の現況調査及び管理・保存・修復等に係る件数		件	・指定文化財所有者等への管理補助　19件 ・市・県指定の記念物等に対する補助や委託事業　5件 ・樹木調査　3件 ・神戸見付、伊勢国府跡、王塚古墳、西ノ野古墳の除草作業を実施 ・重要無形文化財伊勢型紙技術保存会に対する事業補助1件		
	2025 予算	13,599	9,511	見込値	29				
	2025 決算	13,386	9,353	実績値	28				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	指定文化財の管理や保護には、維持修繕等の経費が必須であり、史跡・記念物等の除草や樹木管理にも経費・人員を要することから、今後も事業を継続していく。 文化財課が管理を行う土地の除草範囲が多いことから、各場所の除草について計画的に実施していく。							
4	実行計画番号 13404	事業名	埋蔵文化財保護事業				担当所属	文化財課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	現地説明会開催回数		回	・公共発掘調査書作成時補助業務　1件 ・須賀遺跡（第10次）発掘調査報告書　刊行 ・沢城跡（第6次）発掘調査報告書　刊行 ・博物館年報　刊行 ・速報展の開催 ・富士山1号墳の現地説明会 ・富士山1号墳の冑の取り上げ		
	2025 予算	11,577	5,517	見込値	1				
	2025 決算	5,706	5,018	実績値	1				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	緊急発掘調査は、民間業者における開発事案に対し、記録保存調査を行っていく。また、公共事業においても同様に調査を行っていく。これらの財源は原因者負担を原則としている。 保存確認調査、記録保存調査に対し、報告書・年報をまとめ刊行していく。 富士山1号墳から冑が出土したことに伴い現地説明会を実施。今後は冑の保存処理及び保護に努める。							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 13405		事業名	遺跡調査事業			担当所属	文化財課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	・保存目的調査　2件 ・記録保存調査　2件 ・範囲確認調査　43件	
					伊勢国府跡調査地点数	回		
	2025	予算	14,379	6,363	見込値	1		
		決算	14,269	6,253	実績値	1		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			保存目的調査として2件、伊勢国府跡とされる長者屋敷遺跡において史跡追加指定を目指し調査を継続していく。また、富士山1号墳については市史跡指定を目指し調査をしていく。併せて個人による開発の調査について都度調査を行う。これらの財源については、国庫補助、県補助を受け実施している。史跡指定については、それぞれ見識者を招集し指導会議を開催し、指導を踏まえ調査の方向性等を見出している。				

6	実行計画番号 13406		事業名	文化財保存活用地域計画作成事業			担当所属	文化財課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	当該年度事業実施なし。	
					協議会開催日数	回		
	2025	予算	0	0	見込値	0		
		決算	0	0	実績値	0		
	基本施策への効果			判断不可	今後の方向性		完了	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			当該年度事業実施なし。				

7	実行計画番号 13451		事業名	文化財保護審議会事業			担当所属	文化財課
	分類						2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	・文化財保護審議会を7月、3月に開催	
					文化財保護審議会の開催回数	回		
	2025	予算	0	0	見込値	2		
		決算	311	311	実績値	2		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	135	基本施策名	文化財の公開と活用	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち			
みんなの目標	文化活動や読書、生涯学習に関わる環境が整っている。			
基本施策の目的	文化財を地域のまちおこしや観光等に広く活用できるよう、文化財に触れる機会を創出する記念館、資料館、博物館等の公開及び啓発事業の充実を図ります。			
担当所属	文化財課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	郷土資料・博物館資料等公開施設の来館者数及び啓発事業などへの参加者数（年間）	人	21,005	19,948	目標値	24,700	28,400	32,000	32,500
					実績値	20,837	25,334		
					達成状況	未達成	未達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	68,998	64,972	85,580	80,007				
一般財源	50,690	48,111	59,240	56,266				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	各施設の来館者数及び啓発事業への参加者数については、昨年度と比較して増加したものの、目標値を下回った。 一方で、2025年度からデジタルアーカイブシステムの運用が始まり、郷土資料室等で保存している資料をデジタル化して公開することで、インターネットを通じて資料を誰でも閲覧や利用ができるようになり、文化財に触れる機会が増え、利用者の利便性が向上した。 また、各施設では老朽化が進んでいることから、計画的に修繕を実施していく必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、地域のまちおこしや観光に活用するため必要なものであるため、目標達成に向けて継続していく。 記念館、資料館、博物館等の来館者数は、増加傾向にあるが、さらに文化財に興味を持ってもらえるように、工夫して展示や啓発事業を企画し、来館者数や事業への参加者数の増加を図る。 また、デジタルアーカイブシステム「みんなの郷土資料室」を積極的に活用し、学校教育や地域・若い世代に向けて啓発を進める。 なお、施設の修繕については、文化財として指定・登録の建築物もあり、実施のための条件等があるため、方法等に留意する。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 13501	事業名	資料館等特別展事業				担当所属	文化財課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）				・大黒屋光太夫記念館特別展　漂流と知の邂逅－芝蘭堂新元会と蘭学の時代－ ・佐佐木信綱記念館特別展　カメラが見た信綱	
				特別展開催回数		回		
	2025 予算	2,200	1,450	見込値	2			
	2025 決算	2,062	1,514	実績値	2			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	特別展については、民間の助成金を活用し、大黒屋光太夫記念館及び佐佐木信綱記念館で開催し、期間中に854名の来場があった。また、大黒屋光太夫記念館特別展の関連イベントとして、SUZUKA KODAYU　SAUNA　DAYを開催し、1,903名の参加があった。 今後も、民間の助成金を活用しながら、集客につながるように特別展を企画していく必要がある。						

2	実行計画番号 13502	事業名	博物館事業				担当所属	文化財課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）				・特別展・企画展　2回 ・博物館入門講座　2回 ・特別・企画関連講座　5回 ・遺跡の歩きかた　1回 ・体験特別講座　4回 ・こども体験博物館、国分寺まつり　3回 ・寺院・官衙シリーズ講演会　1回 ・速報展　1回	
				講演会、展示解説等開催回数		回		
	2025 予算	5,540	3,350	見込値	20			
	2025 決算	4,985	2,670	実績値	19			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	一部事業に民間の助成金を活用し、特別展、企画展、各種講演会等及び体験講座を開催することにより、市民に対して文化財に触れる機会の創出及び考古学や歴史学など生涯学習の機会の提供を行うことができているため、今後も継続していく。博物館の情報や展示内容などについて、SNSを活用して多様な階層に対して発信し、来館者数の増加に繋げていく。						

3	実行計画番号 13503	事業名	一般文化財活用事業				担当所属	文化財課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）				・デジタルアーカイブシステムの運用 ・成果発表会の開催	
				目録データ作成数		点		
	2025 予算	2,519	2,519	見込値	5,000			
	2025 決算	2,389	2,389	実績値	800			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	2025年4月からデジタルアーカイブシステムの運用を開始したことで、インターネットを利用して、伊勢型紙をはじめ、古文書や古写真などの郷土使用を閲覧できるようになった。 今後は、順次、公開資料を追加していくとともに、国内外から利用してもらえるよう取り組む。						

4	実行計画番号 13551	事業名	資料館等事業				担当所属	文化財課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）				・大黒屋光太夫記念館、佐佐木信綱記念館、稲生民俗資料館、伊勢型紙資料館、庄野宿資料館、合川文化財収蔵庫の施設管理委託 ・資料館、記念館等の運営委託 ・資料館、記念館等の運営事務	
				特定建築物定期点検実施箇所		箇所		
	2025 予算	21,271	14,713	見込値	3			
	2025 決算	20,924	14,382	実績値	3			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 13552		事業名	博物館管理運営事業			担当所属	文化財課
	分類						2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標 施設管理及び施設設備保守点検業務実施数	指標名 単位 業務	・窒素ガス消火設備ガス容器弁更新業務委託 ・展示室空調設備改修工事 ・屋根防水改修工事 ・植栽等管理業務委託 ・昇降機保守点検業務委託 ・空調設備保守点検業務委託　等	
	2025	予算	54,050	37,208	見込値	7		
		決算	49,647	35,311	実績値	7		
	基本施策への効果					今後の方向性		
	検証結果 （基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	141	基本施策名	市民参加型スポーツの推進	
		人口減少抑止策	DXの推進	非該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち			
みんなの目標	スポーツを通じて誰もが楽しさを実感できている。			
基本施策の目的	市民がスポーツへの関心を高め、スポーツ活動に親しみながら、心身ともに健康的な生活を送るために、生涯にわたってスポーツに参画できる環境づくりを推進します。			
担当所属	スポーツ課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	市主催などの各種スポーツ事業への参加者数（年間）	人	11,422	14,338	目標値	13,600	13,905	14,115	14,325
					実績値	14,487	15,770		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	66,904	64,653	68,450	66,734				
一般財源	55,468	48,996	53,655	49,848				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	各種主催大会等への参加者については、運営方法の見直しや大会告知の手法の見直しの結果、概ね増加に転じている。 しかしながら、競技ごとに参加者の増減があり、高齢化等で受託団体の状況も変化していることから、現状の水準を維持する工夫が必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	本市内で多くのスポーツ団体が試合などを通じて活動する恵まれた環境を活かし、これらの団体と協力することで、各競技の大会等の内容向上を図るなど、今後も目標達成に向けて継続していく。 また、受託団体が引き続き大会を運営をすることのできるよう、DXを活用したエントリー方法、抽選会などをはじめとする新たな手法を取り入れた効率的な運営を進める。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 14101		事業名	スポーツ推進委員事業				担当所属	スポーツ課
	分類							2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・全国スポーツ推進委員協議会研修会参加 ・東海四県スポーツ推進委員協議会研修会参加 ・三重県スポーツ推進委員協議会研修会参加 ・北勢スポーツ推進委員協議会研修会参加 ・自主研修会開催（3回）	
					研修会開催回数		回		
	2025	予算	3,119	3,119	見込値		11		
		決算	3,096	3,096	実績値		11		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			あらゆる年代の住民が参加することのできるニュースポーツの展開に関し、スポーツ推進委員として必要な知識、技法を習得する場として各種研修会への参加をしている。今後も事業継続には、人材の育成が重要であることから、継続する。					
2	実行計画番号 14102		事業名	地域住民スポーツ活動事業				担当所属	スポーツ課
	分類							2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・スポーツ教室開催（前期・後期）	
					スポーツ教室の事業数		事業		
	2025	予算	25,453	18,223	見込値		48		
		決算	25,634	15,238	実績値		48		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			多様なスポーツを経験する場として、スポーツ教室については、市民ニーズもあり、開催ができている。この事業は、参加者の健康増進に加え、各教室への継続的な参加につながる契機ともなるため、継続する。					
3	実行計画番号 14103		事業名	高齢者・健康スポーツ推進事業				担当所属	スポーツ課
	分類							2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・いきいき健康スポーツクラブ開催 ・鈴鹿ワンデーウオーク開催	
					高齢者対象のスポーツ事業開催日数		日		
	2025	予算	700	476	見込値		19		
		決算	600	476	実績値		19		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			当該事業は、高齢者の運動レベルに合わせた内容、機会を定期的に提供することができており、参加者の衰えがちな体力の維持、健康の増進に効果があることから、ニーズもあるため、今後も継続する。					
4	実行計画番号 14104		事業名	スポーツクラブ振興事業				担当所属	スポーツ課
	分類							2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・三重花菖蒲スポーツクラブによる「リーグH開幕」に伴う市長表敬訪問	
					三重バイオレットアイリス表敬訪問対応数		回		
	2025	予算	570	570	見込値		1		
		決算	570	570	実績値		1		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			国内における多くの大会への参加を通して活躍する当該団体に対する本事業は、シティセールスの効果が見込まれるため、今後も継続する。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 14105		事業名	明日をひらく少年スポーツ育成事業			担当所属	スポーツ課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・第41回 鈴鹿市少年野球大会開催 ・第34回 鈴鹿市わんぱく相撲大会開催 ・第38回 鈴鹿市ジュニアバレーボール大会開催 ・第52回 鈴鹿市少年サッカー選手権大会開催 ・第38回 鈴鹿市ミニバスケットボール選手権大会開催
					各種ジュニアスポーツ大会の開催数		回	
	2025	予算	1,513	1,513	見込値	6		
		決算	1,513	1,513	実績値	6		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			概ねあらゆる種類のスポーツに関し年少の競技者が参加する機会を提供することができている。 また、参加者増加のため、参加申込みや周知の一部電子化を実施しつつ継続する。				

6	実行計画番号 14106		事業名	三重県スポーツ協会負担金			担当所属	スポーツ課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・三重県スポーツ協会へ市町賛助金の納付
					負担件数		件	
	2025	予算	577	577	見込値	1		
		決算	573	573	実績値	1		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			三重県内の市町がスポーツの普及・振興を目的としてスポーツ協会設立に賛同し、賛助していくことを決定しており、今後も同団体の存続に付随して賛助が必要であるため、継続する。				

7	実行計画番号 14107		事業名	鈴鹿市スポーツ協会補助事業			担当所属	スポーツ課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・鈴鹿市スポーツ協会へ補助金の交付
					補助件数		件	
	2025	予算	23,684	21,266	見込値	1		
		決算	23,684	21,266	実績値	1		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			鈴鹿市のスポーツの普及・振興に中心的役割を担っている鈴鹿市スポーツ協会への財政支援は、本市のスポーツ振興及び競技力の向上を図るうえで重要であるため、今後も継続する。				

8	実行計画番号 14108		事業名	シティマラソン開催事業			担当所属	スポーツ課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・第28回鈴鹿シティマラソン開催
					競技種目		種目	
	2025	予算	6,000	1,077	見込値	5		
		決算	6,000	2,052	実績値	5		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			大会の運営手法の見直しの結果参加者は再び増加に転じている。今後も市内外からの多くのランナーの参加も見込めることから、あらゆる年代や地域からのランナーが参加しやすい申込方法や競技内容を見直し、集客を検討する。				

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 14109		事業名	美し国三重市町対抗駅伝大会事業			担当所属	スポーツ課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	会議回数		回	・第19回美し国三重市町対抗駅伝実行委員会会議出席
	2025	予算	910	910	見込値	4		
		決算	910	910	実績値	4		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			限られた時間の中で大会の運営準備を進めており、選手の選抜等について鈴鹿市陸上競技協会への委託のもと、練習や準備を進めている。 また、本市を代表する各年代のランナーが出場することで、市内外に十分な本市のシティセールスの効果も見込めることから、今後も継続する。				
10	実行計画番号 14110		事業名	全国大会等出場激励金			担当所属	スポーツ課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	交付件数		件	・スポーツ競技に係る全国大会に出場した、個人・団体に激励金の交付 ・スポーツ競技大会で、特に顕著な成績を納めた、個人・団体に顕彰金の交付
	2025	予算	4,790	4,790	見込値	180		
		決算	3,022	3,022	実績値	257		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			全国大会に出場する選手やチームに激励金を交付することは、本市のスポーツ振興を図ることと、競技力の向上等のスポーツ活動の動機付けに寄与するため、今後も継続する。				
11	実行計画番号 14111		事業名	都市対抗野球大会			担当所属	スポーツ課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	市民応援団人数		人	Honda鈴鹿硬式野球部が第96回都市対抗野球大会に出場することに伴い、市民応援団の旅費の一部を負担。
	2025	予算	1,134	1,134	見込値	158		
		決算	1,132	1,132	実績値	158		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			本市を代表して社会人野球の全国大会に出場するチームを市民が一丸となって応援することで、スポーツに関する機運を高め、地域の活性化につながるため、今後も継続する。				

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	142	基本施策名	安全・快適に利用できるスポーツ施設の整備・管理運営	
		人口減少抑止策	DXの推進	該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち			
みんなの目標	スポーツを通じて誰もが楽しさを実感できている。			
基本施策の目的	スポーツ施設が多くの市民に利用され、スポーツ人口の増加や競技力の向上につなげるために、スポーツ施設の維持・向上、満足度の高い管理運営に取り組みます。			
担当所属	スポーツ課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	使用料を有するスポーツ施設の利用者数（年間）	人	279,047	319,532	目標値	335,000	365,000	392,000	400,000
					実績値	319,717	326,033		
					達成状況	未達成	未達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	260,117	250,115	205,620	201,080				
一般財源	133,802	150,625	136,556	147,639				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	年々厳しく、また長期間継続する猛暑の影響で屋外のスポーツ施設の利用者数が減少しているため、利用者数は伸び悩んでいる。 しかし、2025年２月には、鼓ヶ浦サン・スポーツランドにスケートボードなどのアーバンスポーツができる多目的スポーツ広場を整備したこと、2025年１０月にB3リーグチームであるヴィアティン三重バスケットボールがAGF鈴鹿体育館のホームタウン（本拠地）となることが発表されたことから、これからより施策の効果が出てくると予想している。 基本施策141「市民参加型スポーツの推進」と連携して取組を継続していく必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、スポーツを始める機会や、スポーツを継続するために重要であるため、目標達成に向けて継続していく。 安全で快適な施設が利用者数の増につながるため、施設の改修時は、工期の短縮に努め、市民サービスの低下を最低限に留める必要がある。 また、老朽化に伴う施設の維持管理については、公共建築物個別施設計画をもとに財政状況を勘案し、PPP等の公民連携の手法の検討を進めていく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 14201	事業名	学校体育施設開放運営事業				担当所属	スポーツ課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	学校体育施設開放実施校数		校	・市内小中学校40校の事業運営委員会に学校体育施設の管理運営委託 ・夜間照明付き運動場の管理運営委託 ・夜間開放する運動場の管理指導員への謝礼 ・水銀灯取替工事に係る足場組立（1校）	
	2025 予算	4,177	4,177	見込値	40			
	2025 決算	4,213	4,213	実績値	40			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	各地域に身近にある学校体育施設を広く地域に開放することで、住民スポーツ及び生涯スポーツの振興・促進に寄与し、スポーツ人口の増加に期待できることから、今後も継続する。						
2	実行計画番号 14202	事業名	多目的スポーツ施設整備事業				担当所属	スポーツ課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	事業の進捗率		%	当該年度事業実施なし。	
	2025 予算	0	0	見込値	0			
	2025 決算	0	0	実績値	0			
	基本施策への効果	判断不可		今後の方向性	完了			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	当該年度事業実施なし。						
3	実行計画番号 14251	事業名	自転車道維持管理事業				担当所属	スポーツ課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	除草回数		回	鈴鹿川サイクリングロード除草作業委託（2回）	
	2025 予算	1,881	1,881	見込値	2			
	2025 決算	1,683	1,683	実績値	2			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
4	実行計画番号 14252	事業名	スポーツ施設管理運営事業				担当所属	スポーツ課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	平均施設稼働率		%	・市立スポーツの直営管理運営にかかる費用 ・鈴鹿川河川緑地運動施設にかかる指定管理料	
	2025 予算	199,562	130,498	見込値	51			
	2025 決算	195,184	141,743	実績値	55.1			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	211	基本施策名	安心して医療が受けられる体制の確保	
		人口減少抑止策	DXの推進	該当
VISION	健やかに いきいきと暮らせるまち			
みんなの目標	生涯にわたり健康で暮らせる環境が整っている。			
基本施策の目的	市民が、いつでも安心して適切な医療を受けることができるよう、医療機関等との連携により、医療提供体制を確保します。			
担当所属	地域医療推進課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	一次・二次救急医療機関の受入れ患者数（年間）	人	23,428	26,472	目標値	25,900	26,200	26,600	27,000
					実績値	24,297	23,478		
					達成状況	未達成	未達成		

2 基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	498,790	402,576	515,543	495,899				
一般財源	275,040	261,803	187,817	149,889				

3 基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	未達成
検 証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	成果指標は未達成だが、高齢者人口の増加に伴い、今後増々医療や介護ニーズが高まるとともに、独居や老老介護といった社会的要因も重なり、転倒や軽症・中等症でも救急搬送が必要となるケースが増えると想定され、また自宅だけではなく高齢者施設等からの救急搬送の増加も見込まれる。 二次救急医療機関の受入れが一次救急医療機関の後方病床確保等と表裏一体であることなど、総合的な体制整備を実施していくことが、安定的な医療体制の確保や将来的な地域医療制度の構築に繋がると考えており、そのため、各実行計画については今後も有効性や妥当性を適宜見直す必要がある。 また、小児救急医療に関しては、医師不足等の影響から、近隣自治体の医療機関への搬送が多い状況が続いており、依然として大きな課題となっている。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	市民が必要なときに必要な医療を受けられるよう、一次救急医療機関及び二次救急医療機関への補助事業、利用者数が年々増加している医療・健康等にかかる相談事業及び市内医療機関における看護師の就労に繋がっている奨学金事業等を推進していく。また、関係機関と連携しながら、小児救急医療の維持・拡充に向けた検討を行い、効果的な事業運用を図りながら、各種事業を多面的に推進していくことで、市内の医療提供体制の更なる充実に繋げていく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 21101		事業名	地域医療振興事業				担当所属	地域医療推進課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	一次救急医療体制整備日数		日	・休日等の救急体制確保のための一次救急及び二次救急医療機関に対する補助金交付 ・看護学生への奨学金貸与 ・医療・健康相談ダイヤル24に係る市民啓発	
	2025	予算	120,277	119,418	見込値	365			
		決算	115,748	114,889	実績値	365			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		補助金事業は、一次・二次救急医療の体制確保の要であり、今後も救急医療の状況を的確に把握し、適切な運用に努める。看護師等育成奨学金貸与事業は、将来の地域医療を支える人材確保のために効果があり、鈴鹿医療科学大学等と情報共有及び協議を進める。医療・健康相談ダイヤル24は、安定的な医療体制確立に寄与しており、認知度向上に向けた市民啓発を継続し、相談内容のデータ検証を実施する。						
2	実行計画番号 21102		事業名	骨髄移植ドナー支援事業				担当所属	地域医療推進課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	骨髄等の提供支援数		人	当該年度事業実施なし。	
	2025	予算	300	150	見込値	3			
		決算	0	0	実績値	0			
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		骨髄移植については医学的な適合が必要なため、助成金対象者が必ずしも一定数発生するものではないが、三重県と協力しながら、ドナー登録の重要性と当該事業内容について、効果的な啓発手法を検討していく。						
3	実行計画番号 21103		事業名	公的病院施設設備整備費補助事業				担当所属	地域医療推進課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	補助金交付件数		件	・鈴鹿中央総合病院におけるがん診療医療機器整備に対する補助の実施 ・鈴鹿回生病院における医療機器整備に対する補助の実施	
	2025	予算	250,000	68,249	見込値	2			
		決算	196,000	35,000	実績値	2			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		地域医療支援病院、また二次救急医療機関としての医療提供体制の確保・整備に有効な事業であるが、今後も事業の有効性や妥当性を見極めていくため、対象となる医療機関との緊密な情報共有及び協議を継続していく。						
4	実行計画番号 21104		事業名	物価高騰対策医療機関等運営支援事業				担当所属	地域医療推進課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	物価高騰対策支援施設数		件	医療機関等に対して、運営経費の物価高騰分相当額を給付した。（繰越）	
	2025	予算	0	0	見込値	402			
		決算	65,978	0	実績値	369			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性			完了	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		物価高騰に伴い、医療機関等の運営経費（食材費、電気代等）が増大していることから、高騰分相当額を支給し、医療機関等の運営の安定に一定の効果を得ることができた。						

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 21151		事業名	応急診療所管理運営事業			担当所属	地域医療推進課
	分類						2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 応急診療所診療延日数 （昼・夜の開設積算日数）	単位 日	鈴鹿市医師会及び鈴鹿亀山薬剤師会に事務を委託し、鈴鹿市応急診療所を運営した。 受診者数：10,867名
	2025	予算	144,966	0	見込値	438		
		決算	118,173	0	実績値	437		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果 （基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	212	基本施策名	安心して医療が受けられる環境の整備	
		人口減少抑止策	DXの推進	該当
VISION	健やかに　いきいきと暮らせるまち			
みんなの目標	生涯にわたり健康で暮らせる環境が整っている。			
基本施策の目的	安心して医療が受けられるよう、国民健康保険事業など各種保険事業の安定的な運営や、福祉医療費助成による子育て世帯をはじめとする市民の経済的負担の軽減に取り組みます。			
担当所属	保険年金課、福祉医療課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	国民健康保険事業の支出に対する収入の割合	%	100	98.1	目標値	100	100	100	100
					実績値	97.5	100.2		
					達成状況	未達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	27,782,219	26,908,138	28,122,744	27,181,682				
一般財源	13,571,151	13,200,358	13,950,832	13,743,020				

3　基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	達成
検　証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	1人当たり医療費が増加する中、三重県が運営方針で示す保険料率の統一及び本市国保財政の中期的な安定運営の推進を目的として、国民健康保険料率を改定するとともに、収納率向上への取組の推進、保険者努力支援制度等の交付金の確保に努めた結果、目標を達成した。 引き続き、被保険者の健康の保持増進及び医療費増加の抑制を図るため、特定健康診査等の保健事業を推進する必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	構成実行計画は、国民健康保険事業を安定的に運営するために重要であり、欠かせないものであることから、目標達成に向けて継続して取り組んでいく。 適切な賦課額を設定するための保険料率の検証を行うとともに、現年度分保険料の徴収強化の取組として納付方法の拡充を図るほか、口座振替納付の原則化、納期限内納付の徹底及び分納計画の履行管理を推進する。 福祉医療費助成については、引き続き県へ補助対象の拡大を要望していく。 後期高齢者医療については、保険料の収納率向上に向けて、納付方法の拡充に取り組んでいく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 21201		事業名	後発医薬品差額通知事業				担当所属	保険年金課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	差額通知書発送回数		回	後発（ジェネリック）医薬品に切り替えることにより、薬代が軽減されることが見込める被保険者に対し、切り替えた場合の自己負担額の差額をハガキで通知した。	
	2025	予算	418	418	見込値	2			
		決算	207	154	実績値	2			
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		厚生労働省から医療保険者の取組として「差額通知事業の推進」が求められ、その費用は特別調整交付金の対象になっている。後発医薬品の使用割合は年々増加しており、医療費の抑制を図るため、今後も継続する。 また、差額効果の高い薬剤や使用率が高い薬剤の選定に努める。						
2	実行計画番号 21202		事業名	生活習慣病対策事業				担当所属	保険年金課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	糖尿病性腎症重症化予防事業における保健師による訪問指導の実施		回	鈴鹿市糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づき実施する保健指導について、対象者を訪問し、実施した。	
	2025	予算	1,241	1,241	見込値	2			
		決算	541	541	実績値	3			
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		指導やフォローを行った結果、本人の行動変容により検査結果の改善が見られた。糖尿病への進展予防や人工透析への移行を防止等することにより医療費の増加抑制を図っており、医療費の適正化に寄与しているため、今後も継続する。対象者の生活改善と治療脱落を防ぐことができるよう、一般社団法人鈴鹿市医師会とともに糖尿病性腎症重症化予防検討委員会で引き続き協議を行う。						
3	実行計画番号 21203		事業名	障がい者医療事業				担当所属	福祉医療課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	受給資格者数		人	・県補助対象（一般）2,116人，助成額278,139千円 ・県補助対象外（一般）402人，助成額28,356千円 ・県補助対象（65歳以上）1,854人，助成額173,443千円 ・県補助対象外（65歳以上）13人，助成額4,353千円	
	2025	予算	526,359	290,638	見込値	4,541			
		決算	501,060	275,252	実績値	4,385			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		障がいのある方が社会と関わりながら安心して生活していくためには、随時、制度の見直しを検討する必要がある。県の補助基準以上の部分については、市が単独で継続して費用を負担する必要があり、財源の確保が課題となっている。また、受給資格のある方がもれなく受給対象者として制度を利用できるように、制度の周知及び対象者の把握に努めていく。						
4	実行計画番号 21204		事業名	総合住民情報システム事業				担当所属	福祉医療課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	特定個人情報研修を受けた職員の割合		%	総合住民情報システム（福祉医療システム）のサービス提供、サポート、保守、アウトソーシングを適切に実施し、福祉医療費助成制度の健全な運営に努めた。事業費は全額電算委託料。	
	2025	予算	15,362	15,362	見込値	100			
		決算	15,361	15,361	実績値	100			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		資格情報の管理や助成額の計算において電算システムの活用は不可欠であるが、制度改正の検討及び改正後のデータ収集や検証においても活用していく必要がある。そのため、委託する電算ベンダーと情報共有し連携しながら、個々の職員が制度について熟知し、システムを適切に使いこなすよう努める。						

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 21205	事業名	子ども医療事業				担当所属	福祉医療課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	受給資格者数		人	・県補助対象 19,097人、助成額 519,272千円 ・県補助対象外 11,440人、助成額 307,444千円	
	2025 予算	883,065	498,562	見込値	22,749			
	2025 決算	856,658	457,396	実績値	30,537			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		子育て支援の更なる充実を図るため、2025年４月施行の現物給付の対象年齢拡大を行い、制度の内容を充実させることはできたが、これによる拡大部分については市が単独で継続して費用を負担していく必要があることから財源の確保が課題となっている。安定した運営を行うため、引き続き県へ補助対象の拡大を要望していくとともに、適切な運用のため制度の周知及び対象者の把握に努めていく。					

6	実行計画番号 21206	事業名	一人親家庭等医療事業				担当所属	福祉医療課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	受給資格者数		人	・県補助対象 3,028人、助成額 108,927千円 ・県補助対象外 22千円（食事療養費のみ）	
	2025 予算	117,703	63,774	見込値	3,110			
	2025 決算	113,918	59,032	実績値	3,028			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		子育て支援の更なる充実を図るため、2025年４月施行の現物給付の対象年齢拡大を行い、制度の内容を充実させることはできた。適切な運用のため制度の周知及び対象者の把握に努めていく。					

7	実行計画番号 21251	事業名	国民健康保険事業特別会計繰出金				担当所属	保険年金課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）					
	2025 予算	1,330,202	599,821	見込値				
	2025 決算	1,309,204	578,823	実績値				
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

8	実行計画番号 21252	事業名	資格給付等事務				担当所属	保険年金課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	被保険者数		人	国民健康保険事業における資格管理及び保険給付に係る事務（業務委託や印刷製本、発送等）を行った。	
	2025 予算	77,567	73,728	見込値	31,000			
	2025 決算	66,592	61,446	実績値	29,442			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 21253		事業名	国保連合会負担金				担当所属	保険年金課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業				収支決算状況の確認		回	三重県国民健康保険団体連合会の規約に基づき、一般負担金等を納付した。 また、同連合会の収支決算及び公益社団法人国民健康保険中央会の共同事業特別会計の収支決算が適正であることを確認した。	
	2025	予算	6,521	6,521	見込値	2			
		決算	6,411	5,961	実績値	2			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
10	実行計画番号 21254		事業名	人件費				担当所属	保険年金課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費								
	2025	予算	191,170	191,170	見込値				
		決算	174,892	174,887	実績値				
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
11	実行計画番号 21255		事業名	保険料徴収管理事業				担当所属	保険年金課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業				口座振替の利用率		パーセント	国民健康保険料の収納及び徴収に係る事務（督促状、催告書、口座振替勧奨通知の発送等）を行った。	
	2025	予算	12,266	-43,524	見込値	54			
		決算	8,268	-28,264	実績値	52			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
12	実行計画番号 21256		事業名	納付通知書作成等事業				担当所属	保険年金課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業				納付通知書（当初・更正）発送件数		件	国民健康保険料を賦課するため、納付通知書や同封チラシを作成し発送した。 また、所得不明者を対象に簡易申告書を年3回発送し、所得の把握に努め、賦課の適正化を図った。	
	2025	予算	8,715	8,715	見込値	31,000			
		決算	6,888	6,725	実績値	28,686			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 21257		事業名	総合住民情報システム事業（国民健康保険）				担当所属	保険年金課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					システム使用者数	人	総合住民情報システム（国民健康保険システム・特定健診システム）のシステム運用保守業務及び情報処理業務の委託を行い、当該システムを適切に運用した。	
	2025	予算	68,977	35,240	見込値	30			
		決算	68,960	35,223	実績値	30			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
14	実行計画番号 21258		事業名	療養給付事業				担当所属	保険年金課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					療養給付費給付件数	件	国民健康保険被保険者が医療機関で受診した医療費のうち、保険者負担分（7～8割）を給付した。	
	2025	予算	10,248,400	0	見込値	591,480			
		決算	9,643,367	49,117	実績値	561,584			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
15	実行計画番号 21259		事業名	療養事業				担当所属	保険年金課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					療養費給付件数	件	国民健康保険被保険者がコルセット等の補装具を医師の指示により装着した経費及び柔道整復師による施術費等の保険者負担分を給付した。	
	2025	予算	68,100	0	見込値	9,374			
		決算	52,780	0	実績値	8,475			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
16	実行計画番号 21260		事業名	診療報酬審査支払手数料				担当所属	保険年金課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					審査件数	件	三重県国民健康保険団体連合会へレセプトの審査及び療養費調査等を委託した。	
	2025	予算	40,656	0	見込値	660,000			
		決算	34,687	0	実績値	571,748			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

17	実行計画番号 21261		事業名	高額療養事業				担当所属	保険年金課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	高額療養費給付件数		件	国民健康保険被保険者が入院等で高額な医療費を支払った場合に、定められた自己負担限度額を超えた金額を給付した。	
	2025	予算	1,642,500	0	見込値		25,000		
		決算	1,537,281	0	実績値		24,449		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
18	実行計画番号 21262		事業名	高額介護合算療養事業				担当所属	保険年金課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	高額介護合算療養費給付件数		件	国民健康保険被保険者が医療保険と介護保険の両方の給付を受けることにより自己負担額が著しく高額になった場合、医療・介護保険を通じた限度額を適用し、限度額を超えた金額を給付した。	
	2025	予算	2,000	0	見込値		81		
		決算	1,937	0	実績値		69		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
19	実行計画番号 21263		事業名	移送事業				担当所属	保険年金課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	移送費給付件数		件	当該年度事業実施なし。	
	2025	予算	20	0	見込値		1		
		決算	0	0	実績値		0		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
20	実行計画番号 21264		事業名	出産育児一時金				担当所属	保険年金課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	出産育児一時金給付件数		件	国民健康保険被保険者が出産（妊娠12週以上の死産を含む）した場合に給付する一時金（50万円、ただし産科医療補償制度の対象とならない出産の場合は48．8万円）を給付した。 また、三重県国民健康保険団体連合会へ支払事務を委託した。	
	2025	予算	50,021	33,334	見込値		120		
		決算	42,111	28,063	実績値		85		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

21	実行計画番号 21265		事業名	葬祭費補助事業				担当所属	保険年金課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					葬祭費給付件数	件	国民健康保険被保険者が死亡した場合に、葬祭執行者に葬祭費用分として5万円を給付した。	
	2025	予算	13,000	0	見込値	260			
		決算	10,700	0	実績値	214			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
22	実行計画番号 21266		事業名	傷病手当金				担当所属	保険年金課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					傷病手当金給付件数	件	当該年度事業実施なし。	
	2025	予算	0	0	見込値	10			
		決算	0	0	実績値	0			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
23	実行計画番号 21267		事業名	医療給付事業費納付金				担当所属	保険年金課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					保険給付費等交付金/特別交付金の確保	千円	国民健康保険法第75条の7第2項の規定に基づき、国民健康保険事業費納付金を納付した。 また、特定財源となる特別交付金/保険者努力支援分、特別調整交付金分、県繰入金（2号分）について評価対象となる取組の実施に努め、歳入を確保した。	
	2025	予算	3,221,262	2,956,418	見込値	264,844			
		決算	3,221,261	2,895,455	実績値	325,806			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
24	実行計画番号 21268		事業名	後期高齢者支援事業費納付金				担当所属	保険年金課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					保険給付費等交付金/特別交付金の確保	千円	国民健康保険法第75条の7第2項の規定に基づき、国民健康保険事業費納付金を納付した。 また、特定財源となる特別交付金/保険者努力支援分、特別調整交付金分、県繰入金（2号分）について評価対象となる取組の実施に努め、歳入を確保した。	
	2025	予算	1,091,154	1,091,154	見込値	264,844			
		決算	1,091,153	1,091,153	実績値	325,806			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

25	実行計画番号 21269		事業名	介護事業費納付金				担当所属	保険年金課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					保険給付費等交付金/特別交付金の確保	千円	国民健康保険法第75条の7第2項の規定に基づき、国民健康保険事業費納付金を納付した。 また、特定財源となる特別交付金/保険者努力支援分、特別調整交付金分、県繰入金（2号分）について評価対象となる取組の実施に努め、歳入を確保した。	
	2025	予算	375,884	375,884	見込値	264,844			
		決算	375,884	375,884	実績値	325,806			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
26	実行計画番号 21270		事業名	一時借入金利子				担当所属	保険年金課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費								
	2025	予算	100	0	見込値				
		決算	0	0	実績値				
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
27	実行計画番号 21271		事業名	過年度返還金等				担当所属	保険年金課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費								
	2025	予算	115,461	111,461	見込値				
		決算	104,727	92,144	実績値				
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
28	実行計画番号 21272		事業名	還付加算金				担当所属	保険年金課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費								
	2025	予算	1,000	1,000	見込値				
		決算	31	31	実績値				
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

29	実行計画番号 21273		事業名	基金運用益金等積立金				担当所属	保険年金課
	分類							2025年度活動実績	
	固定的経費		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位		
	2025	予算	1,813	0	見込値				
		決算	1,812	0	実績値				
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
30	実行計画番号 21274		事業名	予備費				担当所属	保険年金課
	分類							2025年度活動実績	
	固定的経費		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位		
	2025	予算	20,000	20,000	見込値				
		決算	0	0	実績値				
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
31	実行計画番号 21275		事業名	委員報酬等				担当所属	保険年金課
	分類							2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	鈴鹿市国民健康保険条例及び同条例施行規則に基づき、鈴鹿市国民健康保険運営協議会を3回開催した。	
					国民健康保険運営協議会の開催		回		
	2025	予算	580	580	見込値		2		
		決算	225	225	実績値		3		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
32	実行計画番号 21276		事業名	後期高齢者医療広域連合負担金				担当所属	福祉医療課
	分類							2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	三重県後期高齢者医療広域連合の運営に要する経費として、三重県内の全市町が負担する負担金。予算の満額を執行した。 ・予算に対する執行率　100.0%	
					負担金（支出）額		千円		
	2025	予算	21,354	21,354	見込値		21,354		
		決算	21,354	21,354	実績値		21,354		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

33	実行計画番号 21277	事業名	後期高齢者医療特別会計繰出金				担当所属	福祉医療課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）					
	2025 予算	2,567,824	2,223,231	見込値				
	2025 決算	2,564,730	2,220,137	実績値				
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
34	実行計画番号 21278	事業名	資格給付等事務				担当所属	福祉医療課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	被保険者証発送件数（年次更新時）		件	・後期高齢者医療の資格給付等事務に係る人件費（フルタイム会計年度任用職員）及び事務経費 ・被保険者証発送件数の伸び率（対見込値）2.9%増	
	2025 予算	32,244	14,341	見込値		28,464		
	2025 決算	30,155	13,590	実績値		29,296		
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
35	実行計画番号 21279	事業名	人件費				担当所属	福祉医療課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）					
	2025 予算	40,809	40,809	見込値				
	2025 決算	39,452	39,452	実績値				
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
36	実行計画番号 21280	事業名	徴収事務				担当所属	福祉医療課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	口座振替による保険料納付件数		件	・後期高齢者医療の徴収事務に係る事務経費	
	2025 予算	14,806	14,800	見込値		28,000		
	2025 決算	13,822	13,818	実績値		30,272		
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

37	実行計画番号 21281		事業名	後期高齢者医療広域連合納付金				担当所属	福祉医療課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	負担金（支出）額		千円	後期高齢者医療制度の運営に要する経費として、三重県後期高齢者医療広域連合に対して三重県内の全市町が負担する負担金。 ・予算に対する執行率　99.1%	
	2025	予算	5,307,190	5,304,800	見込値	5,315,946			
		決算	5,260,278	5,260,060	実績値	5,260,278			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
38	実行計画番号 21282		事業名	保険料還付金				担当所属	福祉医療課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費		事業費（千円）	一般財源（千円）					
	2025	予算	6,900	0	見込値				
		決算	4,975	0	実績値				
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
39	実行計画番号 21283		事業名	還付加算金				担当所属	福祉医療課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費		事業費（千円）	一般財源（千円）					
	2025	予算	100	0	見込値				
		決算	0	0	実績値				
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	213	基本施策名	生涯を通じた健康づくりの推進	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	健やかに いきいきと暮らせるまち			
みんなの目標	生涯にわたり健康で暮らせる環境が整っている。			
基本施策の目的	市民が、生涯を通じて健康で暮らせるよう健康寿命の延伸を図るために、全世代を対象に保健事業を推進し、「健康な生活習慣の習得」、「ストレスへの対処能力の向上」、「疾病の早期発見・早期治療」などの健康行動を促します。			
担当所属	保険年金課、福祉医療課、長寿社会課、地域医療推進課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	健康寿命	歳	男78.09 女81.04	男79.39 女81.51	目標値	男78.39 女81.66	男78.54 女81.97	男78.69 女82.28	男78.84 女82.59
					実績値	男78.28 女81.81	男79.06 女81.41		
					達成状況	未達成	未達成		

2 基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	1,461,507	1,211,338	1,239,982	1,103,107				
一般財源	1,174,708	1,077,553	1,136,822	1,010,288				

3 基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	未達成
検 証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	男性は成果指標の目標値を達成したが、女性ははやや下回る結果となった。健康寿命については、数値の増減を単年で判断するのではなく、経年的に状況を把握していく必要があると捉えている。2022年度と比較すると男性は0.97歳、女性は0.37歳伸びている。 生活習慣病等の予防、健康寿命の延伸や医療費削減のためには、健康づくりに積極的な人だけでなく、若い年代や健康づくりに関心の薄い人も含めた健康づくりへの意識の向上や行動につなげることが課題となっている。 各種健(検)診については、医療機関と連携し、その必要性を周知し、効率的・効果的な受診勧奨に取り組む必要がある。また、受診率だけでなく精密検査受診率の向上を図っていく必要がある。 予防接種事業では、新たに帯状疱疹ワクチンが定期接種となった。各種予防接種について、対象者への接種勧奨や周知を行っていく必要がある。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	構成実行計画は、生涯にわたり健康で暮らすためには重要であり、欠かせないものであることから、目標達成に向けて継続していく。 包括連携協定に基づく取組を活用しながら「健康マイレージ事業」や健康相談を実施し、また、健康教室、イベント等を通じて、健康づくり全般の普及啓発を行うなど、健康指標の動向や市民のニーズを捉えながら健康づくりを推進する。健康づくりにおいて、無関心層への働きかけは、将来の健康寿命の延伸や医療費削減に繋がるため、他部署にも働きかけながら、健康づくりへの意識づけに繋がるように事業を実施していく。 各種健(検)診、予防接種については、必要性を周知し、効率的・効果的に受診勧奨に取り組み、受診率向上へつなげていく。 また後期高齢者についても、健康寿命延伸を目的に、「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」事業を推進していく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 21301		事業名	健康づくり地方推進事業			担当所属	地域医療推進課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	・健康づくり推進協議会 ・歯科相談、健診 ・献血	
					イベント参加人数	人		
	2025	予算	1,155	1,067	見込値	300		
		決算	701	641	実績値	425		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		健康づくり推進協議会を開催し、健康づくり計画及び自殺対策計画の進捗にかかる評価を行う。また、歯科医師会等の関係団体の協力による健康イベントを行い、健康に関する情報を発信する。健康増進に寄与するため、今後も継続する。					
2	実行計画番号 21302		事業名	健康増進事業			担当所属	地域医療推進課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	・生活習慣病予防教室、更年期対策教室等の実施 ・健康マイレージ事業の実施 ・健康相談の実施 ・訪問指導の実施	
					教室（教育実施）回数	回		
	2025	予算	1,517	707	見込値	80		
		決算	1,309	578	実績値	99		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		生活習慣病予防教室や健康マイレージ事業の実施は健康な生活習慣の習得に寄与しているため、今後も継続する。また、健康に関する意識を高めるため、職域への働きかけなどを継続して行っていく。					
3	実行計画番号 21303		事業名	健康診査事業			担当所属	地域医療推進課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	・40歳以上の生活保護受給者に個別健診を実施	
					受診者数	人		
	2025	予算	3,025	1,807	見込値	180		
		決算	2,635	1,620	実績値	168		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		健康診査の実施は疾病の早期発見・早期治療に寄与しているため、今後も継続する。また、健診の必要性を周知・啓発し、受診率向上につなげる。					
4	実行計画番号 21304		事業名	各種がん検診事業			担当所属	地域医療推進課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	・集団検診（胃がん・肺がん・大腸がん・乳がん・子宮がん）の実施 ・個別検診（胃がん・胃がんリスク評価・肺がん・大腸がん・乳がん・子宮がん・前立腺がん）の実施 ・受診勧奨の実施	
					受診者数	人		
	2025	予算	261,441	259,762	見込値	54,250		
		決算	243,610	241,894	実績値	50,944		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		各種がん検診の実施は、健康な生活習慣の習得、疾病の早期発見・早期治療などの健康行動に寄与しているため、今後も継続する。また、医療機関と連携し、引き続き、がん検診の必要性を周知・啓発し、受診率だけでなく精密検査受診率の向上を図っていく。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 21305		事業名	歯周病検診事業			担当所属	地域医療推進課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	・30・40・50・60・70歳へ歯周病検診の実施	
						受診者数 / 人		
	2025	予算	7,055	1,416	見込値	1,685		
		決算	6,210	967	実績値	1,444		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			歯周病検診の実施は、健康な生活習慣の習得、疾病の早期発見・早期治療などの健康行動に寄与しているため、今後も継続する。また、歯周病検診の必要性を周知・啓発し、受診率の向上につなげる。				
6	実行計画番号 21306		事業名	自殺対策事業			担当所属	地域医療推進課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	・メンタルパートナー養成講座の実施 ・こころの健康に関するセミナーの実施や啓発 ・市内公立中学1年生にこころのSOSのサインや相談窓口が載ったクリアファイルを配布 ・白子駅、平田町駅で街頭啓発の実施	
						メンタルパートナー養成者数 / 人		
	2025	予算	690	262	見込値	20		
		決算	668	391	実績値	33		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			自殺対策事業の実施は、ストレスへの対処能力の向上などの健康行動に寄与しているため、今後も継続する。また、他部局や市民団体等との連携を図り、相談・人材育成・普及啓発等の自殺対策の強化を図る。				
7	実行計画番号 21307		事業名	中学生ピロリ菌検査事業			担当所属	地域医療推進課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	中学2年生の希望者を対象に尿中抗体検査を実施。さらに尿中抗体検査陽性者には、市内医療機関において、確定検査（便中ヘリコバクターピロリ抗原定性検査）を実施。	
						ピロリ菌検査実施率 / %		
	2025	予算	4,851	4,851	見込値	60		
		決算	1,955	1,955	実績値	56		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			事業開始2年目の事業。見込値には到達できなかったものの、昨年度より13%実施率が向上した。2026年度は、除菌治療の一部補助も行う。確定検査、除菌治療の補助まで実施することで、受検者の健康の保持に寄与する。今後も、関係機関との連携を図りながら、継続していく。				
8	実行計画番号 21308		事業名	高齢者一体的実施事業			担当所属	福祉医療課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	・糖尿病性腎症重症化予防事業 ・低栄養防止事業 ・健康状態不明者対策事業 ・フレイル予防事業	
						後期高齢者健診受診率 / %		
	2025	予算	1,711	0	見込値	46		
		決算	921	0	実績値	47		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			厚生労働省の予測では、今後30年間に亘り後期高齢者の増加が続くとされており、医療費増大の抑止と介護予防のために本事業が有効である。				

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 21309		事業名	健診等事業			担当所属	保険年金課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業				受診券の発行回数		回	若年層の被保険者の健康状態を把握し、生活習慣病の早期発見と予防につなげるため、30歳代健康診査を実施した。 被保険者の健康状態を把握し、脳血管疾患の早期発見と重症化予防につなげるため、脳検査を実施した。
	2025	予算	17,188	17,188	見込値	2		
		決算	14,079	14,079	実績値	2		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		30歳代健康診査の受診率が低いため、受診勧奨について医師会と協議するなど効果的な検証を行う必要がある。脳検査（脳ドック）については、検査項目を精査するなど見直しを行い、受診者の身体的・経済的負担の軽減を図った。いずれの事業においても、疾病の早期発見、早期治療により被保険者の健康の保持増進や医療費の増加抑制につながるため、今後も継続していく。					
10	実行計画番号 21310		事業名	任意予防接種事業			担当所属	地域医療推進課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業				接種回数		回	・ムンプスワクチン接種費助成 ・特別の理由による予防接種費助成 ・帯状疱疹ワクチン接種費助成 ・風しんワクチン接種費助成
	2025	予算	13,197	6,381	見込値	2,880		
		決算	8,112	5,732	実績値	2,351		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		任意予防接種費用の一部を助成することで、疾病の発症と重症化を予防し、市民の健康の保持に寄与する。					
11	実行計画番号 21351		事業名	結核検診事業			担当所属	地域医療推進課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	法令等に基づく事業				精密検査受診率		%	・保健センター及び市内6か所を巡回し、結核レントゲン検診を実施
	2025	予算	605	605	見込値	100		
		決算	300	300	実績値	0		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
12	実行計画番号 21352		事業名	保健センター管理運営事業			担当所属	地域医療推進課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	公共建築物等維持管理事業				保健センター開館日数		日	保健センターの安全な管理運営を目的に、施設管理の委託や各所修繕を実施。
	2025	予算	66,181	24,102	見込値	250		
		決算	62,727	20,607	実績値	245		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号	21353	事業名	特定健康診査等事業				担当所属	保険年金課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	受診券の発行回数（初回・追加）		回	被保険者の糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化を予防するため、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、特定健康診査を実施した。 特定健康診査の結果説明と併せ、行動変容への意識が高まる時期に、生活習慣病予防に関する特定保健指導を実施した。	
	2025	予算	149,194	106,722	見込値	4			
		決算	126,149	88,066	実績値	4			
	基本施策への効果					今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
14	実行計画番号	21354	事業名	定期予防接種事業				担当所属	地域医療推進課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	接種回数		回	2025年度から帯状疱疹ワクチンがB類疾病として定期予防接種化された。	
	2025	予算	712,172	711,952	見込値	67,000			
		決算	633,731	633,458	実績値	65,396			
	基本施策への効果					今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	221	基本施策名	一人ひとりのニーズに応じた障がい福祉サービスの提供	
		人口減少社会適応策	DXの推進	非該当
VISION	健やかに いきいきと暮らせるまち			
みんなの目標	障がい者が安心して生活できる環境が整っている。			
基本施策の目的	障がい者が、障害の特性や年齢等に応じて、一人ひとりのニーズに合った適切な支援を必要なときに安心して受けることができるよう、障がい福祉サービスを計画的に提供し、障がい者の住み慣れた地域での生活の継続を支援します。			
担当所属	障がい福祉課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	障がい福祉サービスの延べ利用者数（年間）	人	24,440	25,302	目標値	24,800	25,000	25,300	25,500
					実績値	26,076	27,127		
					達成状況	達成	達成		

2 基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	6,880,157	6,727,902	7,420,635	7,396,732				
一般財源	1,883,997	1,852,255	1,995,186	2,277,161				

3 基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検 証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	障がい者の日常生活を支える自立支援給付、地域生活支援事業及び障害児通所支援事業等のサービスについては、サービスの提供体制は概ね確保されているが、利用者が増加するにつれて、相談支援やサービスの質の確保が課題である。 また、必要な支援の多様化のほか、他分野にわたる支援や世帯支援を要するなど複合・複雑なケースも増加しており、法令等の基準に基づいて審査を行い、利用者一人ひとりに対応した適切な支援を提供することが求められている。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	各種のサービス及び事業については、2024年度からスタートした「すずかハートフルプラン2029」に基づき、計画的に推進する。また、自立支援給付、地域生活支援事業及び障害児通所支援事業等のサービスについては、事業者との連携により質を確保するとともに、利用者の要支援度等に応じて、適正なサービス提供を行う。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 22101	事業名	日常生活支援事業				担当所属	障がい福祉課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	相談件数		件	・相談支援事業、移動支援事業、日中一時支援事業、訪問入浴サービス事業、福祉ホーム事業、障がい福祉サービス等加算事業を実施	
	2025 予算	183,119	82,759	見込値	15,032			
	2025 決算	170,338	105,587	実績値	9,232			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		相談支援業務は複雑化、多様化しており、多機関連携や伴走支援を要するケースが多く、また、支援が長期化しているなど、対応が困難になってきているため、困難ケースを対応する基幹相談支援員の体制を維持し、個別支援の量的・質的向上を図っていく。その他各事業についても、利用者の意向を踏まえながら、適正な提供を行っていく。					
2	実行計画番号 22102	事業名	ベルホーム施設整備事業				担当所属	障がい福祉課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	修繕実施率		%	当該年度事業実施なし。	
	2025 予算	0	0	見込値	0			
	2025 決算	0	0	実績値	0			
	基本施策への効果		判断不可	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		整備する時期、規模等について令和9年度予算編成に向けて検討する。					
3	実行計画番号 22103	事業名	物価高騰対策障害福祉サービス事業所等運営支援事業				担当所属	障がい福祉課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	給付金交付件数		件	・2024年度予算を繰り越して実施 ・障害福祉サービス事業所等に対して、運営経費（食材費、電気料金等）の高騰分相当額に対する2分の1を給付 ・2025年度予算は2026年度に繰り越して実施	
	2025 予算	41,030	13,368	見込値	100			
	2025 決算	22,040	0	実績値	87			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		物価高騰の影響を受けながらも継続して障がい福祉サービス等を安定的に提供している事業所に対して補助することにより、事業所の経営安定につながっている。今後も国、県の施策動向を注視し、必要な支援を行っていく。					
4	実行計画番号 22151	事業名	自立支援給付事業				担当所属	障がい福祉課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	障害福祉サービス受給者数		人	・居宅介護や行動援護等の訪問系サービスの支給決定事務の実施 ・短期入所や生活介護等の日中活動系サービスの支給決定事務の実施 ・共同生活援助等の居住系サービスの支給決定事務の実施 ・就労継続支援、就労移行支援等の就労系サービスにおける支給決定事務の実施	
	2025 予算	4,886,137	1,238,712	見込値	1,688			
	2025 決算	4,873,079	1,512,125	実績値	1,638			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号	22152	事業名	ベルホーム管理運営事業			担当所属	障がい福祉課	
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）		延べ利用人数	人	・生活介護事業、日中一時支援事業の実施 ・ベルホームの運営に関する事項について指定管理者と定期的に協議を実施	
	2025	予算	30,200	30,198	見込値	6,181			
		決算	30,150	30,149	実績値	6,082			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
6	実行計画番号	22153	事業名	障害児通所支援事業			担当所属	障がい福祉課	
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）		受給者数	人	・児童発達支援、放課後等デイサービス等の通所系サービスの支給決定事務の実施 ・保育所等訪問支援等の訪問系サービスの支給決定事務の実施 ・障害児相談支援等の相談系サービスにおける支給決定事務の実施	
	2025	予算	2,204,356	554,356	見込値	1,130			
		決算	2,225,357	553,532	実績値	1,704			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
7	実行計画番号	22154	事業名	療育センター管理運営事業			担当所属	障がい福祉課	
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）		延べ利用人数	人	・児童発達支援、放課後等デイサービス、居宅訪問型児童発達支援事業の実施 ・保育所等訪問支援、障害児相談支援及び相談支援の実施 ・療育センターの運営に関する事項について指定管理者と定期的に協議を実施	
	2025	予算	75,793	75,793	見込値	9,935			
		決算	75,768	75,768	実績値	8,270			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	222	基本施策名	障がい者の自立と社会参加の支援	
		人口減少抑止策	DXの推進	非該当
VISION	健やかに いきいきと暮らせるまち			
みんなの目標	障がい者が安心して生活できる環境が整っている。			
基本施策の目的	障がい者が、安定した生活を続けることができるよう、日常生活支援や就労支援等により障がい者の自立と社会参加を促進するとともに、障がいに対する理解促進等により障がい者を支える社会環境づくりに取り組みます。			
担当所属	障がい福祉課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	法定雇用率適用企業に雇用されている障がい者数	人	389	412.5	目標値	420	430	440	450
					実績値	460.5	474.5		
					達成状況	達成	達成		

2 基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	399,317	367,988	415,008	407,416				
一般財源	122,325	114,383	118,393	149,961				

3 基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	達成
検 証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	障がい者の法定雇用率が段階的に引き上げられ、対象事業主の範囲も拡大されたことにより、成果指標を上回る結果となった。2026年7月には、法定雇用率が2.5%から2.7%、対象事業主の範囲が従業員数40.0人以上から37.5人以上に拡大されるため、雇用者数の増加が期待されるが、企業によって障がい者雇用人数や雇用率に差があり、引き続き、障がい者の自立と社会参加のため、ハローワークや鈴鹿亀山障害者就業・生活支援センター ハロ、就労支援事業所と連携し、障がい者雇用を推進していく必要がある。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	構成実行計画は、障がい者の社会参加に向けた自立を促進するためには必要な支援であり、継続して実施する必要がある。その中で、ハローワークや就労支援事業所等との連携のもと、企業と障がい者のマッチングの支援、就労支援事業所や障がい等に対する理解促進等の取組を行う。 また、障害者優先調達推進法に基づき、市の調達において、就労支援施設等からの物品・役務の調達を促し、就労支援施設等の仕事の確保に努めていく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 22201		事業名	地域生活支援事業			担当所属	障がい福祉課	
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					意志疎通支援者派遣件数	件	・意思疎通支援として、手話通訳者及び要約筆記者を派遣 ・日常会話程度の手話を学ぶ手話奉仕員養成講座の実施 ・在宅重度障害者の安否確認と災害に備えた啓発活動 ・災害に備えた避難行動要支援者を対象とした個別避難計画の作成	
	2025	予算	28,200	11,217	見込値	608			
		決算	21,857	12,232	実績値	448			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			意思疎通支援は聴覚障害者の情報保障につながる支援である。また、手話奉仕員養成講座は、手話での日常会話の基本を身につけ、ボランティア活動等ができる人を養成し、聴覚障害への理解をはじめ、手話の理解、普及等につながっており、今後も継続して実施する。在宅重度障害者の安否確認については、福祉避難所マニュアルや個別避難計画の作成と合わせて、効果的な実施を検討する。				
2	実行計画番号 22202		事業名	社会参加支援事業			担当所属	障がい福祉課	
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					障がい者就職面接会延べ参加人数	人	・障害者施策推進協議会の開催 ・障がい者団体の運営・事業費を補助 ・タクシー乗車券の補助 ・視覚障がい者への歩行訓練の実施 ・自動車運転免許取得等に係る費用を助成 ・就労事業所PRのため、就労マルシェを開催 ・障がい者の就職面接会を実施	
	2025	予算	13,618	8,345	見込値	165			
		決算	11,483	7,711	実績値	134			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			障がい者の一般企業への就労や就労系福祉サービスの利用は、障がい者の自立と社会参加につながるため、今後も継続する。					
3	実行計画番号 22251		事業名	自立支援医療給付事業			担当所属	障がい福祉課	
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					支給者数	人	・更生医療、育成医療の給付手続	
	2025	予算	156,200	39,200	見込値	209			
		決算	158,575	41,576	実績値	212			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
4	実行計画番号 22252		事業名	障がい者自立支援補装具給付等事業			担当所属	障がい福祉課	
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					支給件数	件	・車いす、補聴器等の補装具の支給 ・紙オムツ、ストマ等の日常生活用具の支給	
	2025	予算	110,000	32,750	見込値	4,648			
		決算	113,598	63,169	実績値	4,947			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 22253		事業名	障がい者自立支援手当給付事業				担当所属	障がい福祉課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					受給者数	人	・特別障害者手当及び経過的福祉手当の給付	
	2025	予算	78,214	19,659	見込値		213		
		決算	76,236	19,119	実績値		219		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

6	実行計画番号 22254		事業名	児童措置手当給付事業				担当所属	障がい福祉課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					受給者数	人	・特別児童扶養手当及び障害児福祉手当の給付	
	2025	予算	28,674	7,170	見込値		654		
		決算	25,565	6,105	実績値		672		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

7	実行計画番号 22255		事業名	児童措置補装具給付等事業				担当所属	障がい福祉課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					支給件数	件	・小児慢性特定疾病児童への日常生活用具の給付	
	2025	予算	102	52	見込値		1		
		決算	102	49	実績値		1		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

8	実行計画番号 22256		事業名	障害者手帳及び各種福祉サービスに係る窓口事務				担当所属	障がい福祉課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					手帳交付件数	件	・身体、療育、精神の手帳交付 ・自立支援医療（精神通院）の給付手続 ・おもいやり駐車場利用証の交付 ・ヘルプマークの交付	
	2025	予算	0	0	見込値		2,639		
		決算	0	0	実績値		2,825		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	231	基本施策名	地域包括ケアシステムの推進	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	健やかに いきいきと暮らせるまち			
みんなの目標	高齢者が自分らしく暮らし続けることができる環境が整っている。			
基本施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される仕組みである地域包括ケアシステムを地域の実情に応じて推進します			
担当所属	長寿社会課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	住民主体の通いの場(サロン、老人クラブなど)に参加する高齢者の人数(年間)	人	3,158	3,479	目標値	3,500	3,700	3,900	4,100
					実績値	3,617	3,650		
					達成状況	達成	未達成		

2 基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	143,654	81,843	176,261	129,301				
一般財源	6,040	2,435	32,356	2,598				

3 基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	未達成
検 証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	2024年度までは順調に増加していたふれあいいきいきサロンの登録数について、26団体減少したことが、成果指標の目標値を下回る結果となった要因である。登録数が減少した原因としては、サロンの登録要件を「5人以上」から、サロンの活性化を目的に「10人以上」に変更したことにあると考えられる。 また、地域づくり協議会が主体で実施している生活支援(通所型サービスBや暮らしまかせて支援事業)について、2025年度は新規立ち上げがなかったことも、成果指標が伸びなかった要因である。活動を始める上で課題となっている支援会員不足については、一部の地域から広域活動への転換という案もあり、関係者間で協議する場を持ったが、周辺地域の理解と協力が不可欠であり、具体的な解決策につながらなかった。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	構成実行計画は、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく生活するために必要な多様なサービスの充実を進める上で欠かせないため、目標達成に向けて継続していく。 ふれあいいきいきサロンについては、サロンの代表者から10人以上集めるのが大変だという声も聞かれたことから、人数要件については2026年度からは「5人以上」に戻しつつ、活動内容の見直しを図ることで高齢者が参加しやすい環境を整えるなど、持続可能なサロン活動を行えるように調整を図る。住民主体の生活支援の事業立ち上げ支援については、生活支援コーディネーターによる助言や情報収集を実施し、支援者のなり手不足という課題に対して、引き続き解決策を検討していく。 また、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、身寄りのない高齢者の支援体制については、終活登録事業を開始し、安心して暮らせる環境整備を図っていく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 23101	事業名	社会参加・生活支援推進事業				担当所属	長寿社会課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		ふれあいいきいきサロンの設置数	か所	・出前講座・Web講座、訪問型サービスC、通所型サービスCの実施 ・訪問型サービスB、通所型サービスB、暮らしまかせて支援事業、地域型教室、ふれあいいきいきサロンへの補助 ・スクエアステップ開放デー、スクエアステップリーダー交流会の開催 ・生活支援コーディネーターの設置　他	
	2025 予算	67,801	0	見込値		160		
	2025 決算	63,686	0	実績値		156		
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		住民主体の通いの場であるふれあいいきいきサロンや通所型サービスBへの補助や出前教室の実施などを通して、高齢者が地域の活動に参加する機会を増やすことができるため、今後も継続する。 一人でも参加できるWEB講座の利用が年々減っており、一人でも気軽に参加できるような仕組みを再検討して、財源が限られる中での効果的な手法を検討していく。					
2	実行計画番号 23102	事業名	在宅医療・介護連携推進事業				担当所属	地域医療推進課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		鈴鹿市地域包括在宅医療ケアシステム運営委員会の開催回数	回	・地域包括在宅医療ケアシステム運営会議の開催 ・各種啓発チラシ等の配布及び作成 ・市民向けACP講演会の開催 ・各専門部会への補助	
	2025 予算	16,151	2,288	見込値		4		
	2025 決算	13,836	2,527	実績値		4		
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		委員会での各部会の取組報告やACP研修等により、多職種間の理解が深まり、在宅医療・介護連携に繋がっている。多職種間の連携をさらに強化していくため、各種委員会の効果的・効率的な運営手法及び庁内連携、役割分担等を検討・改善していく必要がある。					
3	実行計画番号 23103	事業名	地域ケア会議推進事業				担当所属	長寿社会課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		地域ケア推進会議の開催回数	回	・地域ケア推進会議の開催 ・身元保証研究会の開催	
	2025 予算	437	0	見込値		2		
	2025 決算	356	0	実績値		2		
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		地域ケア推進会議は、日常生活圏域レベルで実施する地域ケア圏域会議等から把握された地域課題の解決に向けた検討の場であり、今後も継続していく。 会議で検討した結果を政策形成へとつなげていくために、情報収集と情報共有を積極的に行っていく。					
4	実行計画番号 23104	事業名	介護職員初任者研修費等助成事業				担当所属	長寿社会課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		介護人材確保のための周知数	回	・介護職員初任者研修の周知 ・介護職員初任者研修費等の助成	
	2025 予算	202	202	見込値		2		
	2025 決算	201	71	実績値		7		
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		高齢者が住み慣れた地域で住み続けるためには介護サービスの持続的な提供が必要であり、介護人材の確保に向けて今後も継続していく。 就職フェアなどの機会を捉えて、チラシの配布の頻度を増やしたことで、前年度よりも多くの申し込みがあった。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 23105		事業名	物価高騰対策高齢者施設等運営支援事業			担当所属	長寿社会課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績 ・2024年度予算を繰り越して実施。 ・物価高騰対策高齢者施設等運営補助金の給付 ・2025年度予算を2026年度へ繰り越して実施
	すずか推進事業				給付金給付率		%	
	2025	予算	91,670	29,866	見込値	90		
		決算	51,222	0	実績値	94.2		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			物価高騰による影響を受けている高齢者施設等への経営安定を図るために有効な支援であり、2026年度についても、2025年度予算を繰り越して計画どおり実施する。				

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	232	基本施策名	認知症施策の推進	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	健やかに いきいきと暮らせるまち			
みんなの目標	高齢者が自分らしく暮らし続けることができる環境が整っている。			
基本施策の目的	住み慣れた地域で自分らしく、希望をもって日常生活を過ごすことができるよう、あらゆる世代や様々な立場の方の参画を促し、認知症の有無に関わらず、誰もが暮らしやすい社会の仕組みづくりを進めます。			
担当所属	長寿社会課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	認知症サポーターの養成人数(累計)	人	22,604	24,402	目標値	24,000	26,000	30,000	32,000
					実績値	28,950	33,536		
					達成状況	達成	達成		

2 基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	63,715	61,437	63,428	60,579				
一般財源	773	723	884	659				

3 基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	達成
検 証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	昨年度同様、市立小中学校を対象とした認知症サポーター養成講座を実施したことが目標達成の大きな要因であり、今後も継続的に小中学校での講座を継続して実施していく予定であることから、講師のキャラバン・メイトの確保も引き続き必要と考える。 また、高齢者のコミュニケーション能力向上につなげ、認知症発症リスクの低減を図るために2025年度から実施した補聴器購入費助成については、助成対象者数を上回る申込みがあり、その目的を果たしたところである。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	構成実行計画は、認知症施策を推進するためには欠かせないため、目標達成に向けて継続していく。 認知症サポーター養成講座については、幅広い世代に認知症について知る機会をつくる必要があることから、今後も一般向けの講座に加えて、小中学校を対象とした講座を継続していく。併せて、キャラバン・メイト養成講座の周知を図っていく必要がある。 認知症の早期発見については、早期対応に向けての認知症初期集中支援チームのあり方について、現状の把握と課題の整理を図り、検証を行うとともに、認知症初期集中支援チームの周知啓発・個別相談等を実施していく予定である。 また、補聴器購入費助成の事業については、現状のニーズや効果の検証を進めながら事業を継続することで、引き続き認知症の発症リスクの低減を図っていく。

5 構成実行計画の検証

<table>
<tr><td rowspan="6">1</td><td>実行計画番号
23201</td><td>事業名</td><td colspan="4">認知症施策推進事業</td><td>担当所属</td><td>長寿社会課</td></tr>
<tr><td>分類</td><td rowspan="2">事業費
（千円）</td><td rowspan="2">一般財源
（千円）</td><td>活動指標</td><td>指標名</td><td>単位</td><td colspan="2">2025年度活動実績</td></tr>
<tr><td>すずか推進事業</td><td>認知症サポーター養成講座の開催回数</td><td>回</td><td rowspan="3">・認知症サポーター養成講座の実施
・認知症初期集中支援チームと認知症地域支援推進員の設置
・認知症ケアパス等の配布・認知症啓発イベントの実施
・認知症等の発症リスクを低減させるため、聴力が低下している50歳以上の方へ補聴器購入費の助成を実施</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2025</td><td>予算</td><td>63,428</td><td>884</td><td>見込値</td><td>90</td></tr>
<tr><td>決算</td><td>60,579</td><td>659</td><td>実績値</td><td>80</td></tr>
<tr><td colspan="2">基本施策への効果</td><td colspan="2">概ね認められる</td><td colspan="2">今後の方向性</td><td colspan="2">継続（現状維持）</td></tr>
<tr><td colspan="2">検証結果
（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）</td><td colspan="6">認知症に対する理解と適切な対応方法を学ぶ機会を増やすことは、認知症の有無にかかわらず誰もが暮らしやすい社会の実現に効果的であることから、今後も多くの人に講座を受けてもらうように周知啓発をしていく。また、認知症の人や家族の地域での居場所づくりや社会参加の機会創出に向けて、本人ミーティングを実施していく。</td></tr>
</table>

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	233	基本施策名	高齢者の生活支援の充実	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	健やかに いきいきと暮らせるまち			
みんなの目標	高齢者が自分らしく暮らし続けることができる環境が整っている。			
基本施策の目的	介護や支援が必要な高齢者の尊厳を守り、住み慣れた地域で自立した暮らしを継続できるよう、家族介護者を含めた在宅高齢者の日常生活を支援します。			
担当所属	長寿社会課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	要介護認定を受けた方のうち、在宅生活をしている方の割合	%	73.5	73.0	目標値	73.9	74.1	74.3	74.5
					実績値	72.5	72.2		
					達成状況	未達成	未達成		

2 基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	2,793,621	2,681,539	2,833,710	2,731,809				
一般財源	2,632,905	2,530,629	2,680,810	2,593,133				

3 基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	未達成
検 証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	要介護認定を受け、在宅での介護が難しい高齢者の増加に伴い、市における施設入所者数が増加したことから、要介護認定者に占める在宅生活者数の割合は減少し、成果指標の目標値を下回る結果となった。 一方、在宅生活を支えるための事業利用者数は、おむつ支給事業、訪問理美容サービス、緊急通報システム等の利用者数の増加により、2024年度と比較して23人増加した。 避難行動要支援者名簿の登録人数については、2024年度と比較して568人減少したものの、個別避難計画の登録人数については、2024年度と比較して329人増加しており、個別避難計画作成の進捗を図ることができた。 現状では、鈴鹿亀山地区広域連合の今後のあり方について亀山市と協議を継続する中、介護予防事業へ重点的に取り組んでいくことを念頭に置き、在宅高齢者やその家族の支援につながるような取組の検討が必要である。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	構成実行計画は、在宅高齢者やその家族の日常生活を支援するために重要であり欠かせないため、目標達成に向けて継続していく。 在宅高齢者数の増加が今後も見込まれる中、在宅生活に必要なサービスが提供されるよう、サービス内容について検討していくとともに、居宅介護支援事業所や地域包括支援センターに協力を依頼し、サービス内容等について周知を図っていく。 また、避難行動要支援者名簿及び個別避難計画について、広報等による制度の周知や、民生委員・児童委員及び居宅介護支援事業所の作成支援等により、登録人数の増加を図ることによって、災害時における高齢者の安全確保につなげるとともに、登録者の最新情報の管理及び具体的な活用方法について検討していく。 こうした取組と併せて、介護予防事業に重点的に取り組むことで、在宅高齢者やその家族の支援へとつなげていく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 23301	事業名	鈴鹿亀山地区広域連合負担金（介護保険分）				担当所属	長寿社会課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	要介護認定者数		人	・鈴鹿亀山地区広域連合介護保険事業計画及び鈴鹿亀山地区広域連合規則に基づき、事業費に係る本市負担分を支出	
	2025 予算	2,535,348	2,524,003	見込値	8,900			
	2025 決算	2,447,952	2,447,952	実績値	9,796			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		鈴鹿亀山地区広域連合が実施する介護保険事業は、社会を支える上で不可欠な制度であり、負担金は制度運用に適切に使われているため、今後も継続する。 要介護認定者の増加に伴い事業費の増大が見込まれるため、鈴鹿亀山地区広域連合と連携し事業を行う。					
2	実行計画番号 23302	事業名	障害者控除対象者認定事業				担当所属	長寿社会課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	認定書送付者数		人	・対象者の抽出を事業者に委託し、各関係課から認定に必要な情報の提供を受け、障害者控除対象者認定書を、該当者へ送付	
	2025 予算	467	467	見込値	5,900			
	2025 決算	466	466	実績値	6,205			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		所得税等の申告の際、障害者控除を受けるために必要な認定書を交付する事業である。関係課等から認定に必要な情報を受け、該当者へ送付することにより、高齢者の日常生活を支援しているため、今後も継続する。					
3	実行計画番号 23303	事業名	敬老の日記念品事業				担当所属	長寿社会課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	贈呈対象者数		人	・年度内に100歳を迎える方を対象に、市長メッセージカードを贈呈	
	2025 予算	58	58	見込値	76			
	2025 決算	41	41	実績値	51			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		長寿を祝うとともに、広く市民に対して高齢者福祉への関心と理解を深めていただくための事業である。高齢者の尊厳が守られ、住み慣れた地域で安心して暮らしていただくことに寄与しているため、今後も継続する。					
4	実行計画番号 23304	事業名	老人クラブ補助事業				担当所属	長寿社会課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	老人クラブ会員数		人	・老人クラブ連合会及び単位老人クラブがそれぞれ実施する活動等に対し、補助金を交付	
	2025 予算	5,995	3,981	見込値	3,200			
	2025 決算	5,390	3,377	実績値	2,073			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		老人クラブは高齢者自らの生きがいを高め健康づくりを進める活動やボランティア活動をはじめとした地域を豊かにする各種活動を行っている。会員数及び単位老人クラブ数が減少している中、補助金の交付は、各種活動を支援するとともに、活力ある高齢社会の構築に寄与しているため、今後も継続する。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 23305		事業名	在宅生活支援事業			担当所属	長寿社会課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					在宅生活を支えるための事業利用者数	人	・在宅高齢者やその家族などを対象に、おむつ支給事業、訪問理美容サービス等を実施 ・高齢者の権利擁護推進のため、成年後見制度の啓発、市長申立の支援、報酬費用の助成を実施
	2025	予算	70,289	11,892	見込値	1,475		
		決算	60,984	11,317	実績値	1,257		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			在宅生活支援事業は、高齢者が介護が必要な状態になっても住み慣れた地域で生活ができるよう支援するための事業であり、今後も継続する。 また、在宅高齢者やその家族の支援につながるよう、在宅生活支援サービスなどについて、有効なサービスの提供を検討する。				

6	実行計画番号 23306		事業名	避難行動要支援者対策促進事業			担当所属	長寿社会課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					避難行動要支援者名簿登録人数	人	・災害時要援護者台帳登録者に個別避難計画の作成案内を送付 ・民生委員・児童委員、居宅介護支援事業所の協力により、ひとり暮らし高齢者や要介護4、5の方の個別避難計画の作成支援を実施
	2025	予算	11,443	8,814	見込値	16,200		
		決算	9,831	7,202	実績値	14,638		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			高齢者等の避難行動要支援者が、災害時の安否確認や地域からの避難支援等を受けられるよう、個別避難計画の作成を促進する事業であり、今後も継続する。 また、広報等により個別避難計画作成の啓発を図るとともに、民生委員・児童委員、居宅介護支援事業所等に作成支援の協力をいただき、避難行動要支援者名簿及び個別避難計画の登録人数の増加を図る。				

7	実行計画番号 23351		事業名	人件費			担当所属	長寿社会課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	固定的経費							
	2025	予算	35,093	0	見込値			
		決算	35,093	0	実績値			
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

8	実行計画番号 23352		事業名	一般管理事務			担当所属	長寿社会課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	法令等に基づく事業					介護保険料口座振替件数	件	・介護保険事業の賦課徴収事務を実施するにあたり、必要な事務経費を支出
	2025	予算	1,351	0	見込値	6,700		
		決算	1,351	0	実績値	7,235		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 23353	事業名	納付書等発送事業				担当所属	長寿社会課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	介護保険料口座振替件数		件	・介護保険料の納付書等の発送に係る経費を支出		
	2025 予算	11,208	0	見込値	6,700				
	2025 決算	11,221	0	実績値	7,235				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
10	実行計画番号 23354	事業名	賦課徴収事務				担当所属	長寿社会課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	介護保険料口座振替件数		件	・介護保険事業の賦課徴収事務を実施するにあたり、口座振替手数料等を支出		
	2025 予算	796	0	見込値	6,700				
	2025 決算	783	0	実績値	7,235				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
11	実行計画番号 23355	事業名	保険料還付金				担当所属	長寿社会課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）						
	2025 予算	8,000	0	見込値					
	2025 決算	6,570	0	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
12	実行計画番号 23356	事業名	還付加算金				担当所属	長寿社会課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）						
	2025 予算	50	0	見込値					
	2025 決算	0	0	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 23357		事業名	老人ホーム入所判定委員会事業				担当所属	長寿社会課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					判定委員会の開催回数	回	・養護老人ホームへの入所の適否を判定する入所判定委員会を開催	
	2025	予算	153	153	見込値	4			
		決算	140	140	実績値	4			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
14	実行計画番号 23358		事業名	施設入所者措置費交付金事業				担当所属	長寿社会課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					養護老人ホーム入所者数	人	・養護老人ホームへの入所及び緊急一時保護に要する費用を負担	
	2025	予算	153,459	131,442	見込値	61			
		決算	151,987	122,638	実績値	60			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
15	実行計画番号 23359		事業名	高齢者福祉計画策定事業				担当所属	長寿社会課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					策定委員会の開催回数	回	・鈴鹿市高齢者福祉計画策定委員会を開催	
	2025	予算	0	0	見込値	1			
		決算	0	0	実績値	1			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
16	実行計画番号 23360		事業名	老人福祉施設整備費補助事業				担当所属	長寿社会課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					施設整備箇所数	箇所	当該年度事業実施なし。	
	2025	予算	0	0	見込値	0			
		決算	0	0	実績値	0			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	241	基本施策名	地域共生社会の実現に向けた体制の確保	
		人口減少社会適応策	DXの推進	非該当
VISION	健やかに いきいきと暮らせるまち			
みんなの目標	包括的に暮らしを支える支援体制が整っている。			
基本施策の目的	誰もが、自分らしく、安心して暮らせるよう、地域で暮らす全ての人が世代や分野を超えてつながり互いに支え合う地域共生社会の実現に向けて、包括的な相談・支援体制を構築するとともに、多様な市民と連携し地域福祉活動を充実します。			
担当所属	健康福祉政策課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	CSWによる相談支援件数(累計)	件	112	158	目標値	150	170	200	220
					実績値	269	276		
					達成状況	達成	達成		

2 基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	179,521	177,816	175,145	173,904				
一般財源	145,027	143,807	144,072	149,405				

3 基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	達成
検 証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	CSWによるアウトリーチや関係機関との連携により、制度の狭間や社会的孤立などの課題を抱える人の発見及び支援ニーズの把握につながり、目標値を上回る実績となった。 一方で、複雑化・複合化した課題を抱える世帯への支援や、支援の長期化が見込まれる事例も多く、継続的な支援や関係機関との連携が重要となっている。支援につながりにくい人への継続的な働きかけを行うとともに、関係機関との連携を強化し、包括的な支援体制の充実を図る必要がある。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	複雑化・複合化する課題や社会的孤立の問題の深刻化が見込まれる中、引き続き、効果的かつ持続可能な支援体制の構築を目指し、「包括的支援体制事業」や「民生委員児童委員等補助事業」をはじめとする実行計画を着実に推進する。また、関係機関との連携やアウトリーチ等による支援を充実させることで、誰もが自分らしく安心して暮らせるよう、地域で暮らす全ての人が世代や分野を超えてつながり、互いに支え合う地域共生社会の実現に向けた体制の確保を図る。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 24101	事業名	民生委員児童委員等補助事業				担当所属	健康福祉政策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	民生委員・児童委員（主任児童委員を含む）の相談・支援活動日数		日	市民児協連合会及び各地区民児協への補助を行うとともに、市民児協連合会の運営について助言・支援を行った。	
	2025 予算	10,282	10,282	見込値	53,800			
	2025 決算	10,191	10,191	実績値	46,481			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	行政だけでは行き届かない地域福祉活動を担っている団体であり、地域の福祉課題を把握し、関係機関と地域をつなぐ民生委員の活動は、地域共生社会の実現に寄与するものであり、今後も継続する。継続に当たっては、地縁の希薄化等を背景とするなり手不足が課題である。民生委員や関係団体と協議の上、活動の負担軽減等に取り組む。							
2	実行計画番号 24102	事業名	社会福祉協議会補助事業				担当所属	健康福祉政策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	ふれあい福祉相談事業件数		件	ふれあい福祉相談件数の内訳件数は、弁護士相談が128件、司法書士相談が40件、一般相談が1件の合計169件であった。 人件費を含んだ運営費補助のため、事業に支障をきたさないよう2回の概算払いで交付した。	
	2025 予算	104,589	103,463	見込値	200			
	2025 決算	104,589	103,463	実績値	169			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	社会福祉協議会は、社会福祉法第109条で地域福祉の推進を図ることを目的に設置することが規定され、地域福祉の拠点として中心的な役割を担っている。団体に対し、運営費等の補助を行うことは、地域福祉の推進を図るために有益であることから、今後も継続する。当団体の安定した運営に資するよう、自主財源の確保に向け、事業の遂行状況や運営に当たっての課題等の情報共有に努める。							
3	実行計画番号 24103	事業名	社会福祉団体補助事業				担当所属	健康福祉政策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	社会を明るくする運動参加者数		人	・式典参加者　61人 ・啓発イベント参加者　25人	
	2025 予算	2,230	2,230	見込値	300			
	2025 決算	2,230	2,230	実績値	86			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	犯罪者の更生や社会復帰の支援を行う団体であり、行政だけでは行き届かない地域福祉活動に寄与している。各団体に対し、補助を行うことは、地域福祉の推進を図るために有益であることから、今後も継続する。各団体の活動が円滑に行われるためには、人材の確保等が課題であり、活動を継続していくための取組について団体と引き続き協議する。							
4	実行計画番号 24104	事業名	地域福祉推進事業				担当所属	健康福祉政策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	地域福祉講演会への参加者数		人	・9月　地域福祉講演会の開催 講演会テーマ 『「社会的処方」を学ぶ　地域のつながりで「誰も孤立させないまち」へ』 ・10月　地域福祉計画審議会の開催	
	2025 予算	11,732	11,644	見込値	200			
	2025 決算	11,091	10,832	実績値	67			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	第3期鈴鹿市地域福祉計画は、地域福祉分野を推進する基本計画として、地域福祉各施策に共通する理念と基本的な方向を定めたものである。審議会にて、外部の有識者の意見を聴取し、検証を行い、検証結果等を基に、関係所属と連携し、取組を横断的に進めるための調整を行う。講演会を通じて地域福祉への周知啓発を実施することは、地域共生社会の実現に寄与するため、今後も継続する。							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 24105		事業名	ホームレス支援事業			担当所属	健康福祉政策課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	・ホームレス自立支援事業の実施件数1件 実績に基づいて補助金を支払った。	
						自立支援事業支援件数 / 件		
	2025	予算	850	850	見込値	10		
		決算	850	850	実績値	1		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		本事業は、ホームレスに係る就労等の自立支援事業について、実施主体である鈴鹿市社会福祉協議会に対し補助を行うものである。当団体は、行政だけでは行き届かない地域福祉活動を担っている団体であり、当団体の活動を通じ、ホームレスが自らの意思で安定した生活を営めるよう支援することは、地域共生社会の実現に寄与するため、継続する。					

6	実行計画番号 24106		事業名	戦没者追悼式事業			担当所属	健康福祉政策課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	・7月　鈴鹿市戦没者追悼式催行	
						参列者数 / 人		
	2025	予算	1,366	1,366	見込値	200		
		決算	1,318	1,318	実績値	83		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		戦没者の追悼と平和への願いを後世に末永く伝えるための式典を催行するための事業であり、広く社会福祉の推進に寄与するものであるため継続する。平和への願いを継承していくための地域人材の確保が課題であり、活動の意義の周知に努める。					

7	実行計画番号 24107		事業名	身体障害者等緊急保護事業			担当所属	健康福祉政策課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	当該年度事業実施なし。	
						保護件数 / 件		
	2025	予算	95	95	見込値	1		
		決算	0	0	実績値	0		
	基本施策への効果		判断不可		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		災害時、一次避難所では避難生活を送るのが難しい高齢者や障がい者など、特別な配慮を必要とする人々が、安心して避難できるよう福祉避難所で保護するための事業であり、発災に備え、引き続き継続する。必要となる避難所数や予算額の想定が困難であるが、関係所属と連携して検討する。					

8	実行計画番号 24108		事業名	包括的支援体制事業			担当所属	健康福祉政策課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	・支援会議の開催件数　　5件	
						多機関協働事業者が主体となって開催した会議件数 / 件		
	2025	予算	41,397	11,850	見込値	4		
		決算	41,397	18,479	実績値	5		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		制度の狭間や複雑化・複合化した課題を抱える人に対し、行政や関係機関が分野横断的に支援に当たる体制を整備することは、地域共生社会の実現に寄与するものである。2026年度からは事業を直営で実施することとなるが、引き続き、庁内外の関係機関との情報共有や支援方針の確認、役割整理を通じて横断的な連携を推進し、包括的な支援体制の充実に取り組む。					

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 24151	事業名	国民生活基礎調査事業				担当所属	健康福祉政策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	調査対象世帯数		世帯	国が無作為抽出した調査対象区域において、県の調査結果を踏まえて市が調査を実施している。 2025年度調査については、1地区が対象。	
	2025 予算	91	0	見込値	100			
	2025 決算	85	−1	実績値	22			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
10	実行計画番号 24152	事業名	社会福祉法人指導監査等事業				担当所属	健康福祉政策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	社会福祉法人に対する指導監査		法人	国が定める基準に従い3年に1度の一般監査は10法人に、また、過年度に指摘した事項に対する改善状況の確認監査は1法人に対し実施した。 更に、社会福祉法に従い、1年以上事業を実施していない1法人に対し行政処分（解散命令）を実施した。	
	2025 予算	814	814	見込値	12			
	2025 決算	675	675	実績値	11			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
11	実行計画番号 24153	事業名	戦傷病者戦没者遺族等援護事業				担当所属	健康福祉政策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	特別給付金、特別弔慰金の県への進達件数		件	・第十二回戦没者等の遺族に対する特別弔慰金進達件数　877件 事業実施に必要であるため、戦傷病者戦没者遺族等援護法戦傷病者特別援護法関係法令通達集等を購入した。	
	2025 予算	1,110	889	見込値	1,200			
	2025 決算	955	845	実績値	877			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
12	実行計画番号 24154	事業名	災害見舞金				担当所属	健康福祉政策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	支給件数		件	災害見舞金条例の規定に基づき、被災者に対し、見舞金を支給した。 ・全焼　2件 ・死亡・全焼　1件	
	2025 予算	400	400	見込値	10			
	2025 決算	400	400	実績値	3			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 24155		事業名	災害弔慰金支給等事業			担当所属	健康福祉政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	法令等に基づく事業					審査会開催件数	件	鈴鹿市災害弔慰金の支給等に関する条例に基づき、5月に鈴鹿市災害弔慰金等支給審査会を開催した。
	2025	予算	189	189	見込値	1		
		決算	123	123	実績値	1		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果 （基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	242	基本施策名	生活保障の確保と自立の促進	
		人口減少社会適応策	DXの推進	非該当
VISION	健やかに いきいきと暮らせるまち			
みんなの目標	包括的に暮らしを支える支援体制が整っている。			
基本施策の目的	生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者の自立に向けて包括的・継続的な支援を行うほか、自立が困難な場合は、生活保護を適正に実施するなど健康で文化的な最低限度の生活を保障します。 また、老後生活の安定を図るための国民年金に係る法定受託事務を適切に執行します。			
担当所属	健康福祉政策課、保護課、保険年金課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	自立相談支援機関への新規相談件数(年間)	件	300	287	目標値	324	336	348	360
					実績値	451	568		
					達成状況	達成	達成		

2 基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	3,237,658	3,331,628	2,467,617	2,514,968				
一般財源	468,154	488,332	534,063	584,461				

3 基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	達成
検 証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	社会的孤立や経済的困窮、家族関係の問題など、生活上の課題が複雑化・複合化する中、生活全般に関する相談ニーズは高まっており、目標値を大きく上回る実績となった。自立相談支援機関が生活全般に関する相談窓口として認知され、困りごとを抱える市民が早期に相談につながる体制が定着しつつあるものと考えられる。 一方で、相談者が抱える課題は複雑化・長期化する傾向にあり、継続的な支援や関係機関との連携が必要となるケースが増加している。今後も相談者の状況に応じた適切な支援を行うため、関係機関との連携を一層強化し、課題の解決や自立に向けた支援に取り組む必要がある。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	生活全般に関する相談ニーズが高まる中、包括的な相談支援体制のもと、生活困窮者をはじめとする困りごとを抱える市民の相談を幅広く受け止め、状況に応じた支援や制度につなげることで、自立した生活の実現を支援していく。また、複雑化・複合化した課題を抱える相談者に対しては、関係機関との連携を図りながら、継続的な支援を行うことで、課題を解決し生活の安定につなげていく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 24201		事業名	生活困窮者自立支援事業			担当所属	健康福祉政策課	
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					生活困窮者自立支援制度に基づく事業の年間利用件数	件	・自立相談支援事業　個別プラン作成　5人 ・家計改善支援事業　7人 ・住居確保給付金　0人 ・就労準備支援事業　0人 ・子どもの学習・生活支援事業　12人	
	2025	予算	35,856	9,892	見込値	32			
		決算	35,077	8,966	実績値	24			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			生活困窮者自立支援法に基づき、包括的な相談支援や家計改善支援、住居確保給付金の支給、就労準備支援、子どもの学習・生活支援事業などを引き続き実施することで、生活困窮者の自立を支援し、生活保護に至る前の段階での課題解決や自立促進を図る。					
2	実行計画番号 24251		事業名	拠出年金事務費事業			担当所属	保険年金課	
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					国民年金届出等受付件数	件	国民年金資格の取得・喪失届出、保険料の免除申請及び学生納付特例申請、受給権者からの裁定請求、その他給付に係る申請等の受理及び審査を適正に行い、日本年金機構へ進達した。 国民年金制度普及のための広報掲載等を行った。	
	2025	予算	7,742	−18,128	見込値	6,000			
		決算	5,993	−23,514	実績値	5,822			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
3	実行計画番号 24252		事業名	総合住民情報システム事業（国民年金）			担当所属	保険年金課	
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					システム使用者数	人	総合住民情報システム（国民年金システム）のシステム運用保守業務の委託を行い、当該システムを適切に運用した。	
	2025	予算	12,295	100	見込値	6			
		決算	12,288	0	実績値	7			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
4	実行計画番号 24253		事業名	行旅病人及び行旅死亡人取扱事業			担当所属	保護課	
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					行旅病人、行旅死亡人取扱い人数	人	当該年度事業実施なし。	
	2025	予算	492	0	見込値	2			
		決算	0	0	実績値	0			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 24254		事業名	生活保護適正推進事業				担当所属	保護課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					ワーカー一人当たりの延べ研修時間	時間	・県が開催するケースワーカー会議や査察指導員対象の重要な研修会への参加 ・所内勉強会等の実施 ・レセプト審査事務委託	
	2025	予算	15,222	3,898	見込値	30			
		決算	14,253	3,974	実績値	30			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
6	実行計画番号 24255		事業名	生活保護事務				担当所属	保護課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					ケースワーカーの訪問計画に対する訪問活動の割合	%	・生活保護法に基づく保護業務の効率的で適正な遂行のため、円滑な業務を執行できるよう構築されたシステムの活用 ・生活保護システム保守・点検業務委託	
	2025	予算	26,550	18,587	見込値	100			
		決算	24,151	17,155	実績値	100			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
7	実行計画番号 24256		事業名	生活困窮者自立支援事業				担当所属	保護課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					ケースワーカーの訪問計画に対する訪問活動の割合	%	・担当ケースワーカーが定期的な訪問調査等を実施し、被保護者の生活状況を把握 ・就労支援員は担当ケースワーカー、ハローワークと連携し、稼働年齢層の被保護者に対して就労支援を行い、就職の斡旋を実施	
	2025	予算	3,232	828	見込値	100			
		決算	3,169	1,189	実績値	100			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
8	実行計画番号 24257		事業名	生活保護自立支援事業				担当所属	保護課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					ケースワーカーの訪問計画に対する訪問活動の割合	%	・ケースワーカーが訪問計画のとおり訪問することにより、被保護者の生活状況の把握、援助方針を設定する等、適切なケースワークを実施	
	2025	予算	2,364,111	518,531	見込値	100			
		決算	2,356,195	576,297	実績値	100			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 24258		事業名	支援給付事業				担当所属	保護課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業				ケースワーカーの訪問計画に対する訪問活動の割合		%	・中国残留邦人等（対象1世帯）の生活支援 ・ケースワーカーが定期的に訪問するなどして生活状況を把握し、適切なケースワークを実施	
	2025	予算	1,959	355	見込値		100		
		決算	1,906	337	実績値		100		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
10	実行計画番号 24259		事業名	住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金給付事業				担当所属	健康福祉政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業				給付金給付世帯数		世帯	・令和6年度住民税非課税世帯に対する給付金支給件数　3万円　1,284世帯	
	2025	予算	0	0	見込値		8,000		
		決算	38,520	0	実績値		1,284		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
11	実行計画番号 24260		事業名	住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金給付事務事業				担当所属	健康福祉政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業				給付金給付世帯数		世帯	・令和6年度住民税非課税世帯に対する給付金支給事務費	
	2025	予算	0	0	見込値		8,000		
		決算	17,706	51	実績値		1,284		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
12	実行計画番号 24261		事業名	住民税均等割のみ課税世帯に対する臨時特別給付金給付事業				担当所属	健康福祉政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業				給付金給付世帯数		世帯	当該年度事業実施なし。	
	2025	予算	0	0	見込値		0		
		決算	0	0	実績値		0		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 24262	事業名	住民税均等割のみ課税世帯に対する臨時特別給付金給付事務事業				担当所属	健康福祉政策課	
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		給付金給付世帯数		世帯	当該年度事業実施なし。	
	2025 予算	0	0	見込値	0				
	2025 決算	0	0	実績値	0				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
14	実行計画番号 24263	事業名	住民税非課税及び均等割のみ課税世帯への子ども加算給付事業				担当所属	健康福祉政策課	
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		子ども加算給付件数		件	当該年度事業実施なし。	
	2025 予算	0	0	見込値	0				
	2025 決算	0	0	実績値	0				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
15	実行計画番号 24264	事業名	住民税非課税及び均等割のみ課税世帯への子ども加算給付事務事業				担当所属	健康福祉政策課	
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		子ども加算給付件数		件	当該年度事業実施なし。	
	2025 予算	0	0	見込値	0				
	2025 決算	0	0	実績値	0				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
16	実行計画番号 24265	事業名	住民税非課税世帯への子ども加算給付事業				担当所属	健康福祉政策課	
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		子ども加算給付件数		件	・令和6年度住民税非課税世帯に対する子ども加算給付件数 2万円　109世帯（181人）	
	2025 予算	0	0	見込値	750				
	2025 決算	3,620	0	実績値	109				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

17	実行計画番号 24266		事業名	住民税非課税世帯への子ども加算給付事務事業				担当所属	健康福祉政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					子ども加算給付件数	件	・令和6年度住民税非課税世帯に対する子ども加算給付事務費	
	2025	予算	0	0	見込値	750			
		決算	1,967	6	実績値	109			
	基本施策への効果					今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
18	実行計画番号 24267		事業名	社会保障生計調査事業				担当所属	保護課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					調査世帯数	世帯	厚生労働行政（生活保護基準改定等）の企画運営のために必要な基礎資料を作成することを目的として実施。	
	2025	予算	158	0	見込値	3			
		決算	123	0	実績値	3			
	基本施策への効果					今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	311	基本施策名	災害対応力の強化	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち			
みんなの目標	防災・減災の取組が充実している。			
基本施策の目的	災害発生時に市民のかけがえのない生命、身体及び財産を守るため、災害対応力の強化を図ります。			
担当所属	防災危機管理課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	市公式LINE 災害情報登録（利用）者数（累計）	人	5,900	8,200	目標値	9,000	10,000	11,000	12,000
					実績値	11,700	14,100		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	65,430	60,476	81,825	70,012				
一般財源	52,880	50,966	52,559	45,610				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	広報すずか6月5日号への掲載や防災啓発において、積極的に市公式LINEの登録を呼びかけたことにより、成果指標の目標値を上回る結果となった。 それにより、昨年度の津波注意報や大雨警報発表時には、市公式LINEを通して多くの市民に災害情報を提供することができた。 今後は、情報の質の向上を図り分かりやすく伝わりやすい情報提供に努めることで、新規登録者を増やすとともに既登録者のブロックを防ぐ必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、災害対応力の強化を図るために重要であり、欠かせないものであることから、目標達成に向けて継続する。 とりわけ、総合防災情報システムの整備については、災害時に正しい情報を収集し、迅速かつ確実に市民に届けられるように、防災行政無線の通信機能の強化を図りつつ、デジタル技術を導入したシステムの構築を行う。 また、災害時に誰もが安心して避難することができるように、アレルギー対応食の備蓄の充実や、基幹収容避難所に地震解錠ボックスを設置するなどの環境整備を進める。 さらに、総合防災訓練等を実施し、職員の危機管理意識を高め、災害対応力の強化を図る。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 31101		事業名	防災対策推進事業			担当所属	防災危機管理課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					職員を対象とした訓練・研修等の実施回数	回	・地区地震防災訓練等の開催 ・鈴鹿市防災会議の開催（鈴鹿市地域防災計画の修正） ・新規採用職員研修等の開催
	2025	予算	2,418	2,418	見込値	5		
		決算	1,498	1,498	実績値	7		
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		計画の策定、訓練や研修等の実施は、職員の危機管理意識を高め、災害対応力の強化に必要であることから、今後も継続する。					
2	実行計画番号 31102		事業名	救助物資購入事業			担当所属	防災危機管理課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					アレルギー対応食の充足率	%	南海トラフ地震の被害想定を根拠として、避難者用の備蓄物資を計画的に更新。 ・レトルトご飯の購入 ・固形非常食の購入 ・粉ミルクの購入 ・液体ミルクの購入 ・哺乳瓶の購入 ・衛生用品の購入
	2025	予算	4,890	2,890	見込値	80		
		決算	3,586	1,586	実績値	85		
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		救助物資の備蓄は、災害発生時に避難者の健康や生命を守るために重要であることから、今後も継続する。 また、誰もが安心して避難所生活を送れるように、アレルギー対応食の充実を進める。					
3	実行計画番号 31103		事業名	防災情報等収集・提供事業			担当所属	防災危機管理課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					市民に対し情報伝達ツールを周知した回数	回	・気象情報提供システムの保守管理 ・雨量計の点検 ・防災情報伝達システムの保守点検 ・防災情報の収集方法に係る周知・啓発
	2025	予算	10,750	10,750	見込値	50		
		決算	10,606	10,606	実績値	55		
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		防災情報等収集・提供事業は、災害時に市民に正確な情報を迅速に発信することにより災害対応力の強化に寄与しているため、今後も継続する。 また、災害時における市民への確実な情報伝達においては、一つの手段に頼らず複数の手段を組み合わせるとともに、一つ一つの手段を強靭化することが重要である。					
4	実行計画番号 31104		事業名	防災施設環境整備事業			担当所属	防災危機管理課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					環境整備等を実施した施設・設備の数	か所	基幹収容避難所の資機材の整備。 ・マンホールトイレ ・地震解錠ボックス ・プライベートテント ・ポータブル電源 津波避難施設整備事業補助金の交付。
	2025	予算	13,535	4,368	見込値	14		
		決算	11,714	3,011	実績値	20		
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		避難所等の環境整備は、災害時に避難者の健康や生命を守るために重要であることから、今後も継続する。 また、誰もが安心して避難できるように、地震解錠ボックスの整備やプライベートスペースの確保などを進めるとともに、津波避難施設の指定を進める。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 31105	事業名	総合防災情報システム整備事業				担当所属	防災危機管理課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	事業達成率		%	・事業者募集・選定 ・仮契約・本契約（議決）	
	2025 予算	0	0	見込値		100		
	2025 決算	0	0	実績値		100		
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	総合防災情報システムの整備は、災害時に正確な情報を収集し迅速に市民に発信することにより災害対応力の強化に寄与することから、今後も継続する。 また、システムの整備については、防災行政無線の通信機能の強化を図りつつ、デジタル技術を導入したシステムの構築を行うことにより、災害情報伝達手段を複合的かつ迅速に活用することを目的として行う。							
6	実行計画番号 31106	事業名	被災地支援事業				担当所属	防災危機管理課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	派遣した職員の人数		人	当該年度事業実施なし。	
	2025 予算	0	0	見込値		0		
	2025 決算	0	0	実績値		0		
	基本施策への効果	判断不可		今後の方向性		完了		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	当該年度事業実施なし。						
7	実行計画番号 31151	事業名	河川防災センター維持管理事業				担当所属	防災危機管理課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	施設利用者数		人	・指定管理者制度による施設の適正な維持管理の実施 ・2階空調機の改修	
	2025 予算	28,796	18,597	見込値		5,000		
	2025 決算	25,559	15,360	実績値		3,787		
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
8	実行計画番号 31152	事業名	防災無線維持管理事業				担当所属	防災危機管理課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	防災行政無線運用訓練の回数		回	・防災情報伝達システムの保守点検 ・防災行政無線運用訓練の実施	
	2025 予算	21,436	13,536	見込値		12		
	2025 決算	17,049	13,549	実績値		12		
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	312	基本施策名	市民と地域の防災力・減災力の向上	
		人口減少社会適応策	DXの推進	非該当
VISION	生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち			
みんなの目標	防災・減災の取組が充実している。			
基本施策の目的	市民と地域の防災力・減災力の向上を図るため、市民一人ひとりが危機意識を持ち災害に備え、自分や家族を守るための「自助」の取組や、近所や地域の人々が協力して助け合う「共助」の取組を促進し、地域における防災活動を支援します。			
担当所属	防災危機管理課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	防災啓発や地域の防災訓練への参加者数（年間）	人	9,724	6,346	目標値	14,000	16,000	17,000	18,000
					実績値	14,700	18,000		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	18,069	15,893	17,883	14,167				
一般財源	9,934	8,396	9,995	6,879				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	昨年度は、天候不良等により防災研修会等の実施回数が見込みの回数を下回ったが、大規模商業施設やイベント開催時など多くの人が集まる場所で実施できたことにより、成果指標の目標値を上回る結果となった。 それにより、多くの市民に自助・共助の重要性を周知することができた。 引き続き防災啓発や地域の防災訓練への参加者数を増やして、自助・共助の重要性を周知するとともに、市が取り組んでいる防災・減災の取組をより多くの市民に周知する必要がある。 また、自主防災組織活性化事業補助金については、年々需要が高まってきており、予算上限額に達することによる年度途中での受付終了が続いており、補助金を活用できずに地域での共助の取組に支障をきたしている。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、市民と地域の防災力・減災力を向上するために重要であり、欠かせないものであることから、目標達成に向けて継続していく。 自主防災組織活性化事業補助金については、 地域の共助の取組を促進し、市民と地域の防災力・減災力の向上を図るために必要であることから、より多くの自主防災組織が補助金を活用できるように事業費の見直しを行う。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 31201		事業名	防災啓発推進事業				担当所属	防災危機管理課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業				防災研修会等の実施回数		回	・防災研修会の実施	
	2025	予算	141	141	見込値		120		
		決算	97	97	実績値		100		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			昨年度は、天候不良等により活動指標の実績値が見込値を下回ったが、防災啓発の推進は地域における自助や共助の促進に寄与しているため、今後も継続する。 また、より多くの市民に防災啓発や防災訓練に参加してもらうために、大規模商業施設やイベント開催時など多くの人が集まる場所での啓発にも引続き力を入れる必要がある。					
2	実行計画番号 31202		事業名	防災力向上支援事業				担当所属	防災危機管理課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業				自主防災組織活性化事業補助金活用件数（組織数）		隊	・自主防災組織の防災資機材の購入 ・自主防災組織活性化事業補助金の交付 ・災害時要配慮者宅の家具固定事業の実施 ・個別避難計画の策定に係る避難行動要支援者避難経路の策定 ・木造住宅耐震シェルター設置事業補助金の交付	
	2025	予算	17,742	9,854	見込値		57		
		決算	14,070	6,782	実績値		49		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			1隊当たりの平均補助金額が見込みを上回ったことにより活動指標の実績値が見込値を下回ったが、自主防災組織の育成は、地域における自助や共助の促進に寄与しているため、今後も継続する。 自主防災組織活性化事業補助金については、予算上限額に到達することによる年度途中での受付終了が続いているため、地域の共助の取組を促進するために事業費を見直す必要がある。					

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	321	基本施策名	消防体制の充実強化	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち			
みんなの目標	消防・救急体制が充実している。			
基本施策の目的	社会情勢の変化と複雑多様化する災害に対応するため、消防車両や資機材、消防施設の整備を進め、消防体制の充実強化を図ります。			
担当所属	消防総務課、消防課、情報指令課、統括指揮課、中央消防署、南消防署			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	建物火災の出動から放水開始までの平均所要時間	秒	7分22	6分21	目標値	7分00	6分50	6分40	6分30
					実績値	8分18	7分52		
					達成状況	未達成	未達成		

2　基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	262,568	236,821	1,136,770	1,057,725				
一般財源	155,701	150,676	184,060	161,226				

3　基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	未達成
検　証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	昨年は34件の建物火災が発生し、そのうち放水を実施した火災は15件であるが、建物構造や火災の実態把握に時間を要するなどが要因となり、目標値を下回る結果となった。 一方で、三重中央消防指令センターの共同運用が開始され、災害現場に最も近い部隊が出動する直近隊編成などにより、指令から出動にかかる体制が改善された。また、年間訓練計画に基づく継続的な訓練・研修により指揮隊と消防隊との連携強化が図られ、的確な情報収集に基づく効率的な部隊運用と被害軽減に向けた活動が展開されている。 今後は、既存の訓練・研修体系のブラッシュアップ、災害実態に応じた部隊活動戦術の構築、部隊間の連携強化と初動時の状況判断力の向上を推進していく必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	消防体制の強化は市民の生命と財産を守るための重要施策であることから、目標達成に向けて継続的に取り組んでいく。 今後は、将来的な消防体制と老朽化が進む施設の改築や移転を含めた署所のあり方を継続的に検討し、人口減少や高齢化の進展に伴う社会情勢の変化に柔軟に対応しながら事業の進捗を図っていく。 また、多様化・激甚化する災害に的確に対応するため、車両や資機材の高機能化と消防施設の整備を推進するとともに、各種訓練や研修を積極的に行い、職員の知識及び技術の向上を図る必要がある。 さらに、三重中央消防指令センターの共同運用による指令体制の最適化と、災害現場との連携強化を推進し、初動時における状況判断力の向上と効果的な部隊運用の徹底を図る。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 32101	事業名	火災・救助等活動事業				担当所属	消防課	
	分類						2025年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・他本部との合同訓練　7回 ・他機関との合同訓練　7回 ・警防技術交換会　1回 ・特別救助隊合同訓練　3回 ・潜水救助隊合同訓練　2回 ・緊急消防援助隊訓練　1回		
				火災・救助活動における総合訓練回数		回			
	2025 予算	38,228	30,430	見込値	17				
	2025 決算	38,184	30,347	実績値	21				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	火災・救助活動事業は、緊急車両の適切な運用・管理と施設や設備の効率的な保守点検を通じ、消防体制の充実強化を実現するため、今後も継続していく。 また、各種訓練を計画的に実施するとともに、他機関との合同訓練により連携強化を図り、職員の技術向上と組織力の強化を図る。								
2	実行計画番号 32102	事業名	消防啓発事業				担当所属	消防総務課	
	分類						2025年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・消防出初式の実施		
				消防出初式の来場者数		人			
	2025 予算	1,581	1,581	見込値	5,000				
	2025 決算	1,563	1,563	実績値	4,500				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	消防に対する市民の認識と信頼を深め、防火・防災思想の普及を推進することは、地域安全の基盤であり、今後も継続していく。 また、集客力のある施設を活用した啓発事業やSNS等のデジタルメディアを活用した効果的な広報に積極的に取り組み、より多くの市民への情報発信と意識啓発を図る。								
3	実行計画番号 32103	事業名	消防施設整備事業				担当所属	消防総務課	
	分類						2025年度活動実績		
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・旧天名分団車庫・待機所解体工事		
				施設整備数		施設			
	2025 予算	2,615	2,615	見込値	0				
	2025 決算	2,062	2,062	実績値	1				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地域の防災拠点施設の適正な維持管理と計画的な整備は、地域防災力の向上に直結する重要な施策であり、今後も継続していく。 また、既存施設の機能・整備手法を含めた署所全体の在り方、必要な機能・設備及び適切な候補地などの検討を深め、戦略的な政策立案と予算編成を推進する。								
4	実行計画番号 32104	事業名	消防水利等整備事業				担当所属	消防課	
	分類						2025年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	消防水利が充実していない地域に消火栓を計画的に整備した。 ・秋永町 ・岸岡町		
				消火栓の新設基数		基			
	2025 予算	13,984	13,984	見込値	2				
	2025 決算	13,877	13,877	実績値	2				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	消防水利の適正な維持管理と計画的な整備推進は、消防体制の充実強化に不可欠であるため、今後も継続していく。 また、消防隊と調整を図りながら、消防水利が不足している地域を優先的に整備することで、火災対応の効率化と消防力の向上を図る。								

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 32105	事業名	消防車両等整備事業				担当所属	消防課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	車両更新台数		台	2024年度更新車両3台（消防指令車、消防広報車、林野火災用軽四輪車）が2025年度へ繰り越しとなり3台の整備となった。 2025年度更新計画車両（鈴鹿中央11（大型水槽車））は半導体部品の不足などによりシャシの納入に遅延が発生したため2026年度に繰り越しとなった。	
	2025 予算	96,929	24,208	見込値	1			
	2025 決算	21,227	4,618	実績値	3			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	老朽化した消防車両の更新整備は、消防体制の充実強化に不可欠であるため、今後も継続していく。 また、鈴鹿市消防本部車両等整備計画に基づき更新整備する際には、仕様等の見直しを行い、地域の実情に適合した車両や資機材の整備を推進する。						
6	実行計画番号 32106	事業名	消防通信施設整備事業				担当所属	消防総務課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	負担金の支払い回数		回	・三重中央消防指令センターの整備に係る消防通信指令事務協議会負担金	
	2025 予算	889,721	19,381	見込値	1			
	2025 決算	889,719	19,379	実績値	1			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	完了			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	三重中央消防指令センターの共同運用により、整備費用の大幅な低廉化と人員配置の最適化を実現した。さらに、3市の災害情報が一元化されたことで、市域を越えた迅速な応援・受援体制が構築され、住民サービスの向上が図られた。						
7	実行計画番号 32151	事業名	消防署所等維持修繕事業				担当所属	消防総務課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	施設の修繕箇所数		件	・消防庁舎等施設修繕工事 ・飯野待機所外壁修繕工事 ・防火水槽撤去工事　国府町	
	2025 予算	6,740	6,740	見込値	1			
	2025 決算	7,290	7,290	実績値	2			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
8	実行計画番号 32152	事業名	消防管理事業				担当所属	消防総務課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	消防衛生委員会、安全関係者会議の開催回数		回	・消防安全衛生委員会の実施	
	2025 予算	18,933	18,001	見込値	12			
	2025 決算	18,782	17,992	実績値	13			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 32153		事業名	消防署所施設等管理事業			担当所属	消防総務課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	公共建築物等維持管理事業				施設の機能維持に必要な施設管理業務委託件数		件	・消防本部環境衛生管理業務委託 ・自家用電気工作物保守点検 ・消防用設備等点検業務委託 ・昇降機保守点検委託料（長期継続契約） ・定期清掃業務委託　浄化槽保守管理委託 ・浄化槽清掃業務委託 ・一般廃棄物収集運搬業務委託 ・浄化槽法定点検手数料
	2025	予算	37,445	36,526	見込値	9		
		決算	35,454	34,531	実績値	10		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
10	実行計画番号 32154		事業名	通信指令事業			担当所属	消防課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	公共建築物等維持管理事業				出動指令回数		回	・緊急通報受付件数　14,695件 ・出動指令件数　13,614件 ・口頭指導件数　1,129件 ・映像通報システム利用件数　70件 ・NET119緊急通報システム利用件数　3件 ・三者間同時通訳利用件数　11件
	2025	予算	30,594	30,594	見込値	12,000		
		決算	29,567	29,567	実績値	13,614		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	322	基本施策名	火災予防の推進	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち			
みんなの目標	消防・救急体制が充実している。			
基本施策の目的	火災の発生を未然に防ぐとともに、火災の際に死傷者を発生させないため、住宅の防火対策や、事業所における消防法令違反の是正を推進し、火災予防体制の充実を図ります。			
担当所属	予防課、統括指揮課、中央消防署、南消防署			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	住宅用火災警報器の設置率	%	70.0	62.0	目標値	72.0	74.0	76.0	78
					実績値	71.5	70.8		
					達成状況	未達成	未達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	827	824	871	851				
一般財源	0	0	2	0				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	昨年度の住宅用火災警報器の設置率は、全国（65.8%）及び県（66.8%）と比較しても高い水準を維持しているものの、設置義務を知らない、取付け場所が分からないなど、市民への周知が不十分なことが要因となり、目標値を下回る結果となった。 本市においては建物火災による死者が後を絶たない状況にあり、火災予防が重要な課題となっていることから、消防署員による個別訪問調査による啓発活動の充実、既設世帯への点検・更新の重要性について積極的に啓発し、設置率の向上を図る必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	住宅用火災警報器の設置率の向上は火災による被害を軽減するための重要な施策であることから、目標達成に向けて継続的に取り組んでいく。 しかしながら、設置義務の認知不足や、設置・点検に対する不安の声が高齢者世帯等に多く見られることから、各自治会を通じた啓発活動や機器の取付支援など、より効果的な活動を展開していく必要がある。 また、SNS等による広報に加えて、消防署員による住宅への個別訪問やイベントなどを活用した啓発活動を積極的に実施し、機器の点検・更新の重要性についても周知を図るとともに、感震ブレーカーを含めた総合的な火災予防対策を推進する。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 32201		事業名	火災予防事業			担当所属	予防課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					住宅用火災警報器の個別訪問調査件数	件	管轄世帯数の中から地区別で世帯数を割り、かつ無作為抽出した世帯を調査対象とし、個別訪問によりアンケート調査を実施した（611件）。
	2025	予算	871	2	見込値	600		
		決算	851	0	実績値	611		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			消防署員による個別訪問を通じて住宅用火災警報器の設置・点検を周知することは、住宅火災を未然に防ぎ火災予防に寄与する根幹的事業であるため、今後も継続していく。 また、広報誌やSNSを活用した情報発信、スポーツイベントなどを活用した啓発活動により、幅広い年齢層に対する住宅用火災警報器の設置を推進していく。				

2	実行計画番号 32251		事業名	違反是正事業			担当所属	予防課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	法令等に基づく事業					立入検査実施数	件	立入検査数 ・予防課　250件 ・消防署　323件
	2025	予算	0	0	見込値	1,020		
		決算	0	0	実績値	573		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	323	基本施策名	救急体制の充実	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち			
みんなの目標	消防・救急体制が充実している。			
基本施策の目的	救命率の向上を図るため、救急業務の高度化を進め、増加する救急需要に適応するとともに、市民が行う応急手当の普及啓発に取り組みます。			
担当所属	消防課、情報指令課、統括指揮課、中央消防署、南消防署			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	救急現場での心肺機能停止症例に対する市民による応急手当実施率	%	53.4	50.2	目標値	54.0	56.0	58.0	60.0
					実績値	47.1	54.3		
					達成状況	未達成	未達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	77,659	70,704	33,509	30,151				
一般財源	46,059	44,204	33,509	30,151				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	昨年中の救急出動件数は11,262件と前年から15件の微増となった一方で、救急現場における心肺機能停止症例への市民による応急手当実施率は前年度から大きく改善しており、市民の応急手当に対する意識の向上がうかがえる。 こうした状況の中、昨年度の施策検証において応急手当講習の普及と119番通報時の口頭指導の充実を図ることとしており、その一環として年間4,000～5,000人程度の応急手当講習修了者を確保し、通信指令員による口頭での心肺蘇生法や止血等の具体的な指導を実施してきたことが、市民による応急手当実施率の向上につながっている。さらに、三重中央消防指令センターの本格運用開始に伴い、映像通報システムを活用した口頭指導の充実も図られている。 今後も、応急手当の重要性に関する普及啓発を継続するとともに、年齢層や地域の実情に応じた効果的な講習の実施や、119番通報時の口頭指導の推進に努めていく必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	近年の救急需要の増大や救急業務の高度化、多様化する市民ニーズに迅速かつ的確に対応するために重要な施策であることから、目標達成に向けて継続して取り組んでいく。 救命率の向上を図るためには、救急隊の知識及び技術の向上のほか、救急現場において市民による応急手当の実施が不可欠である。市民に対して口頭指導を実施する通信指令員が、119番通報時に傷病者の緊急度を的確に評価し、傷病者の状態に適した応急手当を指導する技術の向上を図っていく必要がある。 また、市民による応急手当を推進するため、各種講習会やイベント、SNSを活用した応急手当の重要性を啓発し、講習未受講者の参加促進と修了者の知識・技術の維持・向上を図る。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 32301		事業名	救急活動事業				担当所属	消防課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	救急活動における総合訓練回数		回	・救急スキルアップ訓練　2回 ・救急活動発表会　1回 ・救急救命士ブラッシュアップ訓練　1回 ・MIELS　1回	
	2025	予算	26,907	26,907	見込値	6			
		決算	24,101	24,101	実績値	5			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		救急活動事業は、救急自動車の適切な運用・管理、医薬材料費の確保、救急隊員の予防接種実施など、救急体制の充実強化に不可欠な事業であるため、今後も継続する。 また、各種救急活動に係る訓練を計画的に実施し、救急隊員の知識と技術の継続的な習得を推進する。						
2	実行計画番号 32302		事業名	救急啓発事業				担当所属	消防課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	救急法講習会参加人数		人	・普通救命講習Ⅰ　2,174人 ・普通救命講習Ⅲ　92人 ・上級救命講習　100人 ・救命入門コース　2,145人 ・応急手当普及員再講習　66人 ・応急手当普及員新規講習　21人	
	2025	予算	202	202	見込値	4,000			
		決算	200	200	実績値	4,598			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		救急法講習会への市民参加の拡大は、救急現場に居合わせた市民による応急手当の実施に直結するため、今後も継続する。 また、応急手当普及員の計画的な養成を図るとともに、応急手当普及員による救急法講習会の指導体制を強化し、市民の応急手当実施率の向上を推進する。						
3	実行計画番号 32303		事業名	救急救命士等養成事業				担当所属	消防課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	救急救命士養成人数		人	・救急救命東京研修所（前期）　1人 ・名古屋市救急救命研修所　1人	
	2025	予算	6,400	6,400	見込値	2			
		決算	5,850	5,850	実績値	2			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		高度な処置を行うことができる救急救命士は、救急現場において傷病者の生死や予後を左右する重要な役割を担っているため、救急救命士の養成を今後も継続する。 また、救急自動車への救急救命士搭乗率100%を維持し、救命率の向上を図る。						
4	実行計画番号 32304		事業名	高規格救急車等整備事業				担当所属	消防課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	高規格救急車・資器材整備数		台	当該年度事業実施なし。	
	2025	予算	0	0	見込値	0			
		決算	0	0	実績値	0			
	基本施策への効果		判断不可		今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		当該年度の事業はなかったが、老朽化した高規格救急自動車及び救急資器材の更新整備は、救急体制の充実強化に不可欠な事業であるため、今後も継続する。 また、救急現場における傷病者及び救急隊員の負担軽減と、より質の高い救急医療を提供するため、高機能な車両や資器材の導入を進め、救急対応能力の向上を図る。						

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	324	基本施策名	地域防災力の充実	
		人口減少社会適応策	DXの推進	非該当
VISION	生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち			
みんなの目標	消防・救急体制が充実している。			
基本施策の目的	地域の防災力を向上させるため，地域防災の中核となる消防団の災害対応能力の向上を図ります。			
担当所属	消防総務課、消防課、予防課、情報指令課、統括指揮課、中央消防署、南消防署			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	消防団員の充足率	%	97.5	97.5	目標値	98.0	99.0	100	100
					実績値	96.6	97.6		
					達成状況	未達成	未達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	88,356	80,787	91,735	85,062				
一般財源	75,787	71,194	74,881	68,195				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	昨年度の消防団員充足率は97.6%となり、前年と比較して1ポイント上昇した。しかし、働き方の多様化やライフスタイルの変化、少子高齢化に伴う人口減少や若年層の価値観の多様化などにより、成果指標を下回る結果となった。 一方で、本市における消防団の充足率は全国及び県の平均と比較しても高い水準を維持しており、消防団員の確保においては一定の成果を上げている。昨年度の施策検証において、学生団員などの機能別団員の充実を図ることとしており、機能別団員の活動やプロモーション動画の制作、SNSなどによる魅力発信により、消防団への興味関心が高まっている。 機能別団員による消防団の活性化と更なる充足率向上に向けて、SNSなどを活用した広報戦略を充実させ、若年層の入団促進、団員の処遇改善と活動環境整備、各種訓練・研修による資質向上など、効果的な取組の検討が必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	多様化・激甚化する災害への即時対応力を確保するため、消防団員の充足率向上は重要な施策であることから、目標達成に向けて継続的に取り組んでいく。 しかしながら、地方から都市部への若年層の人口流出が進む中、地域密着性が高い消防団活動を維持するには、幅広い人材の確保が必要であり、同時に学生団員などの機能別団員による多様な人材が活躍できる体制整備も進めていく。 また、SNSなどを活用したコンテンツの質的向上に加え、ターゲットを絞った戦略的な魅力発信、各種訓練・研修による資質向上を図るとともに、イベントや消防出初式を通じた消防団の魅力発信を積極的に推進することで、消防団員の定着と若年層の新規入団促進を図る。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 32401	事業名	消防団活動事業				担当所属	消防署
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・自治会消防訓練【102回/延べ524人】	
					消防団員の自主防災隊等への訓練指導回数	回		
	2025 予算	18,528	13,639	見込値	70			
	2025 決算	18,428	13,545	実績値	102			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地域の防災リーダーによる積極的な訓練指導は、地域防災力の向上に大きく寄与しており、今後も継続する。 また、消防団員の知識・技術・指導力を強化するため、各種訓練・研修の内容を充実させ、より実践的で質の高い教育体制の構築を図る。						
2	実行計画番号 32402	事業名	防災資器材等整備事業				担当所属	消防署
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・地震防災訓練 ・水防工法講習会 ・大規模災害対応訓練【3回】	
					消防団災害対策演習回数	回		
	2025 予算	619	619	見込値	5			
	2025 決算	617	617	実績値	5			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	多様化・激甚化する災害に対応するため、継続した訓練の実施は、団員の知識・技術・意識の向上に直結する重要な取り組みであり、今後も継続する。 また、訓練指導者の育成と効果的な訓練プログラムの検証を通じ、団員の資質向上と定着を図るとともに、将来の地域防災を担う若年層の入団促進に積極的に取り組む。						
3	実行計画番号 32451	事業名	消防団管理事業				担当所属	消防署
	分類						2025年度活動実績	
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・自治会消防訓練【102回/延べ524人】 ・火災出動【27回/延べ704人】	
					報酬及び手当等の支払い回数	回		
	2025 予算	67,483	55,518	見込値	12			
	2025 決算	65,470	53,486	実績値	12			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
4	実行計画番号 32452	事業名	水防訓練水防団出動事業				担当所属	消防署
	分類						2025年度活動実績	
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・地震防災訓練 ・水防工法講習会 ・大規模災害対応訓練【3回】	
					消防団災害対策演習回数	回		
	2025 予算	2,363	2,363	見込値	5			
	2025 決算	547	547	実績値	5			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 32453		事業名	消防団災害出動事業			担当所属	消防署
	分類						2025年度活動実績	
	内部管理事務		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 報酬及び手当等の支払い回数	単位 回	当該年度事業実施なし。
	2025	予算	2,742	2,742	見込値	12		
		決算	0	0	実績値	0		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果 （基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	331	基本施策名	道路交通環境の整備と交通安全意識の醸成	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち			
みんなの目標	交通事故や犯罪を抑止する取組が進められている。			
基本施策の目的	市民が悲惨な交通事故を起こさない、遭わないために、道路交通環境の適正な整備と管理を行うとともに、様々な手段を用いて交通安全意識の高揚を図ります。			
担当所属	交通防犯課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	交通事故件数（年間）	件	5,591	5,793	目標値	4,909	4,800	4,691	4,582
					実績値	5,747	5,880		
					達成状況	未達成	未達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	127,668	126,339	128,491	124,819				
一般財源	114,457	113,124	108,454	105,826				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	交通事故件数は近年増加傾向にあり、昨年度も目標値を上回る結果となり、目標達成できなかった。 その一方で、地域の要望を受けて、交通安全施設の整備・修繕を進めていることや警察等の関係機関・団体と連携した交通安全啓発活動を推進した結果、市民の人的被害の軽減及び交通安全意識の向上が図られ、2025年の人身事故件数は 249件と2年連続で低い水準を維持している。 毎年度、市内の交通事故状況の詳細について、交通事故者の年齢特徴や発生場所、発生原因等を分析し、鈴鹿市のWEBサイトで公表している。 今後も、危険個所の対策などの道路交通環境の整備を進める「ハード対策」と啓発活動などの「ソフト対策」の両輪で交通事故件数の減少に向けての取組が必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、交通事故を未然に防いだり、交通事故が起こった場合に被害を軽減するために欠かせないものであることから、目標達成に向けて継続する。今後は、道路交通法改正を契機として、自転車の安全利用などにも注力し、警察等の関係機関・団体と連携し取り組んできた交通安全の各種啓発活動をさらに強化し、注目度の高い、効果的な発信内容や方法を検討し、様々な年齢層にターゲットを絞り取り組んで行く。 また、地域の要望や事故データに基づいた危険箇所への適切な交通安全施設の整備や維持管理に努める。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 33101		事業名	交通安全運動事業			担当所属	交通防犯課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					高齢者の交通安全教室開催回数	回	・鈴鹿市交通安全都市推進協議会と連携し、交通安全教室を開催 ・運転免許証を返納した高齢者に運転経歴証明書の交付手数料を助成 ・「鈴鹿市内の交通事故状況」及び「人身事故発生マップ」を作成し、関係機関・団体に配布
	2025	予算	6,594	6,594	見込値		30	
		決算	6,494	6,494	実績値		40	
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		各種啓発活動が市民の交通安全意識の醸成に寄与しているため、今後も継続する。また、高齢者が当事者となる交通事故の割合が高いことから、高齢者に交通安全教室への参加を呼びかけるとともに、地域づくり協議会や民生委員、老人クラブ等の協力のもと、交通安全の声かけや啓発の機会を増やし、高齢者を交通事故から守る取組を進める。					
2	実行計画番号 33102		事業名	放置自転車対策事業			担当所属	交通防犯課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					放置自転車の撤去台数	台	・市管理の自転車駐車場及び自転車等放置禁止区域における放置自転車の撤去、保管、処分
	2025	予算	9,190	9,158	見込値		250	
		決算	9,063	9,023	実績値		219	
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		放置自転車は年々減少しており、良好な交通環境の形成に寄与しているため、今後も継続する。 また、各駅に設置している自転車駐車場の利用促進及び自転車放置禁止区域の周知に努めるとともに、放置自転車の撤去、保管、返還等業務の現状を維持し、効果的な事業手法を検討する。					
3	実行計画番号 33103		事業名	交通安全施設整備事業			担当所属	交通防犯課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	インフラ施設等整備事業					交通安全施設要望に対する処理率	%	・道路反射鏡や区画線、防護柵等の整備を実施
	2025	予算	48,000	39,910	見込値		50	
		決算	47,991	39,901	実績値		45	
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		交通安全施設の整備は、交通事故の減少及びその人的被害の軽減に寄与しているため、今後も継続する。 自治会等からの要望に対して、設置基準等を設けて整備を行っているが、限られた予算で、多数の要望に対処することは困難であることから、優先順位や実施方法を継続して検討する必要がある。					
4	実行計画番号 33104		事業名	歩道整備事業			担当所属	交通防犯課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	インフラ施設等整備事業					グリーン帯単年整備延長	m	・歩行者空間（グリーン帯）整備工事　13件
	2025	予算	10,300	7,385	見込値		3,700	
		決算	10,299	7,384	実績値		3,996	
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		グリーン帯の整備は、通学路での歩行者の安全に寄与しているため、今後も継続する。 しかし、限られた予算で、多数の要望に対処することは困難であることから、優先順位や施工範囲等を検討する必要がある。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号		事業名	自転車駐車場管理事業				担当所属	交通防犯課
	33151							2025年度活動実績	
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・近鉄白子駅周辺の有料自転車駐車場は、指定管理者により適正な管理運営を実施 ・無料自転車駐車場は、自転車整理業務を委託して適切な管理を実施	
	公共建築物等維持管理事業				自転車駐車場維持管理個所数		個所		
	2025	予算	16,263	16,263	見込値	21			
		決算	16,167	16,167	実績値	21			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

6	実行計画番号		事業名	交通安全施設維持管理事業				担当所属	交通防犯課
	33152							2025年度活動実績	
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	交通安全施設（道路照明灯、道路反射鏡）の簡易修繕。 ・道路照明灯点検業務 ・道路照明灯電気料金 ・LED道路照明灯リース料	
	インフラ施設等維持管理事業				交通安全施設の簡易修繕件数		件		
	2025	予算	38,144	29,144	見込値	50			
		決算	34,805	26,857	実績値	67			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	332	基本施策名	防犯設備の整備と防犯意識の醸成	
		人口減少社会適応策	DXの推進	非該当
VISION	生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち			
みんなの目標	交通事故や犯罪を抑止する取組が進められている。			
基本施策の目的	誰もが安全で安心に生活できるまちをつくるため、防犯設備などの整備を行うとともに、様々な手段を用いて防犯意識の高揚を図ります			
担当所属	交通防犯課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	年間の人口1，000人当たりの刑法犯認知件数（犯罪率）	件	5.1	7.4	目標値	4.8	4.6	4.4	4.2
					実績値	8.2	6.2		
					達成状況	未達成	未達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	20,055	18,742	15,853	15,130				
一般財源	16,958	15,429	15,822	15,094				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	本市における人口1,000人当たりの刑法認知件数（犯罪率）は2022年までは減少傾向で推移していたが、2023年、2024年と増加傾向に転じた。しかし、昨年は減少したものの、成果指標の目標値を達成するには至らなかった。 現状の評価と課題については、施策の浸透度・効果がまだ十分でなく、施策の強化が必要である。 警察署の関係機関・団体と連携した防犯啓発活動や、防犯カメラやLED防犯灯等の防犯設備の整備の推進により、市民が脅威を身近に感じる街頭犯罪の認知件数は減少傾向にあり、一定の効果はあったと推測できる。 しかし、特殊詐欺等の被害が急増しており、新たな犯罪形態への対策が喫緊の課題である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	犯罪を未然に防止するために啓発活動は欠かせないものであることから、目標達成に向けて継続する。 特に特殊詐欺の知能犯対策としては、ターゲットになりやすい高齢者に向けた情報提供や注意喚起を強化していく。 成果指標達成に向けては、啓発活動を通じて街頭犯罪対策と知能犯対策を両輪として進めるとともに、地域住民の防犯意識向上を促して行く。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 33201		事業名	防犯事業				担当所属	交通防犯課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	行政、警察、市民等が連携して行った啓発活動回数		回	・警察署と連携した特殊詐欺防止等の啓発活動（街頭啓発、広報すずか・公式ウエブサイト掲載、公式LINE配信等）実施 ・防犯講座への講師派遣	
	2025	予算	2,811	2,811	見込値	12			
		決算	2,802	2,802	実績値	12			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		鈴鹿警察署や鈴鹿地区防犯協会等と連携して啓発活動を行うなど、市民の防犯意識の向上に寄与しているため、今後も継続して行う。 また、街頭での啓発活動や防犯講座の実施に加え、地域の自主防犯活動の促進・活性化を図る効果的な取組を検討する。						
2	実行計画番号 33202		事業名	暴力追放事業				担当所属	交通防犯課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	広報啓発活動回数		回	・広報すずかに暴力団排除に関する啓発記事を掲載 ・モニター広告に暴力団に関する通報・相談窓口を掲載 ・暴力追放鈴鹿市民会議として、鈴鹿警察等、関係機関・団体協力して、飲食店等を対象とした暴力団排除ローラー活動に参加	
	2025	予算	158	139	見込値	3			
		決算	157	138	実績値	4			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		鈴鹿警察署、関係機関・団体と連携し、反社会的勢力を排除することは、安全で安心して暮らせるまちの実現に向けた手段として有効であるため、今後も継続する。 また、暴力団の資金調達の多様化により、予期せぬ犯罪に巻き込まれることのないよう、引き続き鈴鹿警察署等、関係機関と連携し暴力団排除の啓発活動を推進する。						
3	実行計画番号 33203		事業名	犯罪被害者等支援事業				担当所属	交通防犯課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	広報啓発活動回数		回	・広報すずかで犯罪被害者週間を周知 ・人権フェスタinすずかにおいて、犯罪被害者支援のパネル展示及び啓発物品の配布を実施 ・犯罪被害を考える県民の集いを三重県と共催	
	2025	予算	965	965	見込値	3			
		決算	929	929	実績値	3			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		犯罪被害者等に対する支援体制の構築は、迅速な支援により、犯罪被害者等の孤立を防ぎ、生活を守ることに寄与しているため、今後も継続する。 犯罪被害者を取り巻く問題は、多岐にわたり、複雑で長期化することが多く、引き続き犯罪被害者支援の周知・啓発活動を推進し、社会全体が被害者を理解し、支援する枠組みが必要不可欠である。						
4	実行計画番号 33204		事業名	防犯灯設置費補助事業				担当所属	交通防犯課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	電源工事補助件数		灯	・自治会が設置する防犯灯の灯具を貸与し、防犯灯設置の設備を推進 ・自治会等が設置する防犯灯のポール設置に対する補助を実施	
	2025	予算	5,833	5,833	見込値	3			
		決算	5,832	5,832	実績値	3			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		防犯灯のLED化を推進することは、夜間における市民の安全及び犯罪被害の未然防止に寄与しているため、今後も継続する。						

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 33205		事業名	防犯カメラ設置事業			担当所属	交通防犯課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					防犯カメラ設置台数	台	・市による公共の場所への防犯カメラの新規設置 ・市が設置した防犯カメラの維持管理
	2025	予算	908	896	見込値	61		
		決算	803	786	実績値	61		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			防犯カメラの設置は、犯罪抑止に効果的であるとともに、地域における防犯意識の向上に寄与しているため、今後も継続する。 地域内において、防犯カメラが犯罪抑止に効果的な危険箇所に設置され、適正な管理、運用がなされてるとともに、地域の自主防犯活動が促進・活性化する効果的な支援を検討する。				
6	実行計画番号 33251		事業名	集落間通学路防犯灯事業			担当所属	交通防犯課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	インフラ施設等維持管理事業					集落間通学路防犯灯管理灯数	灯	・集落間通学路防犯灯の維持管理 ・集落間通学路防犯灯にかかる電気料金及びリース料
	2025	予算	5,178	5,178	見込値	660		
		決算	4,607	4,607	実績値	683		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	341	基本施策名	幹線道路（市道）の整備推進	
		人口減少抑止策	DXの推進	非該当
VISION	生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち			
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。			
基本施策の目的	道路利用者の地域内外への移動空間の利便性・安全性・防災機能の向上を図るため、幹線道路（市道）の計画的な整備を推進します。			
担当所属	道路整備課、土木用地課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	交差点区間における車両通過時間	秒	3分24	3分24	目標値	3分24	3分24	3分24	2分46
					実績値	3分24	2分18		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	1,239,826	1,885,056	512,976	577,398				
一般財源	126,336	101,412	51,781	49,327				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	指標としている市道安塚393号線の車両通過時間は、2025年度の工事完了後の実地調査によって、従来の実績値より1分以上、目標値より約30秒の短縮が確認でき、当該地域における交通利便性・安全性の向上が図られた。しかしながら、市内幹線道路（市道）全体では、依然として渋滞やインフラ老朽化が課題であるとともに、利便性、安全性、防災機能の向上などの多様な市民ニーズへの対応が必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	幹線道路の整備推進について、構成実行計画で掲げる事業の推進が必要であり、継続して実施していく。また、「鈴鹿市道路整備方針」に定める3つの整備方針 「幹線道路整備路線」、「国県関連整備路線」、「渋滞対策整備路線」に基づく整備優先度の高い路線を整備するとともに、限られた予算で最大限の効果を発揮できるよう、効率的な道路整備事業を推進していく。具体的には汲川原橋徳田線（庄野・国府区間）2期事業や平野三日市線などの早期整備に取り組んでいく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 34101		事業名	地方道路整備事業（道路）				担当所属	道路整備課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業					換算延長	メートル	・加佐登鼓ヶ浦線 ・安塚393号線 ・平野三日市線 ・三日市地子町線外 ・玉垣若松線 ・長太新町四丁目279号線 ・平野74号線外	
	2025	予算	242,690	14,395	見込値		400		
		決算	269,664	12,878	実績値		459		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			整備推進のための社会資本整備総合交付金の予算確保に当たり、県と協議・調整を行い、国の補助メニューを利用しながら、道路整備方針及び年度計画に従って、事業を推進し、渋滞緩和や通行者の安全確保を図る。					
2	実行計画番号 34102		事業名	地方道路整備事業（街路）				担当所属	道路整備課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業					換算延長	メートル	次の路線の道路整備を行った。 ・汲川原橋徳田線（庄野・国府区間）2期（4車線化・歩道整備）	
	2025	予算	187,700	19,600	見込値		46		
		決算	227,967	21,482	実績値		56		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			整備推進のための防災・安全交付金の予算確保に当たり、県と協議・調整を行い、国の補助メニューを利用しながら、道路整備方針及び年度計画に従って、事業を推進し、渋滞緩和や通学路の安全確保を図る。					
3	実行計画番号 34103		事業名	県営事業負担金				担当所属	道路整備課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業					県事業工事箇所数	箇所	・都市計画道路野町国府線街路整備事業費の6分の1を負担	
	2025	予算	70,768	5,968	見込値		1		
		決算	70,767	5,967	実績値		1		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			鈴鹿建設事務所管内の県施工における鈴鹿市内の街路整備事業のため、県と協議・調整を行い、市負担分の予算確保に当たり、事業を推進して、渋滞緩和や通学路の安全確保を図る。					
4	実行計画番号 34104		事業名	幹線道路用地業務				担当所属	土木用地課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業					用地取得契約者数	人	取得予定である道路用地の補償調査・不動産鑑定を行い、地権者と契約を行った。	
	2025	予算	8,216	8,216	見込値		22		
		決算	8,165	8,165	実績値		4		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			引き続き、国の基準等に基づき適正な事務を効率よく行い、また地権者が抱える問題等の早期解決を図ることで、事業用地の速やかな取得に努める。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 34105		事業名	地方道路整備事業			担当所属	土木用地課
	分類						2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	取得予定である道路用地の補償調査・不動産鑑定を行い、地権者の希望する代替地の選定をし、地権者と契約を行った。	
					用地取得契約者数	人		
	2025	予算	3,602	3,602	見込値	2		
		決算	835	835	実績値	1		
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		引き続き、国の基準等に基づき適正な事務を効率よく行い、また地権者が抱える問題等の早期解決を図ることで、事業用地の速やかな取得に努める。					

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	342	基本施策名	国・県による広域的な幹線道路の整備促進	
		人口減少抑止策	DXの推進	非該当
VISION	生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち			
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。			
基本施策の目的	自動車による市内外への移動の円滑化により、利便性の向上、安全の確保及び防災機能の強化を図るため、国や県が行う広域的な幹線道路の整備を促進します。			
担当所属	土木総務課、土木用地課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	主要渋滞箇所数	箇所	5	5	目標値	5	5	5	3
					実績値	5	4		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	21,028	29,104	24,348	22,957				
一般財源	17,260	18,196	16,328	14,936				

3　基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	達成
検　証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	指標としている主要渋滞箇所5か所の内、稲生三丁目交差点は、モニタリング結果に基づき、2025年8月に主要渋滞箇所から削除された。 2023年11月の中勢バイパス全線開通により、周辺の生活道路から同バイパスへ約2割の交通が転換され、この交通流の変化が、渋滞緩和の主要な要因となっている。 また、2025年5月完成の主要地方道神戸長沢線(定五郎橋南詰)及び2026年3月開通の主要地方道鈴鹿環状線(磯山バイパスⅡ期工区)による渋滞緩和効果も徐々に現れてきている。 残る4か所の主要渋滞箇所の解消には、国や県により整備が進められている幹線道路の進捗が不可欠である。新たに整備された道路の利用者が増え、従来の渋滞箇所の渋滞が緩和されるまでには一定の時間を要するため、引き続き早期整備に向けた事業推進を要望していく必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	構成実行計画は、国や県が進める道路事業を推進していくために必要な要素であることから、引き続き国土交通省や三重県などへ幹線道路の早期整備を要望し、必要な予算確保に努めていく。特に鈴鹿四日市道路や鈴鹿亀山道路など幹線道路の整備には長期間を要することから、継続して取り組んでいく。 また、三重県道路渋滞対策推進協議会と連携し、渋滞解消に向けた取組も進めていく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 34201		事業名	幹線道路計画推進事業			担当所属	土木総務課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	・国土交通省要望10回 ・中部地方整備局要望5回 ・三重県及び県議会要望2回 ・自由民主党三重県支部連合会要望6回	
					各同盟会による関係機関に関する要望回数	回		
	2025	予算	5,223	5,223	見込値	20		
		決算	4,882	4,882	実績値	23		
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		広域的な幹線道路の建設促進に向け、国や県の予算確保など、要望活動の成果が出ており、今後も引き続き積極的に働きかける。					
2	実行計画番号 34202		事業名	国県道路整備関連事業			担当所属	土木総務課
	分類						2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	・防護柵整備工事64m ・歩道拡幅工事4㎡ ・区画線整備工事2箇所 ・照明設備整備工事1基	
					整備延長	m		
	2025	予算	4,600	4,600	見込値	231		
		決算	3,846	3,846	実績値	64		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		国・県による幹線道路事業に関連する市道整備について、地元自治会や関係機関との調整を図りながら、安全対策改善に取り組むことができた。引き続き機動的に事業推進していく必要がある。					
3	実行計画番号 34203		事業名	地籍調査事業			担当所属	土木総務課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	・磯山Ⅱ-②調査区0.04k㎡（成果の閲覧） ・磯山Ⅱ-③調査区0.05k㎡（現況調査） ・山辺・河田Ⅰ調査区0.06k㎡（成果の閲覧）	
					法務局へ成果を送致した件数	件		
	2025	予算	14,525	6,505	見込値	1		
		決算	14,229	6,208	実績値	0		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		負担金・補助金のそれぞれの交付決定額に合わせて事業内容を選定し効率的に活用して事業を進めている。活動指標については、今回の見込値1件の未達成については、県及び国に前年度（2024年度）認証請求を送致した分が2025年度中に認証されずに2026年度4月認証になったことによる。今後においても予算要求や業務スケジュールの精査もふまえ、的確な業務の遂行に努める。					

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	343	基本施策名	生活道路の整備推進	
		人口減少社会適応策	DXの推進	非該当
VISION	生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち			
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。			
基本施策の目的	地域の安全性及び交通利便性の向上並びに災害時の避難路の確保を図るため、生活道路の整備を推進します。			
担当所属	道路整備課、道路保全課、土木用地課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	一定区間における緊急車両の到達時間	秒	3分50	3分50	目標値	3分50	3分50	3分50	3分05
					実績値	3分50	3分50		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	327,273	319,601	364,194	338,579				
一般財源	54,173	53,274	54,914	68,211				

3　基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	達成
検　証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	各自治会から整備要望のある生活道路の新設及び舗装に関し、公共性、安全性、必要性、便益性等を勘案し、全23地区につき毎年1件ずつ整備を実施する取組を進めている。 昨年度は、2027年度の目標達成に向け工事着手のための準備として、関係機関との協議や官民境界確認を行うなど、計画的に進められた。一方で、近隣住民などからの事業に対する様々な意見があり、更なる理解・協力を求めていくことが必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	構成実行計画は、生活道路の整備推進を図るためにも重要であり、狭あいな道路の拡幅や道路側溝の改良等により通行者の安全及び緊急時の避難経路の確保を継続して実施していく。また、今後も限られた予算で最大の効果を発揮できるよう、未整備路線を対象とし、優先的に着手する路線を位置づけ、効率的で効果的な生活道路の整備を推進していく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 34301		事業名	道路新設改良事業				担当所属	道路整備課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業					整備箇所数	箇所	自治会等からの要望による生活道路の整備を実施。	
	2025	予算	246,928	25,128	見込値		22		
		決算	268,529	32,923	実績値		31		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			地域の安全性及び交通利便性の向上並びに災害時の避難路の確保を図るための効果的な事業であることから、今後も継続する。また、各整備箇所における最適かつ低コストな工法を選択することで、より多くの箇所の整備実施に繋げる。					
2	実行計画番号 34302		事業名	舗装事業				担当所属	道路整備課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業					整備箇所数	箇所	自治会等からの要望に基づく生活道路の整備を実施。	
	2025	予算	9,500	1,000	見込値		2		
		決算	1,730	230	実績値		3		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			地域の安全性及び交通利便性の向上並びに災害時の避難路の確保を図るための効果的な事業であることから、今後も継続する。					
3	実行計画番号 34303		事業名	橋りょう整備事業				担当所属	道路整備課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業					整備箇所数	箇所	三重県の芥川河川改修工事に伴う受託協定による橋りょうの整備事業を実施。 ・加佐登一丁目188号線庄野29号橋	
	2025	予算	12,000	1,130	見込値		1		
		決算	10,410	5,399	実績値		1		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			地域の安全性及び交通利便性の向上並びに災害時の避難路の確保を図るための効果的な事業であることから、今後も継続する。					
4	実行計画番号 34304		事業名	道路新設改良事業				担当所属	土木用地課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業					用地取得契約者数	人	市道下大久保74号線、市道石薬師32号線、市道三宅183号線、市道三日市南一丁目91号線の事業に係る6地権者から用地取得を実施し、また市道東庄内91号線内の2地権者から未登記地の用地取得を実施。	
	2025	予算	5,566	5,566	見込値		10		
		決算	1,928	1,928	実績値		8		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			道路整備課及び道路保全課による地元要望の道路新設改良事業において、必要な箇所の用地取得を滞りなく実施し、また市道東庄内91号線の未登記箇所について用地取得を行い、解消に努めた。 今後も生活道路の新設改良及び未登記道路の解消に向けて、継続して取り組んでいく。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 34305		事業名	歩道整備事業			担当所属	道路保全課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	インフラ施設等整備事業				整備箇所数		箇所	三重県の芥川河川改修工事に伴う受託協定における歩道整備外、道路施設小規模附属物点検と健全度評価業務、交差点改良工事外を実施。
	2025	予算	64,200	20,990	見込値	2		
		決算	50,912	25,450	実績値	18		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			三重県との受託協定による歩道整備や道路施設小規模附属物点検及び健全評価業務、交差点改良工事を計画的に実施することは、基本施策の効果に寄与しているため、今後も継続する。				
6	実行計画番号 34306		事業名	道路交通安全対策事業			担当所属	道路整備課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	インフラ施設等整備事業				整備箇所数		箇所	算所309号線は、近接する中学校の通学路に指定されており、安全を確保するための道路拡幅整備における測量業務を実施。
	2025	予算	26,000	1,100	見込値	1		
		決算	5,070	2,281	実績値	1		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			整備推進のための防災・安全交付金の予算確保に当たり、国の補助メニューを利用しながら、年度計画に従って、事業を推進し、通学路の安全確保を図る。今後も道路拡幅事業を継続して取り組んでいく。				

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	344	基本施策名	道路施設の維持管理	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち			
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。			
基本施策の目的	日常的に利用される道路施設が安全・安心に利用できるよう、適切な維持管理を行います。			
担当所属	道路保全課、土木総務課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	緊急措置段階の橋りょう数	橋	0	0	目標値	0	0	0	0
					実績値	0	0		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	1,311,336	1,253,617	1,324,918	1,235,777				
一般財源	415,523	419,086	460,610	464,927				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	橋梁の老巧化に対して適切に対応するため、5年ごとに定期点検を行い、点検結果を基に橋梁の維持管理方法を従来の対症療法型から変更し、予防保全的な修繕を計画的に行うことで緊急措置段階の橋梁数「0」の目標を達成できた。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、成果指標である緊急処置段階の橋りょう数「0」を維持していくことに欠かせないものであることから、今後も5年ごとの定期点検を行い、橋りょうの損傷が深刻化した段階で大規模な修繕や架替えを行う対症療法型の維持管理ではなく、損傷が深刻化する前に計画的な修繕を実施する予防保全型の維持管理を行う。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 34401	事業名	橋りょう耐震・長寿命化事業				担当所属	道路保全課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	橋梁耐震及び橋梁補修箇所数		箇所	・跨線橋橋梁耐震補強工事2件を2024年度予算を繰越して実施 ・橋りょう補修工事外16件	
	2025 予算	375,298	45,410	見込値	14			
	2025 決算	318,687	43,465	実績値	18			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	道路橋耐震補強整備計画及び橋梁長寿命化修繕計画に基づき、計画的に橋梁の耐震補強及び補修工事を実施することは、基本施策の効果に寄与しているため、今後も継続する。						
2	実行計画番号 34402	事業名	舗装事業				担当所属	道路保全課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	道路舗装箇所数		箇所	・〈補助事業分〉三畑深溝線舗装工事外6件を実施 ・〈単独事業分〉山本43号線舗装工事外9件を実施 【緊自債】庄野羽山三丁目102号線舗装工事外6件を実施。	
	2025 予算	451,711	30,891	見込値	28			
	2025 決算	427,928	50,108	実績値	24			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	舗装維持管理計画に基づき、計画的に修繕・更新を実施すること、また緊急性、投資効果を考慮し、舗装の新設・改良工事を実施することは、道路施設の適切な維持管理に寄与しているため、今後も継続する。						
3	実行計画番号 34403	事業名	緑化推進事業				担当所属	道路保全課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	発注件数		件	駅前花壇植栽工事等9件を実施。	
	2025 予算	3,000	0	見込値	10			
	2025 決算	2,914	0	実績値	9			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	道路及び駅前広場などの環境美化、街路樹の管理を行うことは、道路施設の適切な維持管理に寄与しているため、今後も継続する。						
4	実行計画番号 34451	事業名	道路維持修繕事業（道路）				担当所属	道路保全課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	道路修繕件数		件	・〈道路修繕事業〉舗装修繕工事や側溝修繕工事など 102件 ・〈道路施設管理事業〉街路樹管理委託や側溝清掃、除草など 177件 ・〈原材料支給事業〉道路補修材や凍結防止剤などの購入、自治会への材料支給など153件	
	2025 予算	459,802	349,802	見込値	440			
	2025 決算	458,335	343,649	実績値	102			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 34452	事業名	道路維持修繕事業（橋りょう）				担当所属	道路保全課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	橋梁維持修繕件数		件	・橋りょう補修工事9件		
	2025 予算	4,100	4,100	見込値	6				
	2025 決算	4,098	4,098	実績値	9				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
6	実行計画番号 34453	事業名	道路安全維持管理事業				担当所属	道路保全課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	道路安全施設維持修繕件数		件	・標示板の補修工事4件 ・地元要望による標示板の作成2件		
	2025 予算	1,483	1,483	見込値	1				
	2025 決算	1,474	1,474	実績値	6				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
7	実行計画番号 34454	事業名	道路、橋りょう台帳管理事業				担当所属	土木総務課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	道路台帳修正事務処理件数		件	道路整備課・道路保全課・開発関係等で道路工事等に関連した分の台帳修正を実施。		
	2025 予算	13,500	13,500	見込値	150				
	2025 決算	13,283	13,283	実績値	222				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
8	実行計画番号 34455	事業名	道路管理事業				担当所属	土木総務課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	官民境界確認事務等処理件数		件	境界確認申請（個人）を455件、（事業）を35件の合計490件収受し、適宜実施。		
	2025 予算	12,456	11,856	見込値	500				
	2025 決算	6,405	6,197	実績値	490				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 34456		事業名	道路管理事業			担当所属	道路保全課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	インフラ施設等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	地下道施設管理委託箇所数		箇所	市内地下道14箇所の維持管理を自治会等に委託し、適切に維持管理を行った。
	2025	予算	3,568	3,568	見込値	14		
		決算	2,653	2,653	実績値	14		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果 （基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	345	基本施策名	治水・浸水対策施設の整備と維持管理	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち			
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。			
基本施策の目的	浸水被害の軽減を図るために、治水・浸水対策施設（河川、排水路、公共下水道（雨水）施設）の整備と維持管理を行います。			
担当所属	河川雨水対策課、土木用地課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	浸水対策完了済み面積（累計）	ha	1,429	1,440	目標値	1,446	1,450	1,454	1,458
					実績値	1,446	1,451		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	4,711,394	4,137,424	4,932,448	4,263,529				
一般財源	3,616,344	3,229,786	3,559,398	3,273,317				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	施設整備について、多額の予算が必要であるとともに、出水期や用水期には工事ができない時間的制約がある。このため、事業の進捗に時間を要しているものの、事業計画に基づき、着実に整備を進めることができた。 施設の維持管理にかかる委託および修繕工事の実績は増加してきている。これは施設の老朽化が主な要因であり、今後も施工件数に比例する形で、費用も増加するものと考えられる。このため、施設の更新に関して国の補助金等を活用し、財源確保に努める必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	施設整備について、鈴鹿市総合雨水対策基本計画に基づき、治水・浸水対策施設の整備を着実に進め、整備実施にあたっては、事業継続地区の整備完了を推進するとともに、重点地区の整備を実施する。また、着実に整備を実施していくために、補助金や地方債等を積極的に活用し、予算の確保に努める。 施設の維持管理について、河川、排水路、雨水管渠、雨水調整池等の適切な維持管理（浚渫・除草・清掃）を行い、雨水排除能力保持を図り、水路敷地等のコンクリート化を進め、維持管理の軽減に努める。 また、国や三重県が管理する河川等について、積極的な整備および適切な維持管理を促進するため、要望活動を継続して行う。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 34501		事業名	河川整備事業			担当所属	河川雨水対策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	インフラ施設等整備事業				整備延長		m	・準用河川北長太川河川改良工事 ・準用河川稲生新川河川改良工事 ・準用河川二本木川河川改良工事等（14件）
	2025	予算	113,451	12,351	見込値	155		
		決算	132,781	20,468	実績値	50		
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		事業費および施工時期（渇水期のみ）の制約があり、事業の進捗に時間を要しているものの、着実に整備が進んでいる。今年度は、樋門新設工事に予算を充当したため、整備延長見込値に達しなかった。今後も必要な予算を確保し、適切な施工計画により効率的な整備を推進する。					
2	実行計画番号 34502		事業名	水路整備事業			担当所属	河川雨水対策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	インフラ施設等整備事業				整備延長		m	・寺家三丁目排水路改良工事等（18件）
	2025	予算	32,666	32,666	見込値	327		
		決算	28,482	18,282	実績値	120.6		
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		施工時期（非用水期のみ）の制約があり、事業の進捗に時間を要しているものの、着実に整備が進んでいる。今年度は用地取得に伴う測量に予算を充当したため、整備延長見込値に達しなかった。今後も必要な予算を確保し、適切な施工計画により効率的な整備を推進する。					
3	実行計画番号 34503		事業名	排水機場等整備事業			担当所属	河川雨水対策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	インフラ施設等整備事業				整備実施箇所		箇所	・新磯山排水機場遠方監視・制御設備改良業務委託等（2件） ・白子第2排水機場2号ポンプ分解整備工事等（3件）
	2025	予算	38,000	38,000	見込値	10		
		決算	18,217	18,217	実績値	10		
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		施設の老朽化が進んでおり、維持管理費の増加が想定される。このことから、計画的な維持管理を行い、機能確保を図りつつ、補助制度や地方債等を活用し、財源の確保に努める。 また、本庁舎での遠隔監視及び遠隔操作の実現に向けた施設改修をすすめる。					
4	実行計画番号 34504		事業名	河川協会等負担金			担当所属	河川雨水対策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業				要望活動の回数		回	・鈴鹿川改修促進期成同盟会（4回） ・堀切川改修促進期成同盟会 ・中ノ川改修促進期成同盟会 ・芥川改修促進期成同盟会
	2025	予算	248	248	見込値	7		
		決算	248	248	実績値	7		
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		河川整備事業には長い年数を要するため、継続して要望活動を行っていく必要がある。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 34505	事業名	公共下水道(雨水)施設整備事業				担当所属	河川雨水対策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	整備延長		m	・金沢排水区雨水幹線整備工事等(39件)	
	2025 予算	1,227,745	89,945	見込値	770			
	2025 決算	894,561	68,961	実績値	1,187			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		下水道（雨水）事業については、整備の必要な区間が多く、今後も継続した事業推進が必要である。このことから必要な予算を確保し、優先度を見極め、効率的な業務と整備を進めていく。					
6	実行計画番号 34551	事業名	河川維持管理事業				担当所属	河川雨水対策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	維持管理実施件数		件	・井出川土砂撤去業務委託等(88件) ・六郷川河床洗掘修繕工事等(28件)	
	2025 予算	80,741	60,591	見込値	100			
	2025 決算	80,330	60,330	実績値	116			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
7	実行計画番号 34552	事業名	水路維持管理事業				担当所属	河川雨水対策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	維持管理実施件数		件	・東磯山四丁目外排水路清掃業務委託等(202件) ・野町東部調整池真空遮断器修繕工事等(76件)	
	2025 予算	141,030	141,030	見込値	220			
	2025 決算	139,314	139,314	実績値	278			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
8	実行計画番号 34553	事業名	排水機場等維持管理事業				担当所属	河川雨水対策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	維持管理排水機場箇所数		箇所	・北長太排水機場外施設点検業務委託等(24件)	
	2025 予算	50,303	46,303	見込値	15			
	2025 決算	44,170	44,170	実績値	15			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 34554		事業名	海岸維持管理事業				担当所属	河川雨水対策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業					維持管理実施件数	件	・鈴鹿地区海岸環境整備業務委託等（72件）	
	2025	予算	12,150	2,150	見込値	70			
		決算	12,024	2,025	実績値	72			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
10	実行計画番号 34555		事業名	現年発生公共土木施設災害復旧事業				担当所属	河川雨水対策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業					復旧率（復旧件数／被災件数）	%	・六郷川左岸護岸破損災害復旧工事等（60件） ・東旭が丘二丁目排水路堆積物撤去災害復旧委託等（80件）	
	2025	予算	100,000	0	見込値	100			
		決算	47,420	35,320	実績値	100			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
11	実行計画番号 34556		事業名	下水道事業会計繰出金（農業集落排水）				担当所属	河川雨水対策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費								
	2025	予算	620,772	620,772	見込値				
		決算	558,497	558,497	実績値				
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
12	実行計画番号 34557		事業名	下水道事業会計繰出金（公共下水道）				担当所属	河川雨水対策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費								
	2025	予算	2,377,808	2,377,808	見込値				
		決算	2,181,450	2,181,450	実績値				
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 34558		事業名	公共下水道(雨水)施設維持管理事業			担当所属	河川雨水対策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績 ・江島雨水ポンプ場遊水池水位計修繕工事等（113件）
	インフラ施設等維持管理事業					維持管理実施件数	件	
	2025	予算	137,534	137,534	見込値	30		
		決算	126,035	126,035	実績値	113		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果 （基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	411	基本施策名	再生可能エネルギーの活用等による温室効果ガスの削減	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	カーボンニュートラル社会と循環型社会に向けた取組が進められている。			
基本施策の目的	カーボンニュートラル社会を実現するため、再生可能エネルギーの活用や省エネルギーを推進し、温室効果ガスの削減を図ります。			
担当所属	環境政策課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	市の事務事業（公共施設）から排出される温室効果ガスの総排出量（年間）	t－CO2	28, 706	22, 136	目標値	22,000	21,700	21,200	20,600
					実績値	25,611	27,030		
					達成状況	未達成	未達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	28,273	27,597	8,588	8,324				
一般財源	9,054	8,911	248	135				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	温室効果ガス排出量は、電気などの使用量と国が規定する「排出係数」の積で算出しているが、 2024年度算出分から排出係数の見直しが行われ、本成果指標の目標値の算出に当たっては「旧排出係数」、実績値の算出にあたっては「新排出係数」となったことが、2つの指標に乖離が生じる大きな要因である。 温室効果ガス総排出量は、電気やガスなどの使用によって生じる「エネルギー起源CO2」と、廃棄物に含まれるプラスチックなどの焼却から発生する「非エネルギー起源CO2」とに分類される。2025年度の温室効果ガス総排出量が増加した原因は、非エネルギー起源CO2が2024年度11,410（t-CO2）から2025年度17,613（t-CO2）となり、6,203（t-CO2）増加したことが大きい。 エネルギー起源CO2については、2024年度12,734（t-CO2）から2025年度8,086（t-CO2）となり、4,648（t-CO2）の削減となったことは、市の事務事業における脱炭素取組がしっかりと浸透し、実行されていることがうかがえる。

4　今後の施策展開

事業構成	概ね効果的な事業構成であるが、見直し等の余地がある
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、市の事務事業から排出される温室効果ガス排出量削減のために重要かつ必要不可欠であることから、目標達成に向けて継続的に取り組んでいく。 しかし、環境マネジメントシステム運用事業については、市職員の環境意識の高まりをとおして、新たな環境取組へ移行することで、事務改善とより効果的に温室効果ガス排出量削減を図るため、終了する。 また、本市の環境取組の柱である地域新電力会社運営事業については、供給先公共施設数の拡大を図るとともに、運営に関わる事業者と連携して、新たな環境取組も検討していく。 2025年度実績値が悪化した要因の、非エネルギー起源CO2の排出量は、家庭などから排出される廃棄物の中に含まれるプラスチックなどの量に起因するため、廃棄物対策課と連携しながら取り組んでいく。今後は、脱炭素取組をさらに充実し、市の環境取組の成果が直接的に影響するエネルギー起源CO2について、2025年度以上に削減できるよう取り組んでいく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 41101		事業名	地球温暖化防止啓発等推進事業			担当所属	環境政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業				市民に対する啓発回数		回	・広報すずかによる啓発（4回） ・啓発パネルの展示（3回） ・懸垂幕の設置（1回） ・工作教室の開催（2回） ・環境教育の開催（6回） ・ポスター展開催（1回） ・環境フェアへの参加（1回） ・緑のカーテン実施（1回）
	2025	予算	267	158	見込値		15	
		決算	244	135	実績値		19	
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		地球温暖化防止に係る啓発を市民などに向けて実施することは、カーボンニュートラル社会の実現に寄与しているため、今後も継続する。 これまでに引き続き、啓発機会を活用し、市民などへ環境意識の醸成を図る。					
2	実行計画番号 41102		事業名	環境マネジメントシステム運用事業			担当所属	環境政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業				Suzuka-EMS運用所属数		所属	本市独自の環境マネジメントシステム（Suzuka-EMS）に基づき、全所属（166所属）において環境活動及び温室効果ガス削減の各取組を実施した。
	2025	予算	16	16	見込値		164	
		決算	0	0	実績値		166	
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性		完了	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		全所属においてSuzuka-EMSが適切に運用され、温室効果ガスの削減意識が定着することは、事務事業における脱炭素化の推進となる。 しかしながら、Suzuka-EMSは制度開始から16年間が経過し、職員に環境意識は十分に浸透している。 そのため、事務改善と更に効果的な脱炭素取組を実施するため、当該事業については終了する。					
3	実行計画番号 41103		事業名	太陽光発電設備等設置費補助事業			担当所属	環境政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業				太陽光発電設備の補助件数		件	市民が個人住宅などに設置する太陽光発電設備等の費用の一部を補助した。 《補助内容》 ・太陽光発電設備のみ　1件 ・太陽光発電設備＋蓄電池　10件 ※第1回募集（6月9日～27日）に20件の応募があったことから、抽選で補助金交付対象者を決定した。
	2025	予算	8,305	74	見込値		10	
		決算	8,080	0	実績値		11	
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		鈴鹿市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）において、市全体の電力消費量の太陽光発電量の割合を高めることとしており、市内に在する個人住宅へ太陽光発電設備などの設置が進むことは、本計画の推進に寄与するとともに、再生可能エネルギーの活用を推進することになる。本事業は三重県の間接補助（10／10）事業であることから、県事業が継続される間、本市においても継続して実施する。					
4	実行計画番号 41104		事業名	地域新電力会社運営事業			担当所属	環境政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業				電力供給公共施設数		施設	ゼロカーボンシティの実現に向け、本市が民間事業者と共同出資し設立した地域新電力会社（鈴鹿グリーンエナジー㈱）において、鈴鹿市清掃センターのごみの焼却熱を利用して発電した再生可能エネルギー由来の電力を本市の47の公共施設に供給することで、温室効果ガス削減及びエネルギーの地産地消の推進を行った。
	2025	予算	0	0	見込値		47	
		決算	0	0	実績値		47	
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性		継続（拡充）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		再生可能エネルギーを公共施設で活用することは、市民に対する啓発となり、市全体の脱炭素化の推進につながる取組である。 今後は、地産の再生可能エネルギーの比率を高めることや、供給先である公共施設数を増やす、また、鈴鹿グリーンエナジー㈱に関わる事業者と連携し公共施設へ脱炭素につながる設備を導入するなど、事業拡充に向けて取組を進める。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 41151		事業名	街路灯等へのLED照明導入促進事業			担当所属	環境政策課
	分類						2025年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	当該年度事業実施なし。	
					LED照明導入基数	基		
	2025	予算	0	0	見込値	0		
		決算	0	0	実績値	0		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	412	基本施策名	廃棄物の減量化・リサイクルと効率的な処理	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	カーボンニュートラル社会と循環型社会に向けた取組が進められている。			
基本施策の目的	循環型社会を実現するため、ごみの減量化及びリサイクルを進め、効率的な廃棄物処理を行います。			
担当所属	廃棄物対策課、開発整備課、環境施設課、クリーンセンター			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	市民一人1日当たりのごみ排出量	g	928	890	目標値	925	923	921	919
					実績値	880	863		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	4,071,447	3,794,345	4,447,468	4,342,554				
一般財源	3,047,757	3,022,650	3,001,859	3,105,224				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	指標のごみ排出量については、緩やかに減少しており、目標値を達成している。 その要因としては、物価高騰による食料品や生活用品の買い控えや、市民のごみ減量意識の定着が考えられる。 しかし、資源化率が若干低下してしまっている状況のため、それが課題となっている。

4　今後の施策展開

事業構成	概ね効果的な事業構成であるが、見直し等の余地がある
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	今後は、市民に対して商業施設での店頭回収や屋外の拠点回収（リサイクルステーション）の積極的な活用を促すだけでなく、事業者が排出する事業系ごみに含まれる再生可能なごみの分別の徹底を図るなど、市民・事業者・行政が協働して、積極的なごみ減量とリサイクルの推進を図る必要がある。 市民の意識向上のため、広報すずか等により積極的な啓発を継続していくとともに、事業者に対しても、資源化率の向上に努めるよう啓発していく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 41201		事業名	不法投棄対策事業				担当所属	廃棄物対策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					不法投棄を防止するための啓発等の実施回数	回	・不法投棄禁止看板、木杭を土地管理者に提供し、不法投棄を抑止 ・ボランティア清掃活動支援の実施 ・まち美化パトロールによる不法投棄多発エリアのパトロールの実施 ・出張ごみ博士により出前授業を実施	
	2025	予算	28,207	27,775	見込値	12			
		決算	27,682	27,392	実績値	16			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		文字だけのデザインとなっている不法投棄禁止看板について、小学生から募集したデザインを掲載する見直しを行うことで、より看板に注目を集めることができるよう取り組む。						
2	実行計画番号 41202		事業名	ごみ減量推進事業				担当所属	廃棄物対策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					ごみの減量化に関する年間啓発回数（広報すずか「環境館」等）	回	・広報すずか「環境館」掲載（ごみ発生量、生ごみの減量） ・ごみ収集カレンダー作成 ・廃棄物減量等推進員の活動推進経費	
	2025	予算	28,745	28,145	見込値	2			
		決算	29,222	28,621	実績値	2			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		ごみ分別や適正処理に関する記事を広報すずかに掲載することや、地域での廃棄物減量等推進員の活動推進により、市民の適正なごみ処理を促しごみの減量化につなげる。						
3	実行計画番号 41203		事業名	ごみ資源化推進事業				担当所属	廃棄物対策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					ごみの資源化に関する年間啓発回数（広報すずか「環境館」等）	回	・広報すずか「環境館」掲載（ごみの分別・減量、ごみの分別（プラ）） ・資源ごみ回収活動奨励金交付	
	2025	予算	4,461	4,461	見込値	2			
		決算	3,617	3,616	実績値	2			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		資源率を向上させるため、行政回収以外にも、商業施設や民間のエコステーションの利用推進について広報すずかで積極的に啓発していく。						
4	実行計画番号 41204		事業名	クリーンセンター施設整備事業				担当所属	開発整備課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等整備事業					事業達成率	%	・新施設の地下躯体部分の建設工事を実施 ・新施設建設工事に係るモニタリング業務の実施	
	2025	予算	936,411	44,144	見込値	100			
		決算	881,276	165,009	実績値	94			
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		施設改築工事であり、建設工事を進めていく。また、建設受注者及びモニタリング受注者と共に、計画的な事業進捗に努める。						

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 41205		事業名	地域整備開発事業				担当所属	開発整備課
	分類							2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・清掃センター関連整備に係る補助金の交付 ・最終処分地施設関連整備に係る補助金の交付	
						施設関連整備事業の達成率	%		
	2025	予算	24,431	24,431	見込値		100		
		決算	22,419	22,419	実績値		100		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			効率的な廃棄物処理等を行うために必要な地元対策事業であるため、今後も継続する。 地元自治会等と調整し、効率的な事業実施に努める。					

6	実行計画番号 41206		事業名	清掃センター施設整備事業				担当所属	開発整備課
	分類							2025年度活動実績	
	公共建築物等整備事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・清掃センターの現有地での建替えについて地元説明会を実施	
						事業達成率	%		
	2025	予算	0	0	見込値		0		
		決算	0	0	実績値		0		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			施設更新のための事業であり、地元調整の進捗に応じて継続していく。					

7	実行計画番号 41207		事業名	道路新設改良事業				担当所属	開発整備課
	分類							2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・道路用地測量業務の実施 ・徳田ふれあい会館外構工事等の実施 ・道路改良工事の実施	
						整備率	%		
	2025	予算	45,300	6,200	見込値		100		
		決算	23,836	4,636	実績値		100		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			効率的な廃棄物処理等を行うために必要な地元対策事業であるため、今後も継続する。 地元自治会等と調整し、効率的な事業実施に努める。					

8	実行計画番号 41208		事業名	舗装事業				担当所属	開発整備課
	分類							2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・道路舗装工事の実施	
						整備率	%		
	2025	予算	5,500	5,500	見込値		100		
		決算	3,143	3,143	実績値		100		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			効率的な廃棄物処理等を行うために必要な地元対策事業であるため、今後も継続する。 地元自治会等と調整し、効率的な事業実施に努める。					

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 41209		事業名	水路新設改良事業				担当所属	開発整備課
	分類							2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	当該年度事業実施なし。	
						整備率	%		
	2025	予算	0	0	見込値		0		
		決算	0	0	実績値		0		
	基本施策への効果			判断不可	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			効率的な廃棄物処理等を行うために必要な地元対策事業であるため、今後も継続する。 地元自治会等と調整し、効率的な事業実施に努める。					
10	実行計画番号 41210		事業名	河川整備事業				担当所属	開発整備課
	分類							2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・河川改良工事の実施	
						整備率	%		
	2025	予算	0	0	見込値		0		
		決算	32,577	3,277	実績値		100		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			効率的な廃棄物処理等を行うために必要な地元対策事業であるため、今後も継続する。 地元自治会等と調整し、効率的な事業実施に努める。					
11	実行計画番号 41211		事業名	不燃物リサイクルセンター整備事業				担当所属	環境施設課
	分類							2025年度活動実績	
	公共建築物等整備事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・施設更新のための基本構想を業務委託により作成	
						事業達成率	%		
	2025	予算	10,450	6,204	見込値		100		
		決算	8,228	3,982	実績値		100		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（拡充）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			施設更新のための基本構想を業務委託により作成した。また、今後の施設の長寿命化のため、事業の拡充が必要であり、効率的に事業を実施していく。					
12	実行計画番号 41212		事業名	周辺環境美化事業				担当所属	環境施設課
	分類							2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・不燃物リサイクルセンター事業用地内の高木剪定、竹林伐採及びフェンス修繕の実施 ・不燃物リサイクルセンター事業用地周辺の廃棄物処理実施	
					施設内及び周辺地域の年間パトロール回数		回		
	2025	予算	900	900	見込値		200		
		決算	694	694	実績値		242		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			不燃物リサイクルセンター事業用地内及び事業用地周辺の美化を推進することにより、地元自治会との信頼関係を深め、かつ安定的な廃棄物処理を継続することができる。					

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 41213		事業名	事業用地整備事業				担当所属	環境施設課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等整備事業					土地買取件数	件	当該年度事業実施なし。	
	2025	予算	0	0	見込値	0			
		決算	0	0	実績値	0			
	基本施策への効果			判断不可		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			不燃物リサイクルセンターの安定した運営のために、地権者から買取りの申出があった場合には、可能な限り早急に対応し、用地の買取りに応じていく。					
14	実行計画番号 41251		事業名	ごみ収集等事業				担当所属	廃棄物対策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					ごみ収集日数	日	・ごみ収集業務委託、粗大ごみ受付事務委託、し尿収集事業事務委託し、一般廃棄物の安定収集を推進 ・集積所看板作成をはじめ、維持管理のための備品の作成及び提供に従事 ・一般廃棄物収集運搬許可申請の審査及び許可書の交付を確実に実施	
	2025	予算	917,911	904,193	見込値	255			
		決算	913,472	900,560	実績値	255			
	基本施策への効果					今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
15	実行計画番号 41252		事業名	施設跡地管理事業				担当所属	廃棄物対策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業					年間測定回数（水質・土壌・水稲）	回	・土壌、玄米、流量、長法寺町・八野町公園草刈り（2回）及び遊具点検（2回）、深谷池下深井戸PFAS検査	
	2025	予算	4,497	4,497	見込値	6			
		決算	4,212	4,212	実績値	8			
	基本施策への効果					今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
16	実行計画番号 41253		事業名	鈴が谷運動広場管理運営事業				担当所属	環境施設課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業					開場日数	日	・鈴が谷運動広場の植栽管理、修繕の実施	
	2025	予算	4,153	3,030	見込値	350			
		決算	3,627	2,357	実績値	357			
	基本施策への効果					今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

17	実行計画番号 41254	事業名	施設跡地管理事業				担当所属	環境施設課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	水質測定回数		回	・旧深谷処理場及び広瀬ごみ捨場跡地の処理水等水質検査の実施 ・旧深谷処理場浸出水処理施設の維持管理実施		
	2025 予算	36,639	36,639	見込値	12				
	2025 決算	32,780	32,780	実績値	12				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
18	実行計画番号 41255	事業名	環境施設管理事業				担当所属	環境施設課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	処理施設現地確認回数		回	・廃棄物の処理及び清掃に関する法律に定められた、廃棄物搬入先の自治体との事前協議及び処理施設の現地確認実施		
	2025 予算	769	769	見込値	4				
	2025 決算	675	675	実績値	5				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
19	実行計画番号 41256	事業名	清掃センター管理運営事業				担当所属	環境施設課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	周辺環境調査実施回数		回	・清掃センター周辺環境調査の実施		
	2025 予算	256,048	256,048	見込値	3				
	2025 決算	232,515	232,515	実績値	3				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
20	実行計画番号 41257	事業名	改修対策事業				担当所属	環境施設課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	開場日数		日	・2017年度から2020年度に実施した清掃センター改修工事と2017年度から2033年度までの清掃センター管理運営を、特別目的会社であるスマートサービス鈴鹿株式会社に委託 ・清掃センター管理運営業務の運営モニタリング業務を委託し、運営確認実施		
	2025 予算	1,252,331	840,508	見込値	309				
	2025 決算	1,254,487	865,633	実績値	309				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

21	実行計画番号 41258		事業名	不燃物リサイクルセンター管理運営事業				担当所属	環境施設課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業					最終処分場水質検査回数	回	・最終処分場水質検査の実施	
	2025	予算	34,189	32,423	見込値	52			
		決算	30,483	28,637	実績値	52			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
22	実行計画番号 41259		事業名	用地管理事業				担当所属	環境施設課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業					賃貸料支払達成率	%	・不燃物リサイクルセンター事業用地賃借料の適切な支払実施	
	2025	予算	69,170	60,170	見込値	100			
		決算	69,110	60,110	実績値	100			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
23	実行計画番号 41260		事業名	クリーンセンター管理運営事業				担当所属	クリーンセンター
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業					稼働日数	日	・施設の年間運転稼働日数	
	2025	予算	152,774	152,774	見込値	365			
		決算	143,109	143,109	実績値	365			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
24	実行計画番号 41261		事業名	2期整備運営事業				担当所属	環境施設課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業					開場日数	日	・不燃物リサイクルセンター2期整備運営事業に要する施設整備費として、特別目的会社である鈴鹿エコセンター株式会社が実施した施設の設計・建設にかかる対価を割賦料として支払 ・不燃物リサイクルセンター管理運営業務の運営モニタリング業務を委託し、運営確認実施	
	2025	予算	634,582	563,048	見込値	309			
		決算	625,390	571,847	実績値	309			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	413	基本施策名	食品ロスの削減による資源循環の推進	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	カーボンニュートラル社会と循環型社会に向けた取組が進められている。			
基本施策の目的	脱炭素型のライフスタイルへの転換を促し、資源循環の推進と温室効果ガスの削減につなげるため、食品ロスの削減を図ります。			
担当所属	環境政策課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	市に食材を寄附した市民の数（年間）	人	156	283	目標値	270	300	330	370
					実績値	216	224		
					達成状況	未達成	未達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	1,497	630	393	281				
一般財源	1,454	587	393	281				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	近年、物価高騰による食材の買い控えや民間事業者・団体によるフードドライブ、フードパントリーなどへの取組の広がりから、本市に食材を寄附していただく市民の数はやや減少、横ばい傾向にあり、その結果が実績値に現れている。 本市が実施するフードドライブ推進事業については、寄附者数増加に向けて、寄附窓口の拡大など、寄附環境の整備を行うとともに、取組内容を知っていただくための啓発活動を充実する必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	概ね効果的な事業構成であるが、見直し等の余地がある
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、資源循環の推進と温室効果ガスの削減につなげるために重要であり、欠かせないものであることから、目標達成に向けて継続していく。 しかしながら、現在の取組は、開始から年数が経過していることから、今後は、寄附機会を確保するため受付窓口の拡大を検討するなど、より市民が参加しやすく、食品ロス削減意識の醸成に繋がる取組に見直しを行い、より効果的で持続可能な政策展開につなげる。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 41301		事業名	食品ロス削減推進事業			担当所属	環境政策課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 食品ロス削減モニター参加者数	単位 人	・「食品ロスゼロチャレンジ！」の実施 ⇒10月の食品ロス削減月間に各家庭で食べ残し食材や食品残渣の状況を把握 ・「鈴鹿市フードドライブ推進事業」の実施 ⇒廃棄予定の食品を市民から募り市（環境政策課）窓口で寄附を受領し鈴鹿市社会福祉協議会等に提供 ・民間事業者・団体等と連携した取組の実施
	2025	予算	393	393	見込値	61		
		決算	281	281	実績値	45		
	基本施策への効果			大いに認められる		今後の方向性	継続（拡充）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			「食品ロスゼロチャレンジ！」に参加し、自ら食品ロスについて考える機会を持つことは、非常に効果の高い取組であるが、本事業は開始から5年が経過し、年々参加者数も減少していることから、より効果の高い取組へ転換していく必要がある。今後は「鈴鹿市フードドライブ推進事業」を拡充し、啓発についてもウェブサイトなどを更に活用して取り組む。また、民間事業者などと連携を強化し、食品ロスの削減に取り組む。				

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	421	基本施策名	自然環境と生物多様性の保全	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	豊かな自然と生活環境が保全されている。			
基本施策の目的	人と自然、人と人が共生できる豊かな自然環境を次世代に継承するため、自然環境の保全を図るとともに、在来の固有種の生態系を守るため、動植物の生息・生育空間を保全し、生物多様性の確保を図ります。			
担当所属	環境政策課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	里山保全活動及び自然観察会への参加者の満足度	%	93.4	95.0	目標値	95	96	97	98
					実績値	97.8	97.6		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	444	443	437	423				
一般財源	124	126	42	42				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	里山保全活動、自然観察会においては、専門知識や森林保全経験を有する講師や関係団体の協力も得ながら効果的に実施できており、参加者の満足度につながっている。 また、里山保全基礎講座の参加者の中には、講座参加後に団体に入会し、里山保全活動を継続する参加者もいるなど、成果指標以上の効果も表れている。 今後も、自然環境に触れるきっかけの場であるとともに、継続的な自然環境保全の意識につながるような魅力ある企画を検討する必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、里山保全活動による人材育成や自然観察会の取組により、自然環境の保全を図るものである。また、生物多様性の維持においても動植物の育成・生活環境を保全することは重要であり、欠かせないものであることから、目標達成に向けて継続していく。 その中で、自然に触れ、自然を知ることで市民が進んで環境保全の意識を持てるような機会の提供ができるよう、講師や関係団体と協議を行いながら進める。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 42101		事業名	自然環境保全事業			担当所属	環境政策課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標 開催回数	指標名 単位 回	・里山保全基礎講座実施（5回） ・里山保全体験実施（3回） ・自然観察会実施（5回）	
	2025	予算	437	42	見込値	13		
		決算	423	42	実績値	13		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果 （基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			身近な自然について学ぶことで、豊かな自然環境の保全や生物多様性を維持することにおいても重要であることから、今後も継続する。 引き続き、市民が進んで環境保全について学ぶことができる機会を提供していく。				

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	422	基本施策名	生活環境の保全と暮らしやすい環境づくり	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	豊かな自然と生活環境が保全されている。			
基本施策の目的	良好な生活環境の維持・向上を図るため、事業所や市民が主体的に環境に配慮した行動を取るよう促します。また、公衆衛生に関する施設の適正な維持管理と社会情勢に適応した整備を行います。			
担当所属	環境政策課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	騒音、振動、悪臭等に係る環境基準等の適合率	%	95.1	98.4	目標値	99	99	99	99
					実績値	98.3	98.7		
					達成状況	未達成	未達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	113,451	100,008	113,175	106,893				
一般財源	80,580	67,709	67,437	63,251				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	成果指標である環境基準等の適合率が目標値を若干下回る結果となった。自動車交通騒音に係る適合率がやや低い結果となったことが原因であり、その他の一般地域の環境騒音、自動車交通振動、悪臭についての環境基準はいずれも目標を達成している。 成果指標の目標を達成するためには、今後も測定を継続する中で、特に自動車交通騒音については超過が確認された場合は、管理者に対し測定結果等の情報を提供し、超過原因の特定及び速やかな改善を促すなど、効果的な取組の検討が必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、良好な生活環境の維持・向上を図るために重要であり、欠かせないものであることから、継続していく。 成果指標の目標達成に向けては、特に自動車交通騒音に係る環境基準の適合率を向上させる必要があるが、市民の生活において自動車交通が欠かせないことから、改善には管理者のみならず市民の協力も必要となってくる。 引き続き、基準の超過が確認された場合は、超過原因の特定及び速やかな改善を促し、適合のための助言や指導、立ち入り検査等を行い改善につなげる。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 42201		事業名	畜犬等対策事業				担当所属	環境政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					犬猫避妊等手術助成件数	件	・犬猫避妊等手術に対する助成実施 《助成内訳》 犬(雄):128件 、犬(雌):161件 猫(雄):298件(うち飼い主のいない猫79件) 猫(雌):369件(うち飼い主のいない猫135件) 合計956件	
	2025	予算	1,932	1,932	見込値		993	・犬猫糞害防止ポスターを自治会へ配布 《配布枚数》 688枚	
		決算	1,888	1,888	実績値		956		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			特に猫については、繁殖能力の高い動物であり、飼い主のいない猫が繁殖することにより、ふん尿・鳴き声・ごみをあさるなど、様々なトラブルの原因となることもある。本事業は、民間ボランティアが行う、「TNR活動」の支援にもつながり、生活環境の保全と暮らしやすい環境づくりに寄与するものであり、今後も継続し、更なる周知啓発に努めていく。					
2	実行計画番号 42202		事業名	斎苑施設整備事業				担当所属	環境政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等整備事業					進捗率	%	斎苑の施設整備について、PFI導入可能性調査を行い、事業手法を決定した。また、基本計画を策定した。	
	2025	予算	18,500	3,723	見込値		100		
		決算	17,314	2,537	実績値		100		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			本市の既設の火葬場は、整備後40年が経過し、施設・設備ともに老朽化が進行している。火葬場は地域社会にとって必要不可欠な施設であり、増加する需要に対応可能かつ、安定的な管理運営の継続を目的とし、斎苑施設整備のための基本計画策定、PFI導入可能性調査を実施した。2026・2027年度にかけて事業者選定を進めていく。					
3	実行計画番号 42251		事業名	庁舎等管理事業				担当所属	環境政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業					管理施設数	箇所	旧伝染病隔離病舎について、貸付料算出のための建物・土地鑑定評価意見書の作成、特定建築物定期点検及び外灯撤去作業を実施した。	
	2025	予算	362	-516	見込値		1		
		決算	353	-525	実績値		1		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
4	実行計画番号 42252		事業名	専用水道事業				担当所属	環境政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					事務委任件数	件	水道法に基づく専用水道の規制及び簡易水道の規制に係る事務を上下水道局に委任し、負担金を支出した。 ≪概要≫ ・専用水道施設数:23 ・簡易専用水道負担金事務委任対象数:233	
	2025	予算	188	188	見込値		228		
		決算	188	188	実績値		233		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号	42253	事業名	衛生害虫事業				担当所属	環境政策課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	消毒実施率（消毒要望に対する実施率）		%	災害時等の屋内消毒に必要な薬剤や消耗品を購入した。 なお、2025年度は、災害対応事案がなく、消毒の要望がなかったため、消毒の実施実績はなし。	
	2025	予算	266	266	見込値		100		
		決算	222	222	実績値		100		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

6	実行計画番号	42254	事業名	狂犬病予防対策事業				担当所属	環境政策課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	注射済票交付枚数		枚	畜犬登録及び狂犬病予防注射を実施した。予防注射は、市内及び近隣市の動物病院での個別接種のほか、市内28か所で3日間の集合注射を行った。 ・犬の登録事務　新規：120件 ・　〃　　再登録：11件 ・注射済票交付　新規：8,781件 ・　〃　　再交付：11件	
	2025	予算	5,764	−4,165	見込値		10,000		
		決算	4,029	−3,584	実績値		8,792		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

7	実行計画番号	42255	事業名	埋火葬費用支弁事業				担当所属	環境政策課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	墓地、埋葬等に関する法律第9条に基づく埋火葬の件数		件	墓地、埋葬等に関する法律第9条に基づき、埋火葬を行う者がいない、または判明しない遺体の火葬を市が代行し、火葬処理を行った。 火葬に要した費用については、県が支弁する。	
	2025	予算	1,200	0	見込値		8		
		決算	2,337	0	実績値		13		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

8	実行計画番号	42256	事業名	生活環境調査事業				担当所属	環境政策課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	調査箇所数		箇所	市民の生活環境に影響のある水質や騒音の環境基準適合状況を把握し、必要な対応を行った。 ≪調査概要≫ ・河川調査　16地点 ・一般環境騒音調査　3地点 ・自動車交通騒音調査　4地点	
	2025	予算	1,840	1,840	見込値		23		
		決算	1,271	1,271	実績値		23		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号	42257	事業名	公害防止対策等事業				担当所属	環境政策課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	調査箇所数		箇所	公害関係法令に基づく、大気汚染、水質、騒音、振動等に係る各種届出を受理する。 また、必要に応じ、事業場の調査を行い、調査結果に基づき、助言、指導を行った。 ≪調査概要≫ ・事業場悪臭調査　2地点 ・道路交通振動調査　2地点	
	2025	予算	1,251	1,251	見込値		4		
		決算	1,026	1,026	実績値		4		
	基本施策への効果					今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
10	実行計画番号	42258	事業名	斎苑管理運営事業				担当所属	環境政策課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	斎苑開設日数		日	斎苑の適正な管理及び運営を行うため、施設の維持管理及び維持修繕、運営管理を委託した。 《運営実績》 ・火葬件数：2,195件 ・霊柩車使用件数：1,576件 ・斎場使用件数：2件	
	2025	予算	81,872	62,918	見込値		352		
		決算	78,265	60,228	実績値		352		
	基本施策への効果					今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	431	基本施策名	社会情勢の変化に対応した適正な土地利用の推進	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	都市環境が整い、快適で暮らしやすいまちづくりが進んでいる 。			
基本施策の目的	快適で暮らしやすい都市環境づくりを進めるため、効果的な規制・誘導により、社会情勢の変化に対応した適正な土地利用を推進します。			
担当所属	都市計画課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	市街化区域の1ヘクタール当たりの人口密度	人	41.6	41.4	目標値	41.8	41.7	41.5	41.3
					実績値	41.1	40.8		
					達成状況	未達成	未達成		

2　基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	8,982	3,877	7,757	6,054				
一般財源	4,544	−286	518	−428				

3　基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	未達成
検　証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	人口減少が進み、市街化区域において、空き地、空き家が増え、都市のスポンジ化が進んでいることから、目標値の達成には至っていない。現在策定中である「立地適正化計画」により、コンパクトな都市づくりを進めると供に、これと連携した交通ネットワークを形成し、持続可能な都市構造に変化させていく必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	昨年度着手した立地適正化計画策定事業を推進し、「コンパクト・プラス・ネットワーク」の実現を目指し、持続可能な都市形成につなげる。 その他の実行計画はいずれも成果指標の向上につながるものであり、引き続き事業継続が必要なものである。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号	事業名	立地適正化計画策定事業				担当所属	都市計画課
	43101						2025年度活動実績	
	分類			活動指標	指標名	単位	・第55、56回鈴鹿市都市計画審議会を開催	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		都市計画審議会の開催回数	回		
	2025 予算	5,730	518	見込値		1		
	2025 決算	4,871	0	実績値		2		
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		人口減少が進む中、立地適正化計画の策定を推進し、「コンパクト・プラス・ネットワーク」の実現を目指すことは、基本施策の効果に寄与しているため今後も継続する。					
2	実行計画番号	事業名	都市計画推進事業				担当所属	都市計画課
	43151						2025年度活動実績	
	分類			活動指標	指標名	単位	・第55、56回鈴鹿市都市計画審議会を開催	
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		都市計画審議会の開催回数	回		
	2025 予算	2,027	0	見込値		1		
	2025 決算	1,183	-428	実績値		2		
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
3	実行計画番号	事業名	土地利用計画推進事業				担当所属	都市計画課
	43152						2025年度活動実績	
	分類			活動指標	指標名	単位	当該年度事業実施なし。	
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		基礎調査資料作成	回		
	2025 予算	0	0	見込値		1		
	2025 決算	0	0	実績値		0		
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
4	実行計画番号	事業名	開発許可及び開発事業指導要綱等関連事務				担当所属	都市計画課
	43153						2025年度活動実績	
	分類			活動指標	指標名	単位	・都市計画法第29条開発許可　16件 ・都市計画法第43条建築許可　93件	
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		都市計画法に基づく許可件数	件		
	2025 予算	0	0	見込値		95		
	2025 決算	0	0	実績値		109		
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	432	基本施策名	公共施設マネジメントの推進	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	都市環境が整い、快適で暮らしやすいまちづくりが進んでいる 。			
基本施策の目的	良好な都市環境の整備を図るため、長期的な視点をもって総合的かつ計画的に公共建築物の適正管理を推進します。			
担当所属	公共施設マネジメント課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	人口一人当たりの公共建築物保有量	㎡	2.90	2.88	目標値	2.86	2.84	2.82	2.8
					実績値	2.91	2.91		
					達成状況	未達成	未達成		

2　基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	5,764	4,560	6,270	5,951				
一般財源	5,764	4,560	6,270	5,951				

3　基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	未達成
検　証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	鈴鹿市人口ビジョン(改定版)で想定していた推計値を上回るペースで人口減少が進んでいることから、人口一人当たりに対する公共建築物保有量が増加し、成果指標の目標値を下回る結果となった。 施設数については、老朽化した天名公民館・天名分団施設を除却するなど、総数は減少している。また、学童保育の学校への複合化に向けた取組では、2026年度に学校の空き室を利用した運営を予定しているなど、一定程度進展している。 しかし、複合化や改築を行う際には、社会的要求水準の向上や建築基準等の法適合の必要性により、個々の施設の面積が増加する傾向も見られる。今後は、単なる保有量の縮減にとどまらず、人口動態を踏まえた公共施設の最適配置をより強く意識する必要がある。また、建築物の除却費用が増加傾向にあることから、除却以外の有効な活用策なども検討し、多様なアプローチを行うことが必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	構成実行計画は、公共建築物の適正管理を行うために重要であり、欠かせないものであることから、目標達成に向けて継続していく。 施設の総数は減少しているものの、人口減少率が保有量削減率を上回っている状態が続いていることから、人口一人当たりの公共施設保有量は横ばいである。このような状況は、今後の公共施設の適正管理において、従来のような施設単位での見直しや更新の手法では対応しきれない段階に差し掛かっていることを示している。 今後は、個々の施設を単独で捉えるのではなく、地域全体を面的に捉えた上で、機能の再配置や複合化、統廃合といった再編を進めていく。 そのためにも、庁内において、関係部局間での連携をさらに強化し、公共施設マネジメントを全庁的かつ戦略的に推進していく体制を整備する。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号		事業名	公共施設マネジメント推進事業			担当所属	公共施設マネジメント課
	43201						2025年度活動実績	
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・令和7年度維持修繕費検討委員会（全3回）の開催 ・新規採用職員研修において、「ファシリティマネジメントゲーム～公共施設の再編シミュレーション体験～」の講義を実施 ・「公共施設マネジメント研修」（全職員対象）の実施
	すずか推進事業				公共施設マネジメントの取組推進のための会議等の実施回数		回	
	2025	予算	384	384	見込値	3		
		決算	369	369	実績値	5		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			長期的な視点に立った計画的な公共建築物の適正管理の推進は、快適な都市環境の整備につながることから、今後も継続して取り組む必要がある。 また、引き続き職員への研修等を実施し、公共施設マネジメントに対する意識の醸成を図ることで、部局を越えた全庁的な視点に基づくハコモノ政策の立案を推進する。				
2	実行計画番号		事業名	市有建築物営繕事業			担当所属	公共施設マネジメント課
	43251						2025年度活動実績	
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・郡山小学校校舎改修工事、鈴鹿市学校給食センター改修工事（2期工事）、市営住宅ハイツ旭が丘さくら棟・すずらん棟外壁改修工事などの工事58件 ・玉垣小学校外1校校舎外トイレ改修工事設計業務委託などの設計業務委託等3件
	内部管理事務				営繕工事等発注件数		件	
	2025	予算	5,886	5,886	見込値	80		
		決算	5,582	5,582	実績値	61		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	433	基本施策名	公園緑地の適正な整備・保全	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	都市環境が整い、快適で暮らしやすいまちづくりが進んでいる 。			
基本施策の目的	こどもから大人まで、全ての方へ憩いの場を提供するため、公園緑地を適正に整備・保全し、防災性向上、環境維持・改善、健康・レクリエーション空間提供などのストック効果の向上を図ります。			
担当所属	市街地整備課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	公園施設利用率	%	76.9	73.0	目標値	78.0	79.0	80.0	81.0
					実績値	70.7	74.4		
					達成状況	未達成	未達成		

2　基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	382,423	363,391	427,624	384,977				
一般財源	256,227	274,659	316,608	292,679				

3　基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	未達成
検　証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	テニスコートの利用率が高い一方で、多目的グラウンド・広場の利用率が比較的低い傾向がある。多目的グラウンド・広場では、サッカー、グラウンドゴルフやソフトボールでの利用が多いが、今後スポーツ競技人口が減少していくと予想されている。また、近年では夏場の気温が高い傾向にあり、屋外での活動が控えられる傾向がある。このような中、本市の多目的グラウンド等でのスポーツによる利用も減少すると予想される。 また、海のみえる岸岡山緑地のデイキャンプ施設でも利用率の減少が認められる。新型コロナ禍以降、密になりづらい屋外アクティビティーとしてキャンプの人気が上昇したが、5類感染症移行後人々の活動が再び多様化し、人気が落ち着いてきているものと推測される。それに併せてデイキャンプ施設の利用もピーク時に比べて減少するものと考えられる。 今後は、人々の趣味や活動が多様化する中、多目的広場等ではスポーツに限らず様々な利活用を進めていく必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	近年では、夏場の気温が高くなる中、熱中症警戒に関する注意報が発令され、涼しい環境以外での運動等の中止が呼びかけられる状況となっている。このような状況で、公園利用の促進を図ることは現実的ではなく、今後公園などの緑地が持つヒートアイランド現象の緩和やCO2吸収源としての気候変動への対応としての役割が重要になってくると考えている。 公園等の緑地が人々のWell-beingの向上に貢献するために、居心地の良い場所や周辺の街の環境へ恩恵をもたらす空間となるように、引き続き、国庫補助等の財源を確保し、緑地の保全や更新、既存の施設の更新や広場・園路等を含む既存施設を適切に維持管理することにより、ストック効果の向上を図る。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 43301		事業名	公園施設長寿命化施設整備事業			担当所属	市街地整備課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	インフラ施設等整備事業					施設更新箇所数	箇所	・老朽化による劣化などで使用禁止にしていた遊具や施設などを鈴鹿市公園施設長寿命化計画に基づき更新
	2025	予算	100,880	4,740	見込値	17		
		決算	69,384	4,579	実績値	10		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		鈴鹿市公園施設長寿命化計画に基づいた施設更新が行われることは、ストック効果の向上が見込まれるため、今後も計画的で適切な事業を継続していく。					
2	実行計画番号 43302		事業名	公園施設整備事業			担当所属	市街地整備課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	インフラ施設等整備事業					公園施設の新設及び更新件数	件	・老朽化した管理施設を中心に公園施設の更新
	2025	予算	52,566	52,566	見込値	2		
		決算	13,557	13,557	実績値	8		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		公園施設を適正に整備することは、防災性の向上や環境維持・改善などが図れることから、既存施設を適切に更新することにより、ストック効果の向上が見込まれるため、今後も継続して実施していく。					
3	実行計画番号 43303		事業名	枝葉木粉砕（チップ化）事業			担当所属	市街地整備課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					枝葉木のチップ量	立米	・公園や緑地の樹木剪定・伐採によって発生する枝葉木を粉砕し、チップ化 ・チップ化したものは、3～5年間熟成し、堆肥となったものを鈴鹿フラワーパークフェスタにて一般市民に対して配布 ・小型樹木粉砕機にて、比較的細い枝葉木やこれまで処理できなかった竹のチップ化
	2025	予算	1,185	1,185	見込値	65		
		決算	997	997	実績値	65		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		これまで処理できなかった竹等を処理することにより、里山ボランティア活動が飛躍的に進み、効果的な公園整備につながった。 また、公園や緑地の樹木剪定・伐採によって発生する枝葉木をチップ化し、腐葉土化することにより、廃棄物の抑制につながり、本基本施策を超えた効果が期待できるため、今後も継続して実施していく。					
4	実行計画番号 43351		事業名	公園緑地維持管理事業			担当所属	市街地整備課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	インフラ施設等維持管理事業					維持管理対応件数	件	・職員による施設の日常点検やパトロール、公園利用者からの情報提供を基に、不具合箇所の改修や修繕 ・軽微な不具合については、職員で対応
	2025	予算	263,993	249,117	見込値	540		
		決算	292,040	264,547	実績値	337		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 43352		事業名	公園施設長寿命化維持修繕事業			担当所属	市街地整備課
	分類						2025年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	公園施設の老朽化が日々進行している中で、公園施設長寿命化計画の主旨に沿った維持修繕を行った。 専門業者による遊具の定期点検を実施し予防保全に努めている。	
						施設改修件数 / 箇所		
	2025	予算	9,000	9,000	見込値	90		
		決算	8,999	8,999	実績値	29		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	434	基本施策名	利便性の高い地域公共交通の構築	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	都市環境が整い、快適で暮らしやすいまちづくりが進んでいる 。			
基本施策の目的	快適で暮らしやすいまちの実現を図るために、既存の地域公共交通の維持を基本とし、利用実態やニーズ等を踏まえて、運行内容の見直しや路線の再編を実施します。 また、地域の実情に応じた移動手段を導入します。			
担当所属	都市計画課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	鉄道・バス利用者数（年間）	千人	3,548	3,664	目標値	3,880	3,960	4,040	4,120
					実績値	3,801	3,962		
					達成状況	未達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	246,044	238,522	220,133	218,238				
一般財源	184,440	190,197	181,693	171,052				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	度重なる行動制限などの影響を受けて、コロナ禍に大きく落ち込んだ鉄道・バス利用者数は、概ね回復傾向にある。特に、2025年度については、F1日本グランプリが同一年度に2回開催されたことも寄与し、前年度比約16万人の増となり目標値達成に至った。 今後においては、人口減少に加え、労働生産人口の減少など、交通事業を取り巻く環境は厳しい状況が続くと予想され、リモート会議の普及等、コロナ禍において定着した生活様式の変容の影響も受けるものと考えられる。 また、人件費高騰や物価高など、交通事業者を取り巻く環境は厳しさを増しており、持続可能な地域公共交通サービスの確保に向けては、利用者数の増大と併せて、収支率の改善に向けた取組も求められる。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	持続可能な公共交通サービスの確保に向けては、国や県、交通事業者、地域住民の代表などで構成される法定協議会「鈴鹿市地域公共交通会議」の諮問を受けて作成された「鈴鹿市地域公共交通計画」に基づき、行政、交通事業者、地域住民が適切な役割分担の下、施策を推進していくことが求められる。 一方で、本市における地域公共交通サービスは、鉄道、バス、タクシーのいずれにおいても、民間の交通事業者によって提供されるものであることから、現状の地域公共交通サービスの維持を基本としながらも、地域住民のニーズ等を踏まえ、交通事業者との協議、連携を通して、路線やダイヤの再編などの利便性の向上に取り組む。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 43401	事業名	新交通システム運行事業				担当所属	都市計画課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	年間運行便数		便	当該年度実施なし。	
	2025 予算	0	0	見込値	3			
	2025 決算	0	0	実績値	0			
	基本施策への効果	判断不可		今後の方向性	完了			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	当該年度実施なし。						
2	実行計画番号 43402	事業名	西部地域C－BUS運行事業				担当所属	都市計画課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	年間運行便数		便	・椿・平田線の運行(全日26便/日) ・庄内・神戸線の運行（全日15便/日）	
	2025 予算	101,396	76,220	見込値	15,006			
	2025 決算	101,396	75,121	実績値	14,938			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	民間交通事業者が廃止した路線の沿線住民に対する買物や通院といった生活交通や、観光客など当該地域を来訪する者の交通手段の確保を目的に、コミュニティバス運行事業を実施している。コロナ禍には利用者数の低下が見られたが、現状は回復傾向にある。高齢者や学生などの移動手段として機能していることから、関係機関との連携を通して、持続可能な公共交通サービスの確保を図る。							
3	実行計画番号 43403	事業名	南部地域C－BUS運行事業				担当所属	都市計画課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	年間運行便数		便	・白子・平田線の運行(平日23便/日、土日祝21便/日) ・太陽の街・平田線の運行（全日7便/日）	
	2025 予算	87,799	75,515	見込値	10,738			
	2025 決算	87,799	67,638	実績値	10,712			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	民間交通事業者が廃止した路線の沿線住民に対する買物や通院といった生活交通や、観光客など当該地域を来訪する者の交通手段の確保を目的に、コミュニティバス運行事業を実施している。コロナ禍には利用者数の低下が見られたが、現状は回復傾向にある。高齢者や学生などの移動手段として機能していることから、関係機関との連携を通して、持続可能な公共交通サービスの確保を図る。							
4	実行計画番号 43404	事業名	廃止代替バス路線運行委託事業				担当所属	都市計画課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	年間運行便数		便	・亀山・みずほ台線の共同運行（全日15便/日） （平田町駅発8便、亀山駅発7便）	
	2025 予算	8,027	8,027	見込値	5,490			
	2025 決算	7,972	7,972	実績値	5,475			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	民間事業者が廃止した路線の代替路線という経緯から、収支を改善させることは難しい現状にあるが、国、三重県、関係市の3者が協調補助することで運行を行えている。廃線となれば、交通空白地域が発生することとなり、代替交通手段の確保のために、より一層の費用負担が生じる恐れがあるため、関係機関との連携を通して、持続可能な公共交通サービスの確保を図る。							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 43405		事業名	地域公共交通ネットワーク形成促進事業			担当所属	都市計画課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業				事業検討のために実施・参加した会議の回数		回	・関西本線整備・利用促進連盟担当課長会議（1回） ・伊勢鉄道経営改善会議 他（6回） ・三重県鉄道網整備促進期成同盟会担当課長会議（1回） ・リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会担当課長会議　他（3回）
	2025	予算	21,356	20,376	見込値	5		
		決算	19,593	18,843	実績値	11		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			各種会議に参加することにより、交通事業者の利用実績や経営方針等を確認することができたほか、リニア基本戦略に係る意見交換など、関係機関との連携を通して、より広域での地域公共交通ネットワークの形成を図る。				
6	実行計画番号 43451		事業名	駅周辺施設管理事業			担当所属	都市計画課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	インフラ施設等維持管理事業				清掃作業日数（延べ日数）		日	・白子駅及び河曲駅　隔日清掃 ・中瀬古駅　週2回清掃
	2025	予算	1,555	1,555	見込値	573		
		決算	1,478	1,478	実績値	473		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	435	基本施策名	良好な住環境・景観の保全	
		人口減少抑止策	DXの推進	該当
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	都市環境が整い、快適で暮らしやすいまちづくりが進んでいる 。			
基本施策の目的	住環境や景観を保全するために、空き家の解消、空き家化の抑制・予防を図るとともに、鈴鹿市景観計画に基づいた景観に配慮したまちづくりを進めます。			
担当所属	住宅政策課、都市計画課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	空き家の解消割合	%	20.5	22.2	目標値	21.5	22.0	22.5	23.0
					実績値	22.8	23.12		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	17,727	13,065	28,109	10,109				
一般財源	3,859	1,062	14,783	−1,328				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	成果指標の実績値は目標値を上回り、目標を達成した。これは従来の除却費補助に加え、「お悔みコーナー」や相談会による情報発信、税制上の特別控除の周知等、これまでの取り組みの積み重ねが、現在の空き家解消率として顕在化したものと考えられる。 しかしながら、数次相続により権利関係が複雑化した事案の増加に伴い、以下の課題等が生じている。 ①相続人及び所有者等の特定に向けた調査に多大な時間を要している。 ②特定した相続人等に改善通知を送付しても、連絡のない事例が多い。また、連絡があった際も、改善方法に係る問合せ対応や、相続放棄に伴う裁判所への確認業務等に多大な時間を要している。 ③相続放棄などで「所有者不存在」となる、対応困難な空き家が増加している。 ④特定空家等に対する緊急代執行の適否について、慎重かつ迅速な対応が求められる事案の増加が懸念される。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	本計画は、良好な住環境と景観の保全のために必要な施策で構成されている。 今後も鈴鹿市空家等対策計画に基づく空き家化の抑制と予防に注力していく。あわせて、相続放棄等により所有者不存在の空き家について、財産管理制度を活用した処分に向けて検討していく。また、特定空家等に対して、道路の通行に障害が生じる場合や、周辺家屋に著しく悪影響を及ぼす恐れがある際は、緊急代執行の適用も含めた適切な対応を検討する。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号		事業名	空き家対策事業			担当所属	住宅政策課
	43501						2025年度活動実績	
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・利用者登録94件 .・物件登録14件
	すずか推進事業					空き家バンクの年間成約件数	件	
	2025	予算	20,127	16,733	見込値	13		
		決算	2,857	1,155	実績値	14		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			成果指標は目標を達成しており、空き家バンクをとおした売買により空き家の解消が図られている。				
2	実行計画番号		事業名	移住・定住促進事業			担当所属	住宅政策課
	43502						2025年度活動実績	
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・移住支援金の交付決定3件
	すずか推進事業					移住支援事業に基づく移住者数	件	
	2025	予算	2,861	911	見込値	2		
		決算	2,576	700	実績値	3		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			成果指標は目標を達成している。移住フェアなどにおいて、来客者に対し鈴鹿市のイメージ、移住定住関連の施策をアピールする手法を関係部署で検討する必要がある。				
3	実行計画番号		事業名	景観形成推進事業			担当所属	都市計画課
	43551						2025年度活動実績	
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・第20回鈴鹿市景観審議会を開催
	法令等に基づく事業					景観審議会の開催回数	回	
	2025	予算	5,121	−2,861	見込値	1		
		決算	4,676	−3,183	実績値	1		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	436	基本施策名	安全な住宅や建築物の普及促進	
		人口減少社会適応策	DXの推進	非該当
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	都市環境が整い、快適で暮らしやすいまちづくりが進んでいる 。			
基本施策の目的	大規模地震に備えた市民の自助による取組を進めるために、住宅や建築物の耐震診断、耐震改修の促進及び狭あい道路（幅員が4m未満の道路）の拡幅整備を行います。			
担当所属	建築指導課、市街地整備課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	住宅の耐震化率	%	89.0	89.4	目標値	90.5	92.0	93.0	95.0
					実績値	90.7	91.3		
					達成状況	達成	未達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	142,762	139,884	103,388	102,490				
一般財源	59,699	56,118	41,219	38,535				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	2024年に発災した能登半島地震の影響もあり住戸等の耐震化への意識は高まっており、耐震補強設計、耐震補強工事の件数は、昨年度よりも増加しているが、除却工事が減少していることもあり、目標を達することはできなかった。 また、ブロック塀等除却工事事業助成やアスベスト対策事業についても達成率を上げるため、より効果的な検討が必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、大規模地震の際の課題を克服するために重要であり、欠かせないものであることから、目標達成に向けて継続していく。 耐震事業については、経済的な負担や居住しながらの工事など、市民がすぐに取り掛かれるものではないことから、耐震事業の補助制度を持続させるため財源の確保だけでなく、制度の効率化や市民への啓発など、より効果的な政策展開を図る。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 43601	事業名	ブロック塀等除却工事事業助成				担当所属	建築指導課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	助成金交付件数		件	・除却延長 779.3m／年	
	2025 予算	1,950	1,950	見込値	50			
	2025 決算	1,828	1,828	実績値	43			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	基本施策の目的に対し密接に関係する事業であり、達成率が86%と高い数値を示し、基本施策に寄与していると認められることから、今後も継続する。 また、達成率をさらに向上させるためにも、周知方法を検討する。						
2	実行計画番号 43602	事業名	アスベスト対策事業				担当所属	建築指導課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	調査件数		件	当該年度事業実施なし。	
	2025 予算	0	0	見込値	1			
	2025 決算	0	0	実績値	0			
	基本施策への効果	判断不可		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	計画どおり、引き続き事業を実施する。						
3	実行計画番号 43603	事業名	木造住宅等耐震対策支援事業				担当所属	建築指導課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	耐震診断件数		件	・耐震診断 98件 ・補強設計 11件 ・補強工事 10件 ・除却工事 59件	
	2025 予算	38,926	11,954	見込値	220			
	2025 決算	38,726	12,143	実績値	98			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	2025年度から、除却を考慮している住宅は、申請者自らが実施する「旧耐震基準の木造住宅の除却における容易な耐震診断調査表」による耐震診断も可能となり、実施値は減少したが、基本施策の目的に密接に関係する事業で、耐震補強工事を実施するうえで必須となる事業手法であるため、今後も継続する。耐震診断は、受付開始の4月及び戸別訪問以降に申込数が多いため、今後も継続して普及啓発活動を行う。						
4	実行計画番号 43604	事業名	避難路沿道建築物耐震対策支援事業				担当所属	建築指導課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	耐震改修工事実施件数		件	・補強設計費補助 ・耐震改修費補助	
	2025 予算	0	0	見込値	0			
	2025 決算	0	0	実績値	0			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	基本施策の目的に対し密接に関係する事業であり、避難路沿道建築部物の耐震対策を実施するうえで必須となる事業手法であることから、今後も継続する。 残り2件の建築物の実施に向け、建築物の所有者に対して定期的に丁寧な説明を行い、課題解決に努める。						

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号	43605	事業名	狭あい道路対策事業			担当所属	市街地整備課
	分類						2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・道路中心立合い N=119件 ・道路後退用地寄附受納 N=94件、A=1625m2、L=2329m ・後退用地工事 N=59箇所
						工事完了件数	件	
	2025	予算	54,893	28,955	見込値	75		
		決算	54,660	28,722	実績値	59		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			狭あい道路対策事業を行うことは、災害時などに緊急車両の通行、住民の避難などの防災上の安全性向上に寄与しているため今後も継続する。 また、拡幅工事の工法、発注方法を検証し、課題を整理し施策を行う。				

6	実行計画番号	43651	事業名	建築審査会事業			担当所属	建築指導課
	分類						2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・全国建築審査会協議会負担金支出
						鈴鹿市建築審査会開催数	回	
	2025	予算	146	146	見込値	1		
		決算	48	48	実績値	0		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

7	実行計画番号	43652	事業名	建築確認等業務			担当所属	建築指導課
	分類						2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・検査済証交付（計画通知含む） 建築物 26件、昇降機 3件、工作物 2件
						建築確認申請完了検査合格率	%	
	2025	予算	3,625	-5,634	見込値	100		
		決算	3,404	-8,030	実績値	100		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

8	実行計画番号	43653	事業名	総合住民情報システム事業			担当所属	市街地整備課
	分類						2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・住居表示証明の交付
						住居表示証明件数	件	
	2025	予算	2,718	2,718	見込値	330		
		決算	2,718	2,718	実績値	197		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 43654		事業名	住居表示整備事業			担当所属	市街地整備課
	分類						2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	・住居表示番号の新規付定 ・住居表示番号の修正 ・表示板の再交付	
						付定申請件数 / 件		
	2025	予算	1,130	1,130	見込値	430		
		決算	1,106	1,106	実績値	356		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果 （基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	437	基本施策名	居住の安定の確保	
		人口減少社会適応策	DXの推進	非該当
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	都市環境が整い、快適で暮らしやすいまちづくりが進んでいる 。			
基本施策の目的	低額所得者や高齢者、障がい者等の住宅確保要配慮者が、健康で文化的な生活ができるよう安定的な居住の確保を図ります。			
担当所属	住宅政策課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	市営住宅の稼働率	%	85.0	83.3	目標値	85.0	85.0	85.0	85.0
					実績値	82.9	81.3		
					達成状況	未達成	未達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	352,190	343,904	411,005	398,295				
一般財源	85,297	78,309	112,158	60,887				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	住宅困窮者に対するセーフティネットである市営住宅では、年4回の入居募集時において、募集を上回る応募があり、公開抽選会を開催し、抽選により入居者を決定しており、入居のニーズがある。一方、施設・設備の老朽化の進行に加え、建築資材費及び人件費の高騰に伴い、退去後の空き住戸の修繕費が上昇しているため、限られた予算において、入居ニーズに対する、提供できる修繕済みの住戸の確保が課題である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	2026年度から市営住宅指定管理者制度が開始されたため、指定管理者によるスケールメリットを活かした建築資材の調達、修繕方法の改善など、民間の創意工夫により修繕費の縮減を図り、空き住戸の修繕、入居募集、入居手続きまでを一括して指定管理者が行うことで、多くの空き住戸を速やかに提供することにより入居ニーズに対応したサービス向上を図る。また、現在、年4回の定期募集を増やすことや、随時募集を行う等の対応も合わせて検討していく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 43701		事業名	住宅セーフティネット事業			担当所属	住宅政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	公共建築物等整備事業				長寿命化改修件数		件	・ハイツ旭が丘さくら棟、すずらん棟の外壁の長寿命化改修工事を実施
	2025	予算	97,606	16,909	見込値	2		
		決算	80,488	32,862	実績値	2		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			市営住宅を長期間にわたり有効活用することを目的として外壁補修やバリアフリー改修を今後も継続して実施していく。				
2	実行計画番号 43751		事業名	住宅管理運営事業			担当所属	住宅政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	公共建築物等維持管理事業				退去後修繕戸数		戸	・定期募集団地の空き住戸の退去後修繕を実施
	2025	予算	313,399	95,249	見込値	58		
		決算	317,807	28,025	実績値	33		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	441	基本施策名	水道事業、下水道事業の安定的な運営	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	海や河川の水質が改善されるとともに、安全・安心な水道水が供給されている。			
基本施策の目的	市民生活や都市機能に必要不可欠な水道水の供給及び汚水の処理を持続的に行うため、水道事業及び下水道事業を安定的に運営します。			
担当所属	経営企画課、経理課、営業課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	水道事業における給水収益に対する企業債残高の割合	%	359	344	目標値	337	330	319	310
					実績値	326	315		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	10,446,942	10,208,770	10,481,662	10,278,813				
一般財源	9,307,103	9,287,730	9,614,358	9,386,014				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	鈴鹿市上下水道事業経営戦略（改定版）における投資計画に基づき、計画的に事業を実施し企業債を発行できたため、目標を達成できた。料金及び使用料収入は人口の減少に伴い減少が見込まれる状況であるが、施設の老朽化により、今後も更新に要する費用の増加が見込まれている。このような状況において、将来世代の過度の負担とならないよう、安定的な経営のための指標として、目標の達成に引き続き取り組む。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	基本施策を構成する実行計画は適切である。実行計画についても、上下水道事業の安定的な運営に資する事業であることから、各実行計画を着実に実施し基本施策の目標の達成に引き続き取り組む。 2026年度は、鈴鹿市上下水道事業経営戦略（改定版）の最終年度となる。経営戦略は上下水道事業を将来にわたり安定的に経営するための指針となるものであることから、第2期経営戦略の策定に向けて、現状の分析、将来必要となる投資の推計等の作業を進めるとともに、鈴鹿市上下水道事業経営審議会からの答申を受けて計画の策定作業を進める。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 44101		事業名	水道事業、下水道事業の経営事務			担当所属	経営企画課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					経営に関する局内会議の開催回数	回	・予算編成及び予算執行管理 ・第2期鈴鹿市上下水道事業経営戦略の策定に係る審議会の開催
	2025	予算	468	468	見込値	14		
		決算	51	51	実績値	19		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		経営の基本的な指針である鈴鹿市上下水道事業経営戦略に沿って予算を編成し、予算を執行することは、上下水道事業の安定的な運営に寄与するものであることから、今後も継続（現状維持）に務める。 本年度は、第2期戦略の策定に向けた審議会の開催年であったため、局内で検討のためのワーキングを開催しており、活動指標が見込値を大きく上回る結果となった。					
2	実行計画番号 44151		事業名	水道事業の運営管理事務			担当所属	経営企画課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	内部管理事務					水道事業の啓発に関する情報発信回数	回	・ラジオ広報すずかでの放送、広報すずか及び上下水道局ウェブサイトへの掲載による情報発信を実施
	2025	予算	64,011	48,364	見込値	15		
		決算	49,333	22,303	実績値	20		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
3	実行計画番号 44152		事業名	下水道事業の運営管理事務			担当所属	経営企画課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	内部管理事務					下水道事業の啓発に関する情報発信回数	回	・広報すずか及び上下水道局ウェブサイトへの掲載による情報発信を実施
	2025	予算	47,314	44,811	見込値	15		
		決算	23,546	22,971	実績値	20		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
4	実行計画番号 44153		事業名	水道事業の経理事務			担当所属	経理課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	内部管理事務					企業会計留意事項の局内周知回数	回	・収入及び支出の審査 ・水道事業会計決算調製
	2025	予算	1,993,254	1,990,938	見込値	12		
		決算	2,008,189	1,989,931	実績値	12		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 44154		事業名	下水道事業の経理事務			担当所属	経理課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	内部管理事務		事業費（千円）	一般財源（千円）	企業会計留意事項の局内周知回数		回	・収入及び支出の審査 ・下水道事業会計決算調製
	2025	予算	2,706,389	2,706,389	見込値	12		
		決算	2,647,044	2,647,044	実績値	12		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
6	実行計画番号 44155		事業名	水道料金、下水道使用料等の徴収事務			担当所属	営業課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	水道料金調定件数		件	・水道料金及び下水道使用料等の徴収 ・量水器の取替
	2025	予算	430,520	426,520	見込値	530,000		
		決算	416,709	412,724	実績値	532,050		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
7	実行計画番号 44156		事業名	公共下水道事業の受益者負担金の賦課徴収事務			担当所属	営業課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	受益者負担金調定件数		件	・公共下水道事業受益者負担金の賦課徴収
	2025	予算	13,500	13,500	見込値	1,300		
		決算	12,728	12,728	実績値	1,049		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
8	実行計画番号 44157		事業名	上下水道局庁舎の維持管理事業			担当所属	経営企画課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	インフラ施設等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	庁舎定期清掃（床、窓ガラス）回数		回	・庁舎定期清掃を委託により実施
	2025	予算	139,975	139,975	見込値	3		
		決算	133,860	133,860	実績値	3		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 44158	事業名	水道事業の人件費				担当所属	経営企画課、経理課、営業課、水道工務課、水道施設課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）					
	2025 予算	648,033	648,033	見込値				
	2025 決算	609,084	609,084	実績値				
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
10	実行計画番号 44159	事業名	下水道事業の人件費				担当所属	経営企画課、経理課、営業課、下水道工務課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）					
	2025 予算	389,636	382,973	見込値				
	2025 決算	362,342	355,690	実績値				
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
11	実行計画番号 44160	事業名	水道事業の企業債費				担当所属	経営企画課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）					
	2025 予算	1,038,261	1,027,967	見込値				
	2025 決算	1,034,413	1,024,119	実績値				
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
12	実行計画番号 44161	事業名	下水道事業の企業債費				担当所属	経営企画課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）					
	2025 予算	2,994,301	2,168,420	見込値				
	2025 決算	2,981,514	2,155,509	実績値				
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 44162		事業名	水道事業及び下水道事業の予備費			担当所属	経営企画課
	分類						2025年度活動実績	
	固定的経費		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	
	2025	予算	16,000	16,000	見込値			
		決算	0	0	実績値			
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果 （基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	442	基本施策名	水道施設の整備と維持管理	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	海や河川の水質が改善されるとともに、安全・安心な水道水が供給されている。			
基本施策の目的	市民生活や都市の活動に欠かすことができない安全で安心な水道水を安定的に供給するため、水道施設の計画的な整備及び維持管理を行います。			
担当所属	水道工務課、水道施設課、営業課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	基幹管路の耐震適合率	%	45.1	46.3	目標値	45.9	46.6	46.6	46.6
					実績値	46.9	48.3		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	2,868,556	2,675,800	2,821,845	2,347,768				
一般財源	1,983,731	2,114,456	1,979,783	1,784,893				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	計画に沿って基幹管路の整備を行い、成果指標の目標値を達成した。 昨今の社会情勢による物価高騰等による事業費の増加が懸念されるが、大規模災害に備えて管路の耐震化を進める。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	成果指標である基幹管路の耐震適合率は、現時点で2027年度目標値を達成しているものの、安全安心な水道水を安定供給するために重要であることから、引き続き管路の整備を行う。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 44201		事業名	水道施設の整備事業				担当所属	水道工務課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業					老朽管路の更新延長	m	・計画に基づき老朽管の更新を行い、合わせて耐震化を実施	
	2025	予算	1,615,583	833,499	見込値	5,000			
		決算	1,226,961	706,846	実績値	5,100			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			水道施設の整備は、安全安心な水道水の安定供給に寄与することから、今後も継続して老朽管の更新及び耐震化を計画的に進める。					
2	実行計画番号 44202		事業名	水道施設の整備事業（平野送水場）				担当所属	水道施設課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業					工事の進捗率	%	・質問書及び資格審査 ・提案書類確認 ・有識者意見聴取 ・最優秀提案者決定 ・契約	
	2025	予算	0	0	見込値	0			
		決算	18	18	実績値	0			
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			水道水質の改善を目的に4か年計画で進めている。2年目となる2026年度は、詳細設計のほか、仮設工事及び一部配管工事を行う予定であり、今後も継続するものとする。 また、詳細設計完了後には、受注者と発注者で要求水準書との照査を実施する。これにより工事着手前に課題を特定し、円滑な工事を推進する。					
3	実行計画番号 44251		事業名	水道管路施設の維持管理事業				担当所属	水道工務課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業					減圧弁分解整備の件数	件	・定期的な点検、整備を5年周期で実施	
	2025	予算	194,128	159,500	見込値	5			
		決算	158,143	139,738	実績値	5			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
4	実行計画番号 44252		事業名	水道施設の維持管理事業				担当所属	水道施設課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業					運転監視点検日数	日	・取水井、送水場、配水池の日常点検 ・24時間の遠隔監視、操作により断水することなく必要な水量を供給 ・各施設設備の更新及び修繕 ・外部委託による設備機器点検 ・安全安心な水道水であることを水質検査の結果で確認	
	2025	予算	950,787	950,787	見込値	365			
		決算	904,896	904,896	実績値	365			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 44253		事業名	水道水の水質検査事業			担当所属	水道施設課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	インフラ施設等維持管理事業					法令検査項目延べ検査数	回	・水質検査計画に基づく水質基準項目の水質検査 ・水質検査用薬品の購入 ・水質分析機器修繕 ・水質分析機器の更新
	2025	予算	19,180	19,180	見込値	5,712		
		決算	15,736	15,736	実績値	5,712		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
6	実行計画番号 44254		事業名	給水装置工事の手続事務			担当所属	営業課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	法令等に基づく事業					給水装置工事検査実施数	件	・給水装置工事の受付審査の実施
	2025	予算	42,167	16,817	見込値	500		
		決算	42,014	17,659	実績値	436		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	443	基本施策名	公共下水道、農業集落排水処理施設の整備と維持管理	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	海や河川の水質が改善されるとともに、安全・安心な水道水が供給されている。			
基本施策の目的	生活環境の改善と公共用水域の水質の保全を図るため、公共下水道の整備を進めるとともに、公共下水道及び農業集落排水処理施設の計画的かつ効率的な維持管理を行います。			
担当所属	下水道工務課、経営企画課、営業課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	汚水処理人口普及率	%	93.7	94.1	目標値	94.7	94.9	95.2	95.4
					実績値	94.5	94.9		
					達成状況	未達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	4,299,503	3,562,014	4,685,002	3,647,337				
一般財源	1,528,097	1,356,532	1,515,496	1,412,189				

3　基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	達成
検　証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	成果指標である「汚水処理人口普及率」は、社会資本整備総合交付金の交付率が2025年度は、93.6%であった上に、公共下水道の整備が特定の地域に集中したことから、施工調整等が困難な状況であったが、鋭意整備を進め、昨年度の未達成分を含めて目標値を達成した。 公共下水道においては、三重県全体のアクションプログラム改定に合わせ、本市のアクションプログラム改定を進め、また、耐用年数を経過した時間保全施設の更新計画をストックマネジメント実施計画に追加し、国へ申請した。 農業集落排水事業については、最適整備構想に基づき、第1期地区(国分・木田、国府、深溝)の全体実施設計と、第2期地区(津賀、岸田・花川、下大久保)の維持管理適正化計画を進め、維持管理の平準化に努めた。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	公共下水道事業は事業計画区域について、2026年度には10年概成の目標値である汚水処理人口普及率95%を確実に達成するよう整備するとともに、投資の最大限の回収を目的に事業計画区域の辺縁部等への対応を整理する。 公共下水道及び農業集落排水処理施設については、国の方針を注視しつつ、長寿命化及び省エネ化に取り組み、維持管理の平準化、効率化により経営健全化を図る。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 44301	事業名	水環境保全事業				担当所属	営業課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・合併処理浄化槽の設置補助 補助基数　128基 （5人槽：100基、7人槽：24基、10人槽：4基）	
				補助基数		基		
	2025 予算	40,766	21,561	見込値		166		
	2025 決算	24,778	14,247	実績値		128		
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		補助金交付による合併処理浄化槽の普及は、公共用水域の水質汚濁の防止につながり、基本施策成果指標向上にも寄与している。また、本件は補助事業であることから、国の動向を注視しながら継続していく。					
2	実行計画番号 44302	事業名	公共下水道の整備事業				担当所属	下水道工務課、経営企画課
	分類						2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・公共下水道事業において、事業計画区域内を11.36ha整備 ・この整備により前年度より下水道処理区域内人口は、2,040人増加	
				公共下水道処理人口		人		
	2025 予算	2,873,768	63,418	見込値		126,226		
	2025 決算	2,017,818	29,418	実績値		126,195		
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		公共下水道の事業計画区域を、10年概成達成へ向けて鋭意整備を継続していく。					
3	実行計画番号 44303	事業名	留保区域における合併処理浄化槽等の設置補助金事務				担当所属	営業課
	分類						2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・留保区域合併処理浄化槽の設置　0件 ・農業集落排水処理施設への接続　32件	
				留保地区合併処理浄化槽補助基数		基		
	2025 予算	5,535	5,535	見込値		5		
	2025 決算	4,346	4,346	実績値		0		
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		留保区域における合併処理浄化槽の設置補助については、公共下水道が布設されない区域において合併処理浄化槽が設置がされ、農業集落排水処理施設への接続補助についても、農業集落排水処理施設に接続されることから、ともに公共用水域の水質汚濁の防止が図られており、基本施策成果指標向上にも寄与していることから、継続していく。					
4	実行計画番号 44351	事業名	公共下水道の維持管理事業				担当所属	下水道工務課、経営企画課
	分類						2025年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・管路清掃等の維持管理負担金 ・水の官民連携の導入可能性調査を実施 ・北勢流域下水道（南部処理区）維持管理負担金	
				管路の清掃延長		m		
	2025 予算	1,206,957	1,162,457	見込値		800		
	2025 決算	1,083,981	1,056,704	実績値		1,323		
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 44352		事業名	農業集落排水処理施設の維持管理事業			担当所属	下水道工務課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	インフラ施設等維持管理事業					浄化センター、中継ポンプの修繕及び更新件数	件	・最適整備構想に基づき、第1期地区の全体実施設計の実施 ・第2期地区の維持管理適正化計画を策定 ・浄化センター、中継ポンプの修繕等工事の実施
	2025	予算	479,009	183,708	見込値	80		
		決算	434,027	225,177	実績値	82		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
6	実行計画番号 44353		事業名	排水設備工事等の手続事務			担当所属	営業課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	法令等に基づく事業					審査件数	件	・排水設備工事の受付審査の実施
	2025	予算	78,967	78,817	見込値	900		
		決算	82,387	82,297	実績値	745		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	511	基本施策名	企業誘致の推進と市内企業の投資促進	
		人口減少抑止策	DXの推進	該当
VISION	持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち			
みんなの目標	新たな産業用地の創出などにより、企業誘致が進むとともに、市内企業の生産力が向上している。			
基本施策の目的	持続可能な産業基盤の維持・形成を図るため、道路ネットワークの充実といった優位性を生かし、戦略的な企業誘致の推進と市内企業の投資促進に取り組みます。			
担当所属	産業政策課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	新規立地(研究開発施設等の増設を含む。)企業数(累計)	社	−	0	目標値	3	4	5	6
					実績値	4	9		
					達成状況	達成	達成		

2 基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	246,856	245,904	232,362	232,016				
一般財源	245,039	244,087	228,301	227,955				

3 基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	達成
検 証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	企業からは米国の関税問題、中東情勢などの影響があるとの声は少なからずあるものの、それら社会情勢の変化以前から進められていた市内企業の増設が完了したため目標値は達成された。既存企業の再投資については、更なる促進が必要である。 新規立地については、問い合わせはいただくものの投資にあたっての用地取得費に加え、建築費の高騰により引き続き居抜き物件に対するニーズが高くなっており、物件照会に対して提案ができない事案が増えている。 また、新規立地企業の誘致に向けた情報発信のチャネルがウェブサイト・企業立地フェアなど限られているため、エンドユーザーとなりうる企業にピンポイントでリーチする手段を模索する必要がある。 加えて、市内産業に関する詳細な情報収集と分析に基づき市内経済の活性化や若者定着等に資する業種、業態の洗い出しを進め、新たな誘致ターゲットの追加やビジネスマッチングなどによる地場産業全体としての活性化についても検討し、戦略的な施策展開につなげる必要がある。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	構成実行計画は、市内企業の投資促進と企業誘致の促進に寄与するものであるため継続する。 その上で、居抜き物件の積極的な把握に向け、マッチング事業の見直しを実施するとともに、新規の立地企業誘致の更なる促進に向けて、エンドユーザーとなりうる企業との接点を増やすため、金融機関、ゼネコン等との連携強化を図る。 市内産業に関する詳細な情報収集と分析を実施し、地域産業全体としての活性化を視野に入れた戦略的な施策の検討を進める。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 51101		事業名	企業立地推進事業			担当所属	産業政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					訪問した企業数	社	・市内立地企業及び東京本社への定期的な訪問 ・本気の鈴鹿ビジネスフェアの開催 ・市内外のデベロッパー、ゼネコンとの意見交換
	2025	予算	231,603	228,403	見込値	10		
		決算	232,016	228,816	実績値	54		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		本社・生産拠点を含む定期的な企業訪問に加え、東京において本気の鈴鹿ビジネスフェアを開催し、本市の立地環境や支援制度の理解浸透を図ることができ、市内企業の投資促進に寄与しているため継続する。 今後は、中部・近畿圏の企業への営業活動に加え、東京事務所の人脈を活用してプッシュ型により企業との接点を増やすとともに、産業用地の開発についても支援を継続する。					
2	実行計画番号 51151		事業名	共同倉庫運営事業			担当所属	産業政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	公共建築物等維持管理事業					施設巡回数	回	・定期的な施設の巡回
	2025	予算	759	-102	見込値	12		
		決算	0	-861	実績値	12		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	512	基本施策名	ものづくり企業の高度化及び活性化の促進	
		人口減少抑止策	DXの推進	非該当
VISION	持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち			
みんなの目標	新たな産業用地の創出などにより、企業誘致が進むとともに、市内企業の生産力が向上している。			
基本施策の目的	ものづくり企業の経営安定や生産性向上のため、持続可能な企業経営に向けた支援に取り組み、ものづくり企業の高度化及び活性化を図ります。			
担当所属	産業政策課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	支援を実施した件数(累計)	件	-	144	目標値	150	300	450	600
					実績値	111	242		
					達成状況	未達成	未達成		

2 基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	80,481	13,897	18,830	68,106				
一般財源	22,546	13,069	18,830	14,451				

3 基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	未達成
検 証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	支援を実施した件数が目標値を下回っている要因としては、過去の支援成果により企業の自走力が高まったことが挙げられる。一方で、多様化する支援ニーズへの対応ができていないケースがあるため、支援手法の継承と専門性の多様化を図るなど、専門アドバイザーの支援体制を強化する必要がある。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	ものづくり産業支援センター事業は、人材やノウハウが不足しがちな中小製造企業の事業継続において重要な役割を果たしていることから、今後も現在の施策を継続していく。 また、事業を持続的・効果的に実施するために、専門アドバイザーの登録を推進し、支援の内容によっては三重県産業支援センター等の関係機関と連携することで、多様化する支援ニーズに対応していく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 51201	事業名	モノづくり元気企業支援事業				担当所属	産業政策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	モノづくり元気企業支援事業費補助金の周知回数		回	広報・市公式ウェブサイトへの掲載に加えて、事業チラシを専門アドバイザーによる企業訪問時に配付した。	
	2025 予算	1,953	1,953	見込値	7			
	2025 決算	1,875	1,875	実績値	7			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		モノづくり元気企業支援事業の対象が、高等教育機関等との共同研究での新技術・新製品開発に限られていたことが、企業にとっては応募のハードルが高く、申請件数が少なかった要因と考えられる。そのため、既存製品の改良も対象にし、複数年度に渡る支援枠を新設することで、企業はより柔軟で段階的な研究開発に取り組みやすくなった。					
2	実行計画番号 51202	事業名	ものづくり産業支援センター事業				担当所属	産業政策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	専門アドバイザーが訪問した企業の件数		件	市内の中小製造企業を、専門アドバイザーが月2回のペースで4班体制による巡回訪問を実施し、中小製造企業の課題の聴き取りや、ものづくり産業支援センターの事業PR、国・県の補助金の周知等を行った。	
	2025 予算	16,877	16,877	見込値	700			
	2025 決算	12,576	12,576	実績値	899			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		企業の訪問率や1社当たりの訪問回数は一定以上の水準を維持している。今後は新規訪問企業の開拓を行うことで、訪問件数や支援件数の増加につなげる。また、企業の課題内容によっては関係機関と連携を取ることで、課題解決の選択肢を広げる。					
3	実行計画番号 51203	事業名	物価高騰対策ものづくり企業等支援事業				担当所属	産業政策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	企業への支援件数		件	原油価格や電気、ガス料金等の物価高騰の影響を受けた市内中小製造企業等に対し、事業継続に必要な電気、ガス、石油関係の経費の一部を支援した。	
	2025 予算	0	0	見込値	146			
	2025 決算	53,655	0	実績値	163			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			完了	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用することで、ものづくり企業の経営負担を軽減し、地域産業の持続的な発展と雇用維持を図った。					

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	513	基本施策名	自動車のEV化に関連する中小製造企業への支援	
		人口減少抑止策	DXの推進	非該当
VISION	持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち			
みんなの目標	新たな産業用地の創出などにより、企業誘致が進むとともに、市内企業の生産力が向上している。			
基本施策の目的	自動車のEV化の進展に伴い、自動車部品（エンジン、トランスミッション等）の減少が見込まれることから、EV化によって影響を受けるサプライヤーに対する新たな事業分野への進出（業態転換・事業再構築）支援等も含めて、中小製造企業の業務継続及び活性化を図ります。			
担当所属	産業政策課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	自動車のEV化に関連する支援を実施した中小製造企業数（累計）	社	－	0	目標値	9	16	23	30
					実績値	0	0		
					達成状況	未達成	未達成		

2 基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	4,027	3,718	9,667	6,226				
一般財源	2,055	1,746	9,667	6,226				

3 基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	未達成
検 証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	2024年度に専門アドバイザーを含めた自動車のEV化の影響検討会議を実施し、中小企業EV化支援事業・産業構造の変化と経営の継続・市の役割と目標について協議を行った。 2025年度より具体的な支援を進めていく予定であったが、自動車のEV化についてはアメリカ市場を中心とした全世界的な減速・後退により、EV化に特化した支援の必要性について再考する必要が出てきたことから、支援に繋げることができなかった。 しかしながら、将来的にはEV化への対応は避けられないため、今後はEV化を見据えつつ、幅広い対応に向けて、各企業のDX化など経営課題の改善促進のための包括的な支援策が必要となる。

4 今後の施策展開

事業構成	概ね効果的な事業構成であるが、見直し等の余地がある
内 容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	市内中小製造企業は目前の生存課題に追われてEV化への対応を検討する余裕がない事業者も多いことから、まずは、DX推進による業務効率化と業務の意識変革を促すことで、経営基盤を強化しながら、段階的に将来のEV化対応へ繋げる支援を行う。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 51301	事業名	中小製造企業EV化関連支援事業				担当所属	産業政策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	自動車のEV化に関連した企業カルテを作成した中小製造企業数（累計）		社	当該年度事業実施なし。	
	2025 予算	0	0	見込値	18			
	2025 決算	0	0	実績値	0			
	基本施策への効果	判断不可		今後の方向性			継続（拡充）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	EV化の全世界的な減速・後退により、EV化に特化した現状の施策について再考の必要があるが、将来的にはEV化への対応は避けられず、支援の必要性に変わりはない。当該年度は市内中小製造企業のEV化に対する危機意識の後退等もあり事業実施に至らなかったが、目前の経営課題への対応に追われる現状から、経営課題について情報収集を行い、DX化の支援により、自動車のEV化への対応の支援に繋げる。						
2	実行計画番号 51302	事業名	次世代自動車推進事業				担当所属	産業政策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	普及・啓発イベントの開催件数		回	当該年度事業実施なし。	
	2025 予算	0	0	見込値	0			
	2025 決算	0	0	実績値	0			
	基本施策への効果	判断不可		今後の方向性			完了	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	当該年度事業実施なし。						
3	実行計画番号 51351	事業名	水素ステーション撤去事業				担当所属	産業政策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	撤去数		台	・水素ステーションの撤去	
	2025 予算	9,667	9,667	見込値	1			
	2025 決算	6,226	6,226	実績値	1			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	521	基本施策名	地域産業の担い手となる人材の確保	
		人口減少抑止策	DXの推進	非該当
VISION	持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち			
みんなの目標	市内に雇用の場が確保され、安心していきいきと働くことができる環境が整っている。			
基本施策の目的	製造業を中心とした地域産業における人材不足の解消と定着を図るため、次世代を担う若者を中心に女性や高齢者、障がい者、外国人など、多様な人材の確保に取り組みます。			
担当所属	産業政策課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	本市の雇用施策による市内企業への就職者数(累計)	名	-	15	目標値	20	45	75	110
					実績値	29	58		
					達成状況	達成	達成		

2 基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	48,878	47,545	69,742	54,202				
一般財源	19,127	19,932	33,852	18,387				

3 基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	達成
検 証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	生産年齢人口の減少や、若年者の県外流出等を背景に、本市の雇用情勢は、コロナ禍を経て「売り手市場」の傾向であり、大都市や地方の垣根を越えた激しい人材確保競争により、市内企業の人材確保や生産活動への影響が懸念される。一方、先述の課題解決に向け、2024年度より、産学官連携で雇用施策の企画立案・実施に取り組む「鈴鹿deはたらこっ！プロジェクト」を創設したことにより、市内企業の雇用確保に向け、様々な取組を展開した結果、2025年度の就職者数は29名(累計58名)となり、目標を達成していることから、引き続き、本プロジェクトにおいて継続した取組を遂行する。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	構成実行計画は、雇用確保に係る課題を克服するために重要であり、欠かせないものであることから、目標達成に向けて継続する。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 52101	事業名	職業訓練費補助等事業				担当所属	産業政策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	負担金・補助金交付件数		件	・三重県職業能力開発協会負担金 ・鈴鹿建設職業訓練協会補助金 ・鈴鹿地域職業訓練協会補助金	
	2025 予算	7,329	6,744	見込値	3			
	2025 決算	7,329	6,819	実績値	3			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		職業訓練費補助等事業については、企業の人材育成や、求職者の再就職に寄与することから、今後も継続する。					
2	実行計画番号 52102	事業名	シルバー人材センター運営支援事業				担当所属	産業政策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	補助金交付団体件数		件	・シルバー人材センター運営費補助金 ・シルバー人材センター運営資金貸付金	
	2025 予算	29,800	14,800	見込値	1			
	2025 決算	29,800	14,800	実績値	1			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		シルバー人材センター運営支援事業については、高年齢者の就業機会の確保に寄与するため、今後も継続する。					
3	実行計画番号 52103	事業名	雇用経済政策推進事業				担当所属	産業政策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	雇用促進事業の実施回数		回	・鈴鹿 de はたらこっ！就職フェア in TOKYO ・合同企業説明会 in すずか ・企業と高校の採用・就職に関する情報交換会 ・（高校生向け）鈴鹿市インターンシップ ・留学生向け合同企業説明会 in 鈴鹿大学 ・高校での企業参加型の探求学習 ・大学での企業参加型の出前講座　等	
	2025 予算	17,100	1,781	見込値	4			
	2025 決算	16,838	1,519	実績値	11			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		雇用促進事業の実施については、市内企業の雇用促進に寄与しているため、今後も継続する。					
4	実行計画番号 52104	事業名	未来のモノづくり人材育成事業				担当所属	産業政策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	鈴鹿市民アイデア展の周知回数		回	小中学校を通して児童・生徒への周知、鈴鹿少年少女発明クラブを通してクラブ員への周知、鈴鹿市ホームページのトピックスを活用して市民への周知を行った。	
	2025 予算	175	155	見込値	3			
	2025 決算	135	115	実績値	3			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		科学・技術への関心を高め、豊かな創造性を育むため、学習や生活の中から生まれたアイデア作品を市民に広く展示することは、将来のものづくり人材を育成する上で有効であるため、今後も継続する。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 52151		事業名	一ノ宮共同作業場運営事業			担当所属	産業政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績 ・第1回鈴鹿市共同作業場連絡会議（7月） ・第2回鈴鹿市共同作業場連絡会議（2月）
	公共建築物等維持管理事業					運営連絡協議会の開催	回	
	2025	予算	15,338	10,372	見込値	2		
		決算	100	−4,866	実績値	2		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果 （基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	522	基本施策名	働き方満足度の向上の促進	
		人口減少抑止策	DXの推進	該当
VISION	持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち			
みんなの目標	市内に雇用の場が確保され、安心していきいきと働くことができる環境が整っている。			
基本施策の目的	労働者が自らの能力を十分に発揮し、将来にわたり安心していきいきと働ける環境をつくるため、市内企業の働き方満足度の向上を促進します。			
担当所属	産業政策課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	働き方改革に率先して取り組む企業数（累計）	社	－	22	目標値	15	20	25	30
					実績値	25	31		
					達成状況	達成	達成		

2 基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	29,252	27,402	27,504	26,033				
一般財源	21,223	20,920	19,689	20,568				

3 基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検 証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	三重県では、働き方を見直し、誰もが働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる企業等の優れた取組を県内に広め、地域社会全体での「ワーク・ライフ・バランス」、「働き方改革」の取組推進につなげることを目的に、「みえの働き方改革推進企業」登録・表彰制度を実施している。 本市でも本制度に係る市ウェブサイトでの掲載や、チラシの設置等により、周知に努めた結果、2025年度では、市内で31社の登録があったことから、引き続き、市内企業全体への横展開に向けた取組が必要である。

4 今後の施策展開

事業構成	概ね効果的な事業構成であるが、見直し等の余地がある
内 容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、企業の働き方改革を推進するために重要であり、欠かせないものであることから、目標達成に向けて、「鈴鹿 de はたらこっ！プロジェクト」の一環として運用している求人情報サイトを2025年度に改修し、従来からの求人情報を掲載することに加え、市内企業が取り組む待遇面や労働条件面等の改善内容をPRする場としても活用できるサイトとなった。今後は同サイトにおける企業掲載数及び利用者数の増加に向け、サイトの周知に取り組む。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 52201		事業名	勤労者福祉支援事業				担当所属	産業政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					補助団体件数	件	・鈴鹿勤労者連絡協議会　勤労者文化体育事業補助	
	2025	予算	4,130	4,130	見込値	1			
		決算	3,248	3,248	実績値	1			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			労働組合各種事業への補助については、勤労者の福利厚生の増進に寄与するため、今後も継続する。					
2	実行計画番号 52202		事業名	中小企業退職金共済制度等奨励事業				担当所属	産業政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					補助金交付回数	回	・中小企業退職金共済制度等奨励補助（中小企業退職金共済制度、特定退職金共済制度）	
	2025	予算	3,297	3,297	見込値	2			
		決算	2,709	2,709	実績値	2			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（縮小）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			中小企業退職金共済制度等奨励補助については、市内に事業所を有する中小企業の振興と従業員の雇用安定に寄与する。一方、国からも同様の補助制度があること、また昭和51年から約50年にわたって本補助制度を運用し、当初の退職金共済制度の普及・加入促進という目的について一定の成果が得られたことから、本補助制度のうち中小企業退職金共済制度については廃止とする。				
3	実行計画番号 52203		事業名	働き方改革推進事業				担当所属	産業政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					働き方改革推進の周知回数	回	・「みえの働き方改革推進企業登録・表彰制度」に係るチラシの設置 ・「働き方改革アドバイザー派遣」に係るチラシの設置 ・「三重県働き方改革セミナー事業及び相談窓口開設」に係るチラシの設置 ・「女性のための働き方セミナー」に係るチラシの設置	
	2025	予算	0	0	見込値	4			
		決算	0	0	実績値	6			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			働き方改革を推進することは、誰もが働きやすい職場環境づくりに寄与すると考えられ、今後も継続する。求人情報サイト「鈴鹿 de はたらこっ！」の改修を行い、各企業ページにおいて、働き方改革の実施内容についても掲載可能となったため、今後掲載を呼び掛けていく。				
4	実行計画番号 52251		事業名	労働福祉会館事業				担当所属	産業政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業					管理者との打ち合わせ回数	回	・定例報告会	
	2025	予算	20,077	12,262	見込値	4			
		決算	20,076	14,611	実績値	12			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	531	基本施策名	すずか産農林水産物の消費及び販路の拡大	
		人口減少抑止策	DXの推進	該当
VISION	持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち			
みんなの目標	鈴鹿市産の農林水産物に魅力がある。			
基本施策の目的	消費者の食に対する需要の多様化が進む中、すずか産農林水産物の市内消費が活性化し、さらには市外への競争力も発揮できるよう、より効果的な生産販売施設の整備と消費拡大を促進します。			
担当所属	農林水産課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	地元産品を購入して「地産地消」を実践している人の割合	%	28.9	29.5	目標値	31.0	32.0	33.0	34.0
					実績値	26.9	26.2		
					達成状況	未達成	未達成		

2 基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	8,381	6,736	8,944	7,670				
一般財源	8,254	6,652	7,978	6,547				

3 基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	未達成
検 証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	例年行っている地産地消に関するアンケート調査の結果では、成果指標の目標値を下回る結果となった。原因は購入場所や地元産品の情報が不足していることが考えられるが、地産地消を「すでに実践している」に加え「実践しようと思っている」と回答した割合は約85%と関心の高まりが伺える。 地場産品のPRや販売場所に関する情報が不足していることや、量販店での販売量の増加、関連イベントの開催、学校給食への活用を求める声も多く、また、地場産品でありながら、消費者に認知されていないケースもあると考えられることから、情報発信方法と地元産品としてのPRにかかる工夫、拡充が課題となっている。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	構成実行計画は、すずか産農林水産物の消費及び販路を拡大していくために重要かつ効果的であることから、目標達成に向けて継続していく。 地産地消に対する市民の関心を一層高めるため、すずか産農林水産物の生産を支援しつつ、情報発信方法やPR活動の拡充に取り組んでいく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 53101		事業名	地産地消推進事業				担当所属	農林水産課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					地産地消会議やイベントの開催回数	回	・消費者団体が取り組む料理教室の実施・18回 ・イベントでの啓発物品の配布・5回 ・地産地消推進協議会の開催・1回 ・地産地消ポスターの募集と優秀作品の表彰の実施・1回	
	2025	予算	708	708	見込値	30			
		決算	410	410	実績値	25			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			地産地消の推進に向けた各種活動、取組みにより市民の地産地消に関しての意識は高まっている。安全で安心な農林水産物等の生産及び供給の推進に向けた事業を維持継続し、一層の意識向上を図るべく、より効果的な情報発信やPR活動に取り組んでいく。					
2	実行計画番号 53102		事業名	北勢地方卸売市場負担金				担当所属	農林水産課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					負担金の支出件数	回	北勢地方卸売市場関係事業費について、関係市（鈴鹿市・四日市市・桑名市）にて負担した。	
	2025	予算	3,942	3,942	見込値	1			
		決算	3,587	3,587	実績値	1			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			北勢地方卸売市場は、地域の農林水産物の主要な出荷先であり、食品流通においても重要な役割を担っており、引き続き、施設機能を維持していく。					
3	実行計画番号 53103		事業名	特産物振興事業				担当所属	農林水産課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					すずか産農林水産物のイベント回数	回	・お茶のおはなし会　23回 ・お茶の振る舞い　2回 ・食と緑のすずかフェア	
	2025	予算	3,005	3,005	見込値	30			
		決算	2,175	2,175	実績値	26			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			お茶のおはなし会を継続的に実施することで、児童・生徒への理解促進とともに、こどもを通じて保護者へとお茶の消費拡大に取り組んでいる。植木・野菜・海苔をPRできるイベントを開催することで、消費拡大に取り組んでいる。引き続き、すずか産農林水産物の生産振興及び消費、拡大に向けて、事業を推進していく。					
4	実行計画番号 53104		事業名	環境保全型農業直接支援対策事業				担当所属	農林水産課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					補助団体数	団体	堆肥の施用に取り組んだ団体への補助を行った。 ・堆肥の施用面積：4,162a	
	2025	予算	1,289	323	見込値	2			
		決算	1,498	375	実績値	1			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			化学肥料・化学合成農薬の使用を原則5割以上減らしたうえで、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い取組を行う農業者を支援した。今後、より環境保全に効果の高い営農活動が地域でまとまりをもって取り組まれるよう普及推進を図っていく。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 53105		事業名	ふれあい農園推進事業			担当所属	農林水産課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標 開設、貸付の支援件数	指標名 単位 件	ふれあい農園を21件311区画設置し、鈴鹿市ウェブサイトに掲載し農地の有効利用に繋げた。	
	2025	予算	0	0	見込値	15		
		決算	0	0	実績値	21		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			農園を利用することで農業を身近に感じることで、地産地消に対する興味や意識に繋がると考えられる。引き続き、鈴鹿市ウェブサイト等にて利用者募集に関する周知を行い、ふれあい農園事業の推進に取り組んでいく。				

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	532	基本施策名	多様な担い手の確保と育成	
		人口減少抑止策	DXの推進	非該当
VISION	持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち			
みんなの目標	鈴鹿市産の農林水産物に魅力がある。			
基本施策の目的	第一次産業の持続性確保及び食料安全保障の確立に向けて、効率的かつ安定的な経営を目指す農林漁業の担い手を確保・育成し、農林水産物を安定的に生産・供給できる環境を整備します。			
担当所属	農林水産課、農業委員会事務局			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	認定農業者数	人	228	232	目標値	236	240	244	248
					実績値	224	247		
					達成状況	未達成	達成		

2 基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	142,924	134,698	138,494	137,350				
一般財源	107,535	103,215	101,501	98,099				

3 基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	達成
検 証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	認定農業者数の増加により目標値を達成することができた。前年と比較すると新規での申請に加え、広域認定(近隣市町でも営農)を受けた農業者が増加したためであると考えられる。 市内農林漁業の担い手の高齢化及び後継者不足が深刻化する中でありながらも、関係機関による指導や支援もあり、高い意欲をもって取り組む農業者の確保ができている。 引き続き、農業者の高齢化に伴う様々な課題が顕在化している状況を踏まえ、地域の農業を支える認定農業者の確保に向けた取組が必要になる。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	構成実行計画は多様な担い手を確保し、育成していくために重要かつ効果的であることから、目標達成に向けて継続していく。 農林漁業の担い手が安定的かつ持続的な経営を行うための支援、また新規就農者等、新しい人材に対する相談、支援、指導について農業委員や農地利用最適化推進委員および関係機関等と協力し、取り組んでいく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 53201		事業名	農業後継者育成事業			担当所属	農林水産課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					農業後継者育成関連団体への補助件数	件	農業後継者育成のため、研修、視察、情報交換等の事業を実施する団体へ補助を行った。
	2025	予算	153	153	見込値	3		
		決算	153	153	実績値	3		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		担い手不足が大きな課題となる中、若年層や後継者の育成は重要である。団体での活動を通じて情報ネットワークが形成され、指導者としてのスキルアップも図られていくことから、引き続き、活動を支援していく。					
2	実行計画番号 53202		事業名	地域農政推進対策事業			担当所属	農林水産課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					経営改善計画認定申請の意見聴取回数	回	効率的かつ安定的な農業経営基盤となる認定農業者を増やし、農地を担い手に集約して経営基盤を強化した。
	2025	予算	3,242	1,625	見込値	12		
		決算	3,090	1,473	実績値	12		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		農業の継続が困難になった経営農地は担い手へ集積するよう促し、農地の利用集積を推進している。担い手となる認定農業者等の経営基盤の強化が今後も必要であり、農地中間管理機構をはじめとする関係機関と連携し、支援を継続していく。					
3	実行計画番号 53203		事業名	新規就農・経営継承総合支援事業			担当所属	農林水産課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					新規就農者・経営移譲希望者への補助金交付件数（新規）	件	次世代を担う農業者を志す者に対し、就農直後の経営確立のための資金や機械・施設等の導入を支援するための資金を補助した。
	2025	予算	29,770	0	見込値	10		
		決算	29,665	0	実績値	6		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		次世代の農業を担う新規就農者を確保し、定着に結び付けることは、持続的な農業振興に非常に重要である。引き続き国庫補助事業を活用しつつ、新規就農者や経営継承者を総合的に支援していく。					
4	実行計画番号 53204		事業名	農業近代化資金利子補給金			担当所属	農林水産課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					利子補給回数	回	認定農業者に農業近代化資金を貸し付ける融資機関に対し、利子の一部を補助した。
	2025	予算	3,467	3,467	見込値	4		
		決算	2,903	2,903	実績値	4		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		利子補給をすることで、認定農業者の負担が軽減され、農業経営の安定及び向上を図ることに繋がるため、今後も継続していく。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 53205		事業名	生産調整推進対策事業			担当所属	農林水産課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	・麦作補助対象圃場面積：680ha ・荒廃農地再生事業：1名	
					転作の補助を実施した集団数	集団		
	2025	予算	94,480	89,174	見込値	38		
		決算	93,958	88,753	実績値	33		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		生産調整推進対策事業に対して補助を行うことにより、本市における米の生産調整の推進を図るとともに、効率的な転作営農等を目指す生産者の育成にあたった。 国の「食料・農業・農村基本計画」に基づく生産性向上への重点化など、国の方針や施策の動向を注視しつつ、より効率的で安定した農業経営体制への移行を図っていく。					

6	実行計画番号 53206		事業名	水産業振興事業費補助事業			担当所属	農林水産課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	鈴鹿市漁業協同組合が実施する資源回復の取り組みや、漁業者の経営安定のため近代化資金借入金の利子補給、漁獲共済・海苔共済掛金の補助を実施した。	
					支援件数	件		
	2025	予算	7,082	7,082	見込値	6		
		決算	4,817	4,817	実績値	6		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		アサリの不漁により移植放流は実施できなかったが、漁業者への様々な支援を実施した。気候変動による漁獲量の低迷等により、漁業経営は不安定な状況にあり、先進事例を収集し関係機関と連携して、漁業者へのさらなる支援方法を検討していく。					

7	実行計画番号 53207		事業名	農業保険制度利用促進事業			担当所属	農林水産課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	当該年度事業実施なし。	
					収入保険新規加入者数	件		
	2025	予算	0	0	見込値	0		
		決算	0	0	実績値	0		
	基本施策への効果		判断不可		今後の方向性	完了		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		当該年度事業実施なし。					

8	実行計画番号 53208		事業名	茶業燃料価格高騰緊急対策事業			担当所属	農林水産課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	当該年度事業実施なし。	
					茶業を営む農業者への支援件数	件		
	2025	予算	0	0	見込値	0		
		決算	0	0	実績値	0		
	基本施策への効果		判断不可		今後の方向性	完了		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		当該年度事業実施なし。					

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 53209	事業名	漁業燃油価格高騰緊急対策事業				担当所属	農林水産課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	漁業者への支援件数		件	2024年度物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、燃油の価格高騰の影響を受けた漁業者へ価格高騰分の一部を補助した。	
	2025 予算	0	0	見込値		40		
	2025 決算	2,474	0	実績値		39		
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			完了	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		2024年度物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した事業を繰り越して実施し、漁業経営の負担軽減につながった。2025年度で完了とする。					
10	実行計画番号 53251	事業名	農業者年金事務				担当所属	農業委員会事務局
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	新規就農者への農業者年金制度説明回数		回	JA支店への制度説明パンフレットの設置を依頼するためJA本店を訪問など、独立行政法人農業者年金基金との業務委託による農業者年金裁定請求、給付関係、加入促進、現況届確認等の事務を実施。	
	2025 予算	300	0	見込値		2		
	2025 決算	290	0	実績値		2		
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	533	基本施策名	農林水産物の生産性向上と農林漁業関連施設の適正管理	
		人口減少抑止策	DXの推進	該当
VISION	持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち			
みんなの目標	鈴鹿市産の農林水産物に魅力がある。			
基本施策の目的	担い手不足等により労働力が低下する中、農林水産物の生産性向上のため、先進技術の導入や農地の団地化を推進するとともに、生産基盤となる農地、漁場等を適正に管理します。			
担当所属	農林水産課、農業委員会事務局			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	担い手農家に集積した農地の割合	%	52.0	53.6	目標値	54.0	55.0	56.0	57.0
					実績値	55.5	60.6		
					達成状況	達成	達成		

2 基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	145,051	134,509	856,466	253,144				
一般財源	107,447	95,088	116,433	104,097				

3 基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	達成
検 証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	農業従事者の減少と担い手農家の制度に対する意識の向上等から、利用権設定による農地集積が進み、成果指標の目標値を上回る結果となった。 一方で、依然として本市全体の労働力の低下から、耕作面積の減少や遊休農地の増加が懸念される。 また、拡大する野生鳥獣による農作物被害や漁港、林道等の所管関連施設の老朽化、水産資源の保全等も大きな課題となっている。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	構成実行計画は、農林水産物の生産性向上と農林漁業関連施設を適正に管理していくために重要かつ効果的であることから、継続していく。 農地の貸借に関する取扱いは三重県農地中間管理機構であるが、市からも引き続き、制度等についての丁寧な説明・支援を行う。 また、スマート農業を含めた農業DXを推進しつつ、低下する労働力をカバーし、担い手への農地の集積・集約化に取り組むとともに、遊休農地の解消に向け、農地利用最適化推進委員、地区農業委員による農地利用状況調査を継続していく。 鳥獣による農作物被害については、地域や猟友会と連携のもと対応に当たっていく。 農林漁業関連施設の老朽化については、必要な修繕、改良を行いつつ、適正な管理を継続していく。 また、水産多面的機能発揮対策事業を活用しつつ水産資源の保全に努めていく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 53301		事業名	農用地利用集積特別対策事業			担当所属	農林水産課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	農業生産条件の不利な中山間地域で農業生産活動を行った農業者に対し中山間地域等直接支払交付金を交付した。
						助成経営体数	経営体	
	2025	予算	3,947	0	見込値	2		
		決算	3,474	0	実績値	1		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		農地の集積・集約における成果と中山間地域での農業生産活動における成果を上げているため、国庫補助事業を活用しつつ継続して支援していく。					
2	実行計画番号 53302		事業名	担い手確保・経営強化支援事業			担当所属	農林水産課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	事業実施に向けた体制は整えていたが、当該年度に実施する経営体がなかったため、実績はなし。
						助成経営体数	経営体	
	2025	予算	0	0	見込値	1		
		決算	0	0	実績値	0		
	基本施策への効果		判断不可		今後の方向性	継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		地域の担い手が融資を活用して機械や施設を導入することで経営強化が図られることから、事業を実施する経営体に対して国庫補助事業を活用しつつ、支援を継続していく。					
3	実行計画番号 53303		事業名	農地利用計画地図情報管理事業			担当所属	農林水産課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	優良農地の確保と保全を管理するための地図管理を行う。
						農業振興地域整備計画の変更回数	回	
	2025	予算	475	475	見込値	1		
		決算	443	443	実績値	2		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		最新の情報を地図に反映することで、より効率的な優良農地の利用に繋がることから、管理を継続していく。					
4	実行計画番号 53304		事業名	農地利用効率化等支援事業			担当所属	農林水産課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	地域農業の担い手として経営発展、規模拡大、生産の効率化、経営の高度化に向けて取り組んだ経営体へ支援を行った。
						助成経営体数	経営体	
	2025	予算	5,392	0	見込値	6		
		決算	2,118	0	実績値	1		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		地域の担い手の経営発展に繋がるため、国庫補助事業を活用しつつ、事業を継続していく。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 53305		事業名	家畜伝染病予防事業			担当所属	農林水産課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	家畜伝染病の発生・蔓延を防止する対策として、消石灰の配布、畜産団体が実施する畜舎の衛生管理事業や豚熱ワクチン接種などの経費の一部を助成した。	
					補助件数	件		
	2025	予算	2,776	2,776	見込値	3		
		決算	1,379	1,379	実績値	3		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		家畜伝染病が発生すれば、畜産農家にとって大きな損失となり、廃業に追い込まれる農家が出ることも想定されるため、引き続き事業を継続していく必要がある。また、関係機関と連携し、家畜伝染病の発生、蔓延防止を図る有効な手段を検討する。					

6	実行計画番号 53306		事業名	畜産振興事業			担当所属	農林水産課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	畜産経営を支援するため、家畜の健全な育成、畜舎の衛生管理、飼養技術の向上、労働時間の軽減、畜舎の臭気改善の取り組みに対し助成した。	
					補助件数	件		
	2025	予算	2,583	2,583	見込値	5		
		決算	2,573	2,573	実績値	5		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		畜舎の衛生管理、飼養技術の向上や労働環境の改善等を行う事業に対して助成し、畜産経営の支援を行った。飼料価格の高止まり等により畜産業の経営を圧迫し、畜産農家の減少につながっていることから、さらなる支援方法を検討する。					

7	実行計画番号 53307		事業名	畜産環境施設整備費補助事業			担当所属	農林水産課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	畜産農家、堆肥利用組合に対し、家畜排せつ物処理施設整備のための経費の一部を補助した。	
					農業者団体への補助件数	件		
	2025	予算	8,000	8,000	見込値	5		
		決算	8,000	8,000	実績値	6		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		住宅地の広がりとともに、畜産の臭気に関する苦情が増加傾向にある。悪臭等の防止につながり、耕畜連携による循環型農業を推進するうえで重要な事業であり、今後も継続していく。					

8	実行計画番号 53308		事業名	鳥獣被害対策事業			担当所属	農林水産課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	・有害鳥獣捕獲等業務委託 ・アライグマ・ヌートリア防除業務委託 ・調査捕獲イノシシ運搬業務委託 ・大型サル捕獲檻管理委託費 ・狩猟免許試験手数料 ・防護柵設置費補助金 ・鳥獣被害防止対策協議会事業費補助金	
					鈴鹿市鳥獣被害防止対策協議会活動の回数	回		
	2025	予算	9,667	4,846	見込値	5		
		決算	9,569	4,748	実績値	4		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		鈴鹿市被害防止計画及び鈴鹿市アライグマ・ヌートリア防除実施計画に基づき、有害鳥獣の捕獲活動と特定外来生物のアライグマ・ヌートリアの防除活動を促進すべく外部委託により実施しており、農林水産物の被害低減を図っているが有害鳥獣による被害は増加傾向にあり、より効果的な鳥獣被害対策を推進していく。					

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 53309		事業名	森林保全事業				担当所属	農林水産課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					みえ森と緑の県民税活用事業数	件	・林業関係団体への会費等の負担金 ・みえ森と緑の県民税活動事業（事前伐採、森林病害虫防除対策等）	
	2025	予算	21,551	99	見込値	6			
		決算	17,961	79	実績値	4			
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		2024年度からスタートした「森と緑の県民税市町交付金」を活用して、暮らしに身近な森林づくり、森を育む人づくり、森と人をつなぐ学びの場づくり、地域の身近な水や緑の環境づくりにつながる事業を実施した。また、台風などの災害からライフラインを守るため、「みえ森と緑の県民税市町交付金」を活用して、危険木の事前伐採事業を実施した。今後も交付金を活用して環境整備を図っていく。						
10	実行計画番号 53310		事業名	森林経営管理事業				担当所属	農林水産課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					意向調査及び境界明確化実施面積	ha	森林所有者の経営管理に関する意向の調査及び経営管理権集積計画策定に向けて境界明確化等を行った。 森林経営管理制度の更なる推進のため、森林・林業に関する専門的知識を有する者の支援を受けた。	
	2025	予算	31,928	18,570	見込値	26			
		決算	10,453	10,453	実績値	10			
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		森林・林業に関する専門知識を有した者の支援を受け長期的な視点を持って計画的に、本市の森林経営管理制度事業を実施している。意向調査を行った結果、「市と調整」と回答した方が当初予定より少なかったため、見込値には届かなかったが、市と調整の意向を示された森林について境界明確化を適切に実施した。今後も意向調査で希望者の森林に対して境界明確化を進めていく。						
11	実行計画番号 53311		事業名	林道改良事業				担当所属	農林水産課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業					防護柵・防護網設置延長	m	・林道御幣線落石防護網設置工事	
	2025	予算	14,000	600	見込値	42			
		決算	14,843	6,443	実績値	21			
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		台風や積雪等の自然災害に伴う落石事故等の林道利用者への被害予防に一定の効果が図られた。防護網設置箇所における伐採対象木が想定より多く、その対応に費用を要したため、予定延長を達成することができなかったが、今後も林道利用者の安全安心のため、計画に基づき適正な維持管理を図っていく。						
12	実行計画番号 53312		事業名	漁港施設整備事業				担当所属	農林水産課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業					実施箇所数	箇所	鈴鹿、若松、白子漁港海岸の未調査断面の耐震照査を実施した。	
	2025	予算	110,910	20,710	見込値	3			
		決算	108,790	18,590	実績値	3			
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		鈴鹿市が管理する漁港の海岸保全施設の改良を行い、将来発生が懸念される地震・津波から背後地の生命・財産を確保する目的で実施しており、今後も継続していく。						

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 53313		事業名	米・麦・大豆生産支援事業			担当所属	農林水産課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					新たな営農技術等を導入する取組団体	団体	・取組圃場面積：4.6ha （効率的播種技術の導入、スマート農業技術を活用した生産の高度化・省力化）
	2025	予算	230	0	見込値	0		
		決算	230	0	実績値	1		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性		完了	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		国産麦・大豆の生産性向上のための作付けの団地化の推進や営農技術の導入、生産拡大に向けた機械導入等を支援することにより国内における麦・大豆の生産基盤を強化し、安定供給体制の構築を目指した事業であり、一定の効果が得られた。2026年度からは鈴鹿市農業再生協議会が事業主体となることから本市事業は完了する。					
14	実行計画番号 53314		事業名	産地生産基盤パワーアップ事業			担当所属	農林水産課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					助成経営体数	経営体	・農業機械等の導入及びリース導入 4経営体 ・生産資材の導入等　2経営体
	2025	予算	16,381	0	見込値	6		
		決算	11,164	0	実績値	5		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		収益力強化に計画的に取り組む産地に対し、農業者等が行う高性能な機械・施設の導入や栽培体系の転換等に対して総合的に支援を行うことができた。今後も事業推進を図り、農業者を支援していく。					
15	実行計画番号 53315		事業名	新基本計画実装・農業構造転換支援事業			担当所属	農林水産課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					助成経営体数	経営体	2026年度に予算を繰り越して実施。
	2025	予算	562,355	0	見込値	0		
		決算	0	0	実績値	0		
	基本施策への効果		判断不可		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		2026年度に予算を繰り越して実施。					
16	実行計画番号 53351		事業名	農村環境改善センター管理運営事業			担当所属	農林水産課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	公共建築物等維持管理事業					施設利用者数	人	・当該センターの管理・運営
	2025	予算	20,668	19,557	見込値	13,000		
		決算	20,050	18,860	実績値	10,132		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

17	実行計画番号 53352		事業名	林道維持管理事業				担当所属	農林水産課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業					御幣林道清掃回数	回	・林道御幣線及び平の谷線における清掃業務委託 ・落石等撤去業務委託 ・林道御幣線舗装修繕業務委託	
	2025	予算	3,011	3,011	見込値	2			
		決算	1,852	1,852	実績値	3			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
18	実行計画番号 53353		事業名	漁港維持管理事業				担当所属	農林水産課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業					清掃回数	回	・水門・ひ門等保守点検 ・漁港環境整備業務委託（海上） ・漁港清掃業務委託（陸上） ・海岸漂着ごみ清掃委託 ・河川流入ごみ清掃委託 ・漁港関連用地除草作業委託	
	2025	予算	6,690	4,590	見込値	3			
		決算	6,862	4,762	実績値	3			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
19	実行計画番号 53354		事業名	漁港維持修繕事業				担当所属	農林水産課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業					修繕件数	件	・鈴鹿漁港支障木伐採業務委託 ・鈴鹿漁港乗入修繕工事	
	2025	予算	2,053	1,736	見込値	1			
		決算	1,608	1,291	実績値	2			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
20	実行計画番号 53355		事業名	農業委員会事業				担当所属	農業委員会事務局
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	内部管理事務					総会開催回数	回	・農業委員会総会12回 ・地区委員会連絡協議会3回 ・運営委員会2回 ・委員合同意見交換会1回	
	2025	予算	29,154	25,777	見込値	12			
		決算	28,614	23,055	実績値	12			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

21	実行計画番号		事業名	農地情報管理事務				担当所属	農業委員会事務局
	53356							2025年度活動実績	
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	固定・住基情報との連携により農地台帳データを更新。	
	法令等に基づく事業				農地台帳データの更新回数		回		
	2025	予算	2,095	2,095	見込値		12		
		決算	966	966	実績値		12		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
22	実行計画番号		事業名	農地台帳整備事業				担当所属	農業委員会事務局
	53357							2025年度活動実績	
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	農地台帳申告書の発送・回収により、農地台帳の整備を実施。	
	法令等に基づく事業				農地台帳申告書の郵送回数		回		
	2025	予算	2,600	1,008	見込値		1		
		決算	2,195	603	実績値		1		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	534	基本施策名	農業生産基盤の整備促進	
		人口減少抑止策	DXの推進	該当
VISION	持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち			
みんなの目標	鈴鹿市産の農林水産物に魅力がある。			
基本施策の目的	農業者の効率的な生産と農業経営の改善や安定を図るため、農地の区画整理（ほ場整備）を行い、農道・水路の改修など農業生産基盤の整備や農業施設の長寿命化・防災減災に取り組みます。			
担当所属	耕地課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	農地の区画整理（ほ場整備）をした面積（累計）	ha	2,929	2,956	目標値	2,980	3,010	3,021	3,032
					実績値	2,981	3,009		
					達成状況	達成	未達成		

2 基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	406,087	418,898	362,565	334,544				
一般財源	151,327	133,608	148,747	140,225				

3 基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	未達成
検 証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	2025年度における基本施策の成果指標「農地の区画整理(ほ場整備）をした面積（累計）」については、目標値3,010haに対し、実績値は3,009haとなった。目標値と比較して1haの減となったが、これは施工業者のICT施工の導入による生産性向上に伴う整備箇所の見直し等が主な要因であり、事業全体への影響は軽微であると分析している。 成果指標の実績値は、年度ごとに多少の増減はあるものの、全体としては概ね計画どおり推移している。事業の長期化が想定されることから、三重県四日市農林事務所及び地元土地改良区との連携体制を継続し、着実な事業推進に取り組む必要がある。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	成果指標の達成状況は未達成であるものの、全体としては概ね計画どおりに推移していることから、今後も目標達成に向けて、農地区画整理（ほ場整備）を継続する。 また、農業を取り巻く環境は、従事者の高齢化および担い手不足による農地の荒廃・転用の進行など、深刻な課題に直面しており、この状況に対応するため、地域の実情に応じた農業基盤整備事業を展開する。 今後の施策展開としては、農業者の効率的な生産と農業経営の改善・安定を図るため、関係機関との調整を行うとともに、各地域に応じた、きめ細かい整備事業についても推進し、農地基盤整備事業の着実な執行に努める。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 53401	事業名	市費単独大規模事業				担当所属	耕地課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	工事等実施件数		件	・農業用水路施設工事の実施	
	2025 予算	5,895	4,395	見込値	1			
	2025 決算	6,184	4,576	実績値	1			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		地元要望に応じて適切に実施、インフラ整備の一端を担っているため継続する。					
2	実行計画番号 53402	事業名	水路・溜池等整備事業				担当所属	耕地課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	工事等実施件数		件	・ため池等施設工事の実施 ・ため池等施設委託の実施	
	2025 予算	5,675	5,675	見込値	4			
	2025 決算	5,678	5,678	実績値	18			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		地元要望に応じて適切に実施、インフラ整備の一端を担っているため継続する。					
3	実行計画番号 53403	事業名	団体営土地改良事業				担当所属	耕地課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	事業加入件数		件	・土地改良施設維持管理適正化事業に対して拠出 ・頭首工施設、排水機場施設工事の実施	
	2025 予算	18,210	4,220	見込値	4			
	2025 決算	17,784	3,879	実績値	4			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		地元要望に応じて適切に実施、インフラ整備の一端を担っているため継続する。					
4	実行計画番号 53404	事業名	県営事業負担金				担当所属	耕地課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	事業件数		件	・市内で実施の県営事業に対して負担	
	2025 予算	122,651	39,551	見込値	5			
	2025 決算	137,589	34,389	実績値	5			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		県営事業実施に伴う負担金であり、農業基盤整備に不可欠であるため継続する。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 53405		事業名	土地改良事業費補助事業				担当所属	耕地課
	分類							2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・農業水利施設に対して補助 ・土地改良施設維持管理適正化事業に対して補助 ・農林水産施設災害復旧事業に対して補助	
						補助件数	件		
	2025	予算	15,275	15,275	見込値	11			
		決算	14,160	14,160	実績値	11			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		地元団体の農業水利施設に対する補償確約に基づくため継続する。また、適正化事業については地元要望に応じて適切に実施、インフラ整備の一端を担っている補助のため継続する。						
6	実行計画番号 53406		事業名	市費単独小規模事業				担当所属	耕地課
	分類							2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・農業施設の地元施工工事に対して補助	
						工事等実施件数	件		
	2025	予算	6,000	6,000	見込値	10			
		決算	5,482	5,482	実績値	9			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		地元要望に応じて適切に実施、インフラ整備の一端を担っているため継続する。						
7	実行計画番号 53407		事業名	資材事業				担当所属	耕地課
	分類							2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・地元施工工事に対する現物支給の実施	
						原材料の支給件数	件		
	2025	予算	800	800	見込値	15			
		決算	195	195	実績値	3			
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		地元要望に応じて適切に実施、インフラ整備の一端を担っているため継続する。						
8	実行計画番号 53408		事業名	多面的機能支払交付金事業				担当所属	耕地課
	分類							2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・地元団体が実施する農地の維持管理に対して補助	
						活動団体数	団体		
	2025	予算	96,271	24,070	見込値	35			
		決算	96,265	24,066	実績値	35			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		地元団体に対する、農地の維持管理に必要な原資であるため継続する。						

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 53409	事業名	土地改良区設立・運営指導事業				担当所属	耕地課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	運営支援をする土地改良区等の団体数		団体	・市内土地改良区に対する運営等の助言及び指導		
	2025 予算	928	928	見込値	8				
	2025 決算	912	912	実績値	8				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	市内土地改良区の円滑な運営を図るため、三重県土地改良事業団連合会への事業費負担等を継続するとともに、市内土地改良区等に対する直接的な指導及び助言についても継続していく。							
10	実行計画番号 53410	事業名	農村地域防災減災事業				担当所属	耕地課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	計画個所数		件	・頭首工施設の事業計画作成のうち機能診断を実施 2026年度に予算を繰り越して実施する。		
	2025 予算	20,000	0	見込値	1				
	2025 決算	0	0	実績値	0				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地元要望に応じて、予算を翌年度に繰り越した上で適切に実施、インフラ整備の一端を担っているため継続する。							
11	実行計画番号 53411	事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業				担当所属	耕地課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	工事等実施件数		件	当該年度事業実施なし。		
	2025 予算	0	0	見込値	0				
	2025 決算	0	0	実績値	0				
	基本施策への効果	判断不可		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地元要望に応じて適切に実施、インフラ整備の一端を担っているため継続する。							
12	実行計画番号 53412	事業名	土地改良区等電気料金高騰支援事業				担当所属	耕地課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	補助件数		件	・農業水利施設の運転に必要な電気料金の高騰分の一部を補助		
	2025 予算	3,000	977	見込値	30				
	2025 決算	2,251	0	実績値	28				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	物価高騰の影響を受けている土地改良区、水利組合等の団体を支援するため、農業水利施設の運転に必要な電気料金の高騰分の一部について補助を行ったことにより、団体の活動の負担軽減につながった。 2026年度においても、2025年度の予算を繰り越して支援する。							

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 53451		事業名	三重用水事業			担当所属	耕地課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	インフラ施設等維持管理事業					三重用水受益面積	ha	・三重用水水資源機構及び三重用水土地改良区の事業に対して維持管理費を負担
	2025	予算	43,441	43,441	見込値	1,633		
		決算	43,441	43,441	実績値	1,633		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
14	実行計画番号 53452		事業名	農業施設維持管理修繕事業			担当所属	耕地課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	インフラ施設等維持管理事業					除草ため池箇所数	箇所	・ため池の除草作業の実施
	2025	予算	4,419	3,395	見込値	15		
		決算	4,304	3,226	実績値	11		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
15	実行計画番号 53453		事業名	現年発生農林水産施設災害復旧事業			担当所属	耕地課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	インフラ施設等維持管理事業					復旧件数/被災件数	%	・災害復旧工事の実施
	2025	予算	20,000	20	見込値	100		
		決算	299	221	実績値	100		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	541	基本施策名	商業者支援を通じた地域経済の活性化	
		人口減少抑止策	DXの推進	該当
VISION	持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち			
みんなの目標	地域資源を生かした、観光と商業のにぎわい創出を支援することで、地域での経済効果が生まれている。			
基本施策の目的	地域経済の活性化を図るため、商業者の経営力向上に対する支援を行い、地域での消費活動の拡大を促進します。			
担当所属	商業振興課、産業政策課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	日用生活品を主に市内で購入している市民の割合	%	90.5	90.6	目標値	92.0	93.0	94.0	95.0
					実績値	87.6	89.0		
					達成状況	未達成	未達成		

2 基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	134,944	126,761	523,408	128,264				
一般財源	34,886	26,663	158,383	26,386				

3 基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	未達成
検 証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	成果指標となるLINEアンケート結果において、2025年度の実績値は2024年度と比較して微増であったものの、目標値には至らなかった。アンケート結果を検証したところ、市外で購入すると回答した人の約7割が、近隣市(津、亀山、四日市)で購入しているとの回答であった。 また、その理由として、「家から近い」「値段が安い」との回答が約6割であった。さらに、市内外の購入にかかわらず、買い物する際の店選びで重視する点の問いに対しても、「行きやすさ」「価格設定」との回答が約7割であったことからも、この2点が目標値を達成するためのボトルネックであると考えられる。要因として、地域特性や生活スタイルの変化が考えられるが、いずれにしても市内での購入を促進するためには、魅力ある店舗づくりが課題である。 また、物価高騰や人材不足当等、市内小規模事業者のおかれている厳しい状況は継続しているため、今後、様々な支援が必要である。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	構成実行計画は、地域経済の活性化を図るために欠かせないものであるため、今後も継続していく。 しかしながら、物価高騰や人材不足等、小規模事業者を取り巻く環境は厳しいため、鈴鹿商工会議所と連携しながら安定した経営が行えるよう継続的な支援を行う必要がある。 また、創業支援制度を通じて創業者への創業時及び経営力強化支援等、伴走支援を行うことで、市内小規模事業者の事業継続につなげ、地域経済の活性化を図る。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 54101		事業名	中小企業指導育成事業				担当所属	商業振興課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					補助金交付件数	件	・中小企業の指導、育成に取り組む鈴鹿商工会議所への補助金交付	
	2025	予算	12,400	12,400	見込値	1			
		決算	12,400	12,400	実績値	1			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		鈴鹿商工会議所が行う中小企業への指導育成等を支援することで、商業者の経営力の向上につながるため、今後も継続する。 また、商工会議所と情報共有を図り、中小企業のおかれている状況や商工会議所の取組を的確に把握し、必要な支援を検討していく。						
2	実行計画番号 54102		事業名	商店街近代化促進事業				担当所属	商業振興課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					補助件数	件	・商店街の活性化を促進する事業を行った団体への補助金交付	
	2025	予算	1,500	1,500	見込値	6			
		決算	825	825	実績値	4			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		商店街の活性化促進のための事業であり、地域経済及び消費活動の活性化につなげるため、今後も継続する。 商店街の活性化については、各団体の運営状況や取組等を把握し、長期的な視点で支援を検討していく。						
3	実行計画番号 54103		事業名	中小企業育成事業				担当所属	商業振興課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					保証料・利子補給交付件数	件	・商工組合中央金庫へ運用資金の預託 ・「鈴鹿市小規模事業者及び創業者向け資金の利子等補給金交付要領」で規定している融資制度の利用者に対する利子等の補給 ・「鈴鹿市創業促進補助金」を創設し、市内で創業した人に補助金交付	
	2025	予算	119,401	17,333	見込値	200			
		決算	114,945	13,067	実績値	133			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		小規模事業者へ利子等補給金の補給をすることで、資金調達の円滑化を促進することは、地域経済の活性化につながるため、今後も継続する。 また、鈴鹿商工会議所と情報共有を図ることで、市内の中小企業の状況を把握し、必要な支援について検討していく。						
4	実行計画番号 54104		事業名	消費者保護事業				担当所属	産業政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					立入検査実施店舗数	件	・第37回すずか消費生活展 ・製品安全4法に基づく立入検査	
	2025	予算	107	107	見込値	10			
		決算	94	94	実績値	10			
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		消費者保護事業の実施については、消費生活の安定と産業の発展、文化向上に寄与しているため、今後も継続する。						

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 54105		事業名	鈴鹿市プレミアム付商品券発行事業			担当所属	商業振興課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標 発行冊数	指標名 単位 冊	・仕様書の作成 ・プロポーザル審査に向けた準備 ・2026年度に予算を繰り越して実施	
	2025	予算	390,000	127,043	見込値	0		
		決算	0	0	実績値	0		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			鈴鹿市プレミアム付商品券発行事業の実施は、物価高騰による市民の負担軽減および市内経済の活性化を図るためであり、適切に発行できるよう制度設計を行い継続する。商品券発行については、計画どおり2026年度に実施する。				

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	542	基本施策名	地域資源のブランド力向上と魅力発信	
		人口減少抑止策	DXの推進	該当
VISION	持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち			
みんなの目標	地域資源を生かした、観光と商業のにぎわい創出を支援することで、地域での経済効果が生まれている。			
基本施策の目的	本市に対する興味・関心を高めるため、地域資源の発掘や磨き上げを行い、国内外に魅力を発信します。			
担当所属	商業振興課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	ふるさと納税寄附額（年間）	億円	3.0	4.9	目標値	4.3	5.1	6.1	7.3
					実績値	5.4	6.6		
					達成状況	達成	達成		

2 基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	328,435	289,839	427,997	351,847				
一般財源	326,492	287,891	403,161	326,962				

3 基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検 証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	成果指標である、ふるさと納税の寄附額については、ふるさと納税に関する取組だけではなく、伝統産業を中心とした物産振興や包括連携協定事業等との関わりを持つことで、目標値を上回る結果となった。 特に、市内事業者への説明回数が21回となるなど、直接事業者へふるさと納税の利点を説明することで、事業者にとっては販路開拓の一つの有効な手段としての認識が広まりつつある現状である。 一方で、返礼品の対象が特定の事業者に偏っている状況も見受けられることから、地域経済の活性化という観点からも、偏りのない返礼品のPR、さらなる新規事業者の発掘を進める必要がある。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画はいずれも、本市の地域資源のブランド力向上と魅力発信にとっては欠かせない事業であることから、いずれも目標達成に向けて継続していく必要がある。 特に、すずか応援寄附金推進事業は、市内事業者が広く参画できる事業であり、地域資源のブランド力向上や地域経済の活性化という観点からも効果的な事業である。引き続き、新たな中間管理業務委託事業者との連携を図りながら、寄附受付サイトの改築、体験型返礼品の充実、現地決済型システムの水平展開、リピーターの獲得等を進めることで、さらなる寄附額の拡大、地域経済の活性化につなげていきたい。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号	54201	事業名	地域資源発掘活用事業			担当所属	商業振興課	
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	イベント開催／参画件数		件	・全国的な鈴鹿墨の普及やPRのため、書道わぁるどかっぷを実施 ・大阪・関西万博において出展を行い、効果的なプロモーションを通して、市の特産物や伝統産業などをPRし、本市の魅力を世界に向けて発信	
	2025	予算	9,011	969	見込値	10			
		決算	8,888	846	実績値	13			
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			伝統産業については、鈴鹿墨、伊勢型紙ともに、参加型である書道わぁるどかっぷ等多くのイベント開催を通して、広く周知を図ることができ、その魅力の発信につなげることができた。一方で、包括連携協定事業については、新商品開発や販路開拓において一定の成果を得られてきた中、情報発信の方法等、今後の方向性について、事業者の声を汲みながら、進めていく必要がある。					
2	実行計画番号	54202	事業名	すずか応援寄附金推進事業			担当所属	商業振興課	
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	市内事業者等への説明回数		回	・市内事業者への説明回りを年間を通して行い、返礼品登録事業者及び返礼品の充実を図り、寄附額を拡大 ・あとからふるさと納税を活用することで、新たな寄附手段を導入 ・新たな中間管理業務委託事業者を選定し、寄附額を拡大	
	2025	予算	400,000	400,000	見込値	12			
		決算	324,528	324,528	実績値	21			
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			拡大の一途をたどるふるさと納税市場の中で、ふるさと納税を通して、本市の地域資源の魅力を発信し、返礼品の充実を中心とした取組を継続する。 併せて、中間管理業務委託事業者との連携を密にし、リピーターの獲得や寄附受付サイトの見せ方等を改善することで、さらなる寄附額の拡大につなげていきたい。					
3	実行計画番号	54203	事業名	物産振興事業			担当所属	商業振興課	
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	伝統技術を活用した新商品数		件	・伊勢型紙について、東京での展示会や市内小学校での啓発事業を実施 ・書道文化の効果的な振興のため、鈴鹿墨について、東京での展示会への補助を実施 ・本市の物産の周知のため、物産協会が名古屋での物産展に出展	
	2025	予算	3,082	331	見込値	5			
		決算	2,965	214	実績値	5			
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			国伝統的工芸品である伊勢型紙と鈴鹿墨は、ともに本市を代表する地域資源の一つであり、こうした伝統的工芸品を広くPRすることは、ブランド力の向上につながるものである。 一方で、現在の生活様式では伝統的工芸品を活用する機会が減少していることから、国や県等の関係機関とも連携しながら、さらなる振興に努める必要がある。					
4	実行計画番号	54251	事業名	伝統産業会館管理運営事業			担当所属	商業振興課	
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	指定管理者との打合せ回数		回	・指定管理者との連携の下、来館者への展示案内、体験事業の実施等を通して、伝統産業を振興 ・館内に設置したポケふた（マンホールのふた）を活用することで、伝統産業に馴染みが薄い来館者に対して、魅力を発信	
	2025	予算	15,904	1,861	見込値	12			
		決算	15,466	1,374	実績値	12			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	543	基本施策名	観光資源の活用による交流機会の拡大	
		人口減少抑止策	DXの推進	該当
VISION	持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち			
みんなの目標	地域資源を生かした、観光と商業のにぎわい創出を支援することで、地域での経済効果が生まれている。			
基本施策の目的	様々な観光資源の活用により観光需要の拡大と平準化を図り、交流人口・関係人口を増やすことで地域に経済効果を生み出します。			
担当所属	観光・モータースポーツ局			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	市内における観光消費額(推計値)(年間)	億円	302	292	目標値	355	380	380	380
					実績値	270	335		
					達成状況	未達成	未達成		

2 基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	51,293	50,471	51,082	47,126				
一般財源	1,723	2,136	5,331	2,319				

3 基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	未達成
検 証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	観光入込客数は、コロナ禍には半減したが、2023年5月の5類移行後は、旅行・ビジネスの両面において交流機会は拡大しており、本市における観光入込客数は回復傾向にある。 同様に、観光消費額についても回復傾向にあるものの、宿泊・日帰りともに戻りは鈍く、目標値の達成には至らなかった。 コロナ禍を経たことで、「観光の在り方」そのものが変化してきており、観光産業の生産性向上と観光地経営の高度化に向けた取組が求められている。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	コロナ禍を経たことで、「観光の在り方」そのものが変化してきており、地域における観光資源の保全と観光とが両立し、地域住民にも配慮した持続可能な形での観光誘客を実現していく必要がある。 さらに、観光産業の持続可能性という点においては、地域資源の磨き上げや発掘による高付加価値化や、周遊性向上による滞在時間の延伸など、観光産業全体の生産性向上が必要である。 今後においても、官民連携のもと、構成実行計画の施策展開を通して、様々な地域資源を掛け合わせ、観光消費額拡大を目指していく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 54301		事業名	観光振興事業				担当所属	観光・モータースポーツ局
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					市の観光情報発信日数	日	・市ウェブサイト、SNS等により観光情報の発信 ・新名神高速道路・鈴鹿PAを活用した情報発信 ・鈴鹿市観光協会など、市内観光事業者との連携による観光情報の発信 ・市民祭などの各実行委員会によるタイムリーな情報発信	
	2025	予算	36,216	3,893	見込値	365			
		決算	32,918	595	実績値	365			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		国は従来の人数に依存しない観光の質的向上を目標に掲げる等、「観光の在り方」そのものが変わりつつある。従来のイベント集客など、アナログ的な手法だけではなく、オンライン技術を活用するなど、様々な方法で本市の魅力を発信しつつ、観光需要の平準化に向けた取組を展開することで、観光消費額の拡大を図っていく。						
2	実行計画番号 54302		事業名	モータースポーツ等振興支援事業				担当所属	観光・モータースポーツ局
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					市主体のモータースポーツ普及啓発活動回数	回	・市広報誌へのモータースポーツ関連記事掲載 ・モータースポーツ振興コーナーにおける車両等の展示 ・モータースポーツ普及啓発事業の実施	
	2025	予算	2,952	317	見込値	12			
		決算	2,840	206	実績値	18			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		F1日本グランプリや鈴鹿8時間耐久ロードレースなど国際的なレースを活用し、国内外に向けて「モータースポーツのまち」を発信するとともに、モータースポーツ普及啓発を通して、市民のシビックプライドを醸成することは、郷土愛をきっかけとした将来の関係人口・定住人口の獲得にも有効であると考えられる。今後もeモータースポーツをはじめ、様々な手法を用いて、新しいモータースポーツファンづくりに取り組む。						
3	実行計画番号 54303		事業名	鈴鹿F1日本GP地域活性化協議会事業				担当所属	観光・モータースポーツ局
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会開催数（全体会議・部会）	回	・2024大会取組事業の効果検証（書面） ・2025大会取組事業の検討（書面） ・2025大会取組事業に関する議決（書面） ・おもてなし部会の開催 ・環境整備部会の開催 ・バス輸送検討に関する小部会開催 ・白子駅周辺滞留対策に関する小部会開催 ・全体会議	
	2025	予算	6,800	731	見込値	3			
		決算	7,000	731	実績値	5			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		世界的な人気の高まりを受けて多くの観戦客で賑わう「F1日本グランプリ」は、受入環境を含め、官民連携のもと様々な施策の展開が求められている。前年大会の改善点を共有し、関係機関の連携を図り、より効果的な運営を目指す。						
4	実行計画番号 54304		事業名	モータースポーツ団体支援事業				担当所属	観光・モータースポーツ局
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					モータースポーツの普及・理解促進の活動回数	回	・市民に身近な向けたモータースポーツ振興 ・鈴鹿モータースポーツ友の会が実施するイベント及び企画 ・全日本学生自動車連盟が実施するイベント及び企画	
	2025	予算	1,124	121	見込値	12			
		決算	1,124	121	実績値	7			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		従来の手法に留まらず、新しいモータースポーツファンづくりを意識した事業展開が求められていることから、モータースポーツに対する関心の有無を問わず、市民のシビックプライド醸成に向けて、様々な施策の展開を求めていく。						

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号	54351	事業名	観光自動車駐車場管理運営事業				担当所属	観光・モータースポーツ局
	分類	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
						開設日数	日	・観光駐車場開設日数及び利用台数 (4月)5日 (千代崎)21台 (鼓ヶ浦)79台 (5月)4日 (千代崎)28台 (鼓ヶ浦)133台 (6月)9日 (千代崎)29台 (鼓ヶ浦)130台 (7月)9日 (千代崎)108台 (鼓ヶ浦)231台 (8月)21日 (千代崎)190台 (鼓ヶ浦)258台 年末年始開放日 9日	
	2025	予算	1,357	0	見込値		70		
		決算	1,166	562	実績値		57		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
6	実行計画番号	54352	事業名	海浜観光施設維持管理事業				担当所属	観光・モータースポーツ局
	分類	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
						点検回数	回	・海浜観光施設の点検・保守(1回/月以上) (千代崎)観光案内所 千代崎海水浴場公衆トイレ (鼓ヶ浦)観光案内所 鼓ヶ浦海水浴場北トイレ	
	2025	予算	1,343	144	見込値		12		
		決算	1,302	104	実績値		12		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
7	実行計画番号	54353	事業名	鈴鹿山渓施設維持管理事業				担当所属	観光・モータースポーツ局
	分類	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
						点検回数(登山道・山渓施設)	回	・鈴鹿山渓登山道危険箇所点検 (春季)4/26 (秋季)11/12 ・鈴鹿山渓施設の点検・保守(7回) 小岐須渓谷ログトイレ 小岐須渓谷屏風岩吊橋	
	2025	予算	1,165	125	見込値		6		
		決算	651	0	実績値		9		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
8	実行計画番号	54354	事業名	東海自然歩道維持管理事業				担当所属	観光・モータースポーツ局
	分類	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
						点検回数(自然歩道、草刈)	回	・パトロール(4回) ・草刈り(2回)	
	2025	予算	125	0	見込値		6		
		決算	125	0	実績値		6		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	611	基本施策名	平等で平和な社会の実現	
		人口減少社会適応策	DXの推進	非該当
VISION	みんなで支える　自分らしく生きるまち			
みんなの目標	多様性を認め合う意識が醸成され、自分らしく暮らしている。			
基本施策の目的	人権侵害の生じない社会の実現を図るため、一人ひとりが持つ違いを認め合い、人権問題は誰もが関わりのあるものという認識を深めることで、自発的に差別をなくすための行動ができる社会を目指す啓発活動を推進します。 また、人類史上、最も悲惨な戦争体験を風化させないように、平和の尊さを訴え、平和意識の向上を図るための啓発に取り組みます。			
担当所属	人権政策課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	啓発イベントへの参加者数（年間）	人	1,566	2,599	目標値	2,500	3,000	3,500	4,000
					実績値	3,121	4,987		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	5,518	5,348	6,337	5,883				
一般財源	5,083	4,911	5,552	5,160				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	啓発イベントを継続して実施することで、市民の認知度が高まり、参加者の増加につながり目標値は達成できている。 人権・平和啓発を継続することは、社会の偏見解消や人権意識の向上を促すだけでなく、新たな課題への対応や差別被害の未然防止にも繋がる。その一方で、広範な対象者に合わせ、内容が固定化しており、マンネリ化しているのが現状である。今後は、他課や他部署との連携を強化し、人権という枠組みに固執せず、既存のイベントを刷新していく。多様化する人権課題に対し、状況に応じて柔軟に対応できる体制づくりを進め、効果的で持続可能な人権啓発事業を推進する。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、多様化、複雑化する人権問題解決に向け、今後も最新の人権動向を的確に把握し、効果的で誰もが排除されない共生社会の実現を目指し、目標達成に向けて継続的に取り組んでいく。 また、情報化社会の進展に伴い深刻化するインターネット上の悪質な差別的書き込みに対し、引き続きモニタリングを強化する。 人権・平和啓発事業について、「人権尊重都市宣言」及び「非核平和都市宣言」の趣旨に基づき、より多くの方が参加・関心を持てるよう、一方的な情報提供から参加型・体験型の内容へと移行し、多様な形式で啓発イベントを実施。正しい知識と理解を深める機会を提供することで、人権や平和への意識の高揚に繋げる。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 61101		事業名	非核平和都市宣言事業			担当所属	人権政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					イベントの開催回数	回	戦後80年、鈴鹿市非核平和都市宣言40周年記念事業として、平和への祈り展、被爆体験記朗読会を開催した。
	2025	予算	996	996	見込値	1		
		決算	995	995	実績値	1		
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		紛争や核戦争の危機が依然として存在し、人類の生存に大きな脅威を与えている中、社会全体の意識啓発に努め、非核と平和への意識を風化させないための、若年層に向けた被爆体験記朗読会など、学校教育との連携を図る。また、今後も幅広い層に向けた、恒久平和と非核の実現に向けた啓発活動を継続していく。					
2	実行計画番号 61102		事業名	人権尊重都市宣言事業			担当所属	人権政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					講演会の開催回数	回	・地区別人権尊重まちづくり講演会を12地区13か所で開催
	2025	予算	210	210	見込値	13		
		決算	199	199	実績値	13		
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		多様化、複雑化する人権問題の解決に向けて、今後も効果的で継続的な人権啓発事業を行う必要がある。一人ひとりの人権が守られ、参加者が人権問題を「自分ごと」として捉える契機となるよう、新たな講師の選定や参加しやすい環境を整えるなど、人権啓発の取組を推進する。					
3	実行計画番号 61103		事業名	人権啓発事業			担当所属	人権政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					人権啓発事業の開催回数	回	・じんけんフェスタinすずかの開催 ・人権を考える市民のつどいの開催 ・ヒューマン夏フェスタ人権ふれあい劇場の開催
	2025	予算	4,115	3,330	見込値	3		
		決算	3,674	2,951	実績値	3		
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		多様化、複雑化する人権問題の解決に向けて、今後も効果的で継続した人権啓発事業を行う必要がある。啓発イベントについては、幅広い情報発信に努めるとともに、参加者が主体的に学べる体験型・参加型の内容へ工夫する。また、イベント後のアンケート調査を参考に改善点や要望を把握し、今後の改善に努めたい。インターネット上の悪質な差別書込みに対し、引き続きモニタリングを実施し、被害の防止を図る。					
4	実行計画番号 61151		事業名	人権擁護協議会補助等事業			担当所属	人権政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	法令等に基づく事業					補助団体数	団体	・人権擁護委員協議会負担金 ・人権擁護委員会活動に要する経費 ・人権擁護委員退任に関する経費
	2025	予算	1,016	1,016	見込値	1		
		決算	1,015	1,015	実績値	1		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	612	基本施策名	地域における人権・福祉の拠点づくり	
		人口減少社会適応策	DXの推進	非該当
VISION	みんなで支える　自分らしく生きるまち			
みんなの目標	多様性を認め合う意識が醸成され、自分らしく暮らしている。			
基本施策の目的	一人ひとりの人権意識を育み、人権・同和問題の解決を図ることと、地域住民の福祉の向上を図るため、隣保館や児童センターにおいて地域住民の交流や児童の健全な遊びを通じた人権啓発や情操の育成と、相談支援に取り組みます。			
担当所属	人権政策課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	隣保館・児童センター事業への参加者数（年間）	人	58,149	67,510	目標値	60,650	61,650	62,650	63,650
					実績値	69,304	76,326		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	60,435	55,148	63,988	61,113				
一般財源	26,818	23,606	30,075	25,385				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	成果指標の目標値に対して、実績値を上回ることができる結果となった。要因のひとつとしては、隣保館と児童センターが併設となっていることを生かし、こどもから高齢者まで幅広い年代が参加できるイベントに特に多くの人の参加があったことによる。また、サークル等の貸館において、継続的な利用者がいることも要因と考えられる。 今後も、地域住民のみならず市民一人一人の利用をしてもらうことができるように、各館で参加しやすい効果的な事業を実施する取組の検討が必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、隣保館及び児童センターが市民一人一人の「啓発・福祉・交流」の拠点であり、多様性が求められる社会の中で自分らしく生きるという目標を果たすために、重要かつ必要不可欠であることから、目標達成に向けて継続的に取り組んでいく。 そのために、隣保館及び児童センターの設置目的を念頭に置き、幅広い年代の交流の場として、人権三法や様々な人権問題なども組み込みながら、多種多様な内容等を工夫し、事業を推進していく。また、児童センターについては、地域子育て支援拠点としての役割を持つ側面もあることから、親子の交流の場として事業を取り組んでいく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 61201	事業名	住宅新築資金等貸付事業				担当所属	人権政策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	滞納整理件数		回	・債務者との面談（今後の償還計画の確認、債務承認書受取） ・債務者へ電話連絡（償還計画、近況確認） ・債務者宅臨宅（近況確認） ・戸籍取得（家系図作成） ・督促状の送付、納付指導 ・法律相談（訴訟後の対応、債権回収対応に関する確認）	
	2025 予算	2,266	−374	見込値	40			
	2025 決算	960	−3,805	実績値	64			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	債務者に対する督促状の送付、納付指導は、円滑な債権回収に必要不可欠であるため、今後も継続する。 また、納付指導に従わないケースなどについては、弁護士相談を活用し、適切な債権回収事務を遂行していく。						
2	実行計画番号 61202	事業名	隣保館運営事業				担当所属	人権政策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	各種事業（講座、イベント等）の実施回数		回	・各隣保館による様々な講座、イベントの開催（文化祭、敬老祭、いい風呂演芸会、各種講座等） ・人権同和問題講演会の開催 ・人権啓発広報誌等の作成及び配布（ぶらっとー宮・啓発カレンダー・啓発手帳）	
	2025 予算	3,062	2,252	見込値	270			
	2025 決算	2,976	1,843	実績値	245			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	各種講座やイベント等を通じて、隣保館は人権啓発及び住民交流の拠点となっていることから、今後も継続して実施する。活動指標の実績値は見込値に達していないが、各館において、従来の参加者に加え、新たな幅広い層の人にも参加してもらえるようなイベント内容を工夫や検討を行いながら、今後も継続的に実施できるように取り組んでいく。						
3	実行計画番号 61203	事業名	児童センター運営事業				担当所属	人権政策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	各種事業（イベント、学習支援）の実施回数		回	・各種児童センターによる様々なイベント等の開催（ふれあいデー、乳幼児と保護者の集い、すくすくデー等） ・児童図書の購入	
	2025 予算	584	504	見込値	120			
	2025 決算	569	467	実績値	207			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地域における子育て親子の交流の場であったり、遊びを通してこどもの育成に関わる拠点として、イベント等の各種事業を今後も継続していく。また、各館において、こどもや親子などが興味・関心を持てる内容を含めながら企画し、積極的に事業に取り組んでいく。						
4	実行計画番号 61204	事業名	隣保館長寿命化改修事業				担当所属	人権政策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	長寿命化改修対象隣保館数		箇所	当該年度事業実施なし。	
	2025 予算	0	0	見込値	0			
	2025 決算	0	0	実績値	0			
	基本施策への効果	判断不可		今後の方向性	完了			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	当該年度事業実施なし。						

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号	61251	事業名	地域改善対策事業			担当所属	人権政策課
	分類						2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	・年間除草（一ノ宮、徳田町） ・集会所の業務委託(消防設備点検)	
					年間除草回数	回		
	2025	予算	767	755	見込値	3		
		決算	767	754	実績値	5		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

6	実行計画番号	61252	事業名	隣保館管理運営事業			担当所属	人権政策課
	分類						2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	・隣保館の光熱水費・燃料費等 ・隣保館の施設管理委託 ・隣保館の施設維持修繕 ・隣保館の入浴施設管理	
					維持管理対象隣保館数	箇所		
	2025	予算	30,108	9,897	見込値	3		
		決算	30,010	9,868	実績値	3		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

7	実行計画番号	61253	事業名	児童センター管理運営事業			担当所属	人権政策課
	分類						2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名 / 単位	・児童センターの光熱水費・燃料費等 ・児童センターの施設管理委託 ・児童センターの施設維持修繕	
					維持管理対象児童センター数	箇所		
	2025	予算	27,201	17,041	見込値	2		
		決算	25,831	16,258	実績値	2		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	613	基本施策名	男女共同参画に関する意識の向上	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	みんなで支える　自分らしく生きるまち			
みんなの目標	多様性を認め合う意識が醸成され、自分らしく暮らしている。			
基本施策の目的	ジェンダーギャップを解消し、男女が社会の対等な構成員として、個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現に向けた取組を進めます。			
担当所属	男女共同参画課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	男女共同参画に関する意識の普及度	%	73.9	77.4	目標値	74.3	74.6	74.8	75.0
					実績値	81.2	77.4		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	15,138	13,646	15,309	14,545				
一般財源	13,389	13,646	13,344	12,652				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	目標値は達成しており、意識の定着が着実に進んでいることがうかがえる。しかし、昨年度に比べると実績値は若干低下した。これは、市が主催する事業などで実施したアンケートにおいて、「男女共同参画に関する意識の普及度」を測ったところ、若年層における男女共同参画に関する意識の浸透が十分でない傾向が見受けられたことが一つの要因である。 一方、60歳代以上の世代については、事業の効果により一定の啓発が進んだと見受けられる。 しかしながら、アンケートの結果では一定の成果が見られるものの、都道府県別ジェンダーギャップ指数などの指標を踏まえても、実際の社会生活においては、男女間の賃金格差など経済分野をはじめあらゆる分野における男女格差が依然課題として残されている。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	意識浸透が十分ではない若年層を含め、幅広い世代へ男女共同参画の理解促進に向け、引き続き更なる向上に向けて事業を継続していく。 なお、昨年度の課題であった60歳代への啓発については改善が図られたため、今後も普及度の持続のために、各世代の特性に応じた効果的な啓発を実施するとともに、ジェンダーギャップの解消に向けて、市内女性の就労支援について民学官が連携し、誰もが個性と能力を十分に発揮できる社会の実現を目指し、幅広い視点から効果的な事業を展開し継続していく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 61301		事業名	相談事業				担当所属	男女共同参画課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					女性のための電話相談開設日数	日	・女性のための電話相談（延べ144件）実施 ・月1回の面接相談（延べ5件）実施 ・相談員のスキル向上を図るため、月1回外部講師を招き事例検討会を実施	
	2025	予算	1,731	1,731	見込値	126			
		決算	1,604	1,604	実績値	126			
	基本施策への効果			大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			相談者の家庭や職場等における様々な悩みに対し、経験を積んだ相談員が丁寧な傾聴を行うとともに、必要に応じて関係機関へ連携・案内を行った。これらの支援を通じて相談者が自ら解決する力の向上をサポートし、自尊感情の向上や、エンパワーメントの促進につながっているため、今後も事業を継続していく。 また、合わせて相談員の資質向上のために、事例検討会も継続していく。					
2	実行計画番号 61302		事業名	男女共同参画基本計画推進事業				担当所属	男女共同参画課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業					男女共同参画に関する講演会等実施回数	回	・関係部署と連携し職員向け研修を実施 ・県と連携して初の男性講座を実施 ・市主催で、女性人材育成支援講座や、エンパワーメント講座を実施 ・男性の家庭参画を促進する講演会を実施 ・他課と連携し、市内高校文化祭やスポーツイベント等で啓発活動を実施 ・男女共同参画審議会を開催	
	2025	予算	2,323	1,843	見込値	19			
		決算	2,011	1,531	実績値	21			
	基本施策への効果			大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			職員研修をはじめ、男女双方を対象とした様々な啓発事業（男性講座、女性人材育成支援研修、エンパワーメント講座等）を通し、あらゆる年代層の市民の意識の向上を図り、特に60歳代以上の意識向上に努めることができた。今後も引き続き、多様な啓発事業を実施する。 また、参加率が低い20歳～40歳代に対しては、効果的な事業を検討し参加を促し実績の向上を図る。					
3	実行計画番号 61351		事業名	男女共同参画センター管理運営事業				担当所属	男女共同参画課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業					男女共同参画センター開館日数	日	施設利用者の安全性・快適性を確保するとともに、施設の円滑な運営管理に努めた。	
	2025	予算	11,255	9,770	見込値	289			
		決算	10,930	9,517	実績値	289			
	基本施策への効果					今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	614	基本施策名	多文化共生社会の実現	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	みんなで支える　自分らしく生きるまち			
みんなの目標	多様性を認め合う意識が醸成され、自分らしく暮らしている。			
基本施策の目的	多様性と包摂性のある社会の実現による地域の活性化を図るため、外国人市民と日本人市民が、互いの国籍や文化的な違いを認め合い、誰もがいきいきと安心して暮らせる多文化共生社会の実現に向けた取組を進めます。			
担当所属	市民対話課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	「多文化共生社会が実現しているか」の回答割合（日本人及び外国人の肯定的な回答の合計値）	%	41.0	54.3	目標値	55.0	60.0	65.0	70.0
					実績値	57.7	77.1		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	50,849	46,930	44,726	41,518				
一般財源	37,251	36,713	10,464	6,945				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	多文化共生に肯定的な市民の割合は上昇傾向にあり、2025年度実績においては目標値を達成することができた。これは、「鈴鹿市多文化共生推進計画」に基づく「多言語での情報発信」「通訳端末などのデジタル技術を活用した相談体制の確保」「多文化共生をテーマとした啓発事業」などの推進による成果と分析できる。 一方で、数値的な意識の高まりに反して、依然として誤った認識や偏見に起因する事象も見られるため、市民に対する意識啓発の内容をより実効性の高いものへと工夫・充実させるとともに、外国人市民の日本語能力を高め、地域においてより細やかなコミュニケーションが可能になるよう、2025年度から開始した企業向けオンライン日本語教室をはじめとする日本語教育環境の確保が必要となる。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、市民の多文化共生意識の醸成と各種事業の推進に必要不可欠であることから、引き続き目標の達成に向けて取り組んでいく。 まず、多文化共生に関する市民意識は着実に向上しており、多言語情報発信、デジタル相談体制の充実及び啓発事業については、今後も継続して推進していく。 一方で、依然として残る誤解や偏見の解消に向け、日本人市民への啓発活動を継続するとともに、外国人市民が日本の法やルールを理解し、地域社会に円滑に参画できるよう、施策の充実を図る。 また、外国人市民の日本語能力の向上が重要であることから、地域日本語教室への支援を継続するとともに、オンライン初級日本語教室についても企業への周知を工夫するなど、より実効性の高い事業として展開していく。 これらの施策を着実に推進することで、日本人市民と外国人市民が互いを理解し尊重しながら共生できる、秩序ある多文化共生社会の実現を目指す。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 61401		事業名	多文化共生推進事業			担当所属	市民対話課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・公民館や小学校における出前講座 ・広報すずかへの掲載 ・イベントへの参加等
						多文化共生に関する啓発事業（講演会、研修、広報など）の実施回数	回	
	2025	予算	16,222	7,511	見込値	13		
		決算	13,279	4,473	実績値	17		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			日本人市民と外国人市民が互いの文化を理解し、地域で共生していくためには、双方への啓発活動が不可欠である。2025年度は、見込値を大きく上回る活動を実施できたが、引き続き、啓発活動の周知・広報方法を工夫し、より多くの市民に対して働きかけを行っていく。				
2	実行計画番号 61402		事業名	鈴鹿国際交流協会補助事業			担当所属	市民対話課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・鈴鹿国際交流協会に対する補助金の交付
						理事会、定例会への出席回数	回	
	2025	予算	27,993	2,442	見込値	14		
		決算	27,993	2,226	実績値	17		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			鈴鹿国際交流協会は、外国人住民との幅広いネットワークを有し、これまで培ってきた豊富な経験を生かした柔軟な事業展開が可能な団体である。このため、今後も同協会の活動に対し、財政面及び人的面の継続的な支援を行っていく。また、安定的な運営体制の確保に向け、賛助会員の増加等による自主財源の確保についても働きかけていく。				
3	実行計画番号 61403		事業名	国際親善事業			担当所属	市民対話課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・友好都市であるベルフォンテン市との青少年相互交流事業の実施 ・ベルフォンテン市長をはじめとする行政関係者の訪問受入
						海外都市との親善、交流に関する文書通信の送付数	通	
	2025	予算	511	511	見込値	20		
		決算	246	246	実績値	11		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			友好都市であるベルフォンテン市との青少年相互交流事業については、国際理解の促進及び多文化共生意識の醸成に一定の効果が認められるものの、社会情勢の変化や財政状況等を踏まえ、今後の事業のあり方について見直しを検討していく必要がある。				

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	621	基本施策名	地域づくり協議会及び市民活動団体の支援	
		人口減少社会適応策	DXの推進	非該当
VISION	みんなで支える　自分らしく生きるまち			
みんなの目標	まちづくりの担い手である多様な主体の連携・協働により、地域の課題解決に取り組んでいる。			
基本施策の目的	協働のまちづくりを進めるために、地域づくりに対する住民の主体性を育みながら、地域づくり協議会や市民活動団体の運営力の向上と活性化を図ります。 また、多様なまちづくりの主体同士が連携しながら、それぞれの特性を生かした課題解決を推進します。			
担当所属	地域協働課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	地域づくり協議会や自治会、PTA、市民活動団体等による活動に自発的に参加、または自ら取り組んでいる市民の割合	%	20.7	20.6	目標値	35.0	40.0	45.0	50.0
					実績値	42.9	40.9		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	216,783	212,233	223,886	217,623				
一般財源	210,648	206,214	135,730	129,621				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	2025年度の目標は達成したものの、2024年度の実績と比較すると実績値が微減している。 少子高齢化や高齢期の就労ニーズの高まりなどから、地域づくり協議会や自治会、PTA、市民活動団体等への活動に参画する担い手は減少しており、市内の地域づくり協議会や自治会等の各団体においても、活動内容の合理化や変更を行うなどの影響がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、地域の課題解決のために必要不可欠なものであることから、いずれの事業も継続的に取り組み成果目標の達成を図る。 市公式LINEを活用したアンケート結果からも、まちづくりに関心のある市民は一定数存在しており、地域のまちづくり活動を行う各団体での担い手不足などの課題解決に向けて、地域で活躍する人材育成や市民活動の情報発信に関する新たな取り組みを検討する。 また、地域で市民活動を行う各団体の活動内容の見直しといった動きに対しても、その活動が継続できるように丁寧な支援を実施する。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 62101	事業名	市民参加推進事業				担当所属	地域協働課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	地域づくり、市民活動及び協働について、周知・啓発や情報発信を行った回数		回	・鈴鹿市まちづくり活動補償制度の運営 ・市民活動団体交流事業「つながろう鈴鹿ネットワーク」を開催 ・すずか市民活動情報広場の運営	
	2025 予算	3,828	3,468	見込値	55			
	2025 決算	3,795	3,440	実績値	197			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	当該事業の実施は、直接的、あるいは間接的に各団体の運営力の向上や活性化に寄与するものであり、継続的な事業の実施することで、住民主体のまちづくり活動を下支えするものである。 すずか市民活動情報広場については、協働のまちづくりの更なる推進につながる有益な情報が発信できるよう情報収集に努める。							
2	実行計画番号 62102	事業名	まちづくり応援補助事業				担当所属	地域協働課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	鈴鹿市まちづくり応援補助金の補助交付決定事業数		件	・まちづくり応援補助金を交付	
	2025 予算	1,916	0	見込値	13			
	2025 決算	1,880	20	実績値	12			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	まちづくり応援補助金は「龍谷ソーラパーク鈴鹿」の収益一部からの寄付金を原資に、「住民の想いを形にする」また「地域のやる気を応援する」ことを目的としており、住民主体のまちづくりを推進する上で、多様な地域課題の解決に向けた団体の活動を直接的に支援できるものであることから、その必要性、有効性が高いものであるため、継続する。							
3	実行計画番号 62103	事業名	地域づくり推進事業				担当所属	地域協働課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	協議会の支援及び協議のための訪問、来課対応回数		回	・地域づくり一括交付金を交付 ・人的支援として、市の体制を構築するとともに適宜担当グループとしての訪問や来課による支援を実施	
	2025 予算	88,599	8,085	見込値	70			
	2025 決算	83,431	2,917	実績値	141			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地域の裁量で執行が可能な地域づくり一括交付金を交付することは、地域の自主性を尊重し地域の特性に応じた住民主体のまちづくりの推進に寄与している。 市域全体に係る課題については、有識者を招へいした講演会や研修会を開催するなど、支援のバリエーションを増やし進める。							
4	実行計画番号 62104	事業名	自治会委託事務				担当所属	地域協働課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	自治会加入率		%	・自治会に対する委託料の交付 ・自治会長に対する報償金の交付	
	2025 予算	109,945	109,945	見込値	80			
	2025 決算	108,978	108,978	実績値	78			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	広報紙の配布等、市の簡易な事務の一部を自治会に委託することにより、円滑な市政運営につながっていることから、今後も継続する。						

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 62105	事業名	自治会団体事務				担当所属	地域協働課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	自治会連合会加入率		%	・自治会連合会への補助金の交付 ・永年在職者表彰の実施 ・鈴鹿市自治会連合会に対する活動支援 ・三重県自治会連合会に対する活動支援	
	2025 予算	2,589	2,023	見込値	99			
	2025 決算	2,530	2,057	実績値	99			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	自治会連合会に対して補助金を交付することにより、同会の活動が推進され、自治会相互の親睦と協調及び連絡調整が図られていることから、継続して実施する。						

6	実行計画番号 62106	事業名	集会所建設費補助事業				担当所属	地域協働課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	自治会からの補助申請件数		件	・集会所の修繕工事等に対する補助金の交付	
	2025 予算	12,209	12,209	見込値	16			
	2025 決算	12,209	12,209	実績値	16			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地域住民自らが運営し、維持管理する集会所に対して補助金を交付することにより、地域住民の福祉向上及びコミュニティ活動の推進が図られている。						

7	実行計画番号 62107	事業名	協働によるまちづくりを推進する職員力強化事業				担当所属	地域協働課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	地域づくりに関する職員研修の開催数		回	・新規採用職員、5年目職員、新任グループリーダー、地域づくりコーディネーターを対象とした地域づくりに関する研修 ・職員を対象とした地域づくり、協働に関する研修の実施 ・地域づくり研修生制度の実施	
	2025 予算	0	0	見込値	3			
	2025 決算	0	0	実績値	6			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	協働によるまちづくりの推進に当たっては、職員の地域づくりに対する協働への意識向上が不可欠であり、そこに向けて、継続的に研修を実施していくことで、職員の地域づくり対する協働の意識の醸成につながる。効果については即時的なものではないため、繰り返し周知・啓発する。						

8	実行計画番号 62108	事業名	地縁団体認可事業				担当所属	地域協働課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	地縁団体認可数		件	・申請のあった自治会からの地縁団体の認可申請に対する認可手続き ・告示事項変更に伴う告示 ・地縁団体の認可申請係る各種支援	
	2025 予算	0	0	見込値	1			
	2025 決算	0	0	実績値	4			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地縁団体が地方自治法に基づく法人格を得るための認可手続きを行うに当たり、助言等の支援が必要であるため、引き続き実施する。						

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 62109		事業名	コミュニティ施設設備等購入費補助事業			担当所属	地域協働課
	分類						2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標 補助件数	指標名	単位 件	・補助金の交付
	2025	予算	4,800	0	見込値	3		
		決算	4,800	0	実績値	2		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			一般社団法人自治総合センターが管轄する一般コミュニティ助成金として、申請を行った自治会等のうち、同センターにより採択された団体に対して補助金が交付されるものである。自治会等の設備等が充実し効果的であることから、今後も継続する。				

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	622	基本施策名	公民館事業の充実と適切な管理運営	
		人口減少社会適応策	DXの推進	非該当
VISION	みんなで支える　自分らしく生きるまち			
みんなの目標	まちづくりの担い手である多様な主体の連携・協働により、地域の課題解決に取り組んでいる。			
基本施策の目的	地域住民のニーズに応える様々な講座や教室、サークル活動を通じ、学びと交流の拠点として、地域の活性化に貢献します。 また、安心して利用できる施設として、適切な管理運営を図ります。			
担当所属	地域協働課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	公民館などで行っている学習活動への参加者数（年間）	人	188,000	202,281	目標値	279,000	279,000	279,000	279,000
					実績値	199,533	274,757		
					達成状況	未達成	未達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	300,521	284,783	355,804	336,800				
一般財源	290,934	276,979	320,044	307,035				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	公民館などでの学習活動参加者数は、コロナ禍以前の利用水準に近づいているものの、依然として未達成となっている。 公民館利用においては、講座やサークル活動への参加が主なものとなるが、利用者が高齢化するとともに、固定化している状況が見受けられる。コロナ禍を契機とした利用控えも一つの要因であると考えられるが、定年延長や共働き世帯の増加などにより、平日の昼間、仕事で公民館を利用したくてもできないという社会状況の変化も要因の一つと考えられる。 一方で、公民館においては、様々な分野の事業を学ぶことができるとともに、参加者同士の交流もできることから、利用された方のリピート率は高い。 公民館を利用したことがない方に、利用してもらいやすい環境整備が課題である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、地域の課題解決のために必要不可欠なものであることから、目標達成に向けて継続していく。 公民館の利用者数は、目標値に届いていない状況であることから、市民に公民館等を利用してもらえるよう、地域住民のニーズに応じた講座の開催や参加してみたいと思える講座の実施、男性をターゲットとした講座等の実施、これまで利用したことがない方への周知活動を実施するなど、公民館等の魅力向上に資する取組を検討する。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 62201	事業名	庁舎等管理事業				担当所属	地域協働課	
	分類						2025年度活動実績		
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・旧天名公民館の除却		
					工事の進捗率	%			
	2025 予算	22,024	6,224	見込値		100			
	2025 決算	16,682	4,682	実績値		100			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	当事業は、旧施設の除却を行うものである。施設の維持にはコストがかかることから、不要となった旧施設については除却を行っていく。							
2	実行計画番号 62202	事業名	森と緑の生涯学習事業				担当所属	地域協働課	
	分類						2025年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・公民館管理運営事業として実施		
					教室数	教室			
	2025 予算	0	0	見込値		0			
	2025 決算	0	0	実績値		0			
	基本施策への効果	判断不可		今後の方向性		完了			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	公民館管理運営事業（実行計画番号62254）に統合した。検証については、同事業において行う。							
3	実行計画番号 62203	事業名	地区市民センター長寿命化改修事業				担当所属	地域協働課	
	分類						2025年度活動実績		
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	当該年度事業実施なし。		
					工事実施数	件			
	2025 予算	0	0	見込値		0			
	2025 決算	0	0	実績値		0			
	基本施策への効果	判断不可		今後の方向性		継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	公共建築物個別施設計画に基づき、地区市民センターについて長寿命化改修するものである。2025年度については対象となる施設がなかったことから実施しなかった。今後は、同計画に基づき、改修を行っていく。							
4	実行計画番号 62204	事業名	ふれあいセンター長寿命化改修事業				担当所属	地域協働課	
	分類						2025年度活動実績		
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・ふれあいホール屋根改修工事		
					工事実施数	件			
	2025 予算	19,651	2,151	見込値		1			
	2025 決算	17,049	2,049	実績値		1			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	公共建築物個別施設計画に基づき、ふれあいセンターふれあいホール屋根の長寿命化改修工事を実施したことにより、長期的な施設利用が可能となった。今後も計画的に改修を行っていく。							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 62205	事業名	公民館長寿命化改修事業				担当所属	地域協働課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	工事実施数		件	当該年度事業実施なし。	
	2025 予算	0	0	見込値		0		
	2025 決算	0	0	実績値		0		
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		公共建築物個別施設計画に基づき、地区市民センターについて長寿命化改修するものである。2025年度については対象となる施設がなかったことから実施しなかった。今後は、同計画に基づき、改修を行っていく。					
6	実行計画番号 62251	事業名	地区市民センター管理運営事業				担当所属	地域協働課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	開設日数		日	・22地区にある地区市民センターの管理・運営 ・河曲地区市民センター屋根改修	
	2025 予算	94,105	94,105	見込値		242		
	2025 決算	89,634	89,426	実績値		242		
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
7	実行計画番号 62252	事業名	コミュニティセンター管理運営事業				担当所属	地域協働課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	開館日数		日	・コミュニティセンターの管理・運営 ・指定管理者に対するモニタリング	
	2025 予算	11,760	11,760	見込値		306		
	2025 決算	11,425	11,425	実績値		306		
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
8	実行計画番号 62253	事業名	ふれあいセンター管理運営事業				担当所属	地域協働課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	開館日数		日	・ふれあいセンターの管理・運営 ・生涯学習事業の運営	
	2025 予算	16,249	15,211	見込値		359		
	2025 決算	14,984	14,039	実績値		359		
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 62254		事業名	公民館管理運営事業			担当所属	地域協働課
	分類						2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・公民館の管理・運営 ・生涯学習事業の運営 ・森と緑の生涯学習事業の実施 ・椿公民館屋根防水改修
					開館日数		日	
	2025	予算	192,015	190,593	見込値	359		
		決算	187,026	185,414	実績値	359		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果 （基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	623	基本施策名	広聴・市民相談の充実	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	みんなで支える　自分らしく生きるまち			
みんなの目標	まちづくりの担い手である多様な主体の連携・協働により、地域の課題解決に取り組んでいる。			
基本施策の目的	より良いまちづくりを進めるため、市民の声を市政へ反映できる仕組みづくりに取り組むとともに、市民が日常生活の問題を解決するため、専門家などに相談できる機会を提供します。			
担当所属	市民対話課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	市民相談事業の評価アンケートでの満足度	%	88.6	89.2	目標値	89.1	89.4	89.7	90
					実績値	90.5	90.7		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	27,966	27,186	28,868	28,351				
一般財源	27,816	27,019	28,708	28,207				

3　基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2025年度目標達成状況	達成
検　証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	市民相談事業に係るアンケート調査結果において、その満足度は90.7%を示し、目標値を上回る結果となった。市民の相談内容が多様化かつ複雑化する中で、本市の高齢者人口の増加と2024年4月の相続登記の義務化に伴い、相続、遺言などの親族間に関する相談が増加している。満足度の高評価は、市民相談事業の取組と市民の弁護士、司法書士等による専門相談に対するニーズが合致したためと考えられ、専門相談に対する需要は当面継続するものと予想される。専門相談については、早期に予約が埋まる状況であり、今後もこの傾向は続くと思われることから、相談内容の早急な解決を図ろうとする市民に対する取組の検討が必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	構成実行計画は、市民が安心して生活を送ることができる社会の実現と市民の能動的な市政運営への参加を促進する上で必要不可欠であることから、いずれの事業も目標達成に向けて継続的に取り組んでいく。 なお、市民相談事業においては、弁護士等の専門相談には実施回数上の制限があり、市民の需要を充足できない状況が見られることから、相談ニーズが高まっている相続関係について、出前講座の活用が増加するよう、周知啓発を進めていく。広聴事業として実施する「市民の声」は、市民が市政運営に参加する身近な手段として認知され、定着しているが、引き続き市政に関する建設的な意見、提案等を集約できるよう、また、意見等を市政運営に反映できる仕組みづくりが進展するよう、先進事例の調査・研究等により事業の充実を進めていく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 62301	事業名	市民相談事業				担当所属	市民対話課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	市民相談会の開催件数		回	・弁護士や司法書士、行政書士等の専門家による専門相談の開催 ・公民館等での相続に関する出前講座の開催 ・職員による一般相談の実施 ・庁内及び関係機関による相談窓口担当者会議の開催	
	2025 予算	9,441	9,281	見込値	125			
	2025 決算	9,434	9,290	実績値	115			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	弁護士等の専門相談に対する市民の需要は極めて高く、相談後に行う評価アンケート結果も良好であるため、今後も継続するものとする。市民からの相談内容は多様化かつ複雑化し、相続をはじめとした親族間に関する相談が増加しているが、弁護士及び司法書士の相談は、早期に予約が埋まる状況が続いていることから、類似する相談機関と緊密に連携するなど、市民サービスの維持・向上に向けた取組を行う。							
2	実行計画番号 62302	事業名	広聴事業				担当所属	市民対話課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	市民の声の件数		件	・「市民の声」を通じて寄せられた市政に関する意見や提案等の集約 ・担当所属へ通知し、可能な限り市政運営に反映 ・対応結果を市長へ報告するとともに、庁内LANを活用して全庁的に情報共有	
	2025 予算	105	105	見込値	550			
	2025 決算	95	95	実績値	545			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	「市民の声」により市民から市政に関する意見、提案、要望等を集約することは、市民の能動的な市政参加に寄与するものであり、今後も継続するものとする。また、事業運営の最適化のため、傾向の分析とともに市民からの意見等を市政運営に反映できる仕組みづくりなど、先進事例の調査・研究を進めることにより、事業の充実に向けた取組を行う。							
3	実行計画番号 62303	事業名	鈴鹿亀山地区広域連合負担金（消費生活センター分）				担当所属	市民対話課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	消費者行政担当者会議の参加回数		回	・鈴鹿亀山消費生活センターの安定的な運営維持のため、本市が負担すべき経費を適切に執行	
	2025 予算	19,322	19,322	見込値	1			
	2025 決算	18,822	18,822	実績値	1			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	鈴鹿亀山消費生活センターでは、消費生活における様々な問題に対し、専門相談員による相談や弁護士による法律相談が実施され、市民の安全で安心な消費生活の確保に寄与している。当センターは、消費生活相談の拠点として、本市及び亀山市民に広く認知されていることから、今後も鈴鹿亀山地区広域連合と連携し、円滑かつ安定的な運営を確保する。							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	631	基本施策名	人口減少対策の推進	
		人口減少抑止策	DXの推進	該当

VISION	みんなで支える　自分らしく生きるまち
みんなの目標	行政が経営資源を効率的・効果的に配分し、成果を重視した行政経営を行っている。
基本施策の目的	人口減少などの政策課題を克服するため、多様な主体と連携・協働した取組を進めながら、戦略的な政策を推進します。
担当所属	総合政策課、東京事務所、秘書課

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	社会動態による人口動態 （年度当たりの転入者数と転出者数の差）	人	−57	−61	目標値	−50	0	150	300
					実績値	−199	−442		
					達成状況	未達成	未達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	45,412	33,317	1,216,112	144,759				
一般財源	18,782	19,094	47,046	23,137				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	日本人人口の他地域への流出が外国人人口の流入を大きく上回ったことにより、成果指標の目標値を大きく下回る結果となった。特に20 代、30 代の年齢層における人口流出が顕著であり、このことが人口構造の変化とともに、将来的には出生数及び年少人口のさらなる低下につながると予想される。こうした状況の中、昨年度の施策検証において、シティプロモーションのターゲットの設定と東京事務所を活用した取組を図っていくこととしており、その一環としてSNS を活用した「＃最高にすみやすいまち鈴鹿」の発信、進学・就職で転出する若者を対象とした交流会の開催、及び首都圏でのシティプロモーション「SUZUKA@TOKYO プロジェクト」における30 歳未満の若者と企業・団体との連携イベントなどを開催し、本市との接点を創出することで、関係人口の拡大につながった。今後は、関係人口から移住・定住に結び付けていくため、そのプロセスをさらに明確化していく必要がある。人口減少対策の実効性を向上させる観点から、既存事業のブラッシュアップを図るとともに、若い世代の視点を取り入れたターゲットの再定義を行うなど、より効果的な取組の検討が必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、人口減少の政策課題を克服するために重要かつ必要不可欠であることから、目標達成に向けて継続的に取り組んでいく。しかしながら、施策の効果発現には一定の期間を要することから、客観的な評価を通じた継続的な改善が不可欠であるため、昨年度に引き続き学識経験者等の専門的な意見を聴取するとともに、若い世代の視点を人口減少対策に反映し、施策の実行性と持続可能性を高めていく。また、プロモーション活動においては、コンテンツの質的向上に加え、ターゲットを絞った戦略的な発信や首都圏をはじめとする大都市圏での展開を推進する。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 63101		事業名	政策形成事業				担当所属	総合政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業				国・県要望、学官連携協議会議等の政策形成に係る会議の開催・出席回数		回	・国・県等への要望活動の実施 ・学官連携協議会議の開催 ・東海都市連携協議会への出席 ・北勢未来会議への出席 ・鈴鹿亀山地区広域連合企画担当課長会議への出席 ・鈴鹿学の取組 など	
	2025	予算	897	897	見込値	12			
		決算	621	621	実績値	32			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			国・県等への要望活動、学官連携協議会議の開催、広域連携その他政策形成のための調査研究は、行政課題の解決や地域の活性化に寄与しているため、今後も継続する。					
2	実行計画番号 63102		事業名	シティプロモーション事業				担当所属	総合政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業				シティプロモーション実施回数		回	・公式インスタグラムの運用 ・プロモーション動画の活用 ・マスコットキャラクター「ベルディ」の活用 ・大阪・関西万博　LOCAL JAPAN展への出展 ・愛知大学との包括連携協定に基づくシティプロモーション調査 など	
	2025	予算	5,119	1,474	見込値	5			
		決算	4,439	803	実績値	11			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			様々な媒体を活用したシティプロモーションを行うことは、都市イメージの向上、交流・関係・定住人口の拡大などにつながるため、今後も継続する。					
3	実行計画番号 63103		事業名	総合計画推進事業				担当所属	総合政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業				計画推進のための政策協議等の実施回数		回	・鈴鹿市総合計画2031 に係る基本施策、実行計画の行政評価による検証 ・内部評価会議・外部評価会議の開催 ・鈴鹿市人口減少対策会議の開催 ・鈴鹿市総合計画2031 に係る成果指標の市民アンケート調査の実施 ・政策協議（シーズンレビュー）の実施	
	2025	予算	251	251	見込値	3			
		決算	239	239	実績値	3			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			事業の評価・検証を行い、政策協議を通じて改善を重ねることは、社会の変化に対応した戦略的な政策の推進に寄与するものであり、今後も継続するものとする。また、施策の実効性を客観的に評価する観点から、昨年度に引き続き有識者の意見を聴取する機会を設け、外部の視点による効果的な検証を実施することにより、課題を迅速に特定し、これに基づいて政策立案および予算編成を推進する。					
4	実行計画番号 63104		事業名	公民連携推進事業				担当所属	総合政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業				提案募集の募集件数、包括連携協定の締結件数及びエイトークの受付件数		件	・包括連携協定の締結件数　3件 ・エイトークの受付件数　34件 ・民間事業者等との取組件数　27件	
	2025	予算	328	328	見込値	10			
		決算	200	200	実績値	37			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			民間事業者等と協働し、住民サービスの向上や事業効率の向上、地域経済の活性化に向けて取り組むことは、人口減少等の課題が顕在化する中、将来にわたり安定的かつ魅力的な行政サービスの提供に寄与するため、今後も継続する。また、積極的に民間事業者等からの情報を収集するとともに、各所属における課題を把握することにより、民間事業者等との効果的な事業実施につなげていく。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 63105		事業名	統計要覧作成等事業				担当所属	総合政策課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	統計情報を公開した回数（庁内LANへの掲示（毎月）、市HPへの掲載（1回））		回	・令和5年度鈴鹿市統計要覧を公開 ・庁内LANネットフォルダに毎月末の人口、世帯数を掲載	
	2025	予算	0	0	見込値	13			
		決算	0	0	実績値	13			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			統計調査結果を政策形成や推進に繋げていくため、必要とされる統計データのニーズを把握し、幅広く情報周知を図っていく必要がある。 また、統計調査結果の利活用は、市の政策形成や推進に欠かせないものと考えており、今後も継続する。					
6	実行計画番号 63106		事業名	すずか未来デザインLABO事業				担当所属	総合政策課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	イベント開催回数		回	当該年度事業実施なし。	
	2025	予算	0	0	見込値	0			
		決算	0	0	実績値	0			
	基本施策への効果			判断不可	今後の方向性			完了	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			当該年度事業実施なし。					
7	実行計画番号 63107		事業名	企業版ふるさと納税推進事業				担当所属	総合政策課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	企業版ふるさと納税の件数		件	・企業版ふるさと納税による寄附の受領（27件） ・企業版ふるさと納税支援委託（6件）	
	2025	予算	7,887	7,887	見込値	4			
		決算	14,993	14,993	実績値	27			
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			企業版ふるさと納税を活用することは、民間資金を活用した地方創生事業を実施できるほか、官民連携による企業とのパートナーシップの構築にもつながるため、今後も継続する。					
8	実行計画番号 63108		事業名	東京事務所開設準備事業				担当所属	総合政策課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	首都圏における事務所の設置		件	当該年度事業実施なし。	
	2025	予算	0	0	見込値	0			
		決算	0	0	実績値	0			
	基本施策への効果			判断不可	今後の方向性			完了	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			当該年度事業実施なし。					

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 63109		事業名	東京事務所運営事業				担当所属	東京事務所
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業				首都圏におけるプロモーションや行政機関、民間企業等への訪問を実施した回数		回	・SUZUKA@TOKYOプロジェクトの推進（すずかプロモーション部や賛同企業・団体と連携したイベントなどの実施） ・公民連携プラットフォームの活用や企業・大学訪問等によるネットワーク形成 ・首都圏における各所属の取組支援 ・中央省庁、国会議員等からの情報収集及び関係所属への情報共有	
	2025	予算	13,832	1,262	見込値	50			
		決算	12,831	261	実績値	138			
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			首都圏における本市の拠点として東京事務所を運営することは、民間事業者や若者等との新たなネットワーク形成が効率的・効果的に進められ、本市の課題解決や関係人口の創出に寄与することから、今後も継続するものとする。今後はより具体的な成果につなげるため、地域課題の解決に向けた民間事業者との連携創出や、若者との継続的な接点強化を図る取組を推進する。					
10	実行計画番号 63110		事業名	物価高騰対応家計応援金給付事業				担当所属	総合政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業				給付金給付件数		件	・家計応援金給付のための事前準備 ・対象者への通知の発送 2026 年度に予算を一部繰り越して実施。	
	2025	予算	1,087,752	28,003	見込値	0			
		決算	16,697	1	実績値	0			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			家計応援金の支給は、食料品等の物価高騰の影響を受けている市民の家計を広く支援するものであり、確実に支給できるよう継続する。支給については、計画どおり、2026年度に実施する。					
11	実行計画番号 63151		事業名	総合教育会議等運営事業				担当所属	総合政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業				総合教育会議開催回数		回	・総合教育会議の開催	
	2025	予算	30	30	見込値	2			
		決算	0	0	実績値	2			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
12	実行計画番号 63152		事業名	人口推計調査事業				担当所属	総合政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業				受託事務の適正執行回数		回	・令和7年度三重県人口推計調査を実施（毎月） ・庁内LANネットフォルダへ結果を掲載（毎月）	
	2025	予算	280	0	見込値	12			
		決算	135	0	実績値	12			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 63153	事業名	諸統計調査事業				担当所属	総合政策課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	受託事務の適正執行回数		回	・令和7年度学校基本調査を実施 ・令和7年度港湾調査を実施		
	2025 予算	91	0	見込値	2				
	2025 決算	89	0	実績値	2				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
14	実行計画番号 63154	事業名	国勢調査事業				担当所属	総合政策課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	受託事務の適正執行回数		回	・令和7年国勢調査を実施		
	2025 予算	92,429	0	見込値	1				
	2025 決算	88,394	0	実績値	1				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
15	実行計画番号 63155	事業名	経済センサス事業				担当所属	総合政策課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	受託事務の適正執行回数		回	・令和7年度経済センサス調査区設定を実施 ・令和8年経済センサス-活動調査の準備を実施		
	2025 予算	279	0	見込値	1				
	2025 決算	92	0	実績値	1				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
16	実行計画番号 63156	事業名	全国家計構造調査事業				担当所属	総合政策課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	受託事務の適正執行回数		回	当該年度事業実施なし。		
	2025 予算	0	0	見込値	0				
	2025 決算	0	0	実績値	0				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

17	実行計画番号 63157		事業名	農林業センサス事業				担当所属	総合政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					受託事務の適正執行回数	回	・2025年農林業センサスの結果精度向上のための調査を実施	
	2025	予算	23	0	見込値		1		
		決算	10	0	実績値		1		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
18	実行計画番号 63158		事業名	秘書業務				担当所属	秘書課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	内部管理事務					ニ役スケジュール表の課内での確認回数	回	市長及び副市長の年間スケジュールを一括管理するとともに随行し、公務の円滑な遂行を支援した。	
	2025	予算	6,914	6,914	見込値		52		
		決算	6,019	6,019	実績値		52		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	632	基本施策名	持続的な行政経営に向けた財源の確保と計画的な財政運営	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	みんなで支える　自分らしく生きるまち			
みんなの目標	行政が経営資源を効率的・効果的に配分し、成果を重視した行政経営を行っている。			
基本施策の目的	市税を適正に課税し、市税収入を安定させるとともに、他の自主財源の確保や適切で効率的な資産の管理に取り組みつつ、分かりやすい財務情報の開示を行います。 また、限られた経営資源を効率的・効果的に配分・活用し、持続的な行政経営につなげます。			
担当所属	財政課、市民税課、資産税課、納税課、管財課、会計課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	現年度課税分収納率	%	99.12	99.18	目標値	99.15	99.16	99.18	99.20
					実績値	99.19	99.16		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	9,596,284	9,231,331	8,994,418	8,559,376				
一般財源	4,968,251	5,253,092	5,192,862	5,065,158				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	収納率は2024年度から0.03ポイント減少する結果となった。収納率は景気の動向など様々な社会情勢の影響を受けることで数値が変化するため、減少した要因を明確に分析するのは困難であるものの、物価高騰による影響が少なからずあったことが推測される。 これまで従来の窓口納付や口座振替での納付に加え、バーコードや二次元コードを利用したコンビニでの納付、クレジットカード払いやネットバンキングなどによる納付、各種スマートフォン決済アプリでの納付など、納税者が納付しやすい環境整備に努めてきた。利用実績としては、バーコードを利用したコンビニ・スマホ収納処理件数が2024年度から約4,000件増加し、二次元コードを利用したクレジットカード払いやネットバンキングなどによる納付、各種スマートフォン決済アプリを使用した納付等の収納処理件数も2024年度から約24,000件増加しており、一定の効果があったものと考えられる。 今後も公共施設の改修に係る経費や扶助費など歳出の増加が見込まれるため、事業の見直しによる歳出削減や歳入確保に努めることで、持続的な行政経営につなげる必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画の大半は、固定的経費であり、その他の実行計画についても内部管理事務等の行政経営には欠かせないものであることから継続していく。 今後は基金運用による公金運用収入の増加、収納率の向上による市税の増加など歳入確保に取り組むとともに、全庁的な事業の見直しによる歳出削減の取組を進めていく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 63201		事業名	すずか応援寄附金推進事業			担当所属	財政課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					寄附受領証明書発行件数	件	当該年度実施なし。
	2025	予算	0	0	見込値	0		
		決算	0	0	実績値	0		
	基本施策への効果			判断不可	今後の方向性		完了	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			2025年度から商業振興課へ事務を移管している。				
2	実行計画番号 63202		事業名	水道事業会計補助事業			担当所属	財政課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					補助金額	千円	・簡易水道施設整備事業に係る企業債の元金・利子相当分を一般会計から補助
	2025	予算	10,295	10,295	見込値	10,295		
		決算	10,295	10,295	実績値	10,295		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			本補助金は普通交付税の基準財政需要額算定の対象となっており、水道事業の経営支援にもつながることから、対象となる企業債の償還が完了するまで継続する。 本事業に関しては改善する余地はない。				
3	実行計画番号 63203		事業名	三重地方税管理回収機構負担金			担当所属	納税課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					三重地方税管理回収機構への移管件数	件	・三重地方税管理回収機構鈴鹿市移管検討会の実施 ・移管催告の実施
	2025	予算	16,829	16,829	見込値	250		
		決算	16,829	16,829	実績値	293		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			三重地方税管理回収機構に高額案件や徴収困難案件を移管することにより、市の財源確保に寄与しているため継続して実施する。 また、移管する案件については、事前に課内で精査後に移管検討会に諮ることでスムーズな選定を目指す。				
4	実行計画番号 63204		事業名	債権回収対策事業			担当所属	納税課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業					捜索の件数	件	・捜索案件の選定 ・捜索案件の調査 ・捜索の実施
	2025	予算	1,758	1,758	見込値	5		
		決算	825	825	実績値	2		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			捜索は、滞納者の金銭徴収を目的とするが、今後、徴収できるかどうかの確認も兼ねている。納税者の公平性を維持するためにも継続して実施する必要がある。 捜索を実施するには、事前調査が重要であるため、効率的に実施できるよう検討を行う。				

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 63205	事業名	土地購入事業				担当所属	管財課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	土地購入件数		件	・鈴鹿市土地開発公社による先行取得事業用地の再取得　2件（白子地区福祉関連施設整備事業用地,(仮称）北長太川改修整備事業用地） ・土地取得事業特別会計から事業用地の買戻し1件（青少年の森、中勢事業バイパス事業用地）	
	2025 予算	213,104	113,104	見込値	2			
	2025 決算	213,104	133,404	実績値	3			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	事業用地の計画的な取得は、円滑な事業実施にも寄与することから、今後も継続する。 また、取得する土地の選定と時期については、事業担当課とも協議の上、調整する。						
6	実行計画番号 63206	事業名	鈴鹿市土地開発公社貸付金				担当所属	管財課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	貸付金額		千円	・一般会計から土地開発公社へ貸付を実施	
	2025 予算	1,000,000	0	見込値	1,000,000			
	2025 決算	1,000,000	0	実績値	1,000,000			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	土地開発公社の運営について、金融機関からの借入ではなく一般会計からの貸付金で行うことは、利息の削減に繋がり、結果として市の財政に寄与することから、これまで継続されてきた。土地開発公社は、2027年度に解散する予定であり、土地取得事業は土地取得事業特別会計で行うので2027年度以降の貸付は実施しない。							
7	実行計画番号 63207	事業名	庁舎大規模改修事業				担当所属	管財課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	修繕工事実施件数		件	・市役所本館空冷チラー1号機No.1圧縮機取替工事の実施	
	2025 予算	101,530	25,430	見込値	1			
	2025 決算	96,030	24,030	実績値	1			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	庁舎大規模改修の計画的な実施は、限られた経営資源の効果的な配分や持続的な行政経営に寄与するため、今後も継続する。 また、鈴鹿市公共建築物個別施設計画との整合を図り、本庁舎の長寿命化を効率的に進める。						
8	実行計画番号 63251	事業名	財政管理業務				担当所属	財政課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	予算を編成した回数		回	・予算の編成、地方交付税の要望活動、市債の借入など財政管理に必要な事務の実施	
	2025 予算	253	253	見込値	4			
	2025 決算	188	188	実績値	7			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号	63252	事業名	基金運用益金等積立金			担当所属	財政課
	分類						2025年度活動実績	
	固定的経費		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	
	2025	予算	34,654	0	見込値			
		決算	34,348	0	実績値			
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
10	実行計画番号	63253	事業名	すずか応援基金積立金			担当所属	財政課
	分類						2025年度活動実績	
	固定的経費		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	
	2025	予算	800,000	0	見込値			
		決算	664,186	0	実績値			
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
11	実行計画番号	63254	事業名	まちづくり応援基金積立金			担当所属	財政課
	分類						2025年度活動実績	
	固定的経費		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	
	2025	予算	1,500	0	見込値			
		決算	1,500	0	実績値			
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
12	実行計画番号	63255	事業名	森林環境基金積立金			担当所属	財政課
	分類						2025年度活動実績	
	固定的経費		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	
	2025	予算	9,284	9,284	見込値			
		決算	10,080	10,080	実績値			
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 63256	事業名	過年度国庫補助金等返還金				担当所属	財政課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）					
	2025 予算	300,000	300,000	見込値				
	2025 決算	279,844	279,844	実績値				
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
14	実行計画番号 63257	事業名	元金				担当所属	財政課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）					
	2025 予算	4,295,464	3,828,181	見込値				
	2025 決算	4,291,069	3,823,786	実績値				
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
15	実行計画番号 63258	事業名	地方債利子				担当所属	財政課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）					
	2025 予算	236,080	226,986	見込値				
	2025 決算	202,401	193,421	実績値				
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
16	実行計画番号 63259	事業名	予備費				担当所属	財政課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）					
	2025 予算	30,000	30,000	見込値				
	2025 決算	0	0	実績値				
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

17	実行計画番号 63260		事業名	過年度市税返還金等			担当所属	市民税課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	固定的経費		事業費（千円）	一般財源（千円）				
	2025	予算	300,000	300,000	見込値			
		決算	272,045	272,045	実績値			
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
18	実行計画番号 63261		事業名	市税過納還付加算金			担当所属	市民税課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	固定的経費		事業費（千円）	一般財源（千円）				
	2025	予算	1,700	1,700	見込値			
		決算	1,482	1,482	実績値			
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
19	実行計画番号 63262		事業名	固定資産評価審査委員会事業			担当所属	市民税課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	審査受付開設日数		日	・期間中における審査申出受付件数は、なし
	2025	予算	96	96	見込値	243		
		決算	63	63	実績値	243		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
20	実行計画番号 63263		事業名	総合住民情報システム事業			担当所属	市民税課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	電子申告受付件数（個人住民税・法人市民税）		件	・個人住民税、法人市民税の電子申告の実施
	2025	予算	117,845	88,370	見込値	17,700		
		決算	117,816	88,340	実績値	20,670		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

21	実行計画番号 63264		事業名	市民税・軽自動車税等賦課事務				担当所属	市民税課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					納税通知書発行回数	回	・市民税、軽自動車税ともに当初課税及び適時課税の実施	
	2025	予算	38,723	−289,085	見込値	52			
		決算	36,143	−300,637	実績値	52			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
22	実行計画番号 63265		事業名	過年度市税返還金等				担当所属	資産税課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費								
	2025	予算	4,000	4,000	見込値				
		決算	1,328	1,328	実績値				
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
23	実行計画番号 63266		事業名	市税過納還付加算金				担当所属	資産税課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費								
	2025	予算	200	200	見込値				
		決算	32	32	実績値				
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
24	実行計画番号 63267		事業名	総合住民情報システム事業				担当所属	資産税課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					固定資産税賦課処理バッチ回数	回	・固定資産税及び都市計画税の賦課処理バッチの実行	
	2025	予算	36,110	22,805	見込値	12			
		決算	36,109	22,803	実績値	12			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

25	実行計画番号 63268	事業名	固定資産税賦課事業				担当所属	資産税課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		納税通知書発行回数	回	・固定資産税及び都市計画税の納税通知書の発行		
	2025 予算	81,400	80,055	見込値	1				
	2025 決算	79,043	77,979	実績値	1				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
26	実行計画番号 63269	事業名	過年度市税返還金等				担当所属	納税課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）						
	2025 予算	10,000	10,000	見込値					
	2025 決算	10,684	10,684	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
27	実行計画番号 63270	事業名	市税過納還付加算金				担当所属	納税課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）						
	2025 予算	50	50	見込値					
	2025 決算	5	5	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
28	実行計画番号 63271	事業名	総合住民情報システム事業				担当所属	納税課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		督促状発送件数	件	・督促状発送件数　50,965件 ・催告書発送件数　8,926件		
	2025 予算	63,434	44,030	見込値	56,000				
	2025 決算	63,432	44,028	実績値	50,965				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

29	実行計画番号 63272		事業名	市税徴収事業				担当所属	納税課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業				AI-OCR読取箇所数		件	・口座振替収納処理件数　206,613件 ・コンビニ・スマホ収納処理件数　126,535件 ・預貯金等照会電子化サービス利用件数　19,843件 ・共通納税収納処理件数　150,214件	
	2025	予算	45,915	-4,385	見込値		480,000		
		決算	33,812	-545	実績値		216,638		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
30	実行計画番号 63273		事業名	登記事務				担当所属	管財課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	内部管理事務				登記嘱託処理件数		件数	・市有又は市有となる土地・建物の登記処理件数　287件（うち委託登記事務　4件）	
	2025	予算	1,499	1,499	見込値		300		
		決算	146	146	実績値		287		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
31	実行計画番号 63274		事業名	公有財産管理事業				担当所属	管財課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	内部管理事務				市有地売払件数		件	・一般競争入札による売却　1件 ・随意契約による売却　31件（事業用地の代替地含む）	
	2025	予算	7,025	473	見込値		30		
		決算	7,045	132	実績値		32		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
32	実行計画番号 63275		事業名	公用車管理事業				担当所属	管財課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	内部管理事務				集中管理公用車の稼働率		%	・公用車の適正かつ効率的な運行及び管理	
	2025	予算	20,739	20,619	見込値		76		
		決算	17,229	17,109	実績値		64		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

33	実行計画番号 63276		事業名	庁舎等管理事業				担当所属	管財課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業					本庁舎等の電気使用量	kwh	・本館冷暖房運転時の、ガス空調の効率的な運用による電気使用量の抑制	
	2025	予算	362,038	348,078	見込値	2,632,692			
		決算	349,733	335,087	実績値	2,325,372			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
34	実行計画番号 63277		事業名	公共用地先行取得事業				担当所属	管財課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	内部管理事務					土地購入件数	件	・都市計画道路汲川原橋徳田線（第2工区）事業に係る代替地譲渡	
	2025	予算	154,000	0	見込値	1			
		決算	44,854	0	実績値	1			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
35	実行計画番号 63278		事業名	資金管理事業				担当所属	会計課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	内部管理事務					資金運用先金融機関の調査報告回数	回	資金運用先金融機関の財務状況を調査し、安全かつ適正な資金管理に努めた。 ・金融機関調査報告業務委託事業者の選定 ・契約・金融機関調査報告業務委託事業者からの調査報告（1回/月）	
	2025	予算	297	297	見込値	12			
		決算	255	255	実績値	12			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
36	実行計画番号 63279		事業名	定額減税補足給付金給付事務事業				担当所属	市民税課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					申請書等発送件数	件	・定額減税補足給付金の給付対象へ案内文書の送付 ・給付に係るシステム改修の実施	
	2025	予算	53,256	0	見込値	35,000			
		決算	40,591	0	実績値	21,735			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

37	実行計画番号	事業名	定額減税補足給付金給付事業				担当所属	市民税課	
	63280						2025年度活動実績		
	分類	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・PUSH型件数：15,365件、電子申請件数：1,844件、郵送・窓口等での申請件数：3,926件		
	法令等に基づく事業				給付件数	件			
	2025 予算	622,000	0	見込値	34,800				
	2025 決算	601,510	0	実績値	21,135				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
38	実行計画番号	事業名	企業立地振興基金積立金				担当所属	財政課	
	63281						2025年度活動実績		
	分類	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	固定的経費								
	2025 予算	0	0	見込値					
	2025 決算	0	0	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
39	実行計画番号	事業名	社会福祉事業振興基金積立金				担当所属	財政課	
	63282						2025年度活動実績		
	分類	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	固定的経費								
	2025 予算	0	0	見込値					
	2025 決算	0	0	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
40	実行計画番号	事業名	こども未来基金積立金				担当所属	財政課	
	63283						2025年度活動実績		
	分類	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	固定的経費								
	2025 予算	2,000	0	見込値					
	2025 決算	2,000	0	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

41	実行計画番号 63284	事業名	文化振興基金積立金				担当所属	財政課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）					
	2025 予算	0	0	見込値				
	2025 決算	0	0	実績値				
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
42	実行計画番号 63285	事業名	公共施設整備保全基金積立金				担当所属	財政課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）					
	2025 予算	0	0	見込値				
	2025 決算	0	0	実績値				
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
43	実行計画番号 63286	事業名	企業版ふるさと納税基金積立金				担当所属	財政課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）					
	2025 予算	21,340	1,940	見込値				
	2025 決算	23,320	2,120	実績値				
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	633	基本施策名	適正な事務執行	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	みんなで支える　自分らしく生きるまち			
みんなの目標	行政が経営資源を効率的・効果的に配分し、成果を重視した行政経営を行っている。			
基本施策の目的	行政の公正の確保や透明性の向上を図り、これによって市民の権利利益の保護と福祉の増進を実現するために、法令などに基づき適正に事務を執行します。			
担当所属	総務課、技術監理契約課、戸籍住民課、会計課、選挙管理委員会事務局、監査委員事務局、公平委員会			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	行政の処分などが適法・妥当と判断された割合	%	100	90.9	目標値	100	100	100	100
					実績値	95.0	84.6		
					達成状況	未達成	未達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	487,858	465,092	745,258	684,937				
一般財源	320,435	304,954	367,740	343,373				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	市民の権利意識が高まり、市民ニーズが複雑化し、多様化することに伴い、行政の処分に対する審査請求、訴訟の件数が増加傾向にある。また、訴訟において市が敗訴となった事例のように、法令の解釈に困難なケースも出てきている。 職員の法務能力、論理的思考能力、コンプライアンスの意識等は、着実に高まりつつあるが、行政を取り巻く社会情勢の変化を正しく捉え、適正に対応していく必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、市民の権利利益の保護と福祉の増進を実現するために必要不可欠なものであるため、目標の達成に向けて継続する。 行政の公正の確保、透明性の向上を図るため、法務能力、論理的思考能力等の研修を実施するとともに、構成実行計画の各事業に適正に取り組んでいく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 63301	事業名	選挙常時啓発事業				担当所属	選挙管理委員会事務局
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	選挙啓発活動の実施件数		件	・市内大学での新入生への啓発物品の配布及び青年選挙講座の開催 ・市内大学の学生への選挙立会人の募集 ・小学生等への模擬投票の実施 ・高校生への選挙事務体験の実施 ・選挙機材の貸出 ・明るい選挙ポスターの募集及び作品展の開催	
	2025 予算	433	433	見込値	8			
	2025 決算	225	225	実績値	20			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		これまでの若年層の投票率が低いことに加え、世代を問わず投票率全体が低下傾向にあり、市民の市政や政治への参画意識の希薄化が懸念される。このため市民が選挙権という権利を行使し、市政や政治への参画意識の向上を図ることにより、市民の権利利益の保護と福祉の増進に寄与する。選挙啓発については、継続的に世代を問わず有効な取組を実施していく。					
2	実行計画番号 63302	事業名	本人通知制度管理業務				担当所属	戸籍住民課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	制度の周知・啓発回数		回	・本人通知制度に係る事務の執行 ・制度周知に係る事務（広報すずか掲載（8月20日号））	
	2025 予算	18	18	見込値	1			
	2025 決算	9	9	実績値	1			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		行政手続における公正の確保や透明性の向上、市民の権利利益の保護に必要な施策である。基本施策の目標の推進に寄与しているため、今後も継続していく。					
3	実行計画番号 63351	事業名	法務事務				担当所属	総務課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	研修の開催及び参加回数		回	・「法的思考力養成研修」を開催 ・各種研修へ参加	
	2025 予算	6,569	6,567	見込値	8			
	2025 決算	6,528	6,528	実績値	12			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
4	実行計画番号 63352	事業名	情報公開・個人情報保護事業				担当所属	総務課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	公文書公開請求等の処理件数		件	・情報公開制度等の運用 ・個人情報保護制度の運用 ・情報公開審査会の開催	
	2025 予算	1,259	990	見込値	550			
	2025 決算	279	76	実績値	448			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 63353	事業名	公平委員会事業				担当所属	総務課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	研修及び総会の参加回数		回	・令和7年度全国公平委員会連合会東海支部総会及び事務研究会へ参加 ・令和7年度全国公平委員会連合会本部研究会へ参加 ・令和7年度全国公平委員会連合会通常総会へ参加	
	2025 予算	690	690	見込値	5		・各種研修へ参加	
	2025 決算	272	272	実績値	5			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

6	実行計画番号 63354	事業名	文書管理事務				担当所属	総務課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	文書集配数		回	・文書管理システムの運用 ・文書の集配 ・複合機等の維持管理	
	2025 予算	105,679	105,629	見込値	482			
	2025 決算	89,758	89,708	実績値	482			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

7	実行計画番号 63355	事業名	物品調達事業				担当所属	技術監理契約課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	物品の入札・見積合せ件数		件	・物品調達に係る入札参加者の登録 ・物品調達に係る入札・見積の実施 ・庁内単価契約物品等の調達 ・課内の庶務事務	
	2025 予算	2,731	2,722	見込値	600			
	2025 決算	2,371	2,364	実績値	824			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

8	実行計画番号 63356	事業名	工事・業務委託等入札事業				担当所属	技術監理契約課
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	工事・業務委託等の入札・見積合せ件数		件	・工事請負、業務委託に係る入札参加者の登録 ・工事請負、業務委託に係る入札・見積の実施 ・電子入札システムの運用 ・契約履行証明の交付 ・鈴鹿市入札監視委員会の開催	
	2025 予算	15,411	12,697	見込値	250			
	2025 決算	12,996	10,941	実績値	252			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 63357		事業名	工事検査・技術管理事務				担当所属	技術監理契約課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	内部管理事務				研修会の開催		回	・建設技術に係る調査及び職員への指導 ・工事の検査の実施	
	2025	予算	710	710	見込値		2		
		決算	632	632	実績値		5		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
10	実行計画番号 63358		事業名	決算調製事業				担当所属	会計課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	内部管理事務				調製回数		回	地方自治法第233条第1項により、毎会計年度、出納閉鎖後3か月以内に決算を調製し決算書を市長に提出している。 ・決算調整に伴う事務処理の各課への依頼 ・決算書調製 ・決算書提出 ・決算審査 ・議会の認定	
	2025	予算	0	0	見込値		1		
		決算	0	0	実績値		1		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
11	実行計画番号 63359		事業名	財務会計事務管理事業				担当所属	会計課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	内部管理事務				（振込総件数－振込不備件数）/振込総件数		%	・支出負担行為伺の確認 ・支出命令書の審査 ・支払・財務会計システムの運用管理	
	2025	予算	61,975	61,807	見込値		100		
		決算	49,127	48,959	実績値		99.4		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
12	実行計画番号 63360		事業名	一時借入金利子				担当所属	会計課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費								
	2025	予算	2,631	1,289	見込値				
		決算	7,885	6,455	実績値				
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号	63361	事業名	委員会事業				担当所属	選挙管理委員会事務局
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	内部管理事務				選挙管理委員会定例会開催数		回	・毎月、選挙人名簿に係る登録・抹消に係る異動内容の承認（3月、6月、.9月、12月の定時登録を含む） ・選挙執行に係る課題と解決に向けた協議 ・投票率向上向けた選挙啓発の取組等の協議	
	2025	予算	14,745	4,003	見込値	12			
		決算	10,028	4,176	実績値	12			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
14	実行計画番号	63362	事業名	監査事業				担当所属	監査委員事務局
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	内部管理事務				定期監査(対面)の実施件数		件	・監査委員の事務執行に関する必要な事項を協議調整するため監査委員会議を開催 ・法令に基づいた監査、検査及び審査の実施 ・監査及び検査の結果報告並びに審査意見書の提出	
	2025	予算	6,385	6,385	見込値	67			
		決算	6,217	6,217	実績値	67			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
15	実行計画番号	63363	事業名	総合住民情報システム事業（住民基本台帳）				担当所属	戸籍住民課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業				システム稼働日数		日	・法令に基づく総合住民情報システム（住民基本台帳）の運用	
	2025	予算	29,696	18,146	見込値	360			
		決算	29,695	18,145	実績値	358			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
16	実行計画番号	63364	事業名	証明書発行事業（印鑑）				担当所属	戸籍住民課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業				印鑑証明ほか発行件数（コンビニ交付を除く）		件	・法令に基づく印鑑証明発行事業を実施	
	2025	予算	18,602	4,890	見込値	46,000			
		決算	18,380	7,181	実績値	28,380			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

17	実行計画番号 63365	事業名	中長期在留者住居地届出等事務				担当所属	戸籍住民課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	中長期在留者住居地届出処理件数		件	・法令等に基づく中長期在留者居住地届出等事務を実施。法改正に伴う端末等を購入		
	2025 予算	765	0	見込値	3,200				
	2025 決算	598	0	実績値	3,351				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
18	実行計画番号 63366	事業名	自衛官募集事務				担当所属	戸籍住民課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	自衛官募集広報件数		件	・法令等に基づく自衛官募集に関する事務を実施 （募集対象者情報の除外申請事務）		
	2025 予算	100	0	見込値	3				
	2025 決算	85	0	実績値	1				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
19	実行計画番号 63367	事業名	総合住民情報システム事業（税）				担当所属	戸籍住民課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	システム稼働日数		日	・法令等に基づく総合住民情報システム（税）の運用		
	2025 予算	4,065	4,065	見込値	360				
	2025 決算	4,065	4,065	実績値	358				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
20	実行計画番号 63368	事業名	証明書発行事業（税）				担当所属	戸籍住民課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	税証明発行件数（コンビニ交付を除く）		件	・法令等に基づく税務証明発行事務		
	2025 予算	383	−8,509	見込値	29,000				
	2025 決算	383	−8,246	実績値	34,383				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

21	実行計画番号	63369	事業名	戸籍住民基本台帳管理業務				担当所属	戸籍住民課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	戸籍届、住民異動届処理件数		件	・法令等に基づく戸籍届や住民異動届等の戸籍住民基本台帳事務 2025年度 ・戸籍事務 8,115件 ・住民基本台帳事務 17,453件	
	2025	予算	223,207	190,416	見込値	28,000			
		決算	218,021	184,442	実績値	25,568			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
22	実行計画番号	63370	事業名	証明書発行事業（戸籍・住民基本台帳）				担当所属	戸籍住民課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	戸籍及び住民票の写しの証明書発行件数（コンビニ交付分を除く）		件	・法令等に基づく戸籍や住民異動届等の証明書発行事務 2025年度(コンビニ交付分除く) ・戸籍事務 53,949件 ・住民基本台帳事務 72,525件	
	2025	予算	2,534	−46,146	見込値	121,000			
		決算	2,075	−40,610	実績値	126,474			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
23	実行計画番号	63371	事業名	選挙執行事務				担当所属	選挙管理委員会事務局
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	選挙執行回数		回	・第27回参議院議員通常選挙 ・三重県知事選挙及び三重県議会議員補欠選挙 ・第51回衆議院議員総選挙	
	2025	予算	246,670	938	見込値	2			
		決算	225,308	1,834	実績値	3			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	634	基本施策名	職員力と組織力の向上による行政力の強化	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	みんなで支える　自分らしく生きるまち			
みんなの目標	行政が経営資源を効率的・効果的に配分し、成果を重視した行政経営を行っている。			
基本施策の目的	多様化する市民ニーズや新たな行政課題に迅速かつ的確に対応できるよう、行政のプロフェッショナルとして高い能力を持ち、市民との信頼関係を築き、積極的に職務に取り組む人材を育成するとともに、柔軟な組織体制を構築することにより、行政力の強化に取り組みます。			
担当所属	人事課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	人事評価の目標管理における個人目標の達成度	%	94.3	94.8	目標値	94.8	94.9	95.0	95.0
					実績値	96.1	96.4		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	11,802,353	11,702,119	11,727,228	11,352,339				
一般財源	11,496,479	11,439,923	11,422,112	11,057,817				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	本市の人事評価制度は、2007年度の後期から管理職員を対象に試行を始め、2016年度には全ての正規職員を対象に本格導入し、10年が経過した。また、評価者へのマネジメント研修や評価者ミーティング等を実施することにより、人事評価の公平性や透明性が高まってきたことから、目標値を上回る実績値となったと考える。 評価結果は、評価理由と併せて、被評価者にフィードバックすることとしており、改善点の指摘のみならず、優れた能力や成果に対しては評価をし、職員の意欲を向上させるなど、能力向上・人材育成のツールとして運用をしている。 人事評価の活用については、地方公務員法第23条において、任用、給与、分限等に活用するものとしているが、現在は、勤勉手当のみへの反映となっている。今後、人事評価結果を、昇任・昇格、分限等へ反映させるためにも、評価者及び被評価者のレベルを向上させ、評価のバラつきを減らしていくことが課題である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	各構成実行計画は、職員力と組織力の向上による行政力の強化のために重要かつ欠かせないものであることから、今後も目標達成に向けて継続していく。 職員研修や職員採用試験についても、これまでの既存の手法を継続するだけではなく、新たな手法を取り入れることによって、優秀な職員を育成・確保することにより、職員力及び組織力を向上させ、行政力の強化を図っていく。 人事評価の活用については、下位評価者に対する勤勉手当への減額反映に加え、上位評価者に対する勤勉手当への増額反映、さらには昇給等への反映についても進めていく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 63451		事業名	特別職報酬等審議会委員報酬				担当所属	人事課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					審議会開催回数	回	・2025年度に引き続き開催 ・2025年11月14日、25日の2回開催 ・9人の委員で構成 ・2025年12月2日に答申 ・答申を基に、議員の報酬及び市長、副市長の期末手当支給月数を0.05月引き上げ	
	2025	予算	164	164	見込値		2		
		決算	80	80	実績値		2		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
2	実行計画番号 63452		事業名	会計年度任用職員給与等				担当所属	人事課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費								
	2025	予算	550,831	547,501	見込値				
		決算	520,484	517,956	実績値				
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
3	実行計画番号 63453		事業名	退職手当				担当所属	人事課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費							0	
	2025	予算	574,601	538,467	見込値				
		決算	521,408	487,898	実績値				
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
4	実行計画番号 63454		事業名	職員研修事業				担当所属	人事課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	内部管理事務					研修実施回数	回	・階層別研修をはじめとした市独自研修、市町村アカデミー、国際文化アカデミー、三重県市町総合事務組合、全国建設研修センター及び三重県建設技術センターへの派遣研修などを実施 ・新たに、弁護士資格を有した総務部参事（特定任期付職員）による各種ハラスメント研修を実施	
	2025	予算	13,346	12,786	見込値		110		
		決算	12,319	11,544	実績値		117		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号	63455	事業名	職員厚生事業				担当所属	人事課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	内部管理事務		事業費（千円）	一般財源（千円）	定期健康診断受診者数		人	・職員定期健康診断　686人 ・採用時健康診断　89人 ・深夜業務従事者健康診断ほか　209人 ・各種がん検診　577人 ・B型肝炎検査、ワクチン接種　118人 ・ストレスチェック　1,636人 ・メンタル専門医面談　7件 ・産業医報酬　年額48万円	
	2025	予算	14,120	12,370	見込値	800			
		決算	9,326	8,038	実績値	694			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
6	実行計画番号	63456	事業名	職員管理事業				担当所属	人事課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	内部管理事務		事業費（千円）	一般財源（千円）	正規職員採用試験申込者数		人	・6月と9月の2回実施 ・事務、技術（土木、建築、電気、機械）、保健師、保育士・幼稚園教諭、消防、調理員、合計44人を採用 ・新たに、全職種の一次試験で、SPI3試験を導入	
	2025	予算	14,328	12,185	見込値	420			
		決算	14,622	12,719	実績値	430			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
7	実行計画番号	63457	事業名	職員共済組合補助事業				担当所属	人事課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	内部管理事務		事業費（千円）	一般財源（千円）	鈴鹿市職員共済組合が行った補助対象の福利厚生事業に対する補助率		%	・職員の福利厚生に係る事務を委託している鈴鹿市職員共済組合が行う組合員の福利厚生事業に要する経費に対する補助 組合員給料総額（一般会計のみ） 5,959,299,986円×2.5/1000（補助率） ＝14,898千円※千円未満切捨て	
	2025	予算	15,416	15,416	見込値	42			
		決算	15,386	15,386	実績値	48			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
8	実行計画番号	63458	事業名	水環境保全事業				担当所属	人事課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	固定的経費		事業費（千円）	一般財源（千円）					
	2025	予算	6,663	6,663	見込値				
		決算	6,652	6,652	実績値				
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 63459		事業名	人件費			担当所属	人事課
	分類						2025年度活動実績	
	固定的経費		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	
	2025	予算	10,537,759	10,276,560	見込値			
		決算	10,252,062	9,997,544	実績値			
	基本施策への効果					今後の方向性		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	641	基本施策名	デジタル技術を活用した行政サービスの推進	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	みんなで支える　自分らしく生きるまち			
みんなの目標	行政に関する情報の入手や手続が容易になっている。			
基本施策の目的	市民の利便性向上と地域課題の解決につなげるために、デジタル技術を積極的に活用した行政サービスを推進します。			
担当所属	情報政策課、総合政策課、戸籍住民課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	電子証明書を用いた証明書交付件数の割合	%	15.7	22.8	目標値	20.0	25.0	30.0	35.0
					実績値	26.6	33.2		
					達成状況	達成	達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	279,276	261,822	325,646	299,225				
一般財源	178,191	162,975	204,472	186,298				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	2025年度実績値は33.2%であり、成果指標の目標値25.0%を大きく上回る結果となった。 電子証明書の利用に必要となるマイナンバーカードの交付率が100%を越え、保有率は82.3%に上がっていること、また、窓口へ行かなくても電子証明書を用いてコンビニ等で証明書が取得できることについての理解が進展したことが理由として挙げられる。 一方で、コンビニ等における証明書発行については、国の施策であることから、発行できる証明書等の種類が限られているため、電子申請等による拡充を検討する必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、市民の利便性向上と地域課題の解決のために重要であり、欠かせないものであることから、目標達成に向けて継続していく。 今後は、証明書の発行を含めた各種手続のオンライン化など、デジタル技術を効果的に活用した行政サービスの拡充を図るとともに、その利便性について積極的に情報発信していく。 また、それら行政サービスの基盤となる庁内ネットワークシステムを適切に運用していくとともに、基幹20業務システムについて、国が定める標準仕様書に準拠したシステムへの確実な移行を目指す。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 64101		事業名	DX推進事業			担当所属	総合政策課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	業務オンライン化等導入業務件数		件	・音声認識ソフトの運用・活用促進 ・AI-OCRの運用・活用促進 ・生成AIの運用・活用促進 ・電子申請システムの運用・機能拡充 ・DX推進に係る外部人材の活用（各種助言・支援、職員研修など）
	2025	予算	9,069	5,762	見込値	100		
		決算	7,515	5,026	実績値	437		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			行政手続等のオンライン化は、時間や場所に制限されることなく手続ができるようになり、市民の利便性向上につながることから、デジタル技術を活用した行政サービスの推進に寄与しているため、今後も継続する。また、オンライン化した手続の利用促進に向け、オンライン申請が可能な手続を一覧形式にまとめた電子申請ポータルサイトの充実を図るなど、分かりやすく、使いやすい形での情報発信に取り組んでいく。				

2	実行計画番号 64102		事業名	証明書コンビニ交付事業			担当所属	戸籍住民課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	証明書コンビニ交付件数		件	・各種証明書コンビニ発行に関する事務 ・マルチコピー機の移設 ・2025年度実績 住民票の写し 32,577件 印鑑登録証明書 24,508件 所得課税証明書 4,622件 戸籍全部事項証明書等 5,426件 戸籍の附票の写し 444件
	2025	予算	30,280	11,598	見込値	50,000		
		決算	29,483	13,643	実績値	67,577		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			総務省（地方公共団体情報システム機構）が構築し全国的に実施されている。全ての市民を対象とした、デジタル技術を用いた行政サービスであり、実績数も増加しており継続・拡充して実施していく必要がある。 また、庁内における更なる活用方法を検討していく。				

3	実行計画番号 64151		事業名	庁内LAN運用事業			担当所属	情報政策課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	内部管理事務		事業費（千円）	一般財源（千円）	LGWAN接続系ネットワーク内で適切に管理しているPCの台数		台	・行政情報ネットワークの運用管理（通信回線、利用者登録、機器更新・保守等） ・各種システムの運用保守（GW、GIS、ファイルサーバ 等） ・情報セキュリティ対策（研修・監査、インシデント対応訓練 等）
	2025	予算	161,006	151,998	見込値	1,800		
		決算	145,633	137,101	実績値	1,800		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

4	実行計画番号 64152		事業名	情報システム共通事業			担当所属	情報政策課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	内部管理事務		事業費（千円）	一般財源（千円）	個人番号利用事務系ネットワーク内で適切に管理しているPCの台数		台	・総合住民情報システムの維持管理 ・情報セキュリティ対策 ・システム用機器の一括借上及び保守 ・システム運用に関する総合的支援（年次切替、ユーザ・権限管理 等） ・標準システム導入に向けた総合的な調整（通信回線、ガバメントクラウドの確保 等）
	2025	予算	19,541	16,159	見込値	420		
		決算	16,988	12,529	実績値	420		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 64153		事業名	住民基本台帳ネットワーク事業				担当所属	戸籍住民課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					システム稼働日数	日	・法令等に基づく住民基本台帳ネットワークの運用（保守業務委託） ・住民基本台帳ネットワーク単独化運用の構築作業	
	2025	予算	19,042	17,734	見込値	295			
		決算	18,538	17,741	実績値	297			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
6	実行計画番号 64154		事業名	個人番号カード等交付事務				担当所属	戸籍住民課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	法令等に基づく事業					マイナンバーカード累計交付枚数	枚	・法令に基づくマイナンバーカードの交付・更新・記載内容の変更・再発行等に係る事務 ・2025年度発行枚数　28,596枚	
	2025	予算	86,708	1,221	見込値	200,000			
		決算	81,068	258	実績値	204,025			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	642	基本施策名	効果的な情報発信による市民との情報共有	
		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	みんなで支える　自分らしく生きるまち			
みんなの目標	行政に関する情報の入手や手続が容易になっている。			
基本施策の目的	市民が行政サービスを確実に利用できるように、効果的な情報の発信と共有に取り組みます。			
担当所属	情報政策課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	市ウェブサイトへのアクセス件数（年間）	万件	2,006	1,724	目標値	2,106	2,206	2,306	2,406
					実績値	571	525		
					達成状況	未達成	未達成		

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	37,591	35,750	36,842	36,401				
一般財源	33,966	33,220	33,217	33,323				

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2025年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	2023年度から2024年度に実績値が激減したのは、2024年3月に実施した市ウェブサイトの改修後にアクセス件数のカウント方法が変更になったことが大きな原因であるものの、2025年度には更に減少している。 しかしながら、現在のアクセス件数は、トップページから目的ページまでのすべての経由ページをカウントしており、アクティブユーザー数が約3万人増加している一方でアクセス件数が減少しているのは、ユーザーが二次元コードなどを活用して目的ページに直接アクセスしているためと考えられる。 これについては、広報すずかの記事などに二次元コードを記載したことにより、アクティブユーザーの増加及び目的ページへの直接アクセスが可能になったのではないかと考えている。 今後は、更なるアクセス数増加とウェブサイトにおいてページに引き留め、掘り下げるための工夫を検討していく必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、行政サービスに関する情報を市民と共有するために重要なツールであり、欠かせないものであることから、今後も目標達成に向けて継続していく。 その中で、各情報発信の手段については、現在の紙ベース広報、ウェブサイト、SNSといった複数の手段を活用しながら、時代の変化に対応したウェイト配分の微修正を継続的に行い、バランスの取れた広報体制を構築していく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 64201		事業名	広報発行事業				担当所属	情報政策課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	年間の発行総ページ数		頁	・広報すずかの発行 ・広報すずかの発行回数の見直しの検討及び変更に向けた各所への連絡・調整 ・新たな電子媒体の導入に向けた準備	
	2025	予算	25,438	22,908	見込値	412			
		決算	25,111	22,930	実績値	396			
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			広報活動に関する市民アンケート調査において、8割以上の方が広報すずかから市政情報を得ているという結果から情報発信手段として最も効果的であるため、発行を継続する。今後も、誰もが分かりやすく、読みやすい紙面にするため市民の意見などを参考に改善に取り組む。					
2	実行計画番号 64202		事業名	ウェブサイト運営事業				担当所属	情報政策課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	システム稼働日数		日	・ウェブサイトの運営 ・イベントカレンダーの充実化	
	2025	予算	4,554	3,459	見込値	365			
		決算	4,554	3,657	実績値	365			
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			ウェブサイトは広報すずかと同様に、市政情報を閲覧できる電子媒体であり、情報発信の即時性は社会のデジタル化が進む中で重要な役割を持っているため、今後も継続する。ウェブサイトの閲覧回数の減少が課題であり、広報すずかとウェブサイトを連携し、改善に努めていく。					
3	実行計画番号 64203		事業名	テレビ広報事業				担当所属	情報政策課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	放送した番組数		本	・テレビ広報「鈴鹿五感」の制作	
	2025	予算	3,053	3,053	見込値	12			
		決算	3,053	3,053	実績値	12			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			市の魅力を発信できる動画コンテンツであり、CNS及びYouTubeで放送することは、市民にとっては魅力の再発見であり、市外の方にとってはシティプロモーションとして効果が見込めるため今後も継続する。年数を重ねるごとにテーマが枯渇するため、様々な視点を持ち、魅力的なテーマを発掘し、本市の魅力を発信していく。					
4	実行計画番号 64204		事業名	コミュニティFM広報事業				担当所属	情報政策課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	放送した年間の情報件数		件	・ラジオ広報の制作	
	2025	予算	2,818	2,818	見込値	26			
		決算	2,818	2,818	実績値	26			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			運転中の自動車内や作業中の「ながら聴き」など、音声で流れるメディアとして有効な情報発信手段であるため、今後も継続する。本市の施策、制度等の情報、イベント情報など、さまざまな情報を発信する。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 64205		事業名	SNS広報事業			担当所属	情報政策課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	LINEでの年間情報発信件数（ごみの日情報を除く）		件	・公式LINE、Facebook、Xによる情報発信 ・各種イベントで周知チラシの配布、広報掲載による公式LINEの周知
	2025	予算	979	979	見込値		300	
		決算	865	865	実績値		360	
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			SNSでの情報発信は即時性があり効果的であるため、今後も継続する。また、公式LINEに関し、機能の拡充による利便性の向上及びイベント等における周知によって、登録者数の増加を図る。				
6	実行計画番号 64251		事業名	報道機関との連絡調整業務			担当所属	情報政策課
	分類				活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	内部管理事務		事業費（千円）	一般財源（千円）	提供した年間の資料件数		件	・報道関係者への資料提供及び連絡調整
	2025	予算	0	0	見込値		800	
		決算	0	0	実績値		566	
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

目次

議会費

番号	基本施策番号	基本施策名	ページ数	備考
80	999	—	2 ～ 3	

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号	事業名	議員報酬				担当所属	議事課	
	99951						2025年度活動実績		
	分類			活動指標	指標名	単位	・鈴鹿市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び法令等に基づき、議員報酬を支給		
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	報酬支払回数		回			
	2025 予算	163,239	163,239	見込値	12				
	2025 決算	163,173	163,173	実績値	12				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
2	実行計画番号	事業名	議員期末手当				担当所属	議事課	
	99952						2025年度活動実績		
	分類			活動指標	指標名	単位	・鈴鹿市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び法令等に基づき、期末手当を支給		
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	期末手当支払回数		回			
	2025 予算	65,693	65,693	見込値	2				
	2025 決算	65,693	65,693	実績値	2				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
3	実行計画番号	事業名	議員共済会負担金				担当所属	議事課	
	99953						2025年度活動実績		
	分類			活動指標	指標名	単位	・議員共済会負担金を支出		
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	負担金支払回数		回			
	2025 予算	45,556	45,556	見込値	1				
	2025 決算	45,556	45,556	実績値	1				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
4	実行計画番号	事業名	議会総務事業				担当所属	議事課	
	99954						2025年度活動実績		
	分類			活動指標	指標名	単位	・慶弔費支出 ・政務活動費支給 ・各種団体活動・要望活動等への出席		
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	各種団体活動・要望活動等への出席回数		回			
	2025 予算	23,831	23,825	見込値	10				
	2025 決算	19,752	19,752	実績値	10				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 99955		事業名	議事調査事業			担当所属	議事課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	内部管理事務				本会議及び委員会等の開催回数		回	・本会議を開催 ・5常任委員会を開催 ・1特別委員会を開催 ・議会運営委員会を開催 ・全員協議会を開催 ・各派代表者会議を開催 ・議員懇談会を開催
	2025	予算	10,008	9,911	見込値	140		
		決算	7,753	7,659	実績値	143		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

6	実行計画番号 99956		事業名	広報広聴事業			担当所属	議事課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度活動実績
	内部管理事務				議会だより発行回数		回	・議会だよりを5号（5/20、6/20、8/20、11/20、2/20）発行 ・本会議等について、CNSやYouTubeによるライブ中継と録画配信を実施 ・議会フェイスブックにより、本会議や常任委員会等の開催概要を発信 ・議会報告会として、小中学生と議員とのワークショップ（意見交換会）を実施
	2025	予算	12,782	12,782	見込値	5		
		決算	11,052	11,052	実績値	5		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							